

# 子ども・子育てに関するアンケート調査

令和5年度

掛川市



# 目次

<b>I 調査概要</b> .....	1
1. 調査目的 .....	1
2. 調査対象 .....	1
3. 調査方法 .....	1
4. 調査期間 .....	1
5. 回収状況 .....	1
6. この報告書の見方 .....	1
<b>II 調査結果 子ども・子育て支援に係る調査（未就学児用）</b> .....	3
1. お住まいの地域について .....	3
2. お子さんご家族の状況について .....	4
3. 子育てに関する意識などについて .....	7
4. 子どもの育つ環境について .....	14
5. 保護者の就労状況について .....	18
6. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について .....	22
7. 地域の子育て支援事業の利用状況について .....	29
8. 土曜・日曜・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について .....	34
9. 病気の際の対応について .....	38
10. 不定期の教育・保育事業や 宿泊を伴う一時預かり等の利用について .....	41
11. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上） .....	45
<b>III 調査結果 子ども・子育て支援に係る調査（小学生用）</b> .....	49
1. お住まいの地域について .....	49
2. お子さんご家族の状況について .....	49
3. 子育てに関する意識などについて .....	53
4. 子どもの育つ環境について .....	60
5. 保護者の就労状況について .....	64
6. 地域の子育て支援事業の利用状況について .....	68
7. 放課後の過ごし方について .....	71
<b>IV 調査結果 子どもの貧困対策に係る調査（保護者用）</b> .....	77
1. あなたとお子さんの関係について .....	77
2. あなたのことについて .....	77
3. あなたとお子さんの世帯について .....	79
4. お子さんのことについて .....	86
5. あなたのことについて .....	97
6. 経済的な状況について .....	107
7. 必要な支援等について .....	111
<b>V 調査結果 子どもの貧困対策に係る調査（こども用）</b> .....	119
1. あなたのことについて .....	119
2. あなたのふだんの生活について .....	122
<b>VI 調査結果 こども・若者に係る調査（16～39歳用）</b> .....	153
1. あなた自身のことについて .....	153
2. あなたの世帯について .....	156
3. あなたの日常や思い（考え）について .....	158
4. あなたの家族や親族、交友関係について .....	171
5. あなたの居場所について .....	174
6. 悩みや心配ごとについて .....	175
7. 結婚・こどもについて .....	179
8. あなたの価値観や将来について .....	186



# I 調査概要



# I 調査概要

## 1. 調査目的

「第2期掛川市子ども・子育て支援事業計画」の期間終了にあたり、市民の子育ての環境、教育・保育・子育て支援の現在の利用状況および今後の利用希望などを把握し、新たな計画を策定する際の基礎資料とするために実施しました。

## 2. 調査対象

未就学児用調査	掛川市に在住の就学前児童のいる家庭
小学生用調査	掛川市に在住の小学校1～3年生のいる家庭
保護者用調査	掛川市に在住の小学5年生・中学2年生の保護者
こども用調査	掛川市に在住の小学5年生・中学2年生
16～39歳調査	掛川市に在住の16～39歳

## 3. 調査方法

郵送配付・Web回収

## 4. 調査期間

令和6年2月9日（金）～令和6年2月29日（木）

## 5. 回収状況

	発送数	有効回収数	有効回収率
未就学児用調査	1,500件	770件	51.3%
小学生用調査	3,066件	1,843件	60.1%
保護者用調査	2,180件	1,019件	46.7%
こども用調査	2,180件	1,019件	46.7%
16～39歳調査	1,500件	431件	28.7%

## 6. この報告書の見方

※回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。

※百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。  
このため、百分率の合計が100%にならないことがあります。

※1つの質問に2つ以上答えられる“MA（複数回答可能）”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合があります。

※選択肢の文言が長い設問は、グラフや表で一部省略していることがあります。





## Ⅱ 調査結果

### 子ども・子育て支援に係る調査（未就学児用）

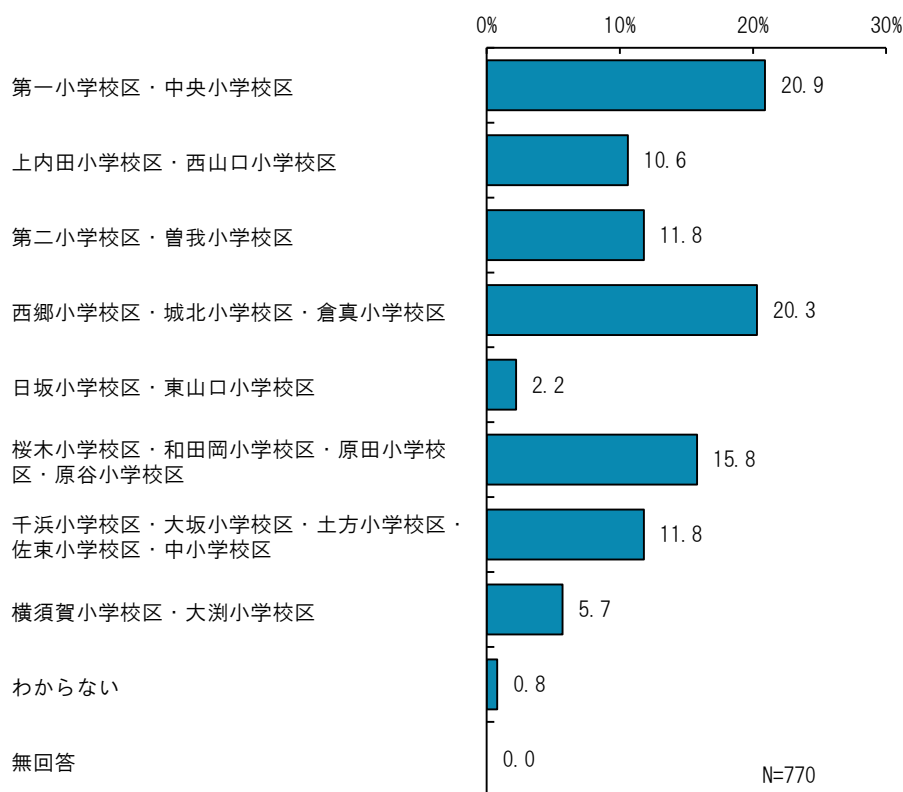


## II 調査結果 子ども・子育て支援に係る調査（未就学児用）

### 1. お住まいの地域について

#### (1) 居住地区

(SA) Q1 お住まいの地区を教えてください。

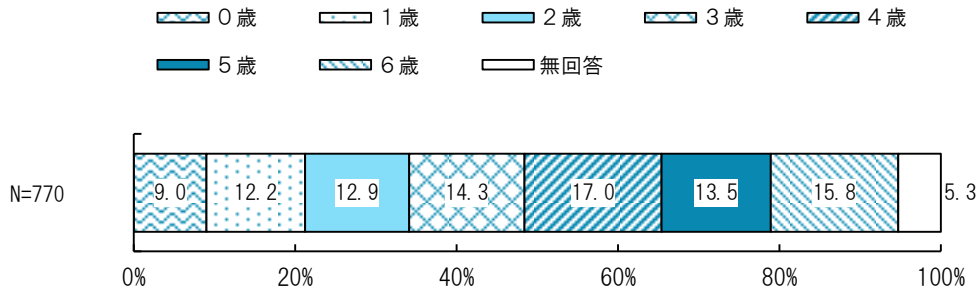


居住地区は、「第一小学校区・中央小学校区」が20.9%と最も多く、次いで「西郷小学校区・城北小学校区・倉真小学校区」が20.3%、「桜木小学校区・和田岡小学校区・原田小学校区・原谷小学校区」が15.8%などとなっています。

## 2. お子さんとご家族の状況について

### (2) 子どもの年齢 (2024年4月1日時点)

(SA) Q2 未就学児のお子さんの生年月を教えてください。

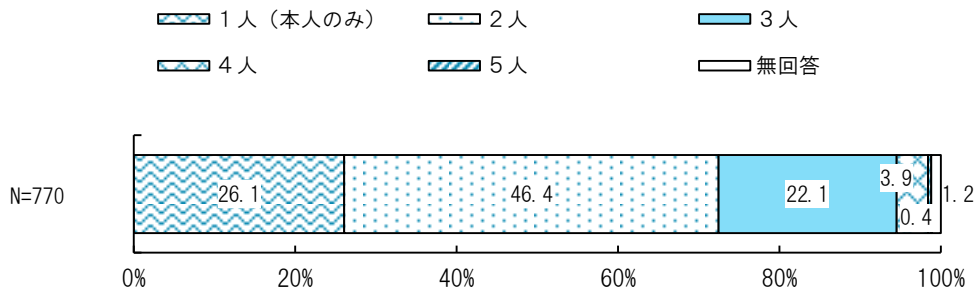


子どもの年齢 (2024年4月1日時点) は、「4歳」が17.0%と最も多く、次いで「6歳」が15.8%、「3歳」が14.3%などとなっています。

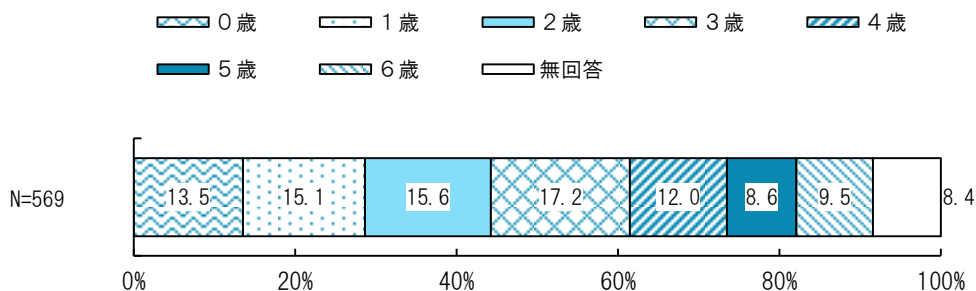
### (3) きょうだいの状況

(SA) Q3 きょうだいは何人いますか。本調査対象のお子さんを含めた人数をお答えください。末子の方の生年月をご記入ください。

#### ◆きょうだいの人数



#### ◆末子の年齢 (2024年4月1日時点) ※子ども1人を除く

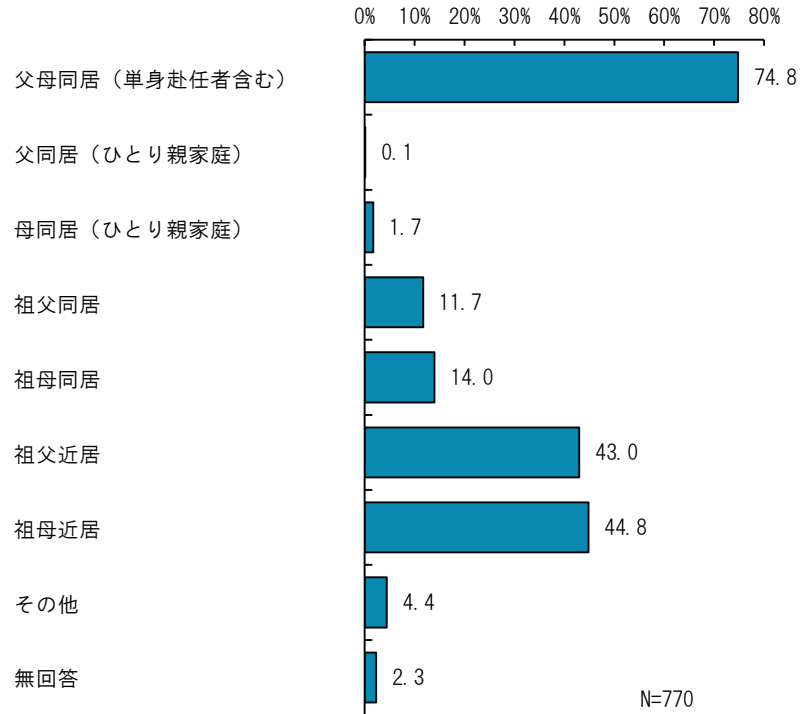


きょうだいの人数は、「2人」が46.4%と最も多く、次いで「1人 (本人のみ)」が26.1%、「3人」が22.1%などとなっています。

末子の年齢 (2024年4月1日時点) は、「3歳」が17.2%と最も多く、次いで「2歳」が15.6%、「1歳」が15.1%などとなっています。

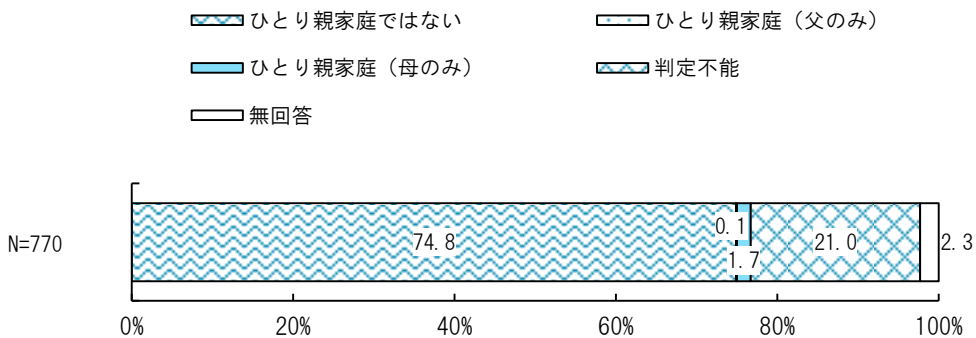
**(4) 同居・近居の状況**

(MA) Q4 同居・近居(普段よく使う交通手段で概ね30分以内程度で行き来できる範囲)の状況を教えてください。



同居・近居の状況は、「父母同居 (単身赴任者含む)」が74.8%と最も多く、次いで「祖母近居」が44.8%、「祖父近居」が43.0%などとなっています。

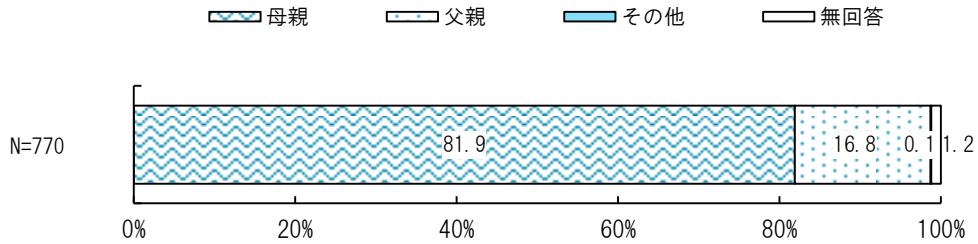
< ひとり親家庭状況 >



ひとり親家庭状況は、「ひとり親家庭ではない」が74.8%、「ひとり親家庭 (父のみ)」が0.1%、「ひとり親家庭 (母のみ)」が1.7%、「判定不能」が21.0%となっています。

## (5) 回答者

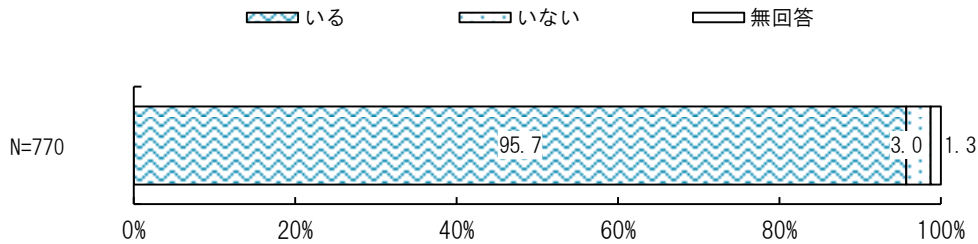
(SA) Q5 回答いただいている方を教えてください。



回答者は、「母親」が81.9%、「父親」が16.8%などとなっています。

## (6) 回答者の配偶者

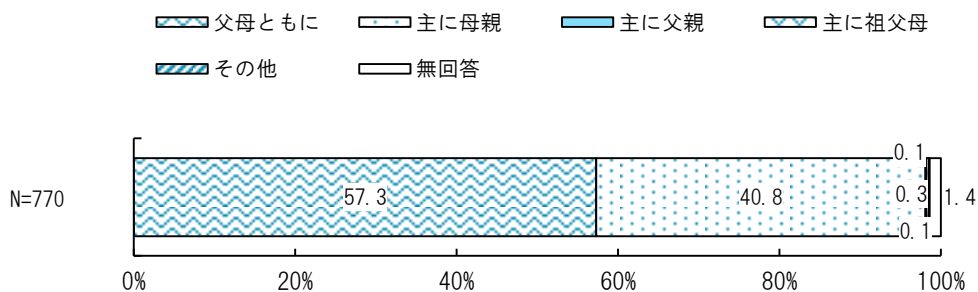
(SA) Q6 回答いただいている方の配偶者の有無を教えてください。



回答者の配偶者は、「いる」が95.7%、「いない」が3.0%となっています。

## (7) 子育てを主に行っている人

(SA) Q7 子育てを主に行っているのはどなたですか。



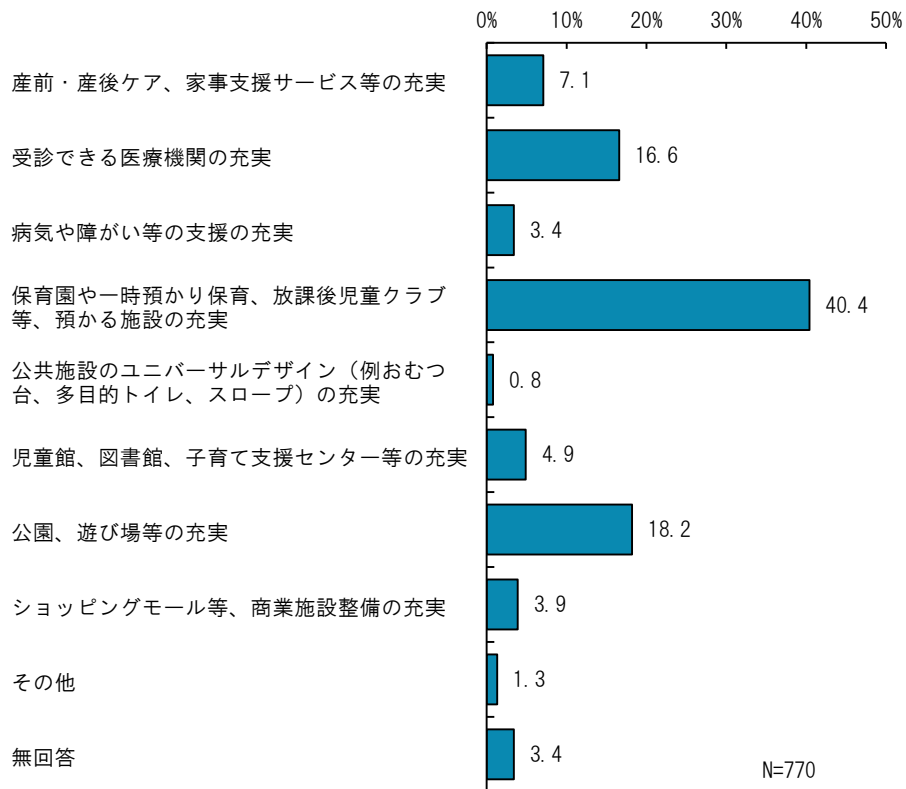
子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が57.3%と最も多く、次いで「主に母親」が40.8%、「主に祖父母」が0.3%などとなっています。

### 3. 子育てに関する意識などについて

#### (8) 子育てで最も必要と思うこと

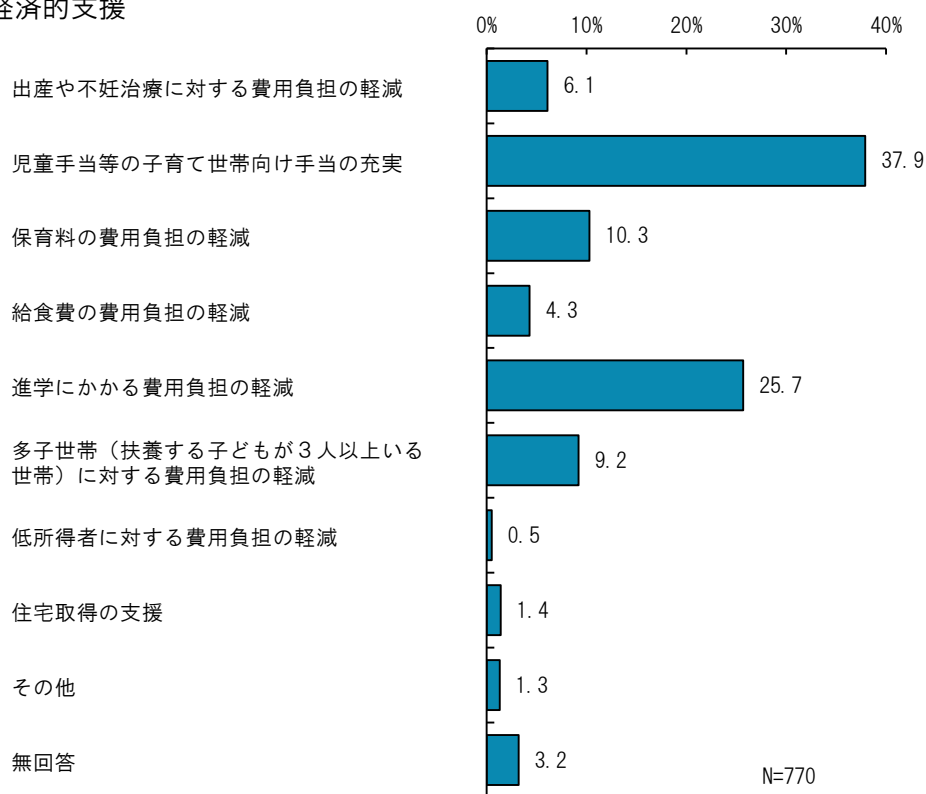
(SA) Q8 子育てで最も必要と思うことを各項目で1つ選択してください。

##### ①環境の充実



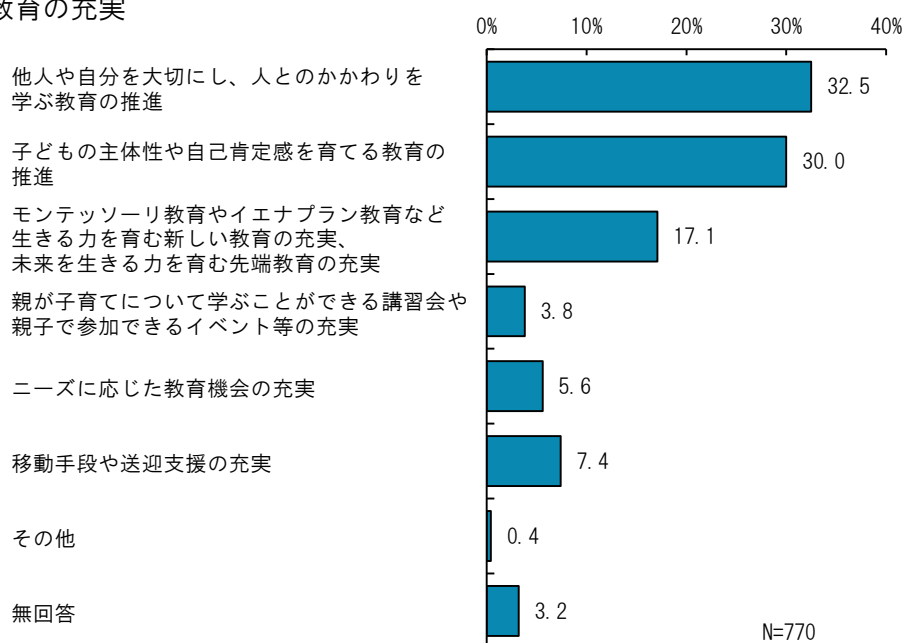
環境の充実は、「保育園や一時預かり保育、放課後児童クラブ等、預かる施設の充実」が40.4%と最も多く、次いで「公園、遊び場等の充実」が18.2%、「受診できる医療機関の充実」が16.6%などとなっています。

## ②経済的支援



経済的支援は、「児童手当等の子育て世帯向け手当の充実」が37.9%と最も多く、次いで「進学にかかる費用負担の軽減」が25.7%、「保育料の費用負担の軽減」が10.3%などとなっています。

## ③教育の充実

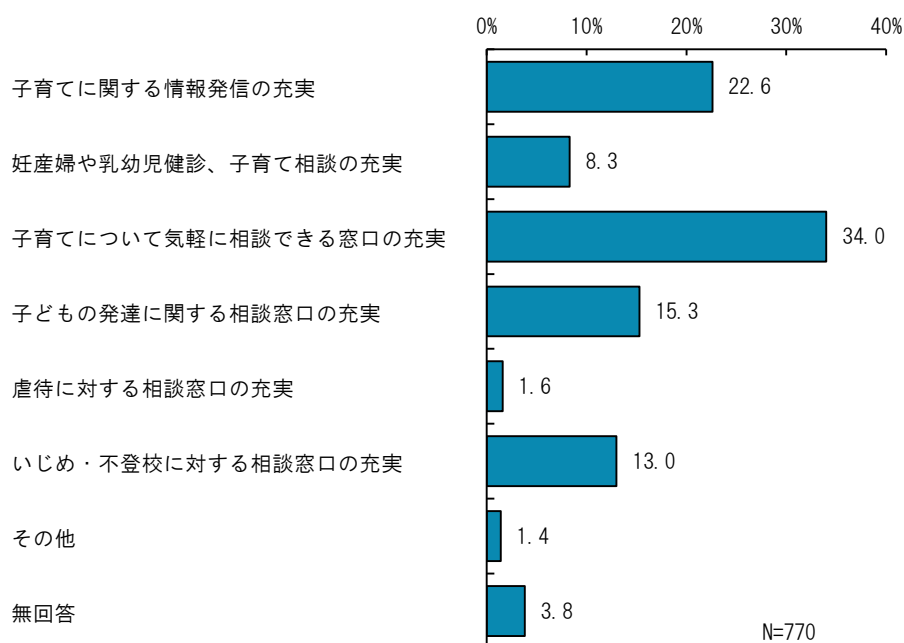


※選択肢を一部省略している。

教育の充実は、「他人や自分を大切にし、人とのかかわりを学ぶ教育の推進」が32.5%と最も多く、次いで「子どもの主体性や自己肯定感を育てる教育の推進」が30.0%、「モンテッソーリ教育やイエナプラン教育など生きる力を育む新しい教育の充実、未来を生きる力を育む先端教育の充実」が17.1%などとなっています。

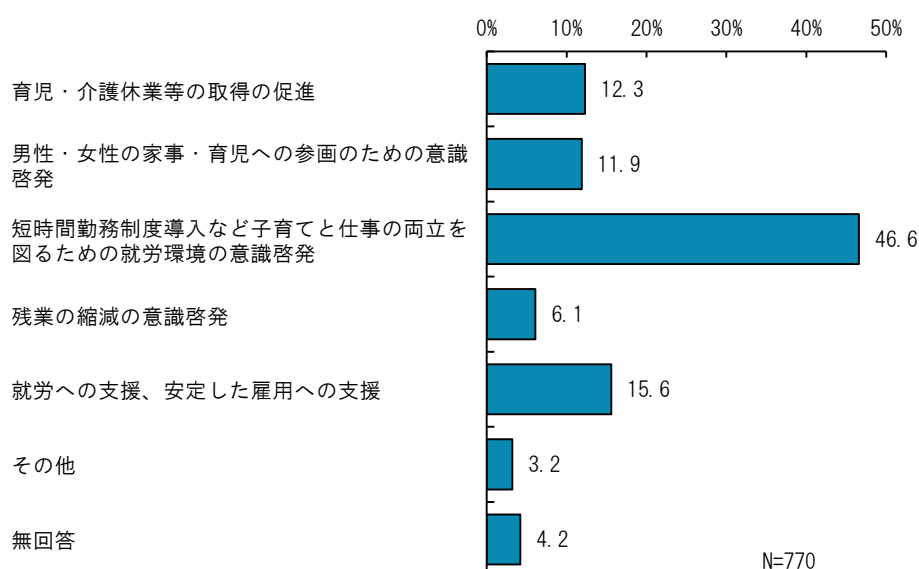


④相談機関の充実



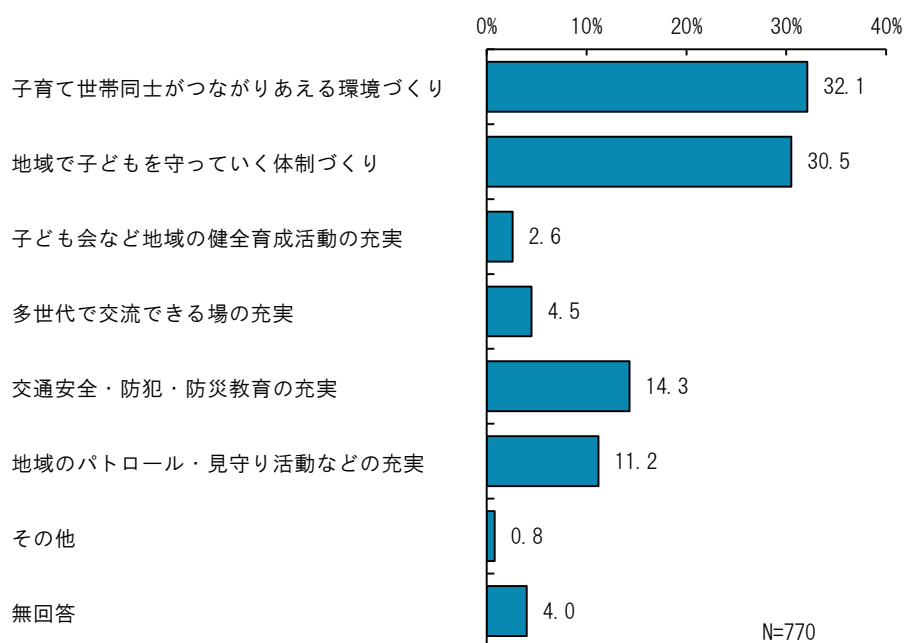
相談機関の充実は、「子育てについて気軽に相談できる窓口の充実」が34.0%と最も多く、次いで「子育てに関する情報発信の充実」が22.6%、「子どもの発達に関する相談窓口の充実」が15.3%などとなっています。

⑤子育てと仕事の両立



子育てと仕事の両立は、「短時間勤務制度導入など子育てと仕事の両立を図るための就労環境の意識啓発」が46.6%と最も多く、次いで「就労への支援、安定した雇用への支援」が15.6%、「育児・介護休業等の取得の促進」が12.3%などとなっています。

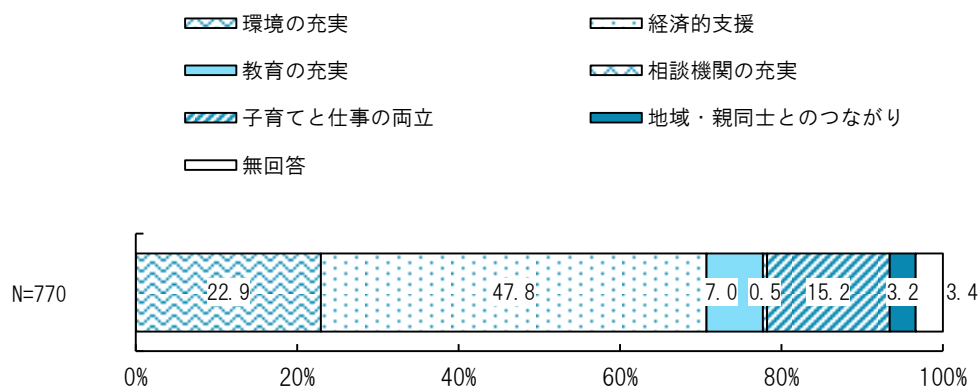
### ⑥地域・親同士とのつながり



地域・親同士とのつながりは、「子育て世帯同士がつながりあえる環境づくり」が32.1%と最も多く、次いで「地域で子どもを守っていく体制づくり」が30.5%、「交通安全・防犯・防災教育の充実」が14.3%などとなっています。

### Q8-1 子育てで最も必要と思う項目

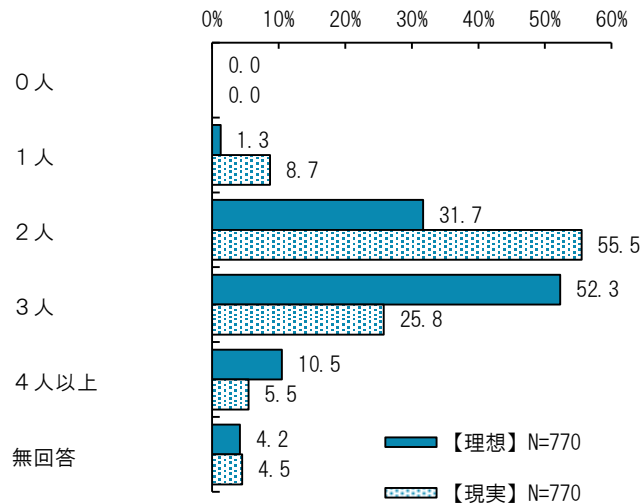
(SA) Q8-1 項目の中で、最も必要と思う項目を1つ選択してください。



子育てで最も必要と思う項目は、「経済的支援」が47.8%と最も多く、次いで「環境の充実」が22.9%、「子育てと仕事の両立」が15.2%などとなっています。

### (9) 理想の子どもの人数・子育て可能な子どもの人数

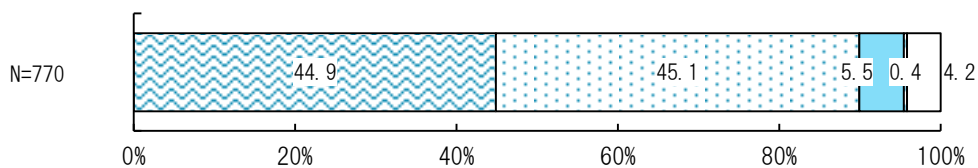
(SA) Q9 理想の子どもの人数は何人ですか。また、現在いる子どもを含めて、子育てが可能と思われる子どもの人数は何人ですか。



理想の子どもの人数は、「3人」が52.3%と最も多く、次いで「2人」が31.7%、「4人以上」が10.5%などとなっています。

子育て可能な子どもの人数は、「2人」が55.5%と最も多く、次いで「3人」が25.8%、「1人」が8.7%などとなっています。

#### < 子どもの数の理想と現実 >

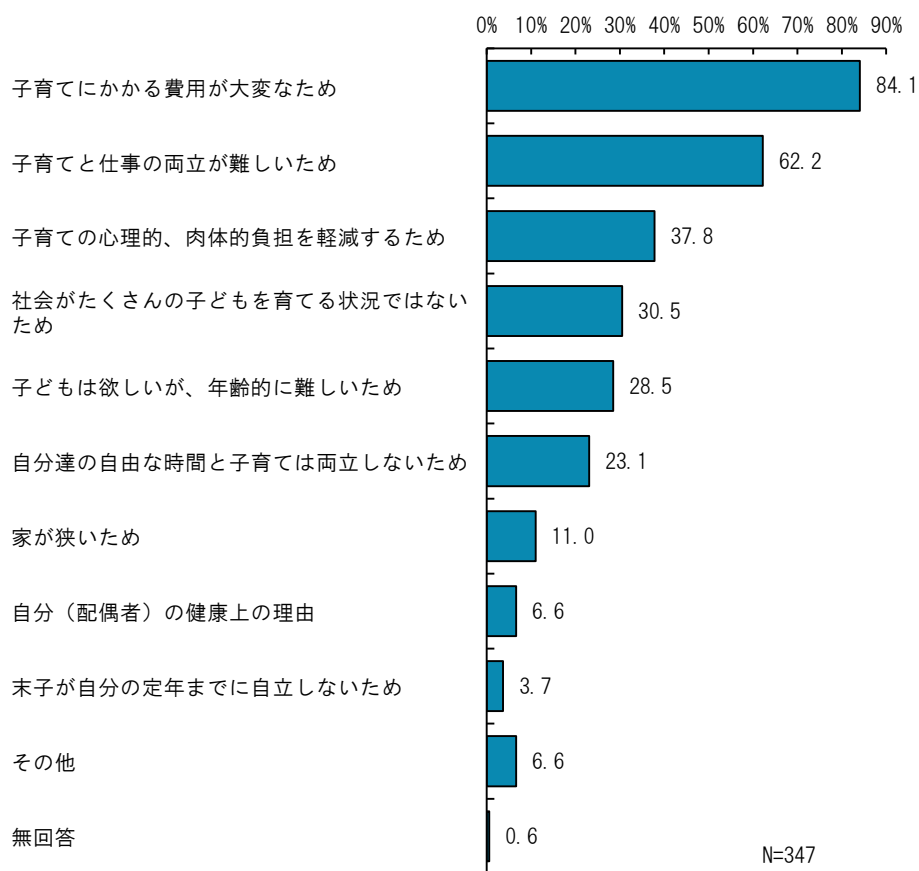


子どもの数の理想と現実には、「希望と現実が同じ」が44.9%、「希望より現実は少ない」が45.1%、「希望より現実が多い」が5.5%、「希望か現実のいずれかが未記入」が0.4%となっています。

### Q9-1 理想の子どもの人数よりも子育て可能な子どもの人数が少ない理由

※Q9で「希望より現実が少ない」人のみ

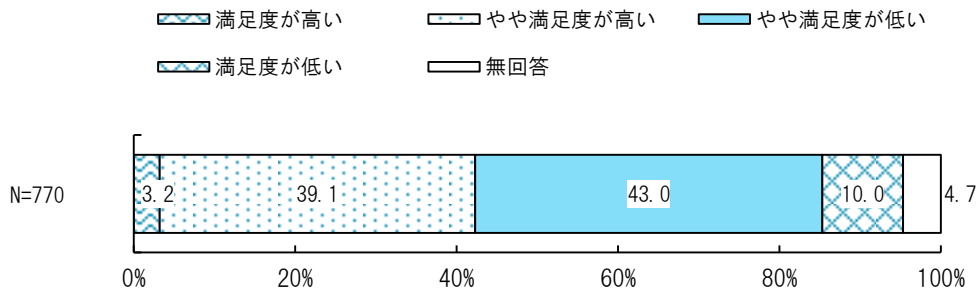
(MA) Q9-1 理想の子どもの人数よりも、子育て可能な子どもの人数が少ない理由は何ですか。



理想の子どもの人数よりも子育て可能な子どもの人数が少ない理由は、「子育てにかかる費用が大変なため」が84.1%と最も多く、次いで「子育てと仕事の両立が難しいため」が62.2%、「子育ての心理的、肉体的負担を軽減するため」が37.8%などとなっています。

### (10) 掛川市の子育ての環境や支援への満足度

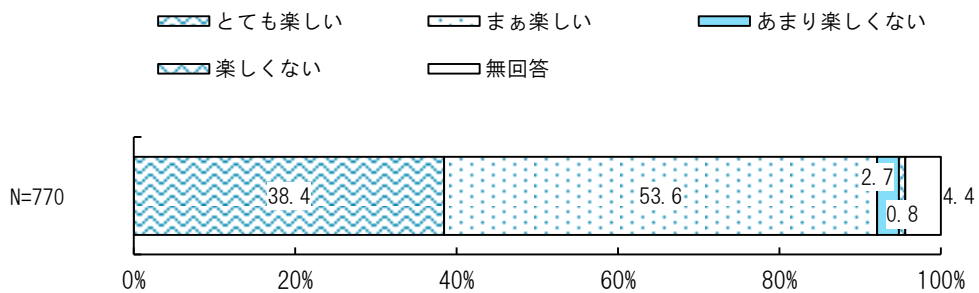
(SA) Q10 掛川市の子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。



掛川市の子育ての環境や支援への満足度は、「満足度が高い」が3.2%、「やや満足度が高い」が39.1%、「やや満足度が低い」が43.0%、「満足度が低い」が10.0%となっています。

### (11) 子育ての感じ方

(SA) Q11 子育てをどのように感じていますか。現在のお気持ちをお答えください。

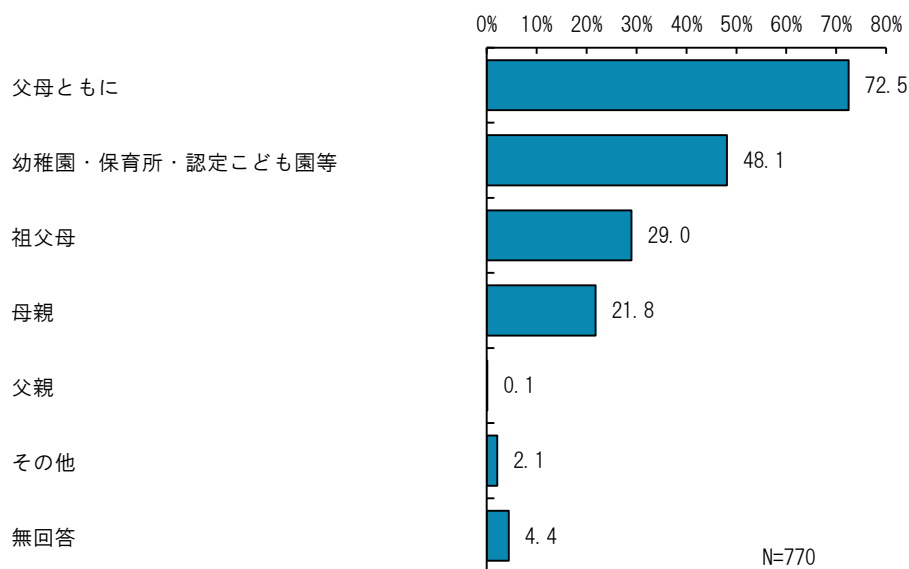


子育ての感じ方は、「とても楽しい」が38.4%、「まあ楽しい」が53.6%、「あまり楽しくない」が2.7%、「楽しくない」が0.8%となっています。

## 4. 子どもの育つ環境について

### (12) 子育てに日常的に関わっている人（施設）

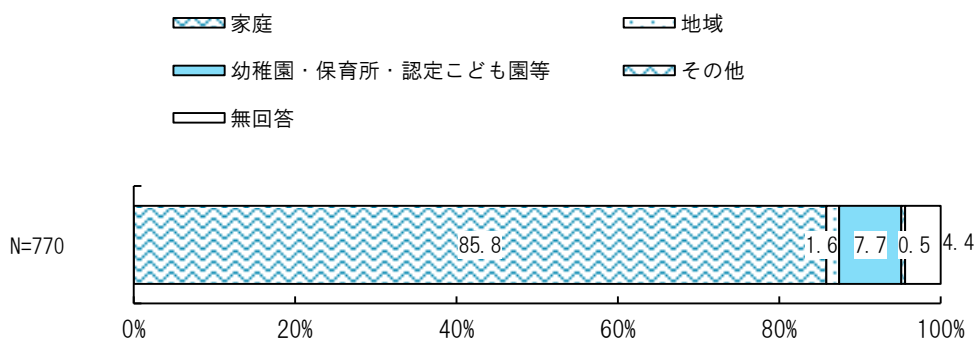
(MA) Q12 子育てに日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。



子育てに日常的に関わっている人（施設）は、「父母ともに」が72.5%と最も多く、次いで「幼稚園・保育所・認定こども園等」が48.1%、「祖父母」が29.0%などとなっています。

### (13) 子育てにもっとも影響すると思われる環境

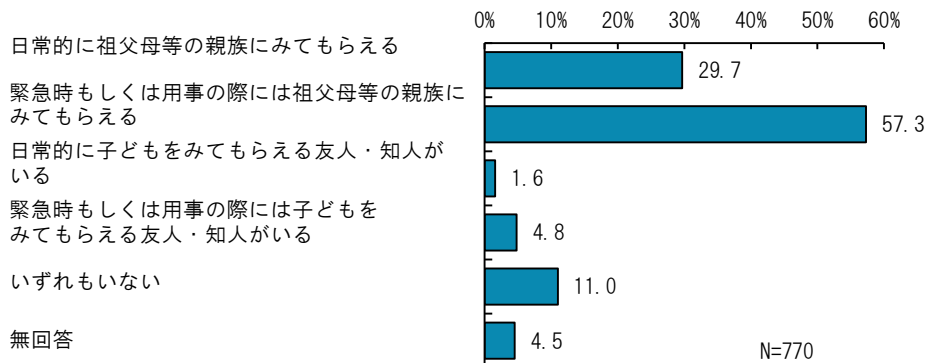
(SA) Q13 子育てに、もっとも影響すると思われる環境は何ですか。



子育てにもっとも影響すると思われる環境は、「家庭」が85.8%、「地域」が1.6%、「幼稚園・保育所・認定こども園等」が7.7%などとなっています。

## (14) 日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無

(MA) Q14 日頃、みてもらえる親族・知人はいますか。



日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.3%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が29.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が11.0%などとなっています。また、「いずれもない」が11.0%となっています。

### Q14-1、Q14-2 子どもをみてもらっている状況

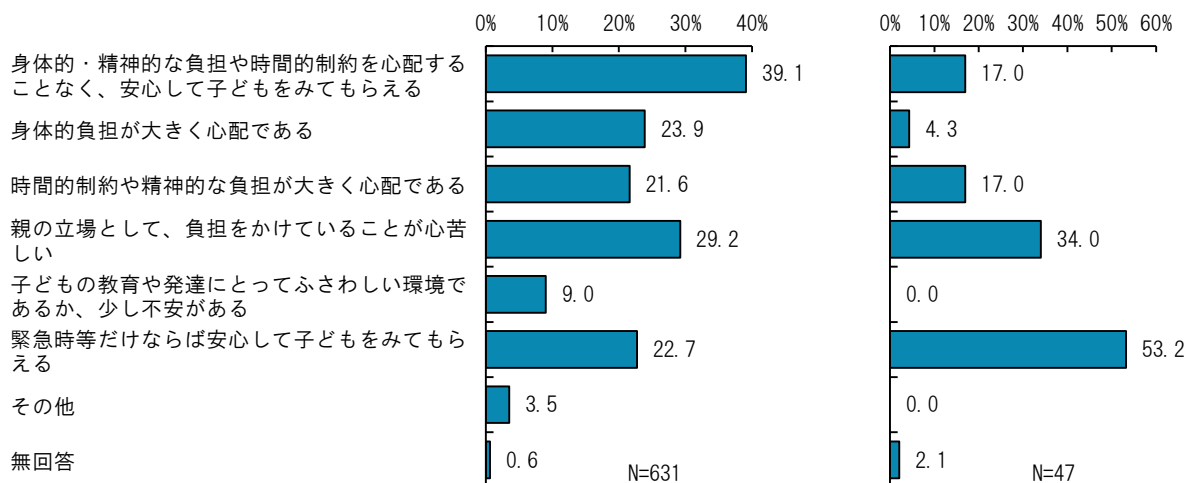
※Q14で「日常的にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際にはみてもらえる」人のみ

(MA) Q14-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況を教えてください。

(MA) Q14-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況を教えてください。

#### ◆祖父母等に依頼するとき

#### ◆友人・知人に依頼するとき



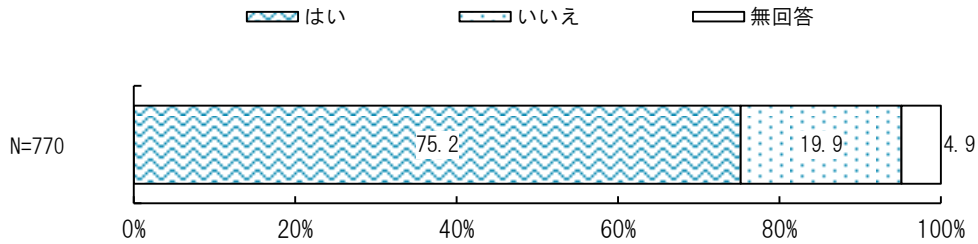
※選択肢を一部省略している。

祖父母等に依頼するときは、「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が39.1%と最も多く、次いで「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が29.2%、「身体的負担が大きく心配である」が23.9%などとなっています。

友人・知人に依頼するときは、「緊急時等だけならば安心して子どもをみてもらえる」が53.2%と最も多く、次いで「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が34.0%、「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が17.0%などとなっています。

## (15) 子育てをする上で家族以外で相談できる人の有無

(SA) Q15 子育てをする上で、家族以外で気軽に相談できる人はいますか。

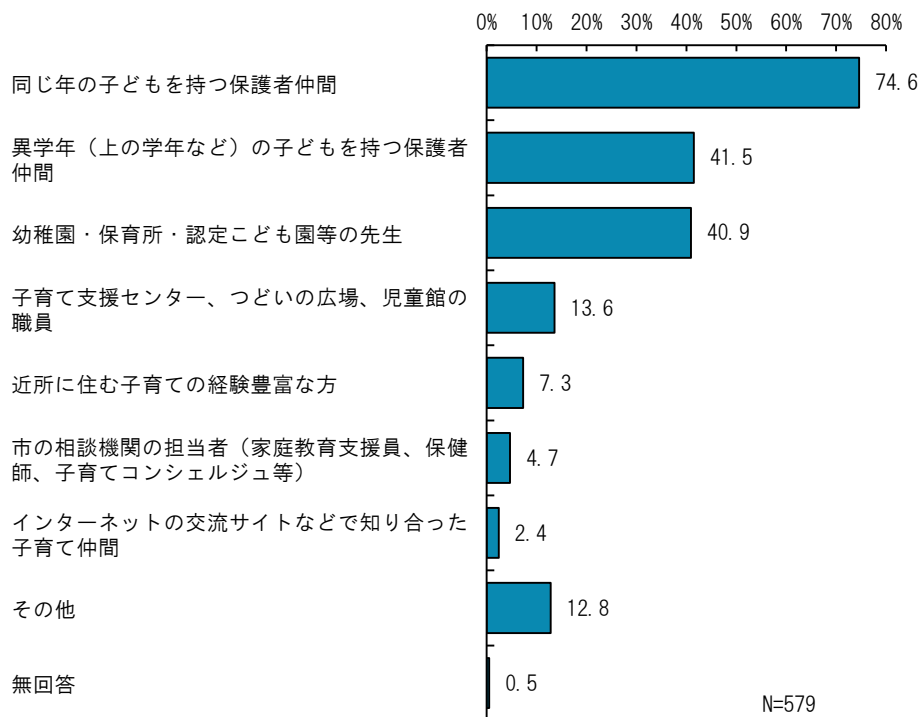


子育てをする上で家族以外で相談できる人の有無は、「はい」が75.2%、「いいえ」が19.9%となっています。

### Q15-1 子育てに関して家族以外で気軽に相談できる人

※Q15で「はい」の人のみ

(MA) Q15-1 子育てに関して、家族以外で気軽に相談できる方は、誰ですか。



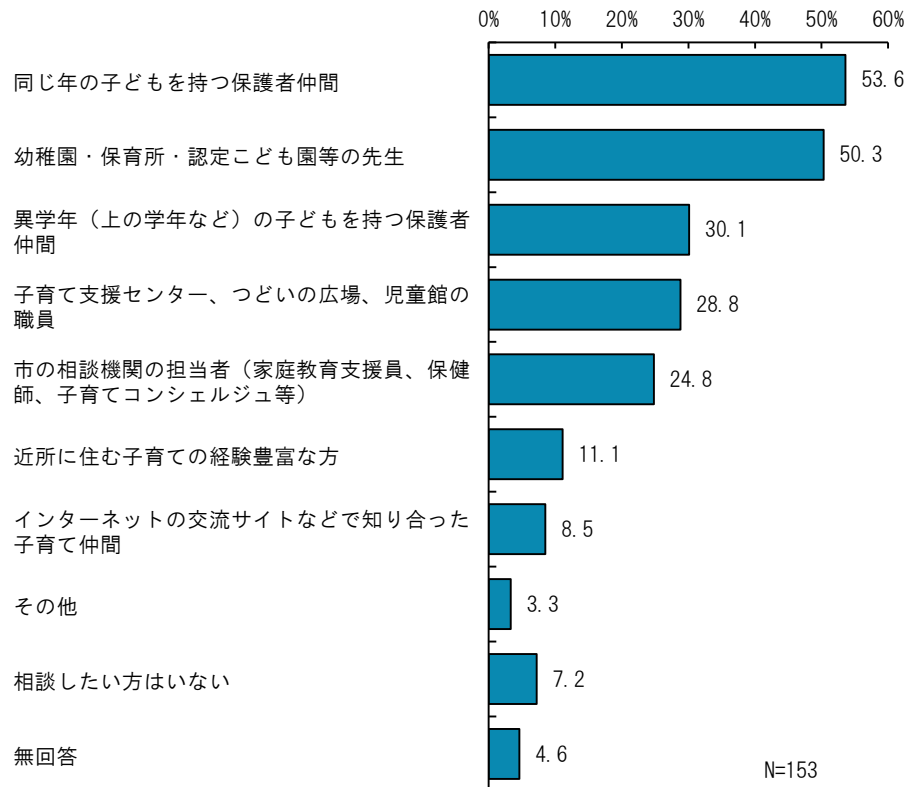
子育てに関して家族以外で気軽に相談できる人は、「同じ年の子どもを持つ保護者仲間」が74.6%と最も多く、次いで「異学年（上の学年など）の子どもを持つ保護者仲間」が41.5%、「幼稚園・保育所・認定こども園等の先生」が40.9%などとなっています。



Q15-2 家族以外で子育てについて相談したい人

※Q15で「いいえ」の人のみ

(MA) Q15-2 家族以外で子育てについて相談をするならどのような方が良いですか。

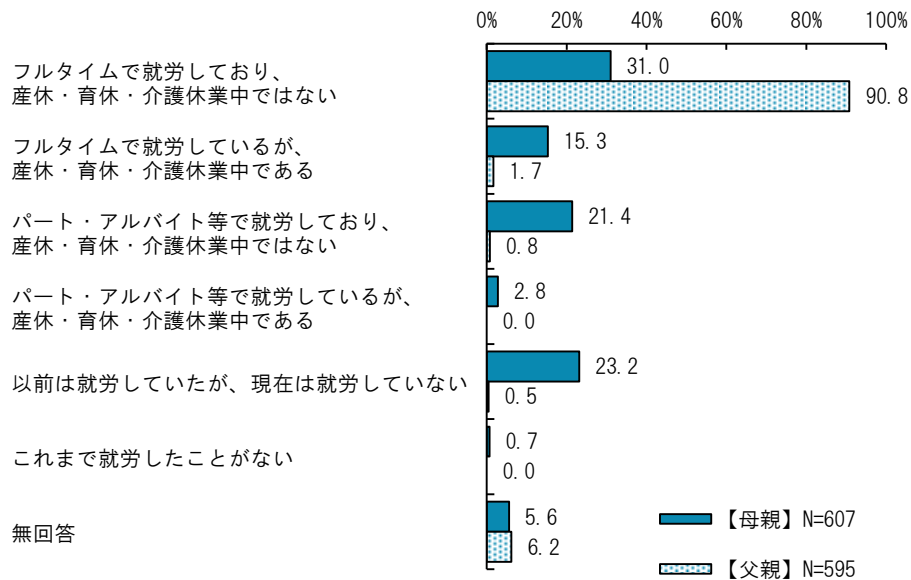


家族以外で子育てについて相談したい人は、「同じ年の子どもを持つ保護者仲間」が53.6%と最も多く、次いで「幼稚園・保育所・認定こども園等の先生」が50.3%、「異学年（上の学年など）の子どもを持つ保護者仲間」が30.1%などとなっています。

## 5. 保護者の就労状況について

### (16) 保護者の就労状況

(SA) Q16 保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。



※選択肢を一部省略している。

母親：就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が31.0%と最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が23.2%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が21.4%などとなっています。

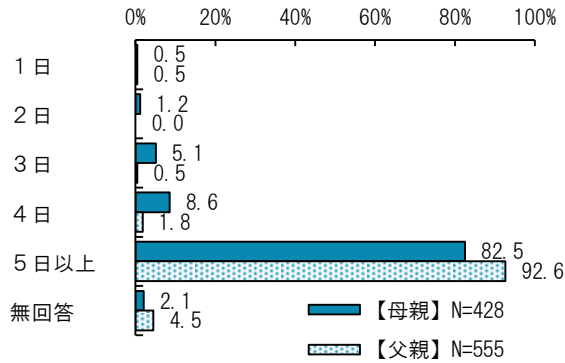
父親：就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が90.8%と最も多く、次いで「フルタイムで就労しているが、産休・介護休業中である」が1.7%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・介護休業中ではない」が0.8%などとなっています。

Q16-1、Q16-2 就労日数、就労時間、家を出る時刻、帰宅時刻

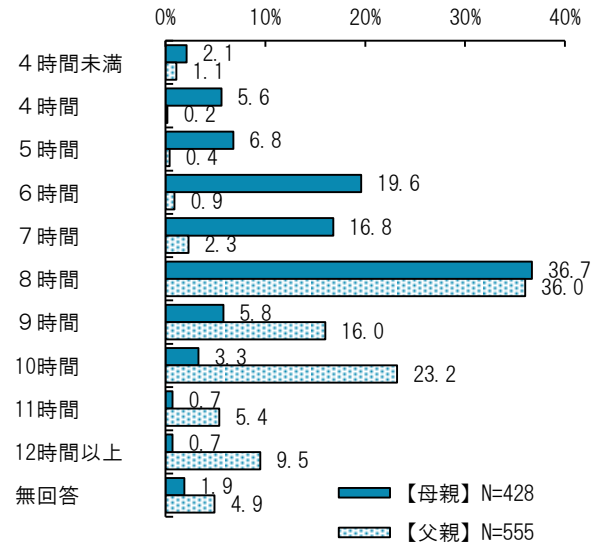
※Q16で「フルタイム、パート・アルバイト等で働いている」人のみ

(SA) Q16-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む、休憩休息時間含まない）」をお答えください。

◆ 1週当たりの就労日数

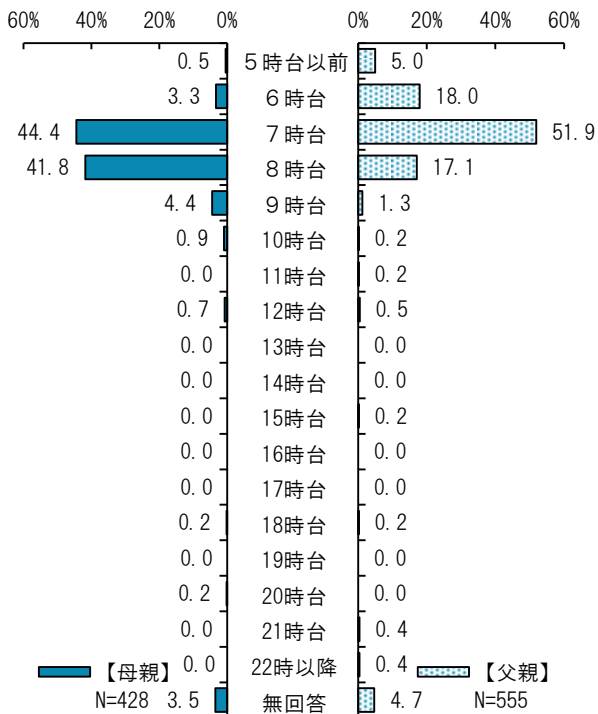


◆ 1日当たりの就労時間

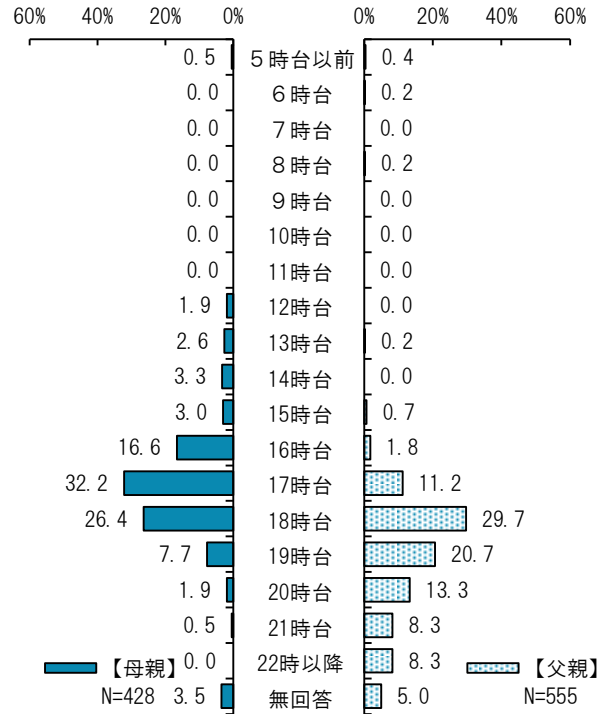


(SA) Q16-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

◆ 家を出る時刻



◆ 帰宅時刻



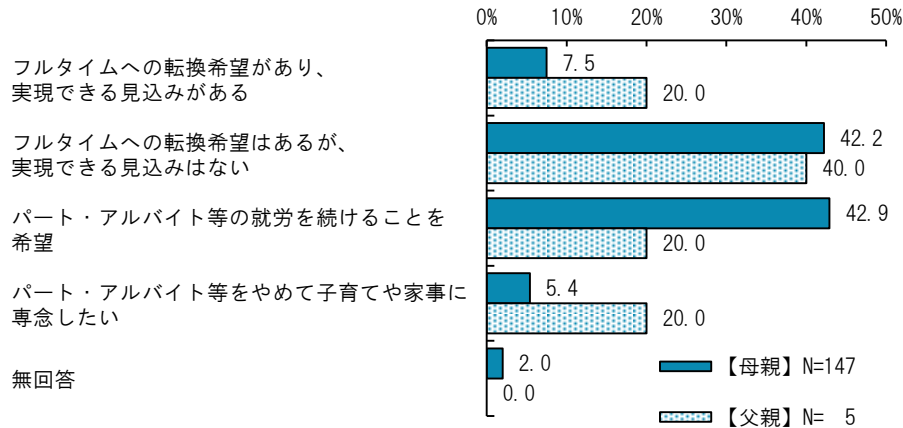
母親：就労日数は、「5日以上」が82.5%と最も多くなっています。就労時間は、「8時間」が36.7%と最も多くなっています。家を出る時刻は、「7時台」が44.4%と最も多くなっています。帰宅時刻は、「17時台」が32.2%と最も多くなっています。

父親：就労日数は、「5日以上」が92.6%と最も多くなっています。就労時間は、「8時間」が36.0%と最も多くなっています。家を出る時刻は、「7時台」が51.9%と最も多くなっています。帰宅時刻は、「18時台」が29.7%と最も多くなっています。

## Q17 フルタイムへの転換希望

※Q16で「パート・アルバイト等で働いている」人のみ

(SA) Q17 フルタイムへの転換希望はありますか。



※選択肢を一部省略している。

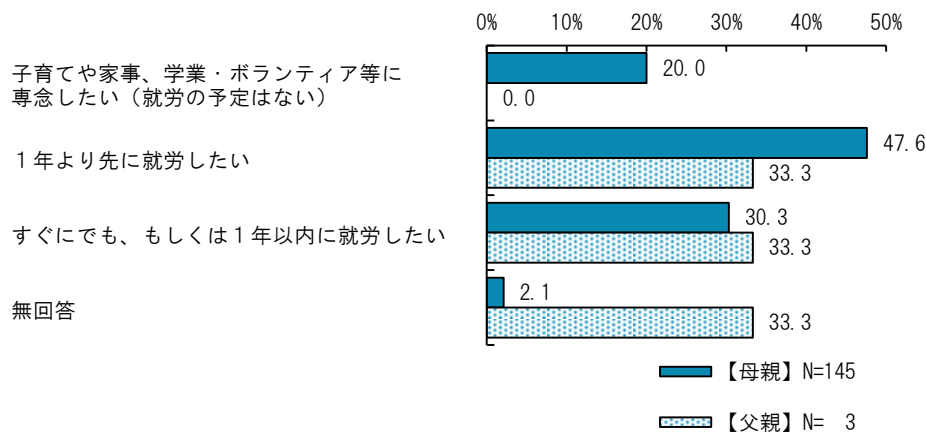
母親：フルタイムへの転換希望は、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が7.5%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が42.2%、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が42.9%、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が5.4%となっています。

父親：フルタイムへの転換希望は、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が20.0%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が40.0%、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が20.0%、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が20.0%となっています。

## Q18 就労希望

※Q16で「就労していない」人のみ（※父親は件数が少ないためコメントを割愛する）

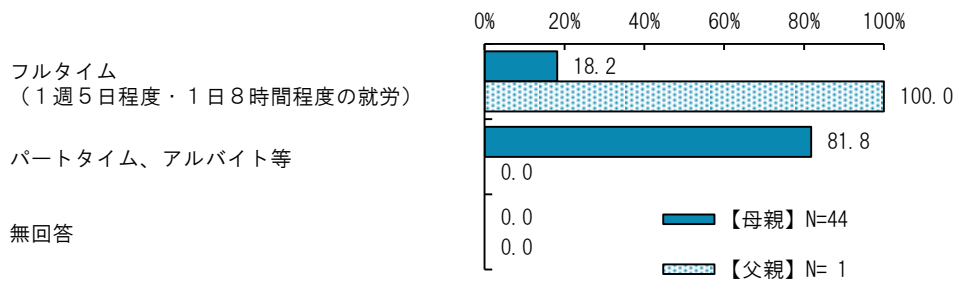
(SA) Q18 就労したいという希望はありますか。希望する就労形態を教えてください。



母親：就労希望は、「子育てや家事、学業・ボランティア等に専念したい（就労の予定はない）」が20.0%、「1年より先に就労したい」が47.6%、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が30.3%となっています。

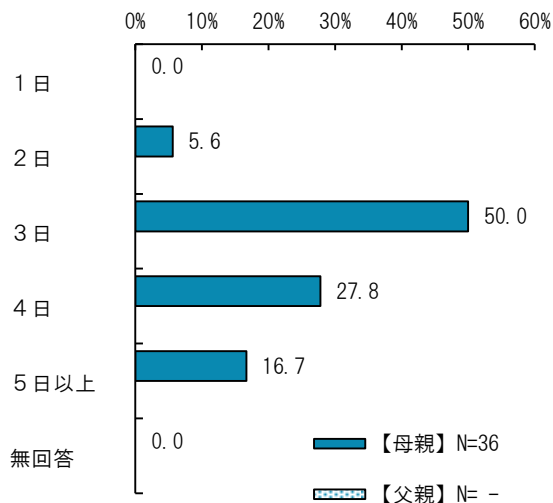
「1年より先に就労したい」と答えた方の就労希望時期の末子年齢は、「3～5歳」が56.5%と最も多く、次いで「6～8歳」が20.3%、「9～11歳」が10.1%などとなっています。

◆希望する就労形態

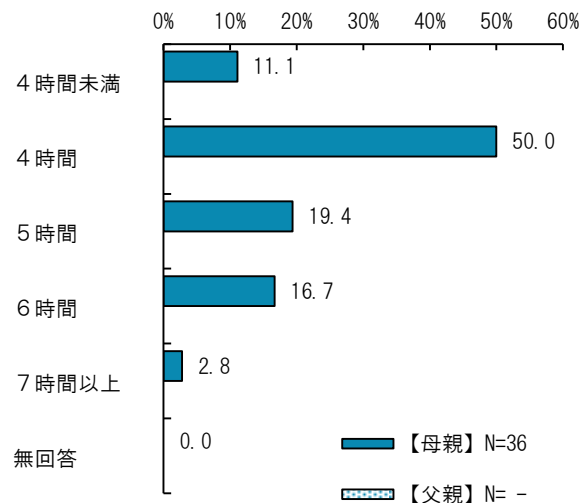


母親：希望する就労形態は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が18.2%、「パートタイム、アルバイト等」が81.8%となっています。

◆希望する1週当たりの就労日数



◆希望する1日当たりの就労時間



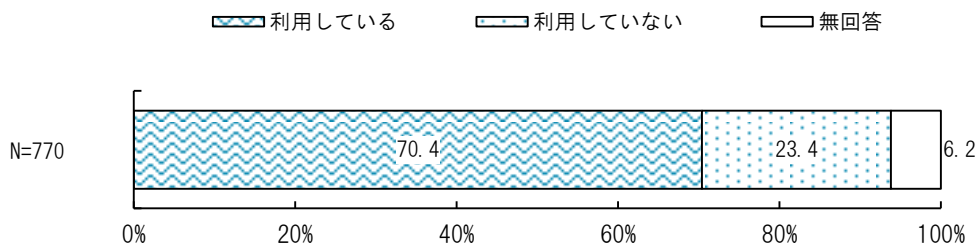
母親：希望就労日数は、「3日」が50.0%と最も多く、次いで「4日」が27.8%、「5日以上」が16.7%などとなっています。

希望就労時間は、「4時間」が50.0%と最も多く、次いで「5時間」が19.4%、「6時間」が16.7%などとなっています。

## 6. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

### (17) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

(SA) Q19 現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。

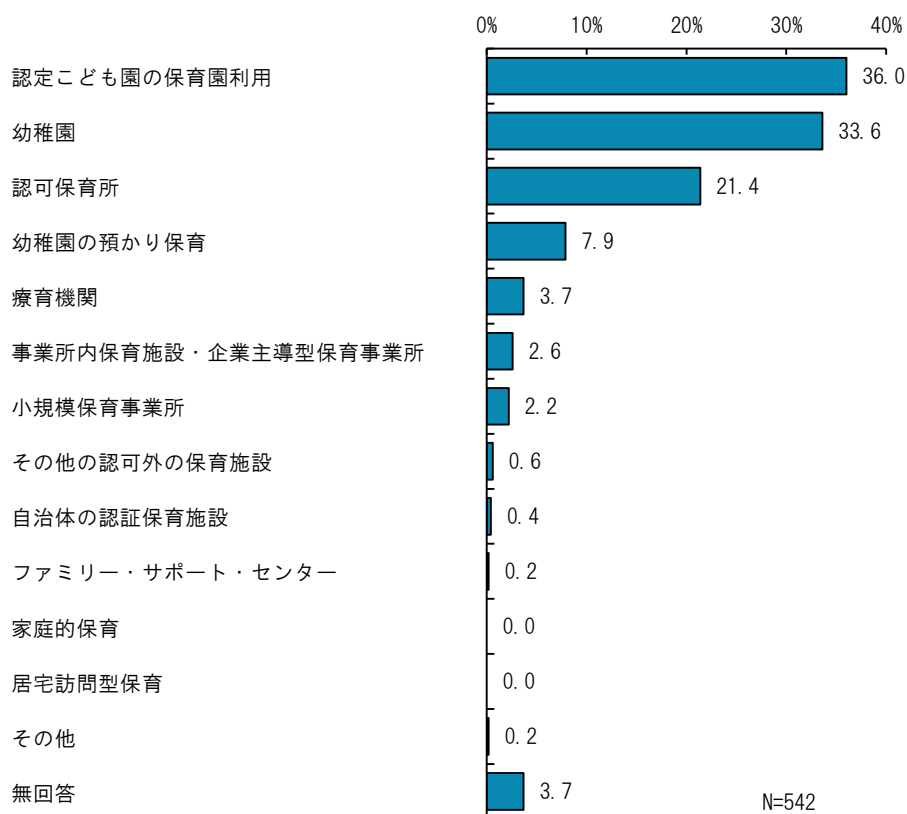


平日の定期的な教育・保育事業の利用状況は、「利用している」が70.4%、「利用していない」が23.4%となっています。

#### Q19-1 定期的に利用している教育・保育事業

※Q19で「利用している」人のみ

(MA) Q19-1 平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。



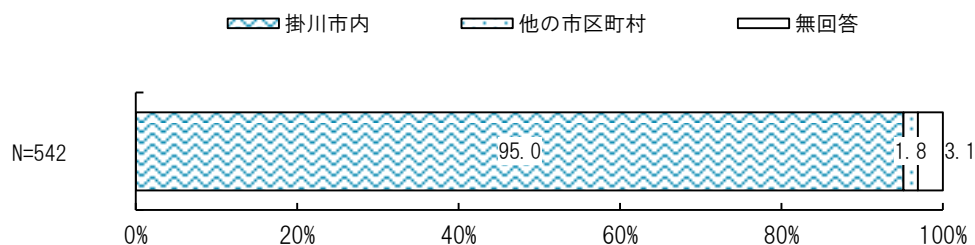
※選択肢を一部省略している。

定期的に利用している教育・保育事業は、「認定こども園の保育園利用」が36.0%と最も多く、次いで「幼稚園」が33.6%、「認可保育所」が21.4%などとなっています。

### Q19-6 利用している教育・保育事業の実施場所

※Q19で「利用している」人のみ

(SA) Q19-6 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。

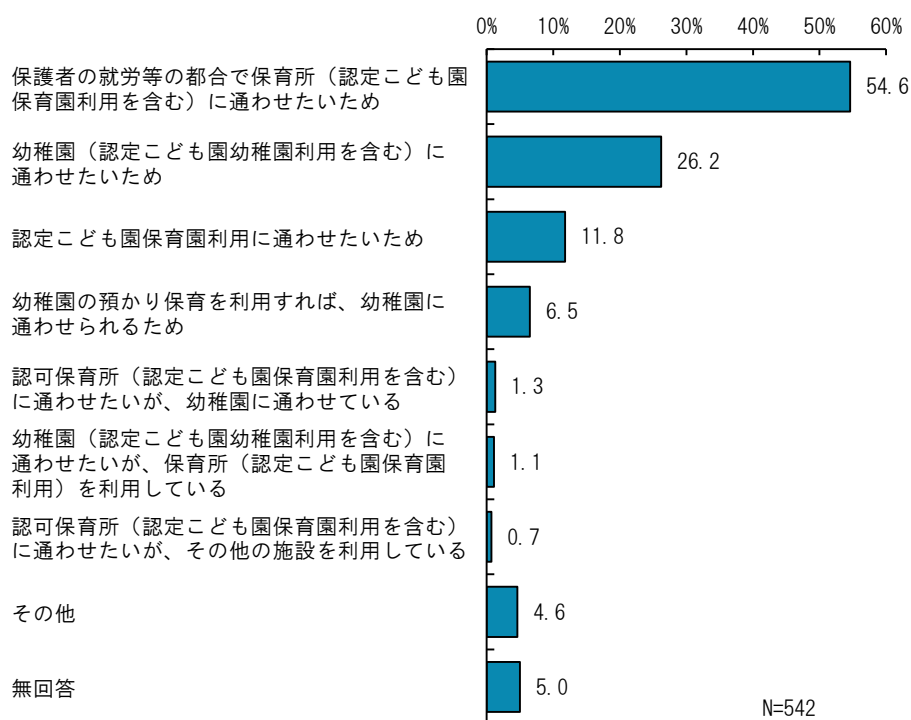


利用している教育・保育事業の実施場所は、「掛川市内」が95.0%、「他の市区町村」が1.8%となっています。

### Q19-2 定期的に教育・保育事業を利用している理由

※Q19で「利用している」人のみ

(MA) Q19-2 Q19-1で選んだ事業を利用している理由をお答えください。

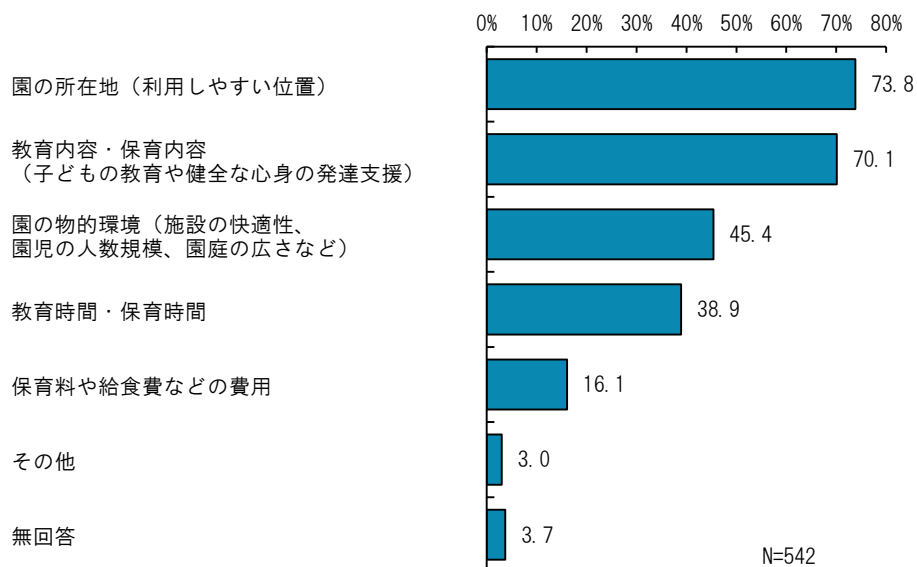


定期的に教育・保育事業を利用している理由は、「保護者の就労等の都合で保育所（認定こども園保育園利用を含む）に通わせたいため」が54.6%と最も多く、次いで「幼稚園（認定こども園幼稚園利用を含む）に通わせたいため」が26.2%、「認定こども園保育園利用に通わせたいため」が11.8%などとなっています。

### Q19-3 幼稚園・保育所・認定こども園を利用する上で重視するもの

※Q19で「利用している」人のみ

(MA) Q19-3 幼稚園・保育所・認定こども園を利用する上で重視するものは何ですか。

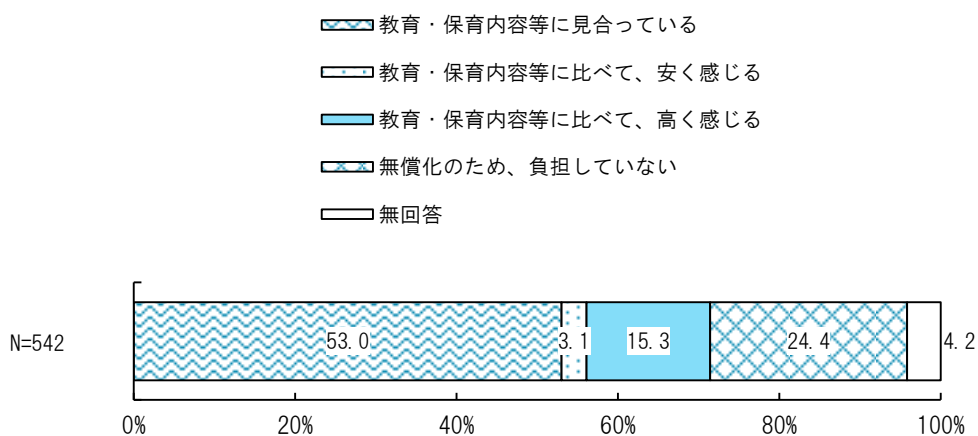


幼稚園・保育所・認定こども園を利用する上で重視するものは、「園の所在地 (利用しやすい位置)」が73.8%と最も多く、次いで「教育内容・保育内容 (子どもの教育や健全な心身の発達支援)」が70.1%、「園の物的環境 (施設の快適性、園児の人数規模、園庭の広さなど)」が45.4%などとなっています。

### Q19-4 利用している教育・保育事業の保育料についての感じ方

※Q19で「利用している」人のみ

(SA) Q19-4 現在の、平日利用している教育・保育事業の現在の保育料について、どのように感じますか。



利用している教育・保育事業の保育料についての感じ方は、「教育・保育内容等に見合っている」が53.0%、「教育・保育内容等に比べて、安く感じる」が3.1%、「教育・保育内容等に比べて、高く感じる」が15.3%、「無償化のため、負担していない」が24.4%となっています。

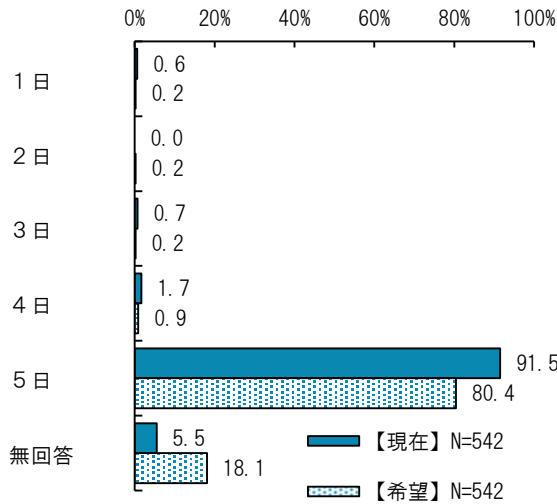


Q19-5 教育・保育事業の利用状況・利用希望

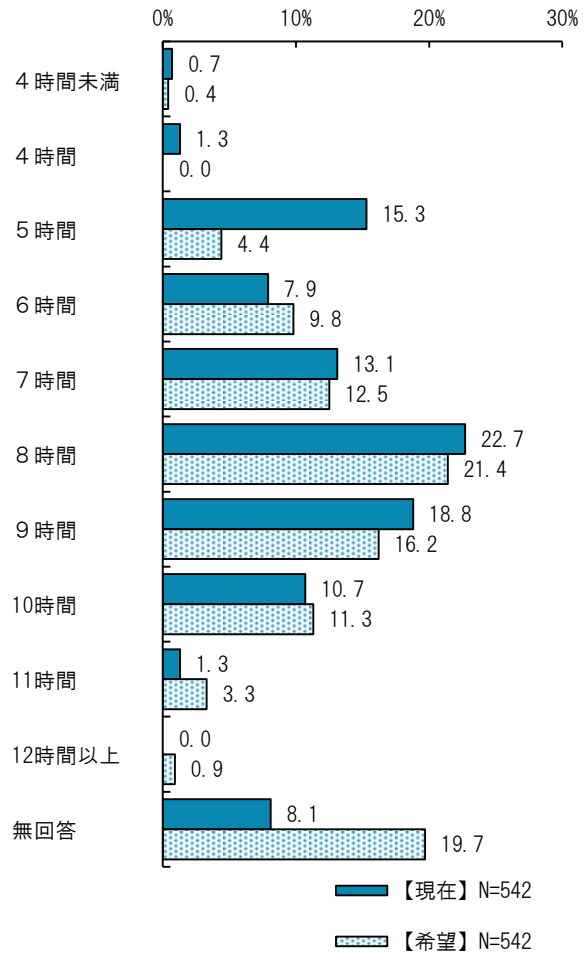
※Q19で「利用している」人のみ

(SA) Q19-5 平日定期的に利用している教育・保育事業について、現在どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

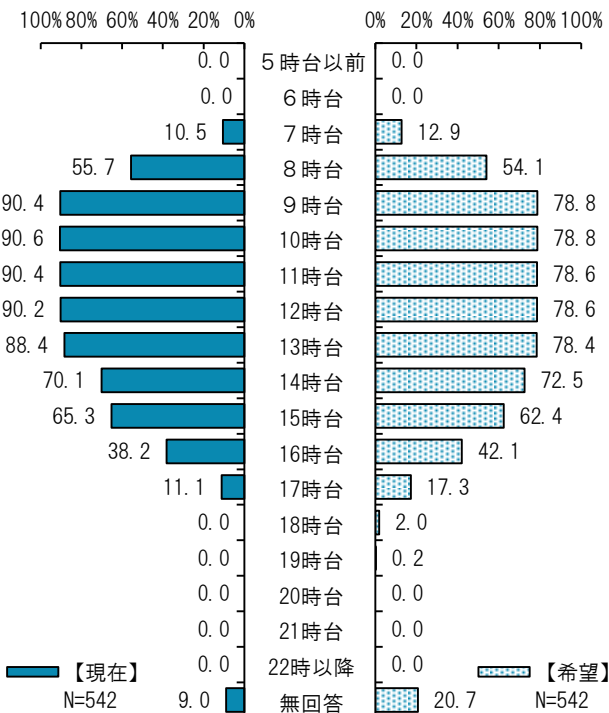
◆利用日数



◆利用時間



◆利用時間帯



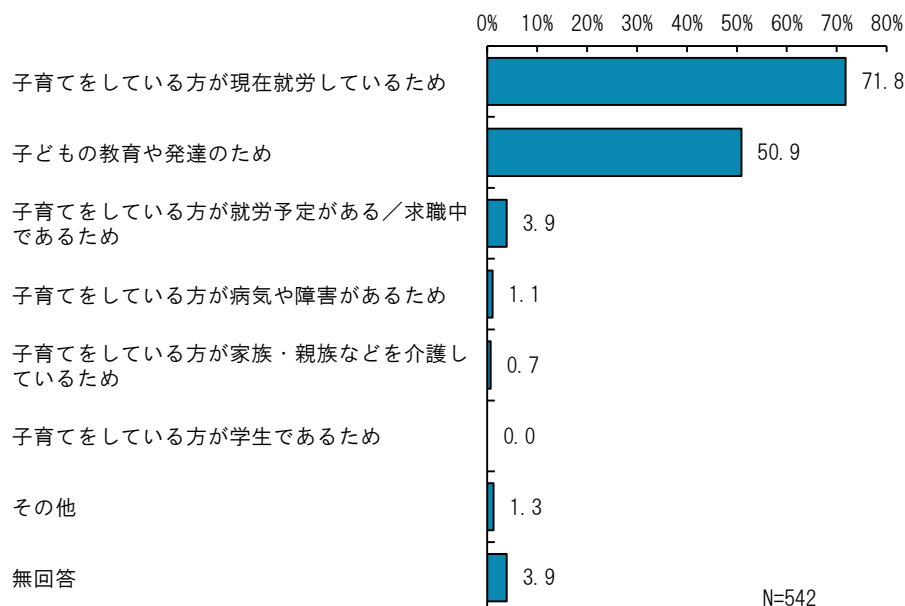
現在：利用日数は、「5日」が91.5%と最も多くなっています。利用時間は、「8時間」が22.7%と最も多くなっています。利用時間帯は、「9時台」から「13時台」が多く、約9割となっています。

希望：利用希望日数は、「5日」が80.4%と最も多くなっています。利用希望時間は、「8時間」が21.4%と最も多くなっています。利用希望時間帯は、「9時台」から「13時台」が多く、約8割となっています。

### Q19-7 平日定期的に教育・保育事業を利用している理由

※Q19で「利用している」人のみ

(MA) Q19-7 平日定期的に教育・保育事業を利用されている主な理由を教えてください。

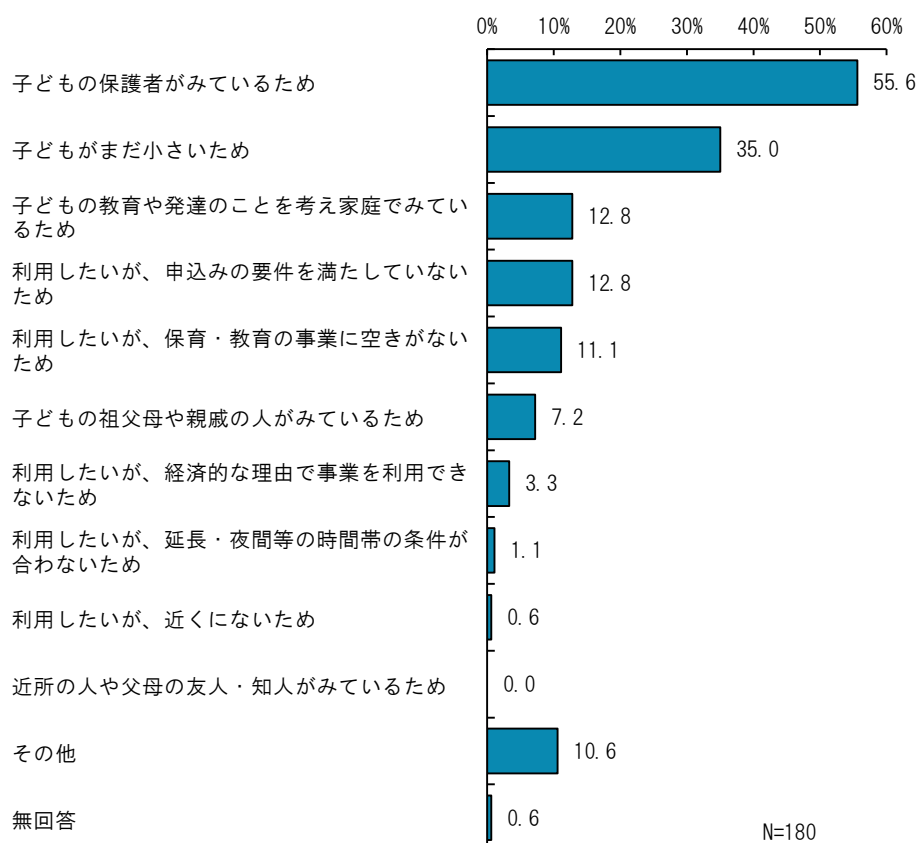


平日定期的に教育・保育事業を利用している理由は、「子育てをしている方が現在就労しているため」が71.8%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が50.9%、「子育てをしている方が就労予定がある／求職中であるため」が3.9%などとなっています。

### Q19-8 定期的な教育・保育事業を利用していない理由

※Q19で「利用していない」人のみ

(MA) Q19-8 利用していない理由は何ですか。

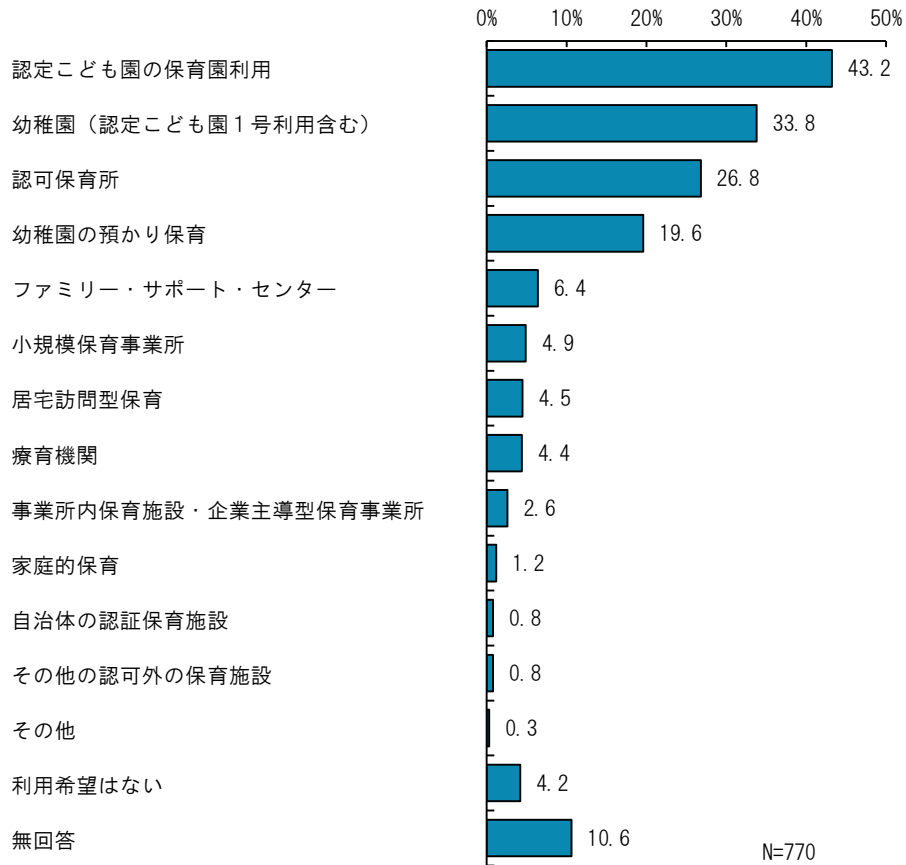


定期的な教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもの保護者がみているため」が55.6%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」が35.0%、「子どもの教育や発達のことを考え家庭でみているため」、「利用したいが、申込みの要件を満たしていないため」が12.8%などとなっています。

「子どもがまだ小さいため」と答えた方の、定期的な教育・保育事業の利用を考える子どもの年齢は、「1歳」が42.9%と最も多く、次いで「3歳」が33.3%、「2歳」、「4歳」が3.2%などとなっています。

**(18) 定期的にご利用したい平日の教育・保育事業**

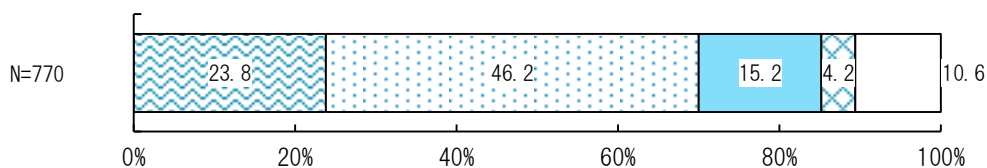
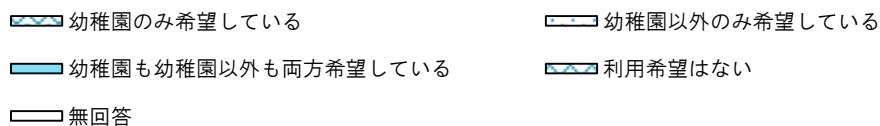
(MA) Q20 現在、利用している、利用していないにかかわらず、平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。



※選択肢を一部省略している。

定期的にご利用したい平日の教育・保育事業は、「認定こども園の保育園利用」が43.2%と最も多く、次いで「幼稚園（認定こども園1号利用含む）」が33.8%、「認可保育所」が26.8%などとなっています。

＜ 幼稚園とその他の事業の利用希望 ＞

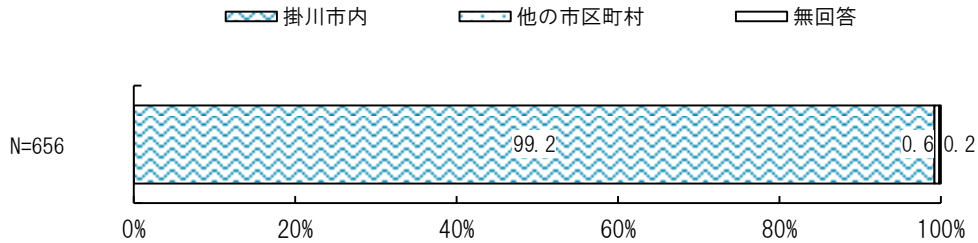


幼稚園とその他の事業の利用希望は、「幼稚園のみ希望している」が23.8%、「幼稚園以外のみ希望している」が46.2%、「幼稚園も幼稚園以外も両方希望している」が15.2%、「利用希望はない」が4.2%となっています。

### Q20-1 教育・保育事業を利用したい場所

※Q20で「利用希望がある」人のみ

(SA) Q20-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。

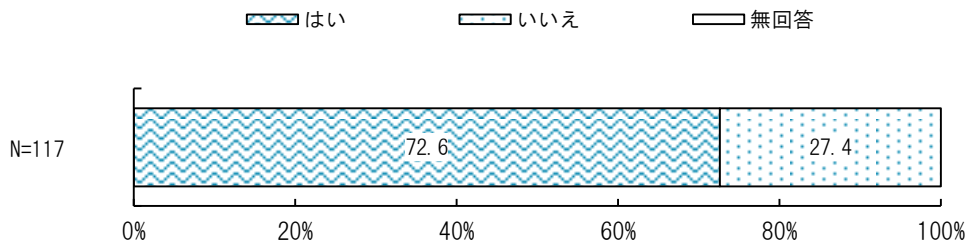


教育・保育事業を利用したい場所は、「掛川市内」が99.2%、「他の市区町村」が0.6%となっています。

### Q20-2 幼稚園の利用を強く希望するか

※Q20で「幼稚園も幼稚園以外も両方希望している」人のみ

(SA) Q20-2 特に幼稚園(幼稚園(認定こども園幼稚園利用を含む)の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。

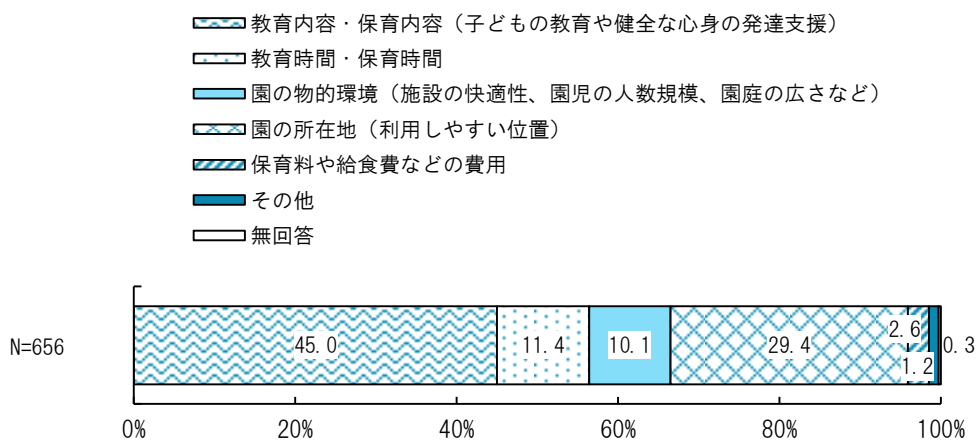


幼稚園の利用を強く希望するかは、「はい」が72.6%、「いいえ」が27.4%となっています。

### Q20-3 定期的な教育・保育事業を利用する上で重視するもの

※Q20で「利用希望がある」人のみ

(SA) Q20-3 「定期的な教育・保育事業」を利用する上で重視するものは何ですか。

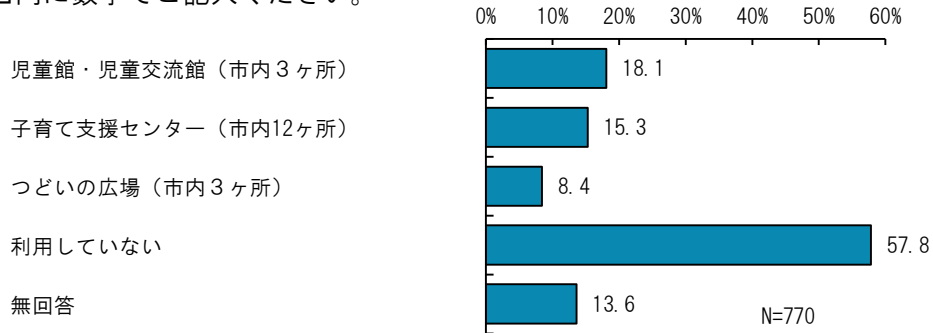


定期的な教育・保育事業を利用する上で重視するものは、「教育内容・保育内容 (子どもの教育や健全な心身の発達支援)」が45.0%と最も多く、次いで「園の所在地 (利用しやすい位置)」が29.4%、「教育時間・保育時間」が11.4%などとなっています。

## 7. 地域の子育て支援事業の利用状況について

### (19) 利用している地域子育て支援拠点事業

(MA) Q21 現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

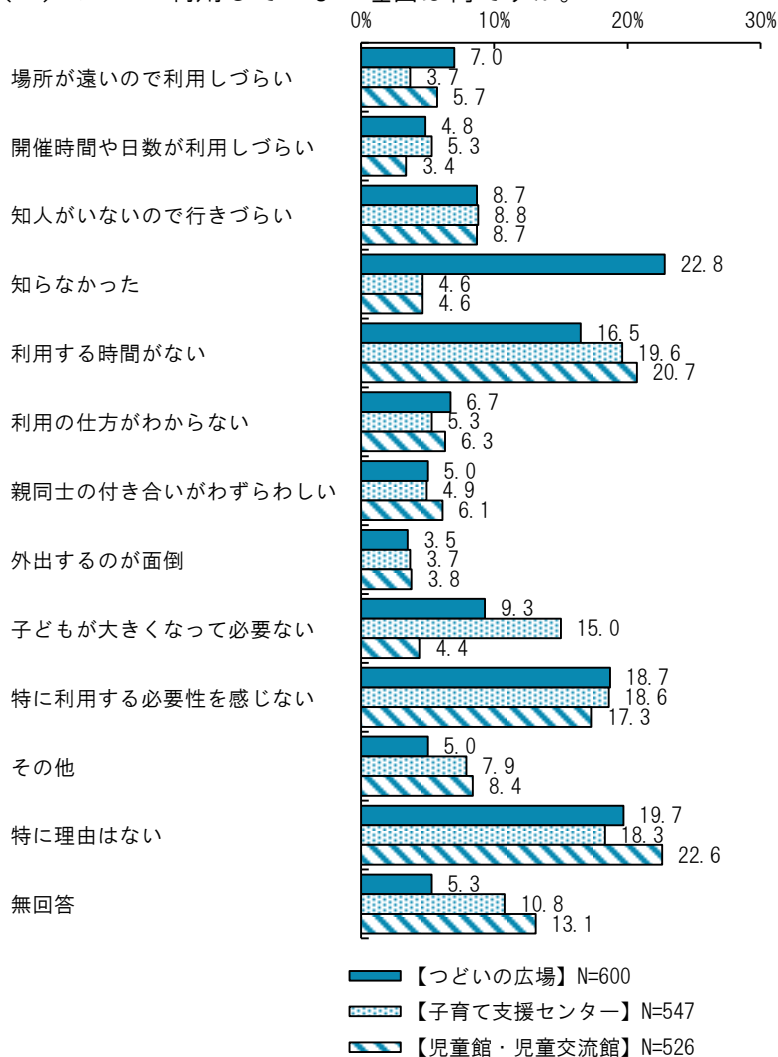


利用している地域子育て支援拠点事業は、「児童館・児童交流館（市内3ヶ所）」が18.1%と最も多く、次いで「子育て支援センター（市内12ヶ所）」が15.3%、「つどいの広場（市内3ヶ所）」が8.4%などとなっています。また、「利用していない」が57.8%となっています。

#### Q21-1 利用していない理由

※Q21で「利用していない」人のみ

(MA) Q21-1 利用していない理由は何ですか。



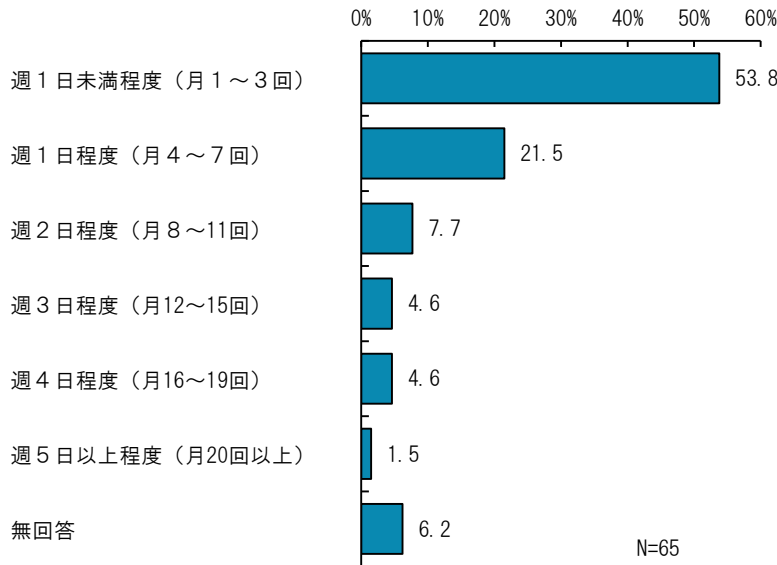
つどいの広場を利用していない理由は、「知らなかった」が22.8%と最も多く、次いで「特に利用する必要性を感じない」が18.7%、「利用する時間がない」が16.5%などとなっています。また、「特に理由はない」が19.7%となっています。

子育て支援センターを利用していない理由は、「利用する時間がない」が19.6%と最も多く、次いで「特に利用する必要性を感じない」が18.6%、「子どもが大きくなって必要ない」が15.0%などとなっています。また、「特に理由はない」が18.3%となっています。

児童館・児童交流館を利用していない理由は、「利用する時間がない」が20.7%と最も多く、次いで「特に利用する必要性を感じない」が17.3%、「知人がいないので行きづらい」が8.7%などとなっています。また、「特に理由はない」が22.6%となっています。

Q21、Q22 利用日数、利用希望、利用希望日数【つどいの広場】

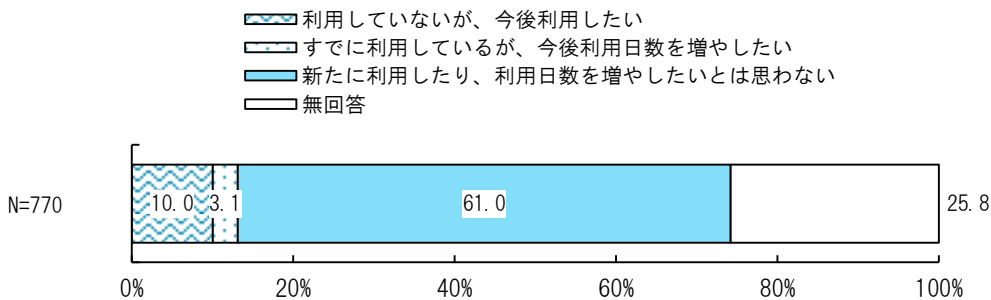
◆利用日数



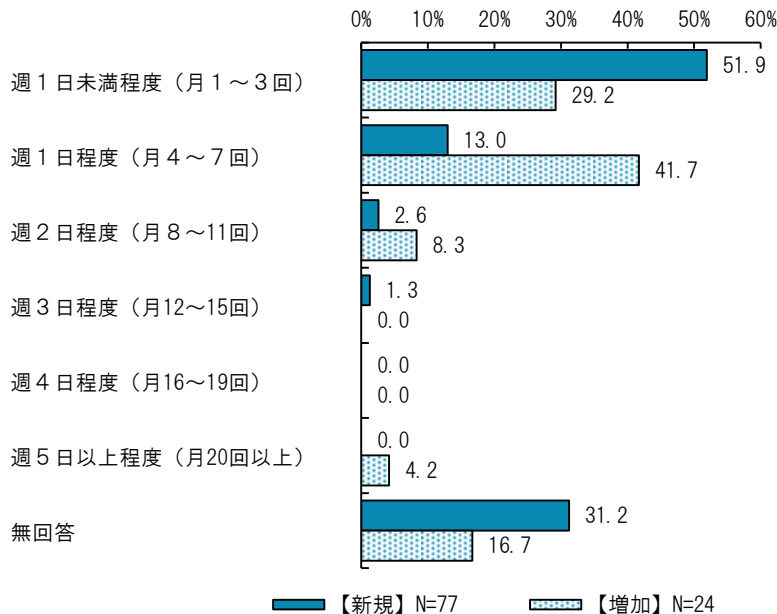
つどいの広場の利用日数は、「週1日未満程度 (月1~3回)」が53.8%と最も多く、次いで「週1日程度 (月4~7回)」が21.5%、「週2日程度 (月8~11回)」が7.7%などとなっています。

◆利用希望

(SA) Q22 Q21の地域子育て支援拠点事業を、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。



◆利用希望日数



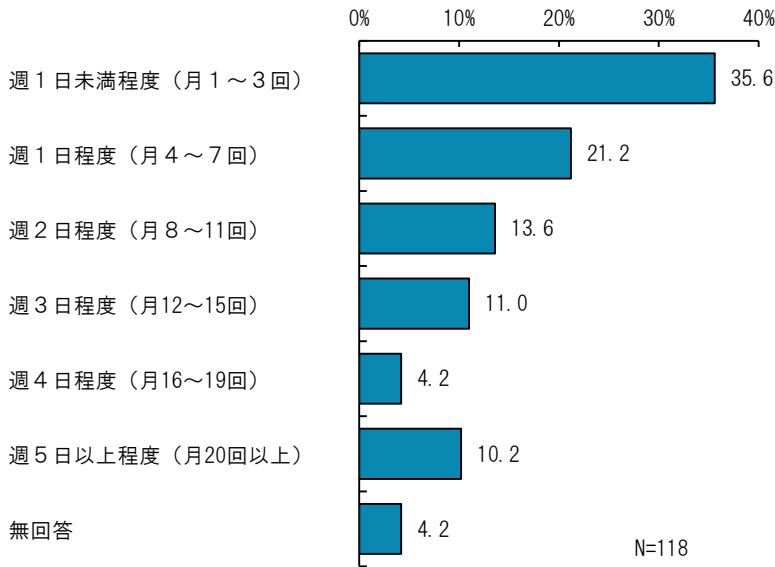
つどいの広場の利用希望は、「利用していないが、今後利用したい」が10.0%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が3.1%、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が61.0%となっています。

【新規】: 利用希望日数では、「週1日未満程度 (月1~3回)」51.9%が最も多くなっています。

【増加】: 利用希望日数では、「週1日程度 (月4~7回)」41.7%が最も多くなっています。

Q21、Q22 利用日数、利用希望、利用希望日数【子育て支援センター】

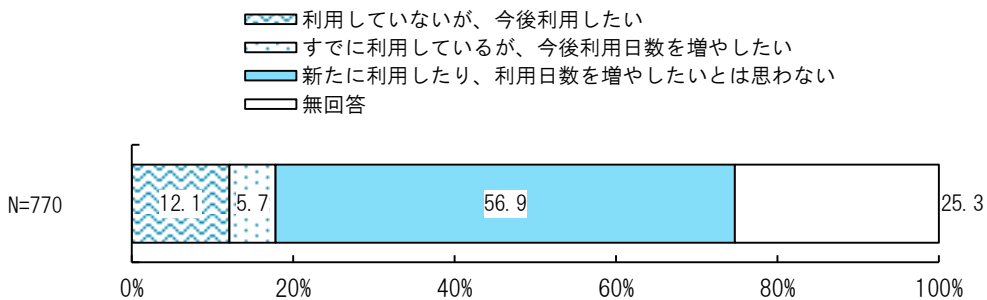
◆利用日数



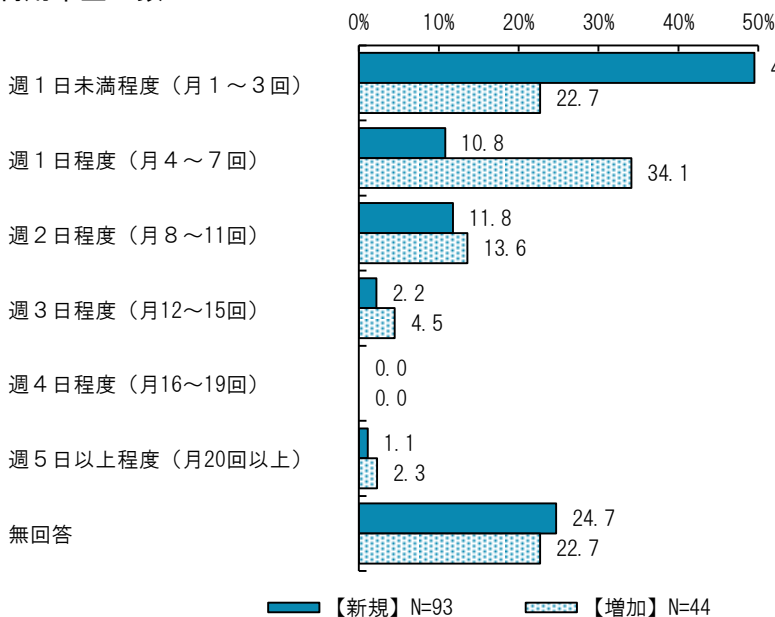
子育て支援センターの利用日数は、「週1日未満程度 (月1~3回)」が35.6%と最も多く、次いで「週1日程度 (月4~7回)」が21.2%、「週2日程度 (月8~11回)」が13.6%などとなっています。

◆利用希望

(SA) Q22 今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。



◆利用希望日数



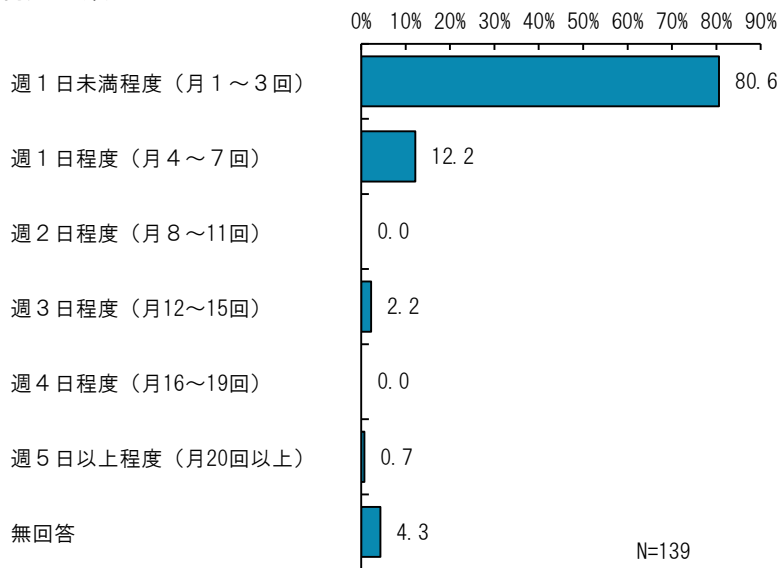
子育て支援センターの利用希望は、「利用していないが、今後利用したい」が12.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が5.7%、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が56.9%となっています。

【新規】: 利用希望日数では、「週1日未満程度 (月1~3回)」49.5%が最も多くなっています。

【増加】: 利用希望日数では、「週1日程度 (月4~7回)」34.1%が最も多くなっています。

## Q21、Q22 利用日数、利用希望、利用希望日数【児童館・児童交流館】

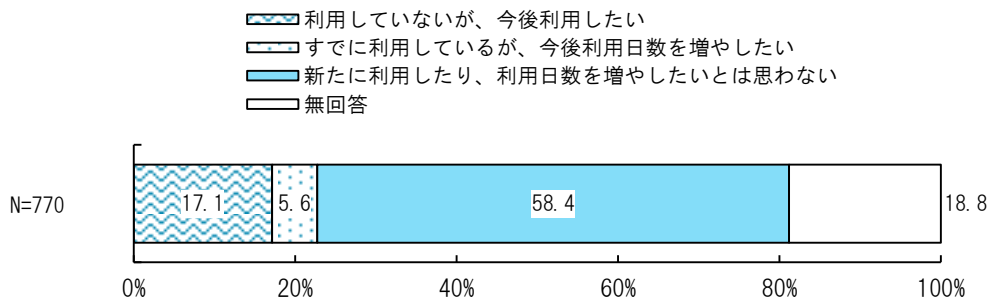
### ◆利用日数



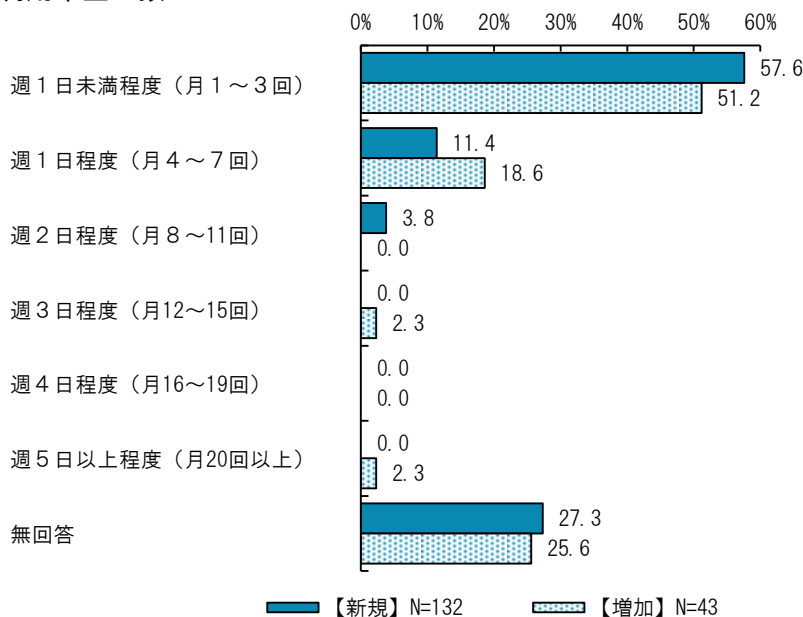
児童館・児童交流館の利用日数は、「週1日未満程度 (月1~3回)」が80.6%と最も多く、次いで「週1日程度 (月4~7回)」が12.2%、「週3日程度 (月12~15回)」が2.2%などとなっています。

### ◆利用希望

(SA) Q22 今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。



### ◆利用希望日数



児童館・児童交流館の利用希望は、「利用していないが、今後利用したい」が17.1%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が5.6%、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が58.4%となっています。

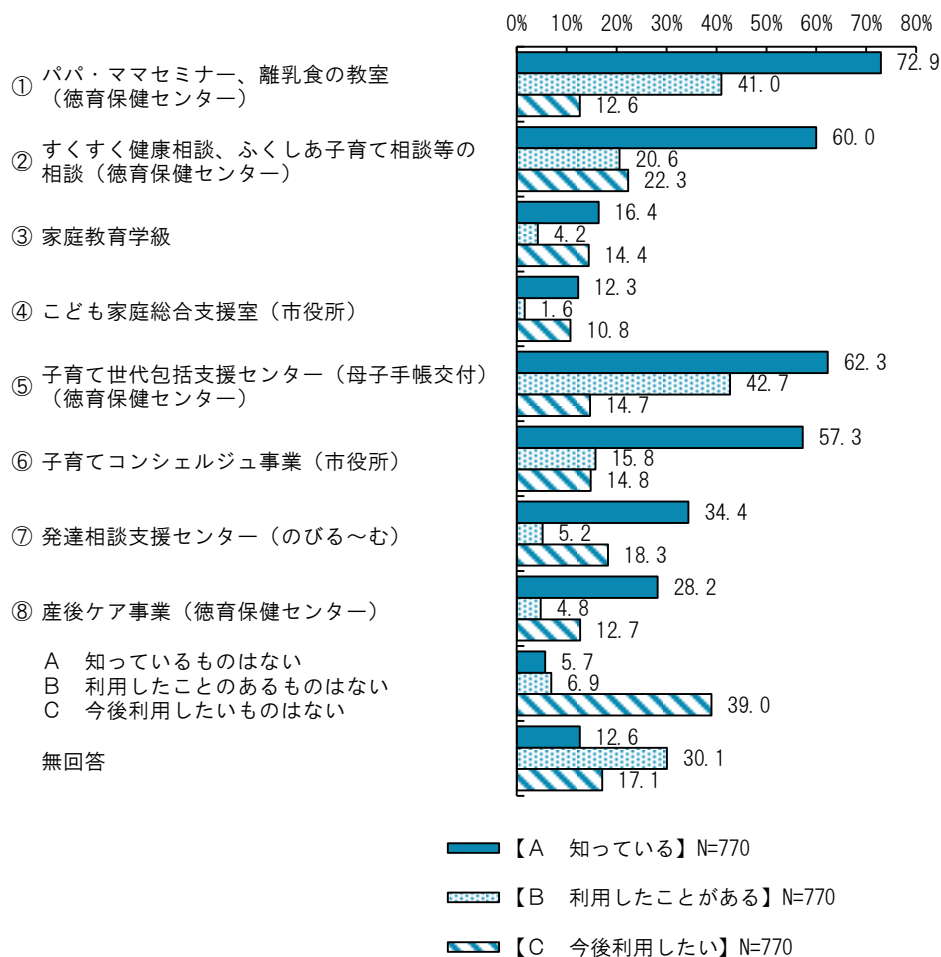
【新規】: 利用希望日数では、「週1日未満程度 (月1~3回)」57.6%が最も多くなっています。

【増加】: 利用希望日数では、「週1日未満程度 (月1~3回)」51.2%が最も多くなっています。



## (20) 子育て支援事業について

(SA) Q23 知っているもの、これまでに利用（参加）したことがあるもの、今後利用（参加）したいと思うものをお答えください。



(A) 知っている子育て支援事業は、「①パパ・ママセミナー、離乳食の教室（徳育保健センター）」が72.9%と最も多く、次いで「⑤子育て世代包括支援センター（母子手帳交付）（徳育保健センター）」が62.3%、「②すくすく健康相談、ふくしあ子育て相談等の相談（徳育保健センター）」が60.0%などとなっています。

(B) 利用したことのある子育て支援事業は、「⑤子育て世代包括支援センター（母子手帳交付）（徳育保健センター）」が42.7%と最も多く、次いで「①パパ・ママセミナー、離乳食の教室（徳育保健センター）」が41.0%、「②すくすく健康相談、ふくしあ子育て相談等の相談（徳育保健センター）」が20.6%などとなっています。

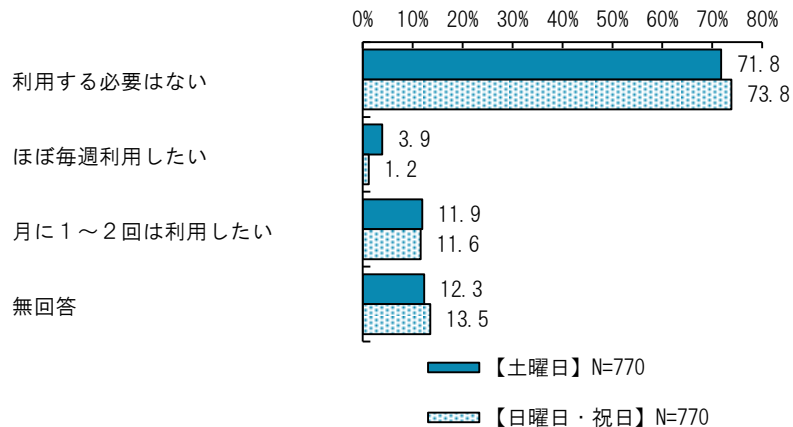
(C) 今後利用したい子育て支援事業は、「②すくすく健康相談、ふくしあ子育て相談等の相談（徳育保健センター）」が22.3%と最も多く、次いで「⑦発達相談支援センター（のびる〜む）」が18.3%、「⑥子育てコンシェルジュ事業（市役所）」が14.8%などとなっています。また、「今後利用したいものはない」が39.0%となっています。

## 8. 土曜・日曜・祝日や長期休暇中の 「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

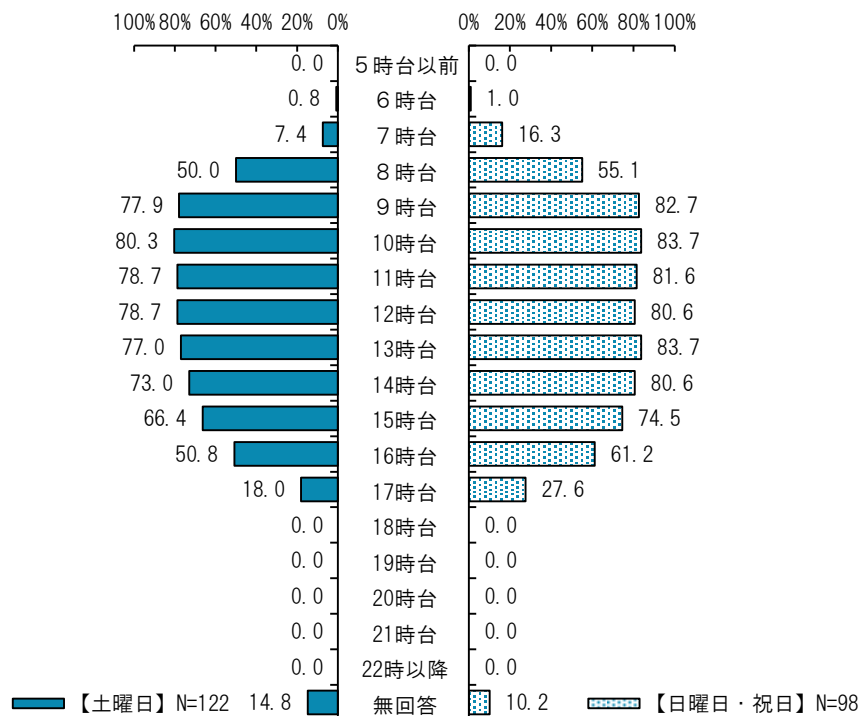
### (21) 土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

(SA) Q24 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。

#### ◆利用希望



#### ◆利用希望時間帯



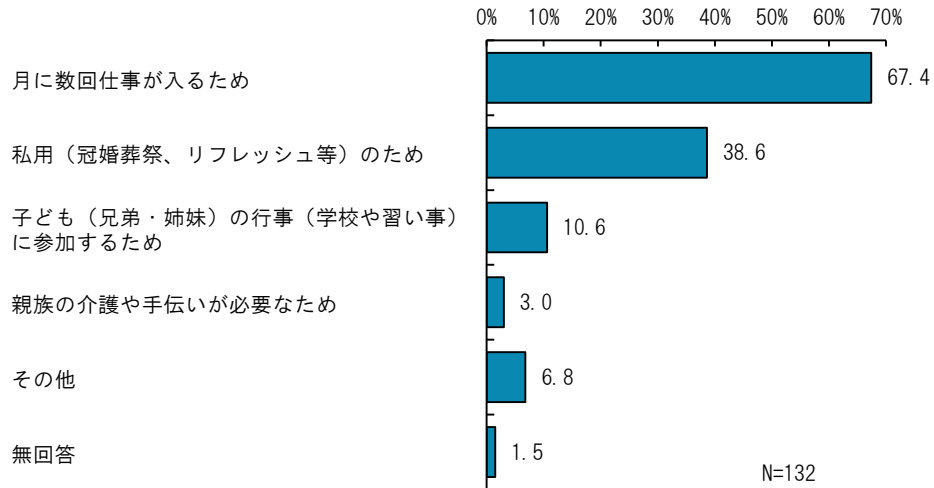
土曜日：定期的な教育・保育事業の利用希望は、「利用する必要はない」が71.8%、「ほぼ毎週利用したい」が3.9%、「月に1~2回は利用したい」が11.9%となっています。利用希望時間帯は、「9時台」から「14時台」が多く、7割を超えています。

日曜日・祝日：定期的な教育・保育事業の利用希望は、「利用する必要はない」が73.8%、「ほぼ毎週利用したい」が1.2%、「月に1~2回は利用したい」が11.6%となっています。利用希望時間帯は、「9時台」から「15時台」が多く、7割を超えています。

Q24-1 土曜日、日曜・祝日に毎週ではなく、たまに利用したい理由

※Q24土曜日または日曜日・祝日で「月に1～2回利用したい」人のみ

(MA) Q24-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。



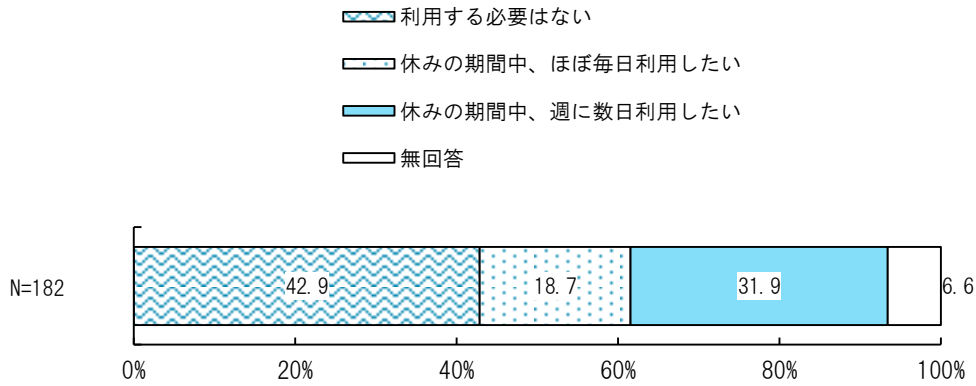
土曜日、日曜・祝日に毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が67.4%と最も多く、次いで「私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）のため」が38.6%、「子ども（兄弟・姉妹）の行事（学校や習い事）に参加するため」が10.6%などとなっています。

## (22) 長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

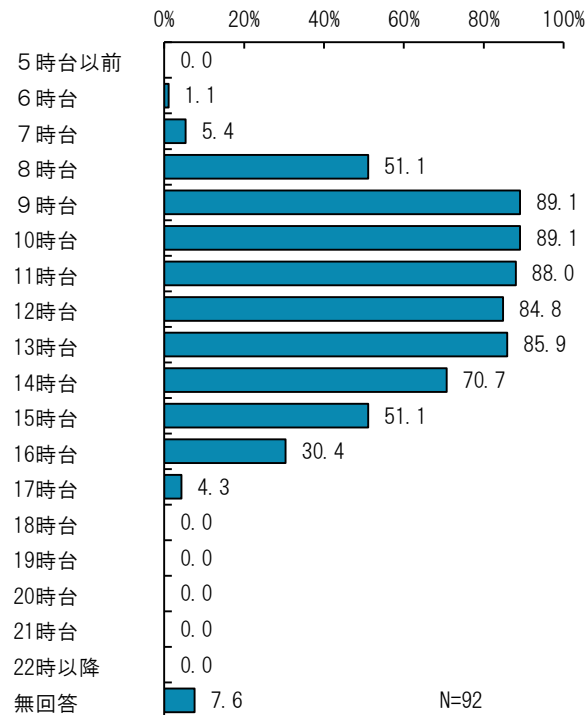
※「幼稚園(認定こども園幼稚園利用を含む)」を利用している人のみ

(SA) Q25 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

### ◆利用希望



### ◆利用希望時間帯



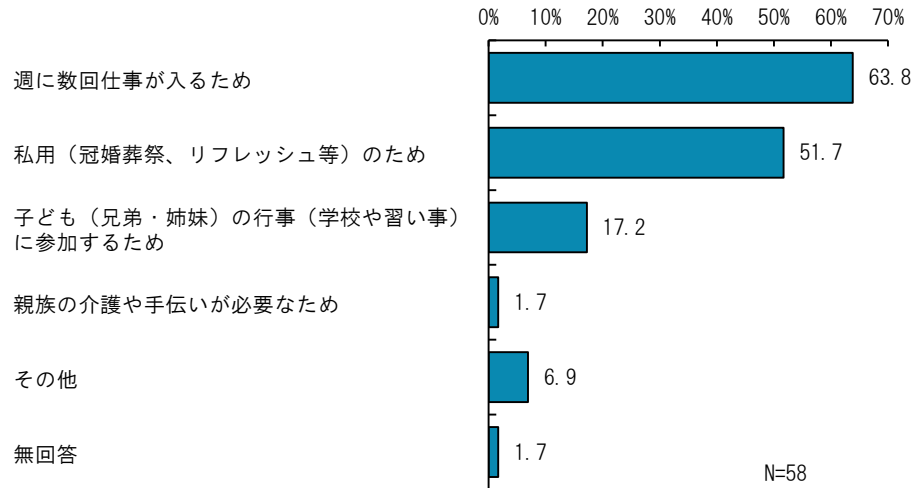
長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望は、「利用する必要はない」が42.9%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が18.7%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が31.9%となっています。

長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望時間帯は、「9時台」から「13時台」が多く、8割を超えています。

Q25-1 長期休暇中に毎日ではなく、たまに利用したい理由

※Q25で「週に数日利用したい」人のみ

(MA) Q25-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。



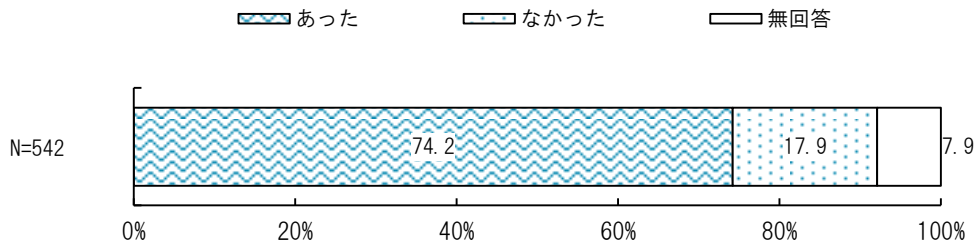
長期休暇期間中に毎日ではなく、たまに利用したい理由は、「週に数回仕事が入るため」が63.8%と最も多く、次いで「私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）のため」が51.7%、「子ども（兄弟・姉妹）の行事（学校や習い事）に参加するため」が17.2%などとなっています。

## 9. 病気の際の対応について

### (23) 病気等で教育・保育事業が利用できないこと

※平日の教育・保育を利用している人のみ

(SA) Q26 この1年間に、病気やケガで平日の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。

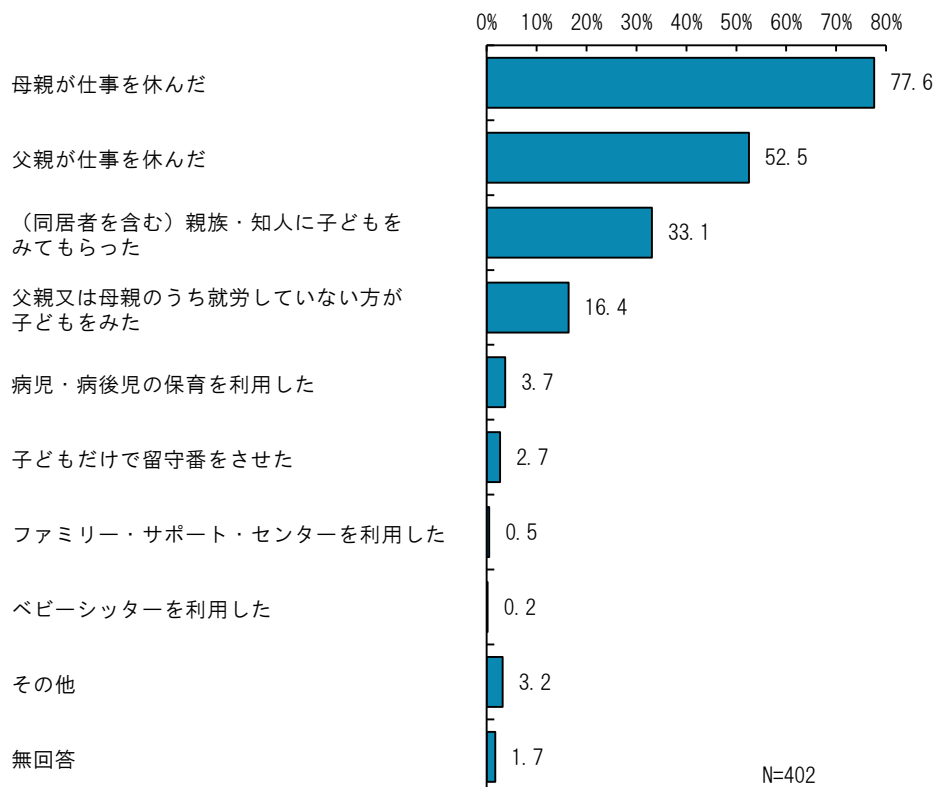


病気等で教育・保育事業が利用できないことは、「あった」が74.2%、「なかった」が17.9%となっています。

#### Q26-1 病気等で教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法

※Q26で「あった」人のみ

(MA) Q26-1 その際、この1年間に行った対処方法を教えてください。

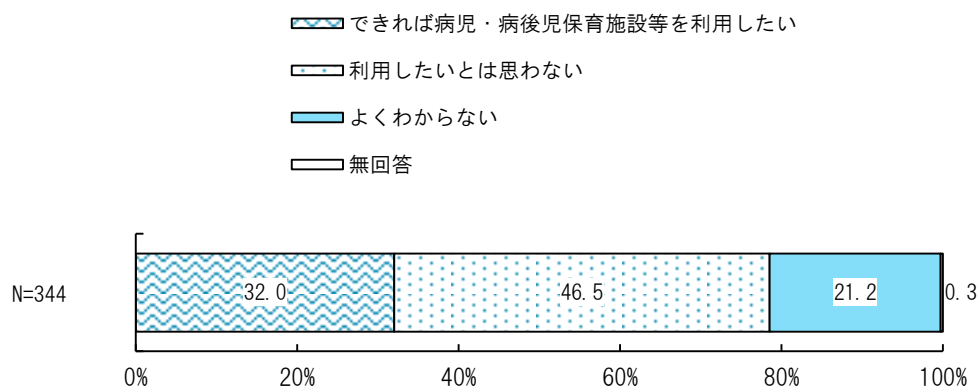


病気等で教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」が77.6%と最も多く、次いで「父親が仕事を休んだ」が52.5%、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が33.1%などとなっています。

### Q26-2 病児・病後児保育施設等を利用したいと思ったか

※Q26-1で「母親・父親が仕事を休んだ」人のみ

(SA) Q26-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。

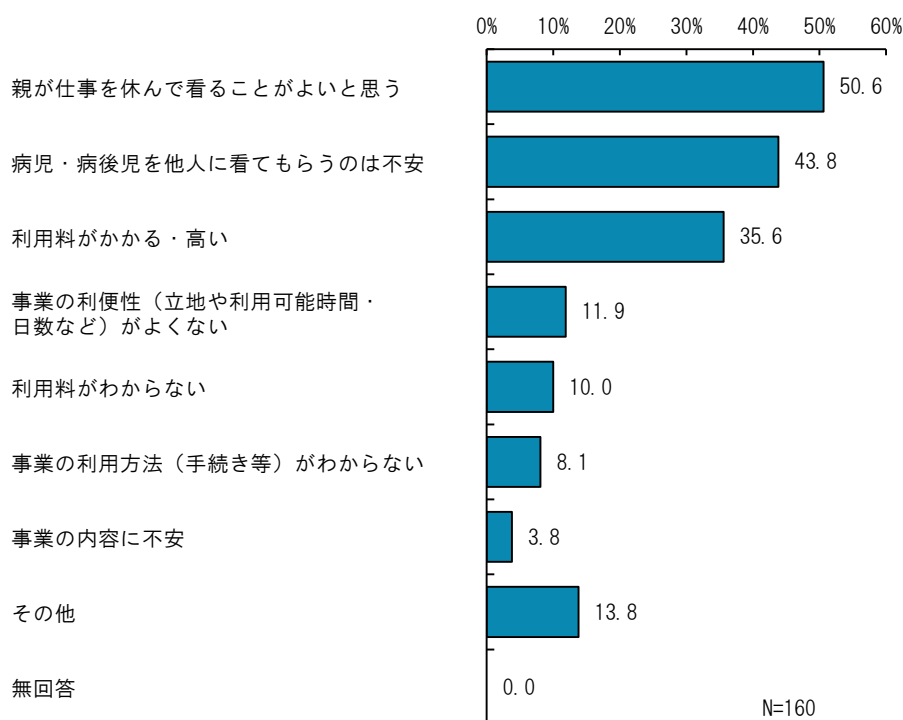


病児・病後児保育施設等を利用したいと思ったかは、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が32.0%、「利用したいとは思わない」が46.5%、「よくわからない」が21.2%となっています。

### Q26-3 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由

※Q26-2で「利用したいとは思わない」人のみ

(MA) Q26-3 そう思われる理由は何ですか。

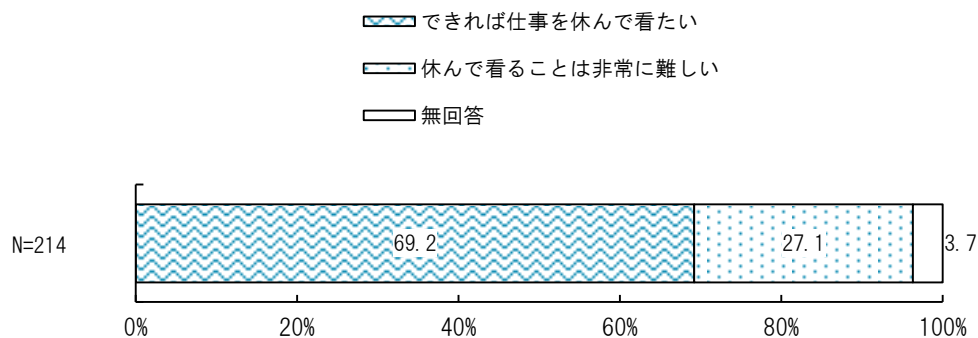


病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由は、「親が仕事を休んで看ることがよいと思う」が50.6%と最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が43.8%、「利用料がかかる・高い」が35.6%などとなっています。

### Q26-4 父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか

※Q26-1で「母親・父親が仕事を休んだ」以外の人のみ

(SA) Q26-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。

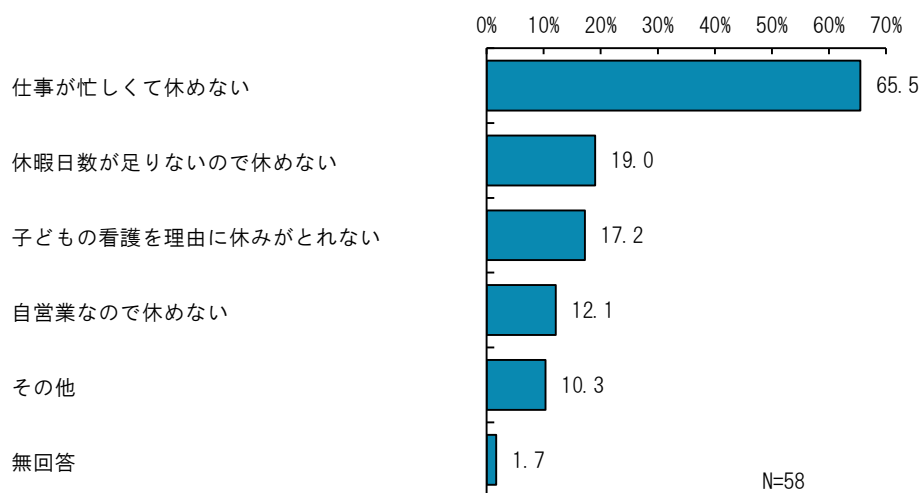


父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったかは、「できれば仕事を休んで看たい」が69.2%、「休んで看ることは非常に難しい」が27.1%となっています。

### Q26-5 休んで看ることは非常に難しい理由

※Q26-4で「休んで看ることは非常に難しい」の人のみ

(MA) Q26-5 そう思う理由を教えてください。



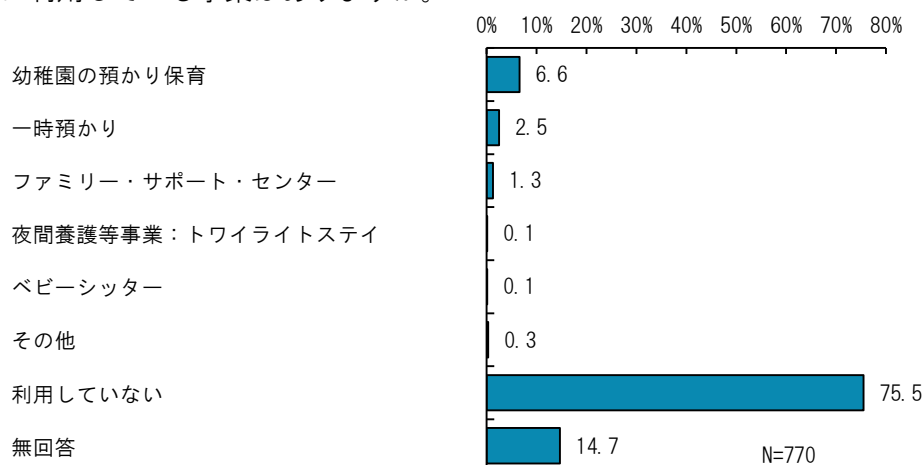
休んで看ることは非常に難しい理由は、「仕事が忙しくて休めない」が65.5%と最も多く、次いで「休假日数が足りないので休めない」が19.0%、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が17.2%などとなっています。



## 10. 不特定の教育・保育事業や 宿泊を伴う一時預かり等の利用について

### (24) 私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業

(MA) Q27 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。

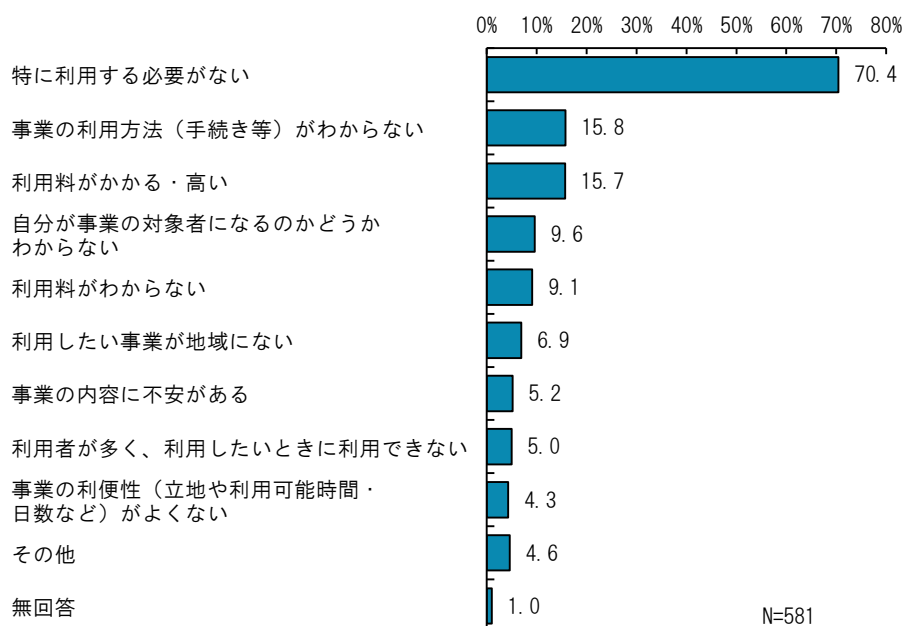


私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業は、「幼稚園の預かり保育」が6.6%と最も多く、次いで「一時預かり」が2.5%、「ファミリー・サポート・センター」が1.3%などとなっています。また、「利用していない」が75.5%となっています。

#### Q27-1 私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に事業を利用していない理由

※Q27で「利用していない」人のみ

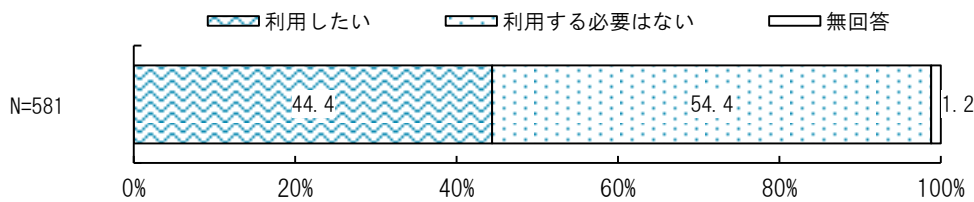
(MA) Q27-1 現在利用していない理由は何ですか。



私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が70.4%と最も多く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が15.8%、「利用料がかかる・高い」が15.7%などとなっています。

## (25) 私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用希望

(SA) Q28 今後私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、一時預かり等の事業を利用する必要があると思いますか。

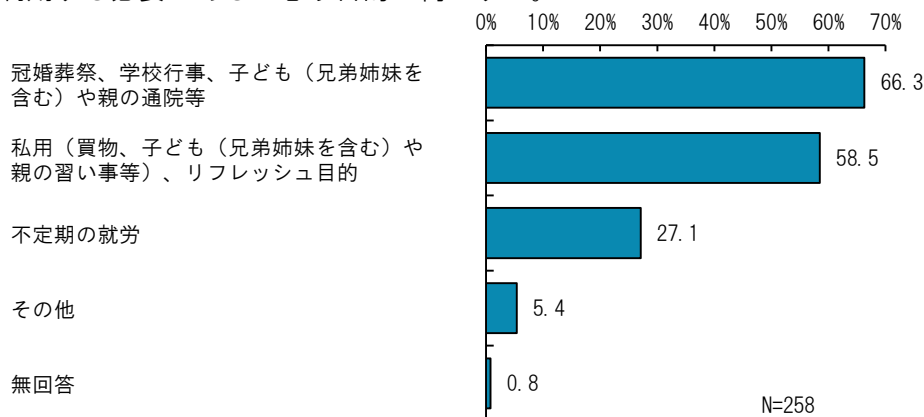


私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用希望は、「利用したい」が44.4%、「利用する必要はない」が54.4%となっています。

### Q28-1 事業を利用する目的

※Q28で「利用したい」人のみ

(MA) Q28-1 利用する必要があると思う目的は何ですか。

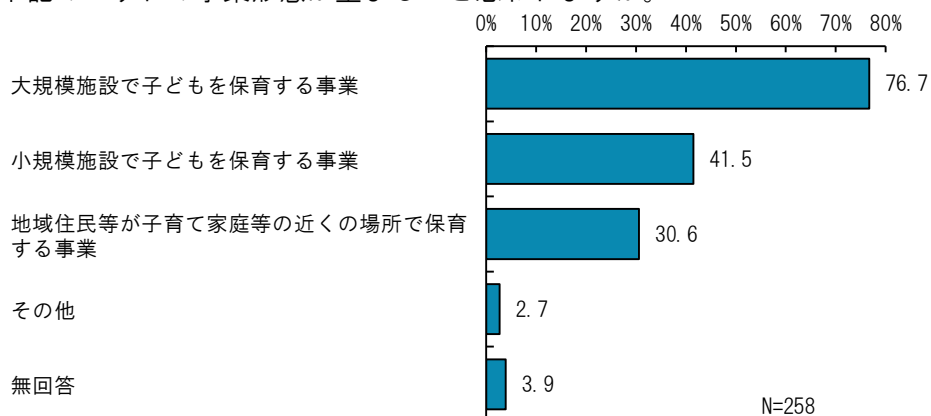


事業を利用する目的は、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が66.3%と最も多く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が58.5%、「不定期の就労」が27.1%などとなっています。

### Q28-2 望ましい事業形態

※Q28で「利用したい」人のみ

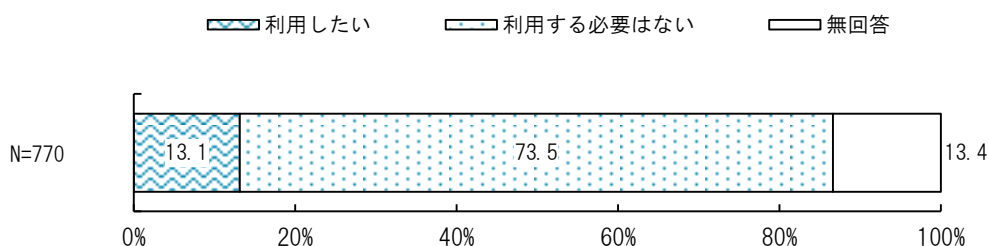
(MA) Q28-2 下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。



私用、親の通院、不定期の就労等の目的で子どもを預ける場合に望ましい事業形態は、「大規模施設で子どもを保育する事業」が76.7%と最も多く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が41.5%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が30.6%などとなっています。

## (26) 短期入所生活援助事業の利用希望

(SA) Q29 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無についてあてはまるものをお選びください。

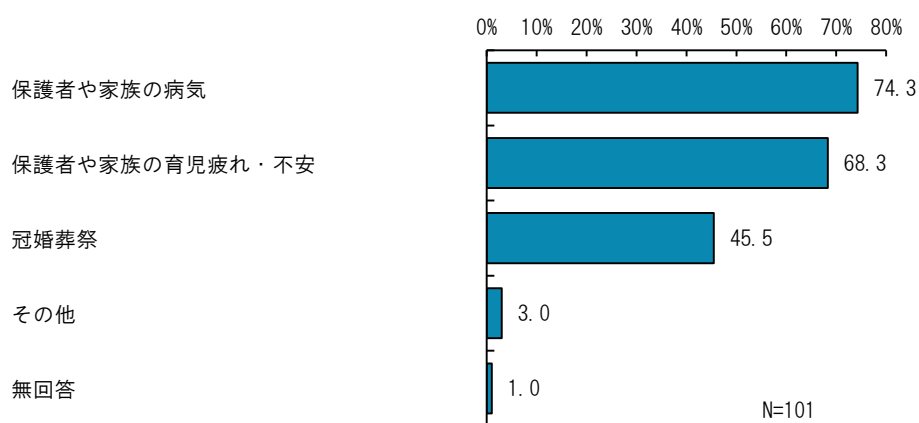


短期入所生活援助事業の利用希望は、「利用したい」が13.1%、「利用する必要はない」が73.5%となっています。

### Q29-1 短期入所生活援助事業を利用する目的

※Q29で「利用したい」人のみ

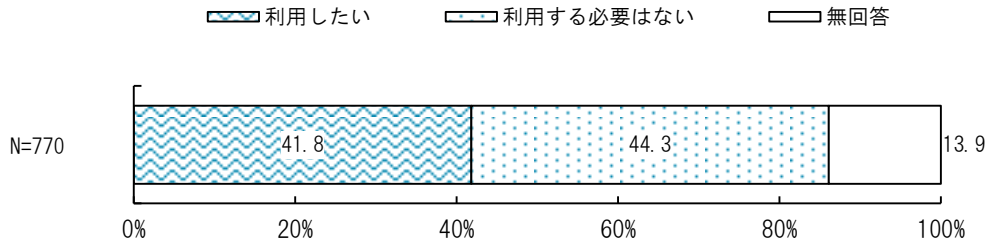
(MA) Q29-1 利用する必要があると思う目的は何ですか。



短期入所生活援助事業を利用する目的は、「保護者や家族の病気」が74.3%と最も多く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が68.3%、「冠婚葬祭」が45.5%などとなっています。

## (27) こども誰でも通園制度（仮称）が実施された場合の利用希望

(SA) Q30 月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園給付である「こども誰でも通園制度（仮称）」が2024年度から実施されることとなっています。1人あたりの利用時間を「月10時間」を上限にする方針で制度の実施に向けた検討がなされていますが、「こども誰でも通園制度（仮称）」が実施された場合、利用を希望しますか。

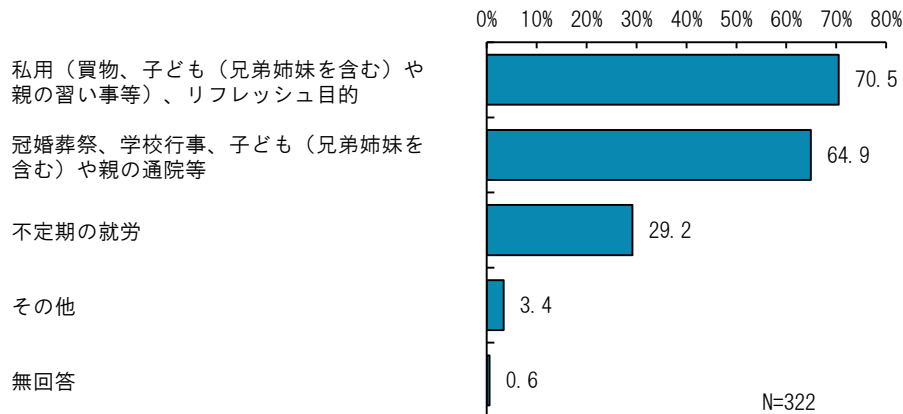


こども誰でも通園制度（仮称）が実施された場合の利用希望は、「利用したい」が41.8%、「利用する必要はない」が44.3%となっています。

### Q30-1 こども誰でも通園制度（仮称）を利用する目的

※Q30で「利用したい」人のみ

(MA) Q30-1 利用する必要があると思う目的は何ですか。



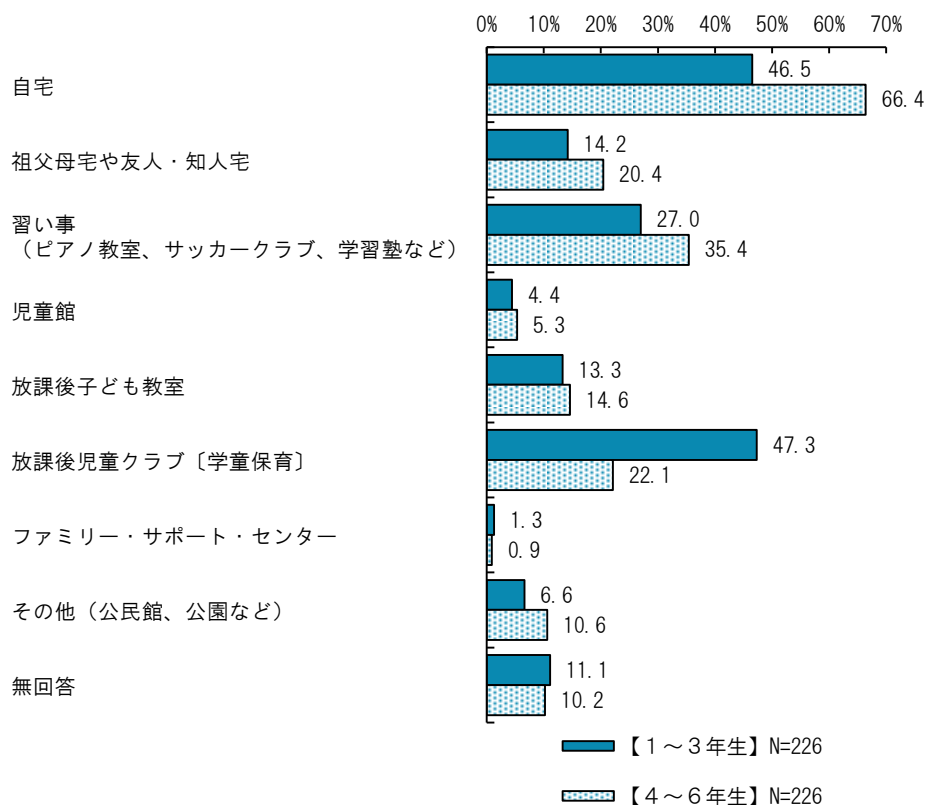
こども誰でも通園制度（仮称）を利用する目的は、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が70.5%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が64.9%、「不定期の就労」が29.2%などとなっています。

## 11. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上）

### (28) 希望する放課後の過ごし方

(MA) Q31 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

(MA) Q32 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

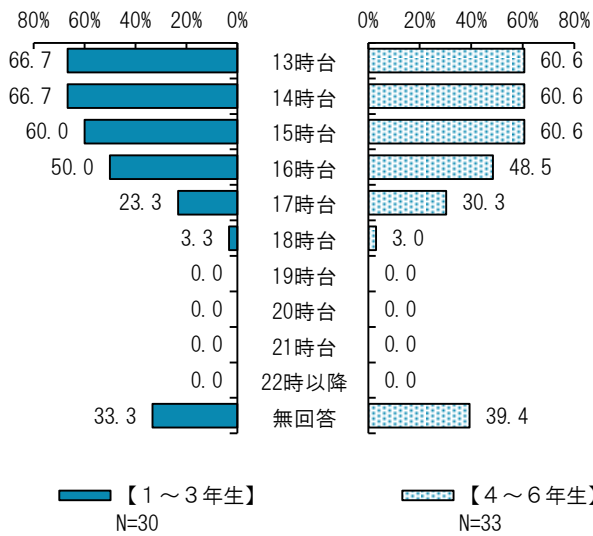


1～3年生：希望する放課後の過ごし方は、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が47.3%と最も多く、次いで「自宅」が46.5%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が27.0%などとなっています。

4～6年生：希望する放課後の過ごし方は、「自宅」が66.4%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が35.4%、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が22.1%などとなっています。

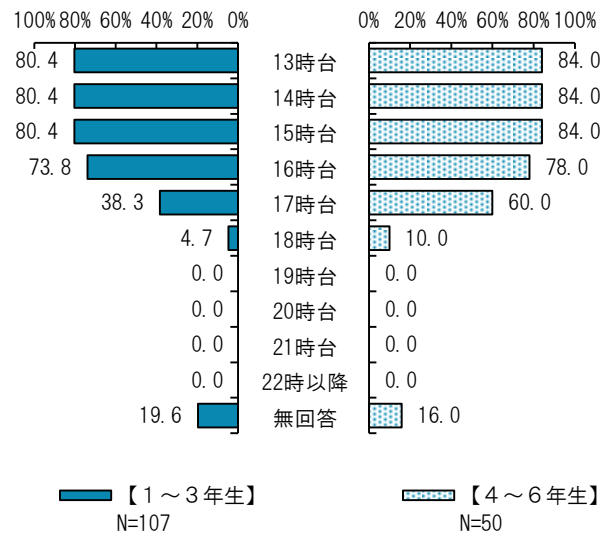
◆放課後子ども教室 利用希望時間帯

※放課後を13時からとして計算



◆放課後児童クラブ〔学童保育〕 利用希望時間帯

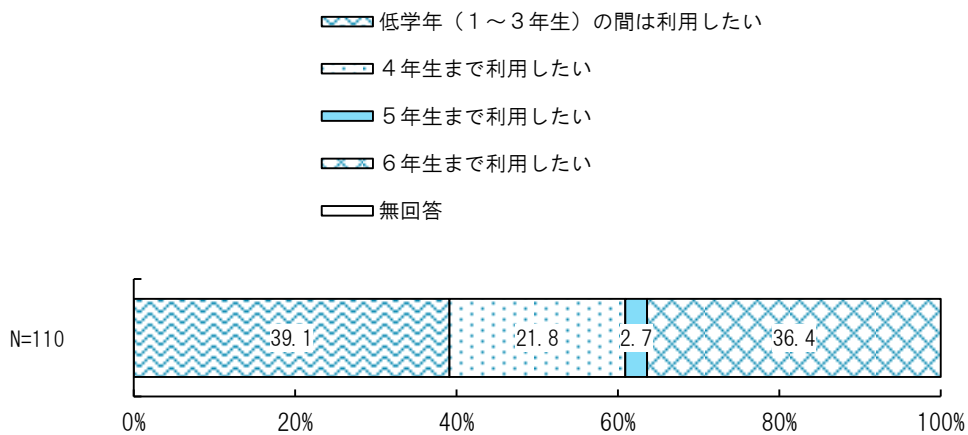
※放課後を13時からとして計算



Q33 放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望

※Q31またはQ32で「放課後児童クラブを利用したい」人のみ

(SA) Q33 具体的には何年生まで利用したいと思いますか。

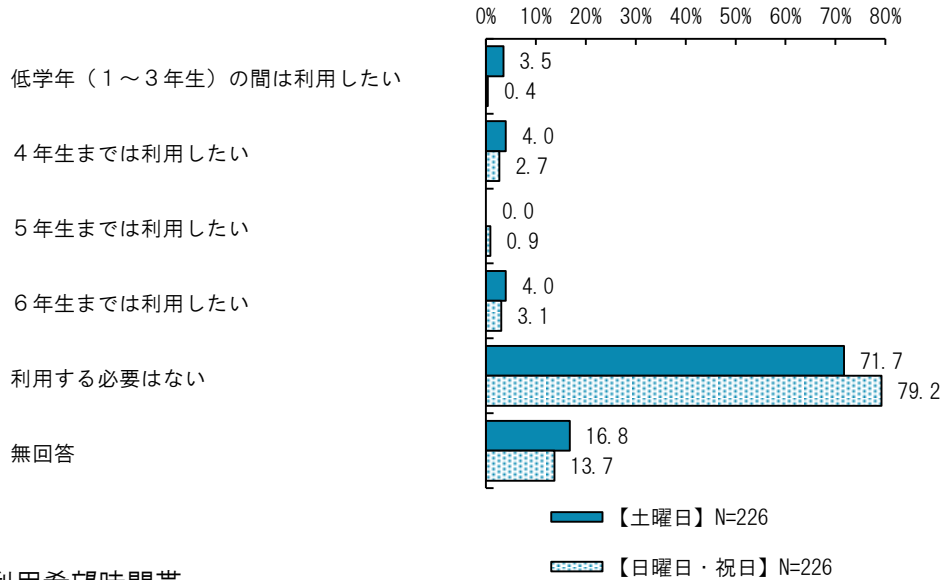


放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が39.1%、「4年生まで利用したい」が21.8%、「5年生まで利用したい」が2.7%、「6年生まで利用したい」が36.4%となっています。

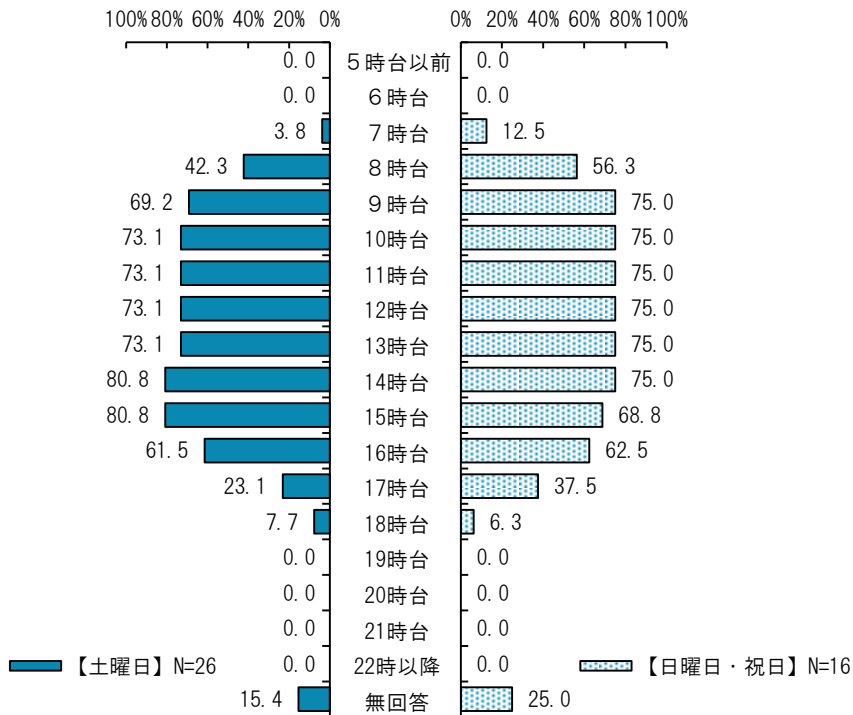
(29) 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望

(SA) Q34 土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

◆利用希望



◆利用希望時間帯



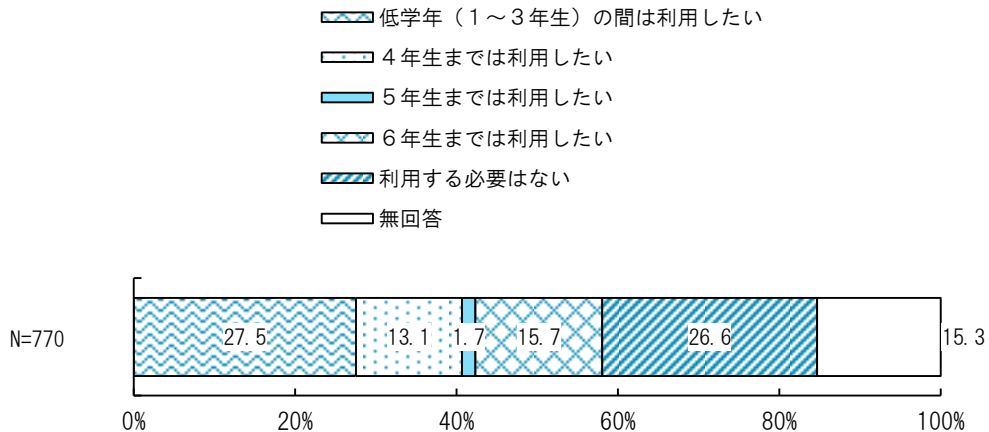
土曜日：放課後児童クラブの利用希望は、「利用する必要はない」が71.7%と最も多く、次いで「4年生までは利用したい」、「6年生までは利用したい」が4.0%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が3.5%などとなっています。

日曜日・祝日：放課後児童クラブの利用希望は、「利用する必要はない」が79.2%と最も多く、次いで「6年生までは利用したい」が3.1%、「4年生までは利用したい」が2.7%などとなっています。

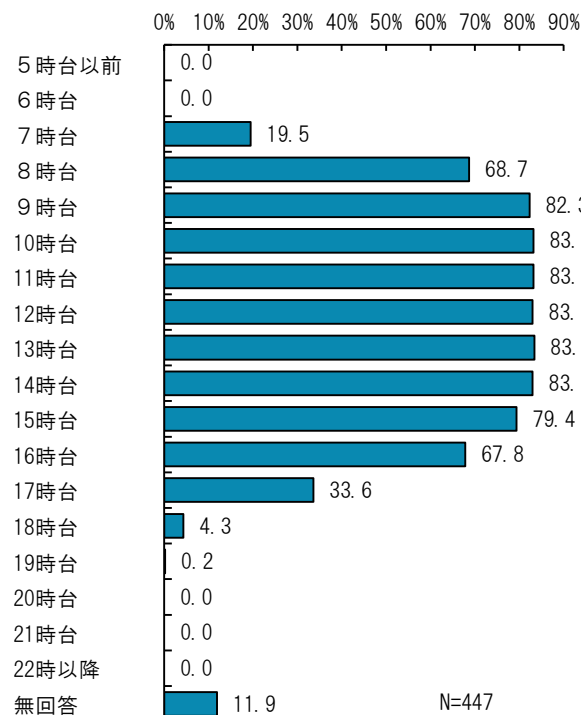
### (30) 長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望

(SA) Q35 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。

#### ◆利用希望



#### ◆利用希望時間帯



長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が27.5%と最も多く、次いで「利用する必要はない」が26.6%、「6年生までは利用したい」が15.7%などとなっています。

利用希望時間帯は、「9時台」から「15時台」が多く、約8割となっています。



### **Ⅲ 調査結果**

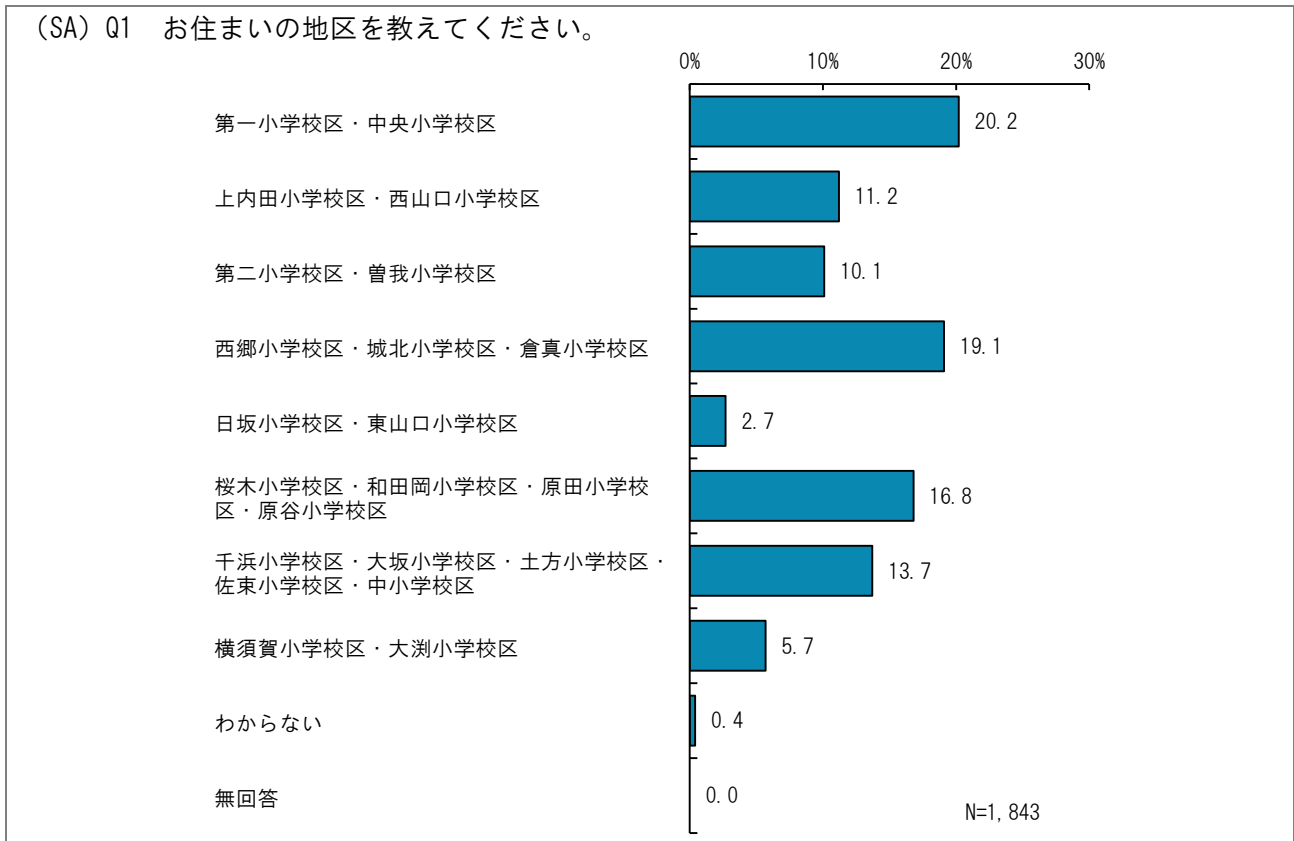
#### **子ども・子育て支援に係る調査（小学生用）**



## Ⅲ 調査結果 子ども・子育て支援に係る調査（小学生用）

### 1. お住まいの地域について

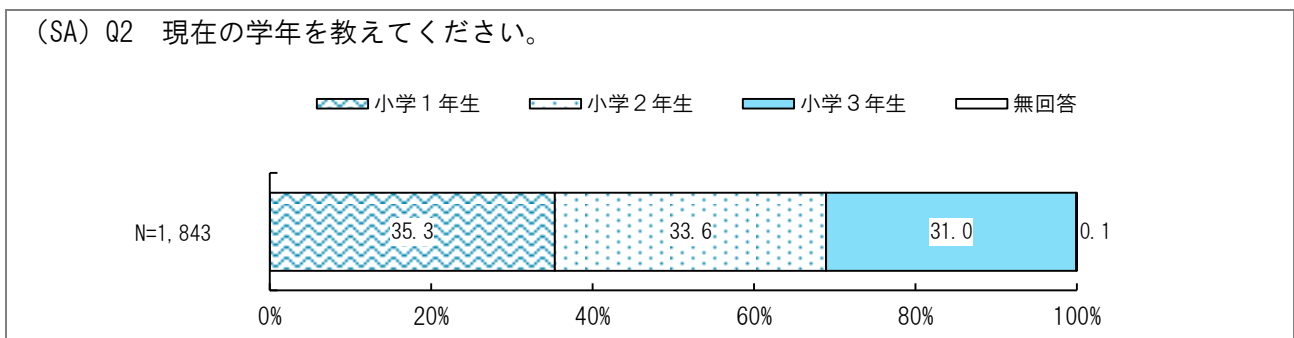
#### （1）居住地区



居住地区は、「第一小学校区・中央小学校区」が20.2%と最も多く、次いで「西郷小学校区・城北小学校区・倉真小学校区」が19.1%、「桜木小学校区・和田岡小学校区・原田小学校区・原谷小学校区」が16.8%などとなっています。

### 2. お子さんのご家族の状況について

#### （2）学年

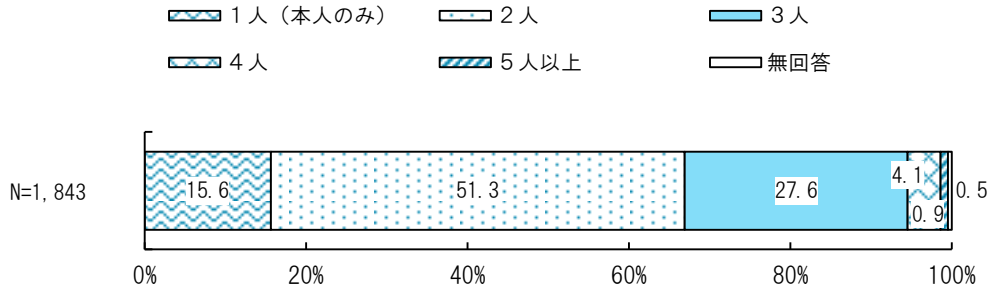


学年は、「小学1年生」が35.3%、「小学2年生」が33.6%、「小学3年生」が31.0%となっています。

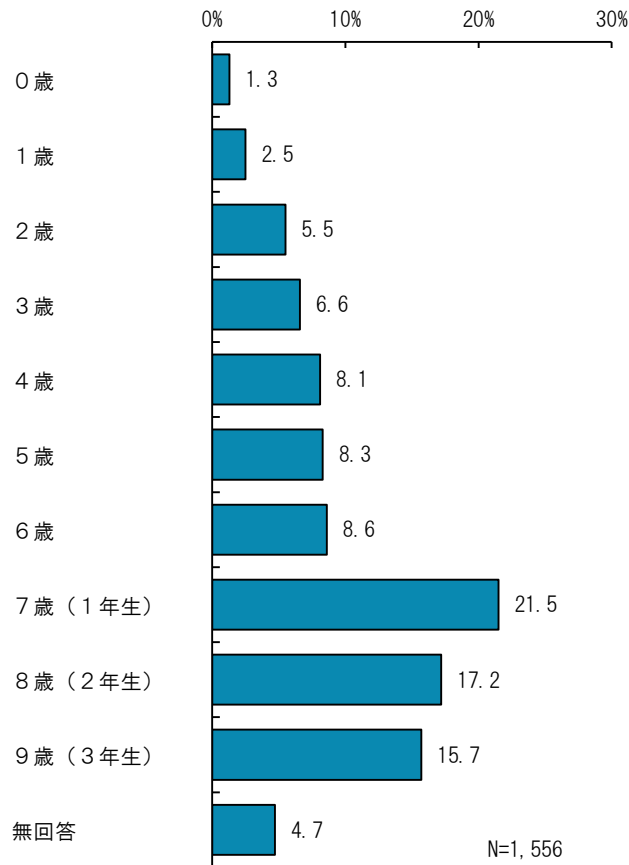
### (3) きょうだいの状況

(SA) Q3 きょうだいは何人いますか。本調査対象のお子さんを含めた人数をお答えください。  
末子の方の生年月月をご記入ください。

#### ◆きょうだいの人数



#### ◆末子の年齢 (2024年4月1日時点) ※子ども1人を除く

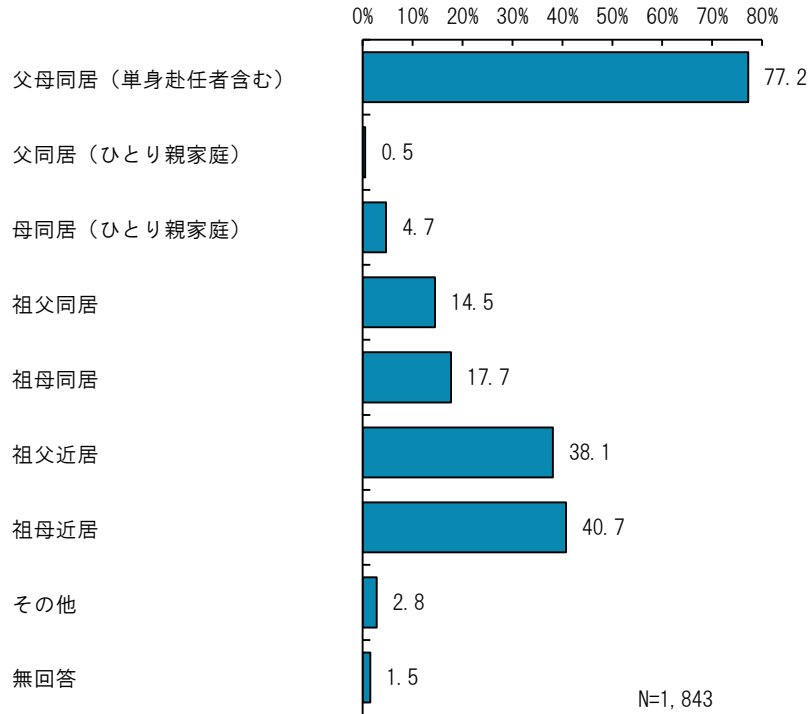


きょうだいの人数は、「2人」が51.3%と最も多く、次いで「3人」が27.6%、「1人 (本人のみ)」が15.6%などとなっています。

末子の年齢 (2024年4月1日時点) は、「7歳 (1年生)」が21.5%と最も多く、次いで「8歳 (2年生)」が17.2%、「9歳 (3年生)」が15.7%などとなっています。

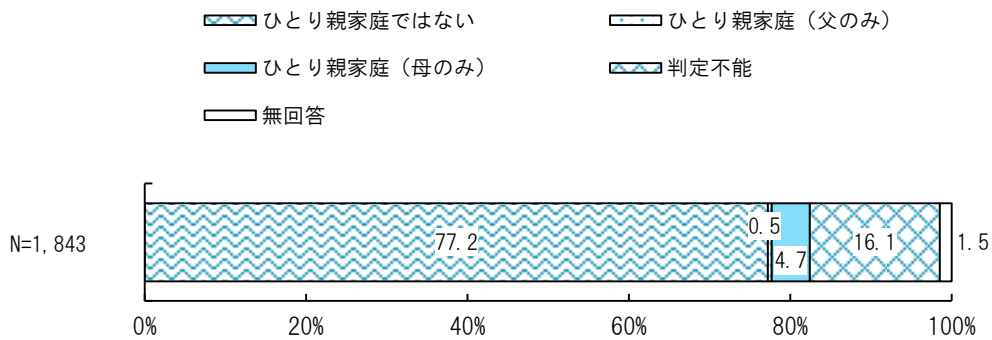
**（４）同居・近居の状況**

（MA）Q4 同居・近居（普段よく使う交通手段で概ね30分以内程度で行き来できる範囲）の状況を教えてください。



同居・近居の状況は、「父母同居（単身赴任者含む）」が77.2%と最も多く、次いで「祖母近居」が40.7%、「祖父近居」が38.1%などとなっています。

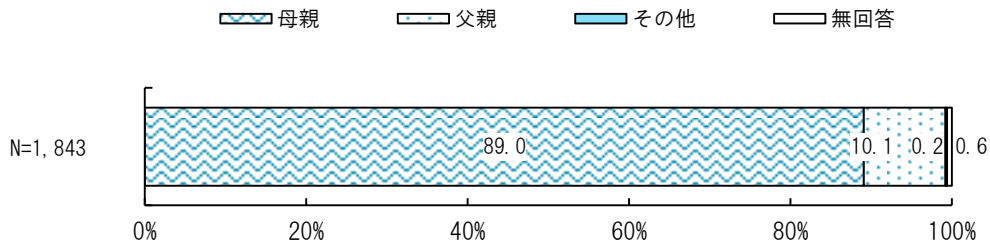
< ひとり親家庭状況 >



ひとり親家庭状況は、「ひとり親家庭ではない」が77.2%、「ひとり親家庭（父のみ）」が0.5%、「ひとり親家庭（母のみ）」が4.7%、「判定不能」が16.1%となっています。

## (5) 回答者

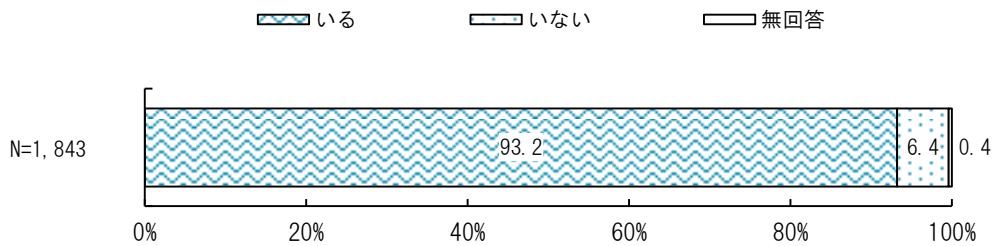
(SA) Q5 回答いただいている方を教えてください。



回答者は、「母親」が89.0%、「父親」が10.1%などとなっています。

## (6) 回答者の配偶者

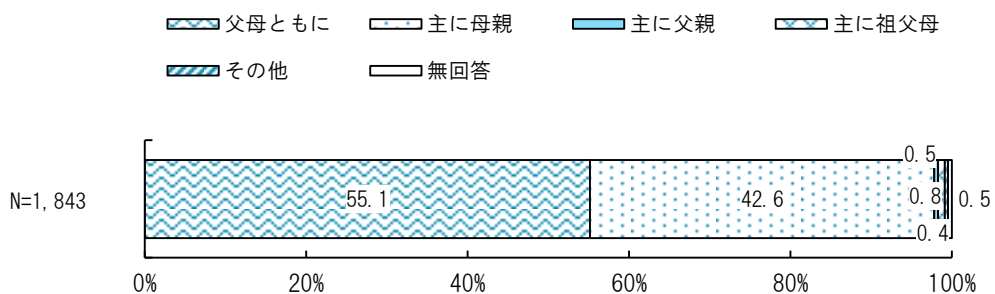
(SA) Q6 回答いただいている方の配偶者の有無を教えてください。



回答者の配偶者は、「いる」が93.2%、「いない」が6.4%となっています。

## (7) 子育てを主に行っている人

(SA) Q7 子育てを主に行っているのはどなたですか。



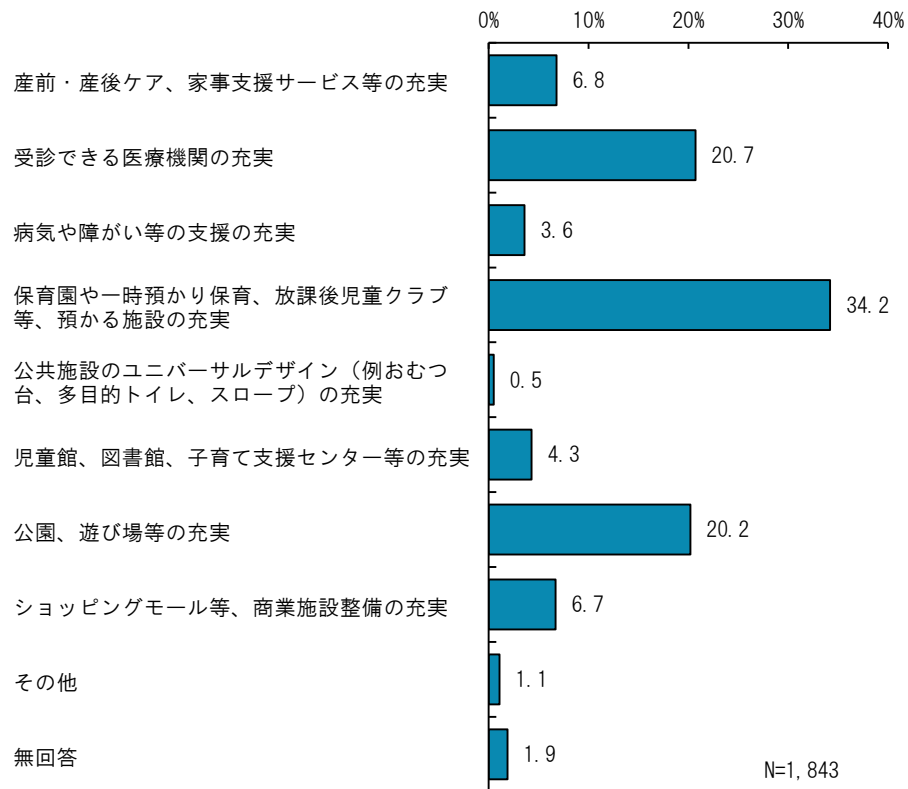
子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が55.1%と最も多く、次いで「主に母親」が42.6%、「主に祖父母」が0.8%などとなっています。

### 3. 子育てに関する意識などについて

#### (8) 子育てで最も必要と思うこと

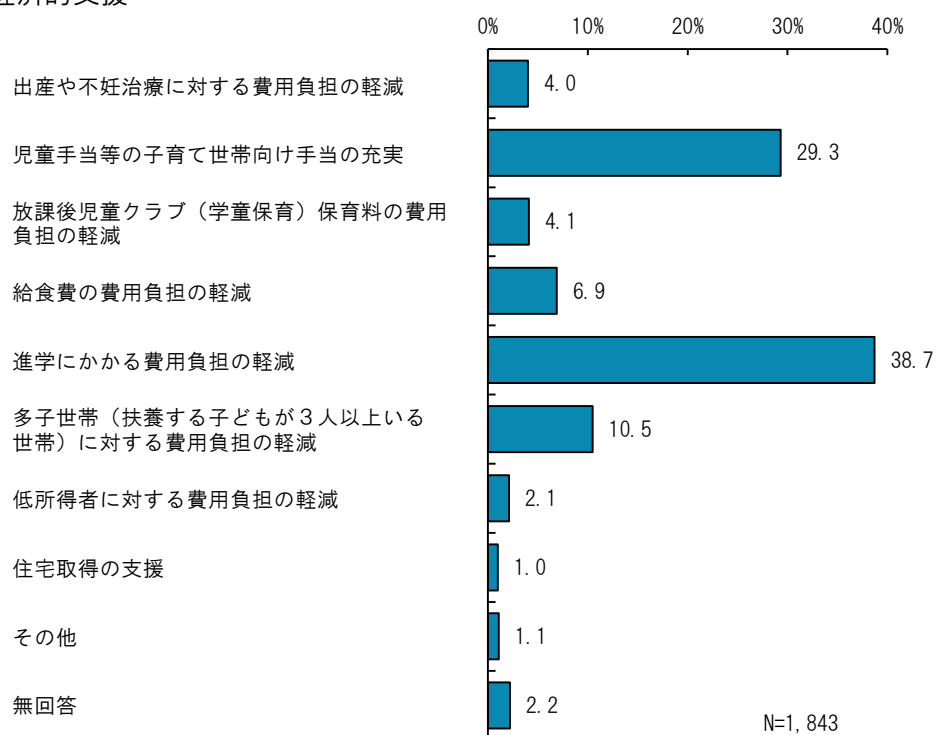
(SA) Q8 子育てで最も必要と思うことを各項目で1つ選択してください。

##### ①環境の充実



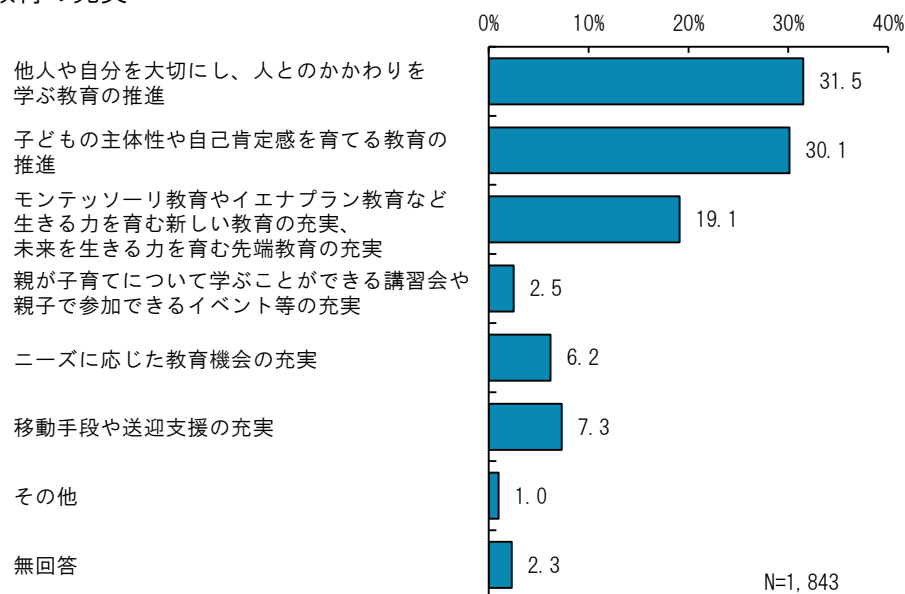
環境の充実は、「保育園や一時預かり保育、放課後児童クラブ等、預かる施設の充実」が34.2%と最も多く、次いで「受診できる医療機関の充実」が20.7%、「公園、遊び場等の充実」が20.2%などとなっています。

## ②経済的支援



経済的支援は、「進学にかかる費用負担の軽減」が38.7%と最も多く、次いで「児童手当等の子育て世帯向け手当の充実」が29.3%、「多子世帯（扶養する子どもが3人以上いる世帯）に対する費用負担の軽減」が10.5%などとなっています。

## ③教育の充実

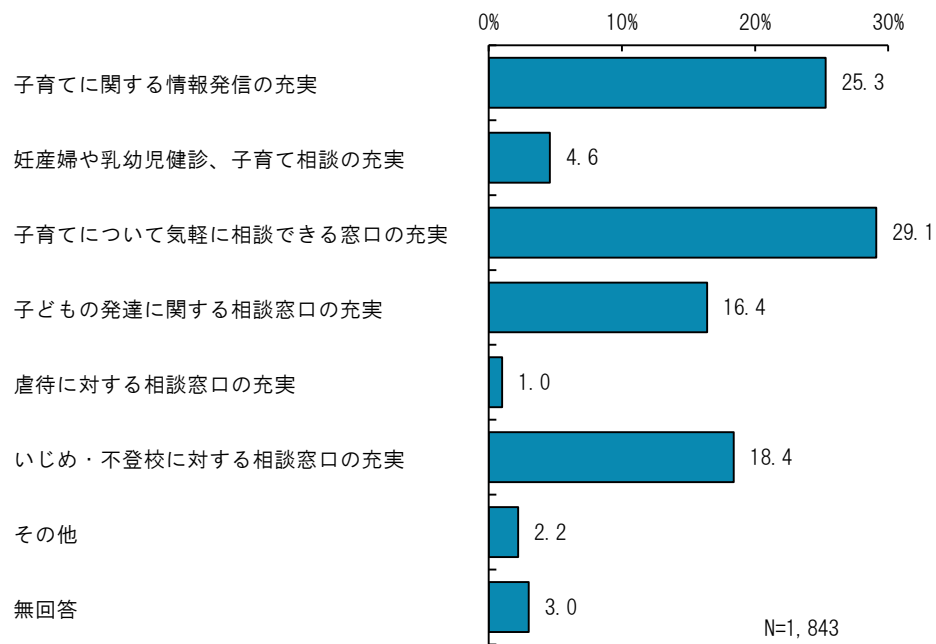


※選択肢を一部省略している。

教育の充実は、「他人や自分を大切にし、人とかかわりを学ぶ教育の推進」が31.5%と最も多く、次いで「子どもの主体性や自己肯定感を育てる教育の推進」が30.1%、「モンテッソーリ教育やイエナプラン教育など生きる力を育む新しい教育の充実、未来を生きる力を育む先端教育の充実」が19.1%などとなっています。

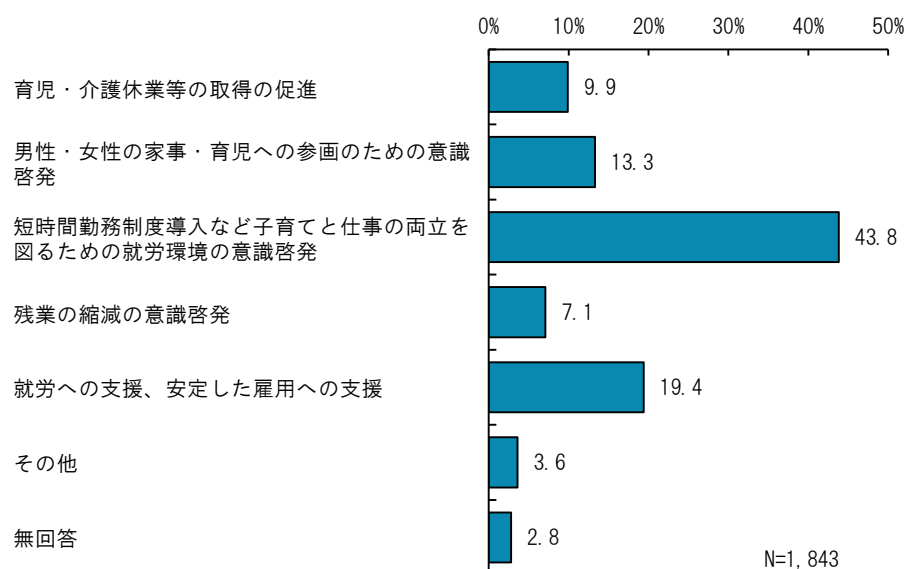


④相談機関の充実



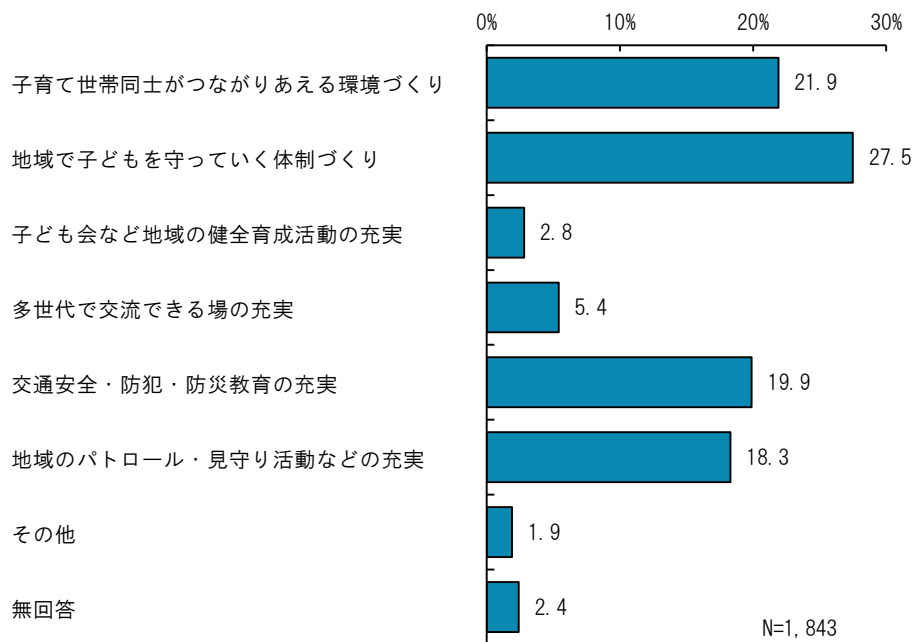
相談機関の充実は、「子育てについて気軽に相談できる窓口の充実」が29.1%と最も多く、次いで「子育てに関する情報発信の充実」が25.3%、「いじめ・不登校に対する相談窓口の充実」が18.4%などとなっています。

⑤子育てと仕事の両立



子育てと仕事の両立は、「短時間勤務制度導入など子育てと仕事の両立を図るための就労環境の意識啓発」が43.8%と最も多く、次いで「就労への支援、安定した雇用への支援」が19.4%、「男性・女性の家事・育児への参画のための意識啓発」が13.3%などとなっています。

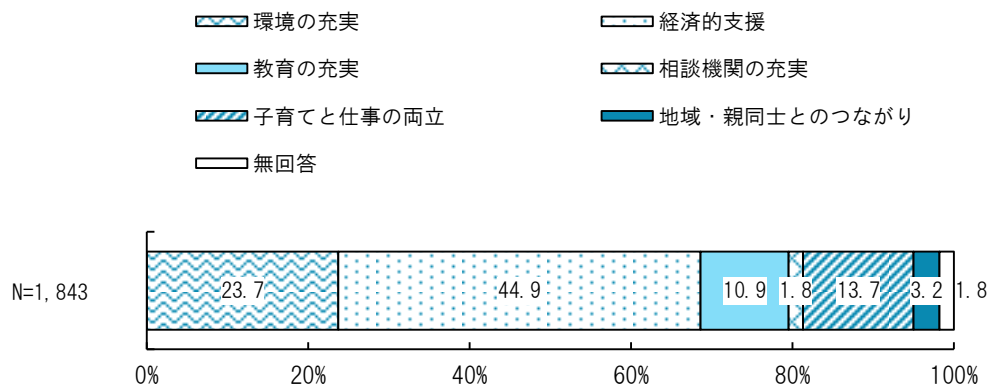
### ⑥地域・親同士とのつながり



地域・親同士とのつながりは、「地域で子どもを守っていく体制づくり」が27.5%と最も多く、次いで「子育て世帯同士がつながりあえる環境づくり」が21.9%、「交通安全・防犯・防災教育の充実」が19.9%などとなっています。

### Q8-1 子育てで最も必要と思う項目

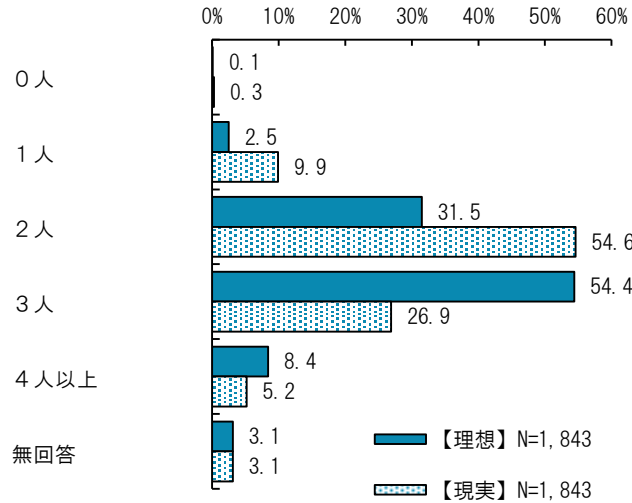
(SA) Q8-1 項目の中で、最も必要と思う項目を1つ選択してください。



子育てで最も必要と思う項目は、「経済的支援」が44.9%と最も多く、次いで「環境の充実」が23.7%、「子育てと仕事の両立」が13.7%などとなっています。

**（9）理想の子どもの人数・子育て可能な子どもの人数**

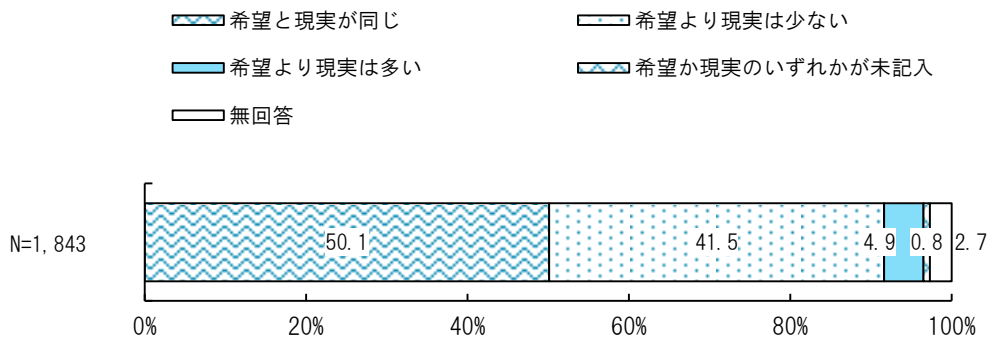
（SA）Q9 理想の子どもの人数は何人ですか。また、現在いる子どもを含めて、子育てが可能と思われる子どもの人数は何人ですか。



理想の子どもの人数は、「3人」が54.4%と最も多く、次いで「2人」が31.5%、「4人以上」が8.4%などとなっています。

子育て可能な子どもの人数は、「2人」が54.6%と最も多く、次いで「3人」が26.9%、「1人」が9.9%などとなっています。

＜ 子どもの数の理想と現実 ＞

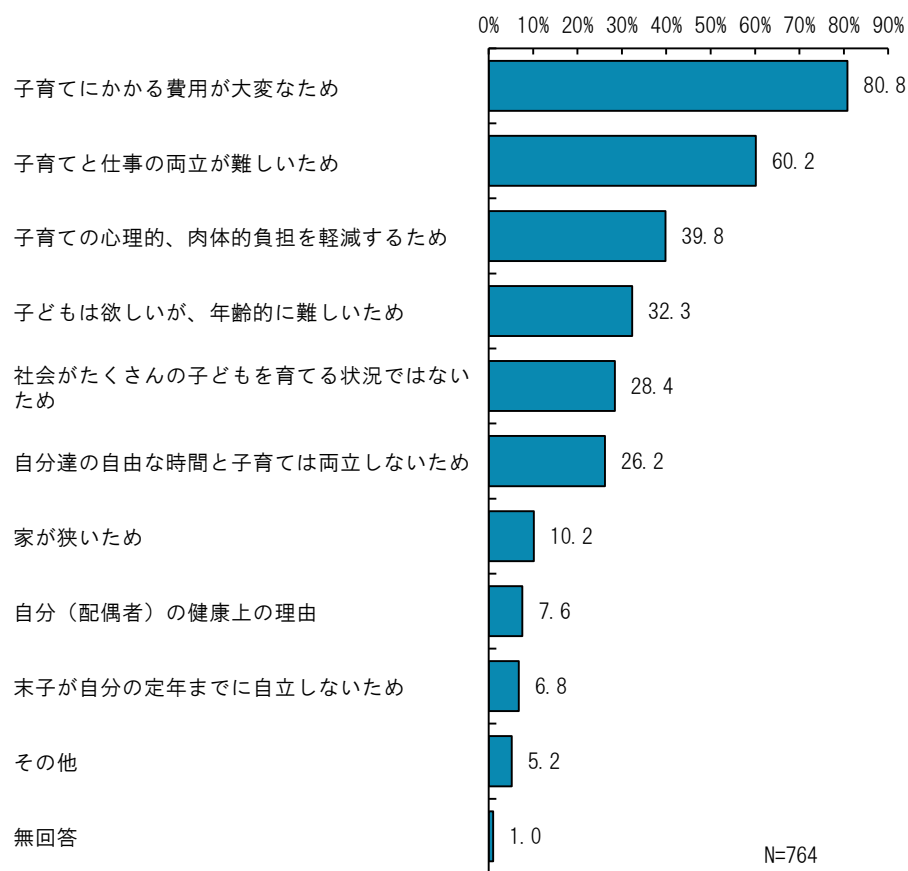


子どもの数の理想と現実は、「希望と現実が同じ」が50.1%、「希望より現実が少ない」が41.5%、「希望より現実が多い」が4.9%、「希望か現実のいずれかが未記入」が0.8%となっています。

### Q9-1 理想の子どもの人数よりも子育て可能な子どもの人数が少ない理由

※Q9で「希望より現実が少ない」人のみ

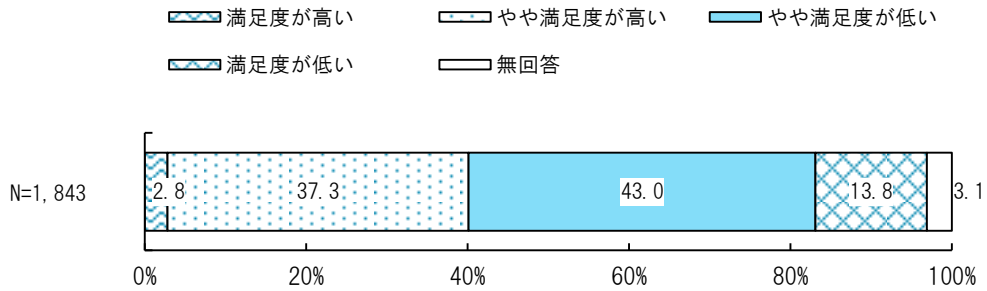
(MA) Q9-1 理想の子どもの人数よりも、子育て可能な子どもの人数が少ない理由は何ですか。



理想の子どもの人数よりも子育て可能な子どもの人数が少ない理由は、「子育てにかかる費用が大変なため」が80.8%と最も多く、次いで「子育てと仕事の両立が難しいため」が60.2%、「子育ての心理的、肉体的負担を軽減するため」が39.8%などとなっています。

### （10）掛川市の子育ての環境や支援への満足度

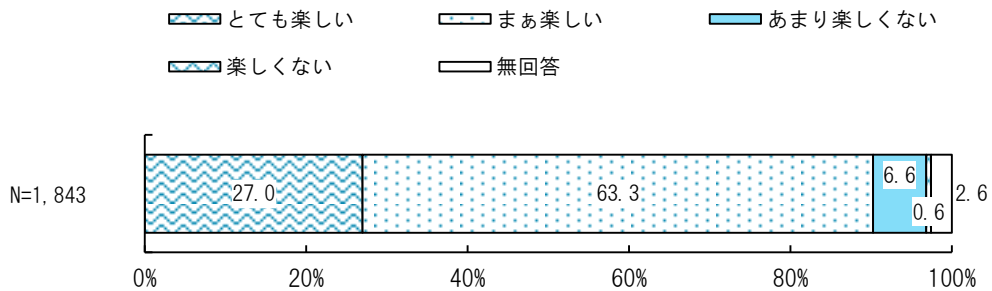
（SA）Q10 掛川市の子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。



掛川市の子育ての環境や支援への満足度は、「満足度が高い」が2.8%、「やや満足度が高い」が37.3%、「やや満足度が低い」が43.0%、「満足度が低い」が13.8%となっています。

### （11）子育ての感じ方

（SA）Q11 子育てをどのように感じていますか。現在のお気持ちをお答えください。

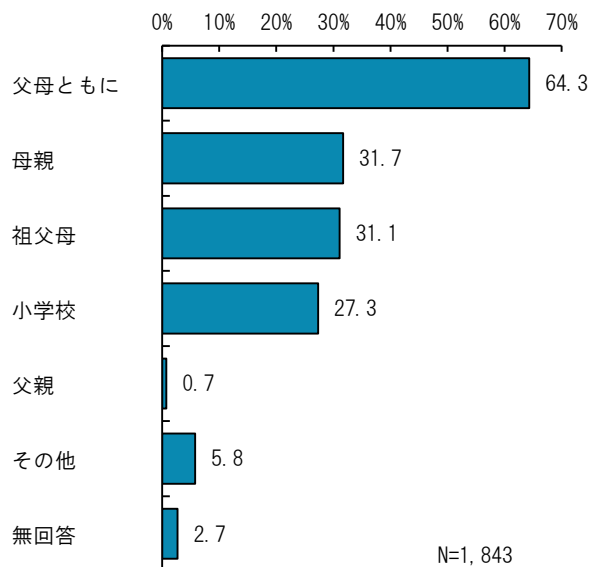


子育ての感じ方は、「とても楽しい」が27.0%、「まあ楽しい」が63.3%、「あまり楽しくない」が6.6%、「楽しくない」が0.6%となっています。

## 4. 子どもの育つ環境について

### (12) 子育てに日常的に関わっている人（施設）

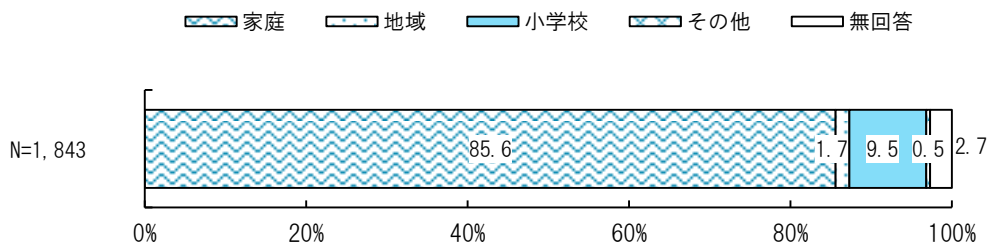
(MA) Q12 子育てに日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。



子育てに日常的に関わっている人（施設）は、「父母ともに」が64.3%と最も多く、次いで「母親」、「祖父母」が31.7%、「小学校」が27.3%などとなっています。

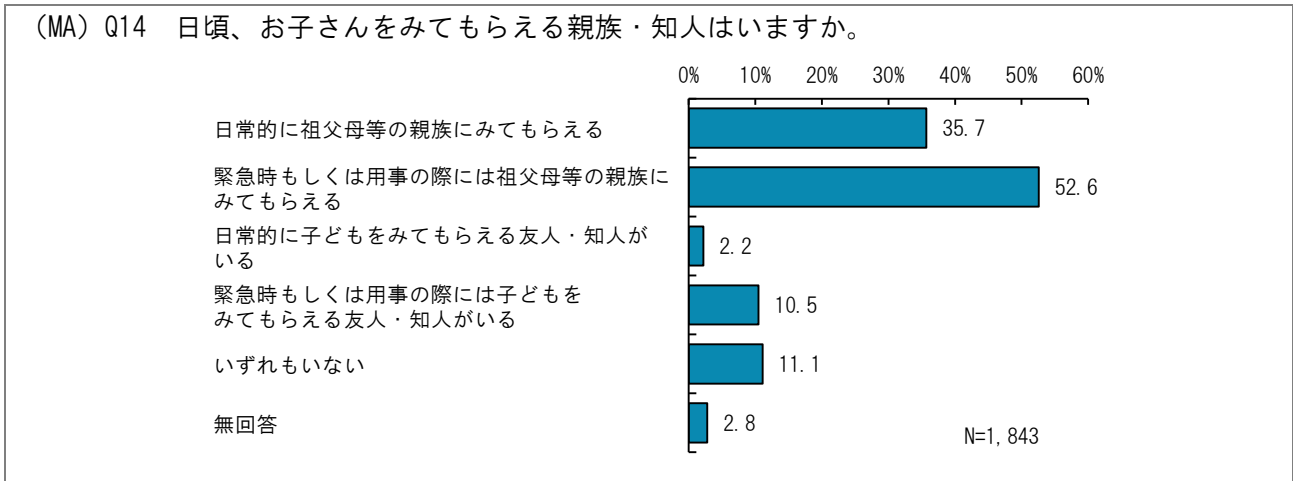
### (13) 子育てにもっとも影響すると思われる環境

(SA) Q13 子育てに、もっとも影響すると思われる環境は何ですか。



子育てにもっとも影響すると思われる環境は、「家庭」が85.6%、「地域」が1.7%、「小学校」が9.5%などとなっています。

**(14) 日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無**



日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が52.6%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が35.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が10.5%などとなっています。また、「いずれもない」が11.1%となっています。

**Q14-1、Q14-2 子どもをみてもらっている状況**

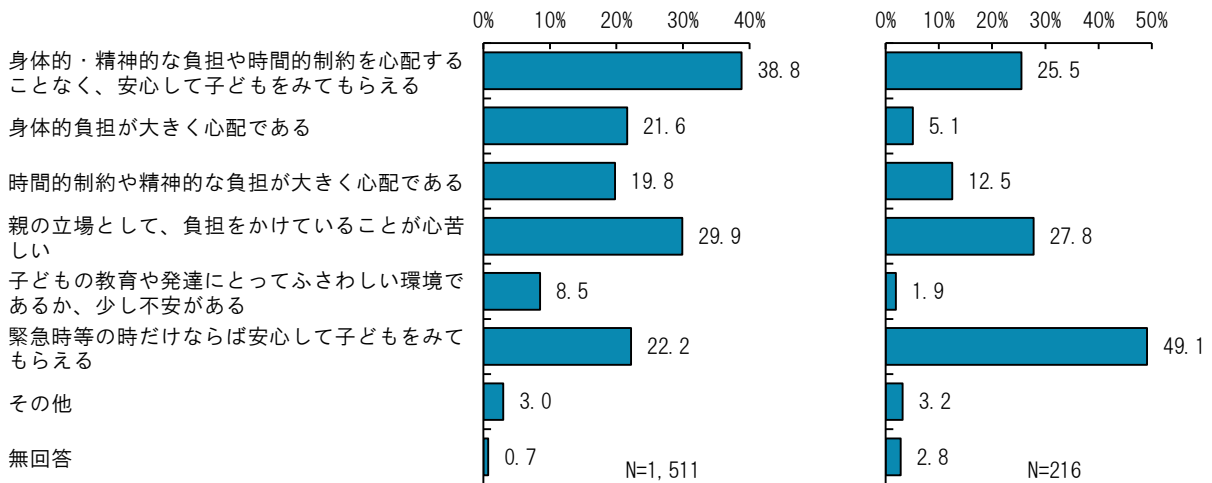
※Q14で「日常的にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際にはみてもらえる」人のみ

(MA) Q14-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況を教えてください。

(MA) Q14-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況を教えてください。

◆祖父母等に依頼するとき

◆友人・知人に依頼するとき



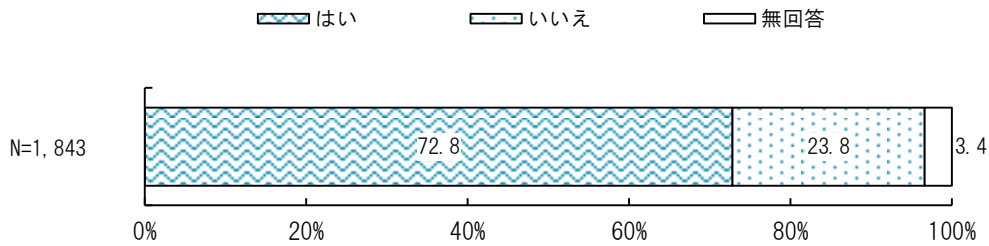
※選択肢を一部省略している。

祖父母等に依頼するときは、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が38.8%と最も多く、次いで「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が29.9%、「緊急時等の時だけならば安心して子どもをみてもらえる」が22.2%などとなっています。

友人・知人に依頼するときは、「緊急時等の時だけならば安心して子どもをみてもらえる」が49.1%と最も多く、次いで「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が27.8%、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が25.5%などとなっています。

## (15) 子育てをする上で家族以外で相談できる人の有無

(SA) Q15 子育てをする上で、家族以外で気軽に相談できる方はいますか。

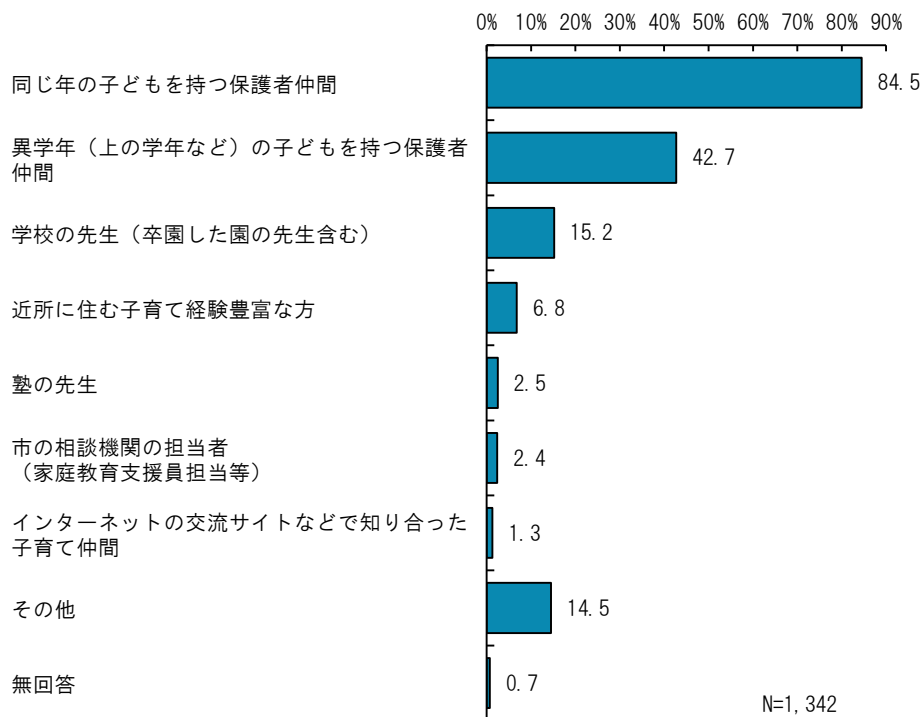


子育てをする上で家族以外で相談できる人の有無は、「はい」が72.8%、「いいえ」が23.8%となっています。

### Q15-1 子育てに関して家族以外で気軽に相談できる人

※Q15で「はい」の人のみ

(MA) Q15-1 子育てに関して、家族以外で気軽に相談できる方は、誰ですか。



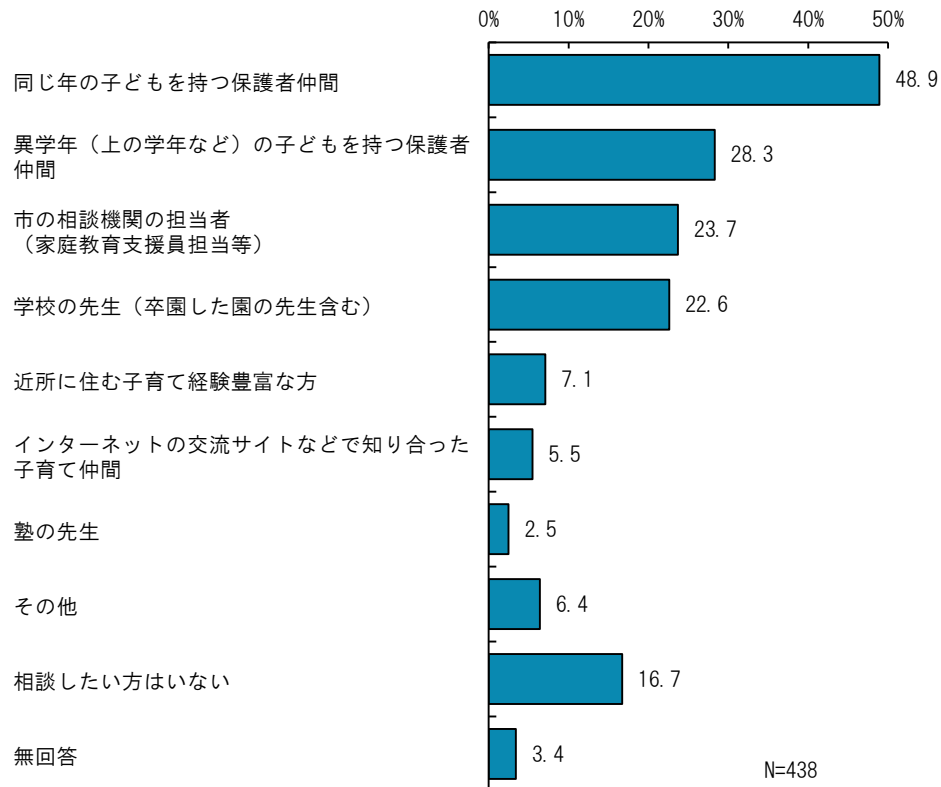
子育てに関して家族以外で気軽に相談できる人は、「同じ年の子どもを持つ保護者仲間」が84.5%と最も多く、次いで「異学年（上の学年など）の子どもを持つ保護者仲間」が42.7%、「学校の先生（卒園した園の先生含む）」が15.2%などとなっています。



Q15-2 家族以外で子育てについて相談したい人

※Q15で「いいえ」の人のみ

(MA) Q15-2 家族以外で子育てについて相談をするならどのような方がいいですか。

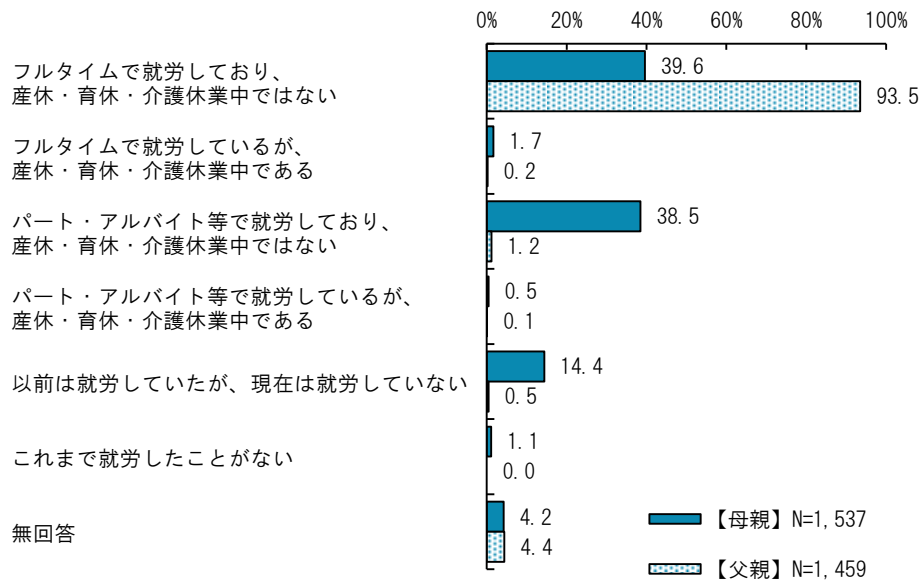


家族以外で子育てについて相談したい人は、「同じ年の子どもを持つ保護者仲間」が48.9%と最も多く、次いで「異学年（上の学年など）の子どもを持つ保護者仲間」が28.3%、「市の相談機関の担当者（家庭教育支援員担当等）」が23.7%などとなっています。

## 5. 保護者の就労状況について

### (16) 保護者の就労状況

(SA) Q16 保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。



※選択肢を一部省略している。

母親：就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が39.6%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が38.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が14.4%などとなっています。

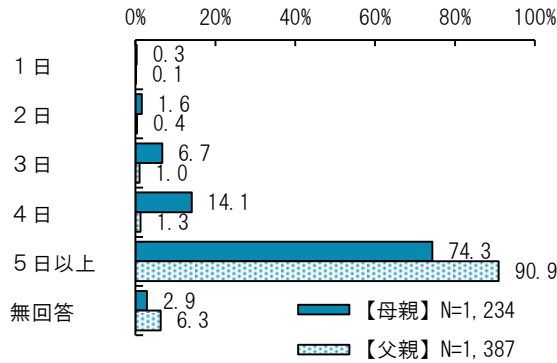
父親：就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が93.5%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が1.2%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.5%などとなっています。

Q16-1、Q16-2 就労日数、就労時間、家を出る時刻、帰宅時刻

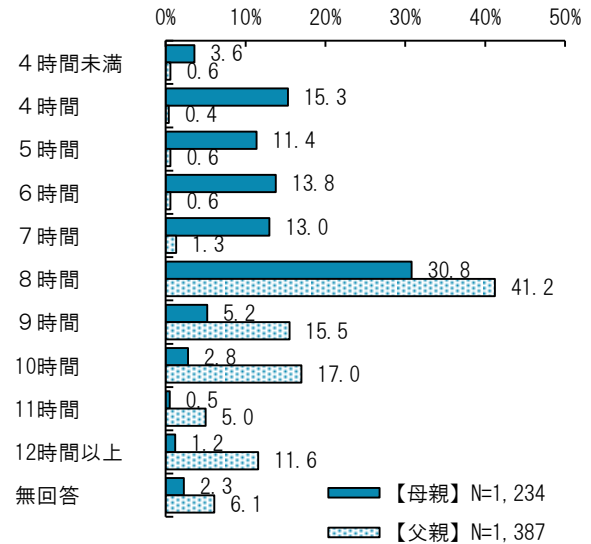
※Q16で「フルタイム、パート・アルバイト等で働いている」人のみ

(SA) Q16-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む、休憩休息時間含まない）」をお答えください。

◆ 1週当たりの就労日数

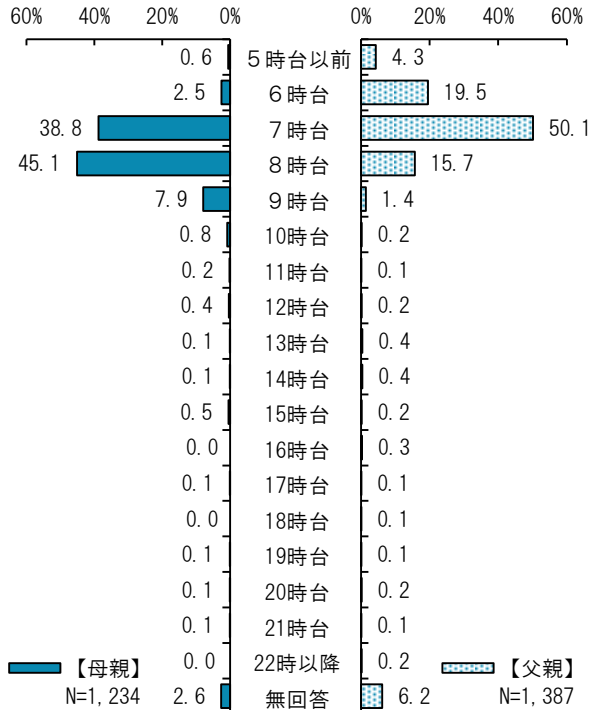


◆ 1日当たりの就労時間

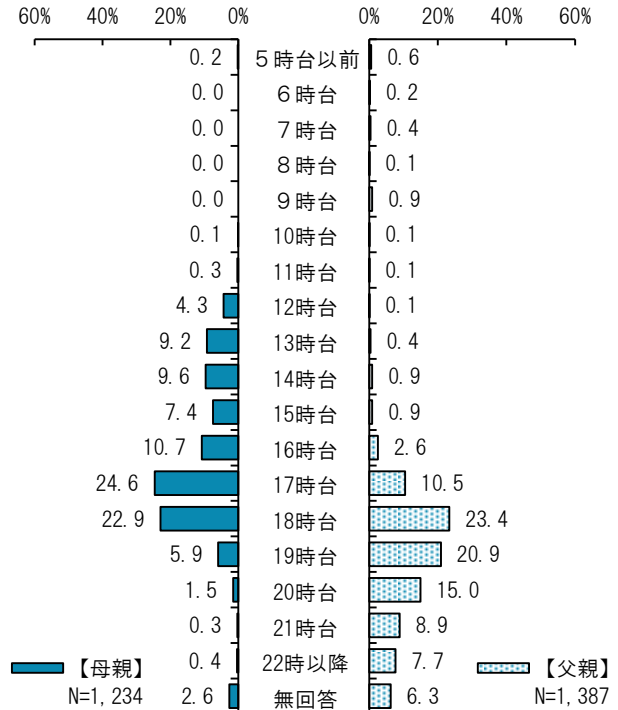


(SA) Q16-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

◆ 家を出る時刻



◆ 帰宅時刻



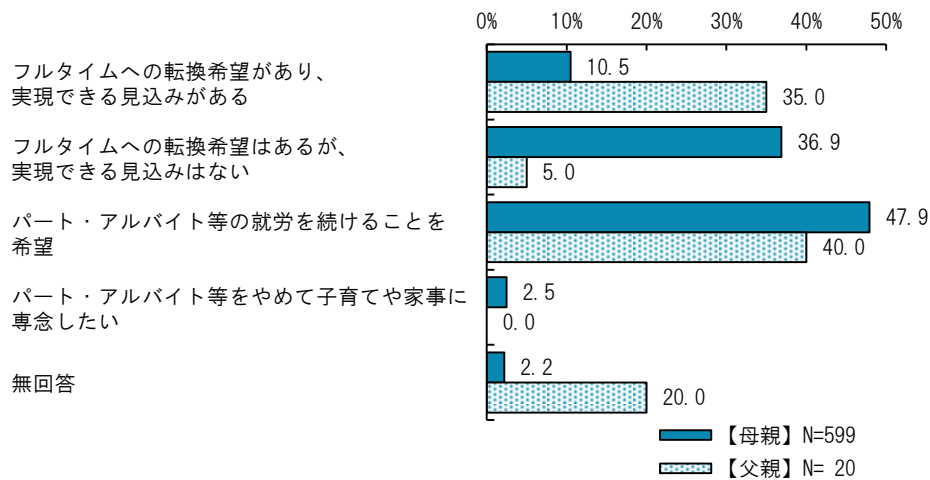
母親：就労日数は、「5日以上」が74.3%と最も多くなっています。就労時間は、「8時間」が30.8%と最も多くなっています。家を出る時刻は、「8時台」が45.1%と最も多くなっています。帰宅時刻は、「17時台」が24.6%と最も多くなっています。

父親：就労日数は、「5日以上」が90.9%と最も多くなっています。就労時間は、「8時間」が41.2%と最も多くなっています。家を出る時刻は、「7時台」が50.1%と最も多くなっています。帰宅時刻は、「18時台」が23.4%と最も多くなっています。

## Q17 フルタイムへの転換希望

※Q16で「パート・アルバイト等で働いている」人のみ

(SA) Q17 フルタイムへの転換希望はありますか。



※選択肢を一部省略している。

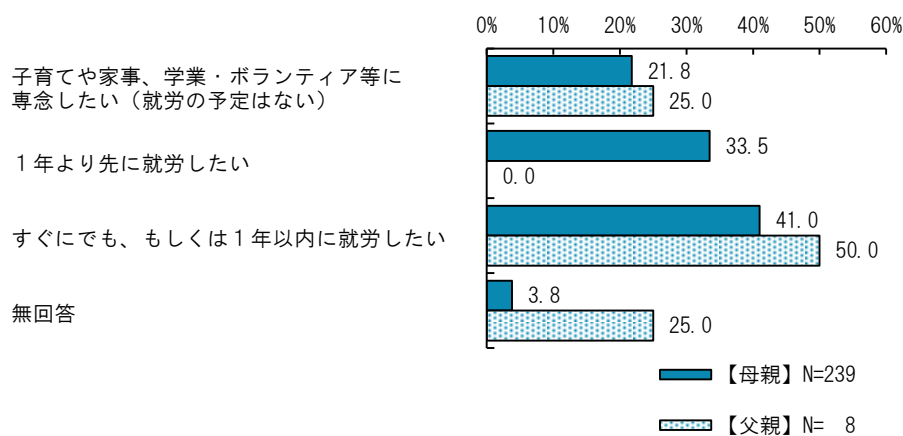
母親：フルタイムへの転換希望は、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が10.5%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が36.9%、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が47.9%、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が2.5%となっています。

父親：フルタイムへの転換希望は、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が35.0%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が5.0%、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が40.0%、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が0.0%となっています。

## Q18 就労希望

※Q16で「就労していない」人のみ（※父親は件数が少ないためコメントを割愛する）

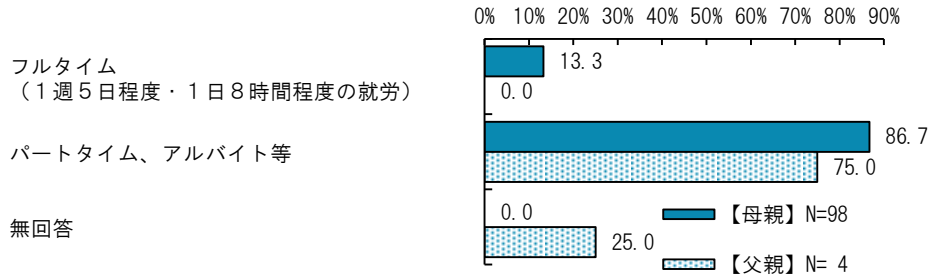
(SA) Q18 就労したいという希望はありますか。希望する就労形態を教えてください。



母親：就労希望は、「子育てや家事、学業・ボランティア等に専念したい（就労の予定はない）」が21.8%、「1年より先に就労したい」が33.5%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が41.0%となっています。

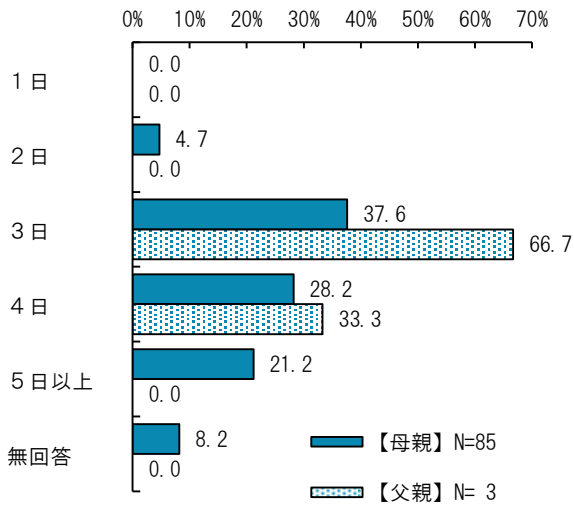
「1年より先に就労したい」と答えた方の就労希望時期の末子年齢は、「3～5歳」が40.0%と最も多く、次いで「6～8歳」が32.5%、「9～11歳」が16.3%などとなっています。

◆希望する就労形態

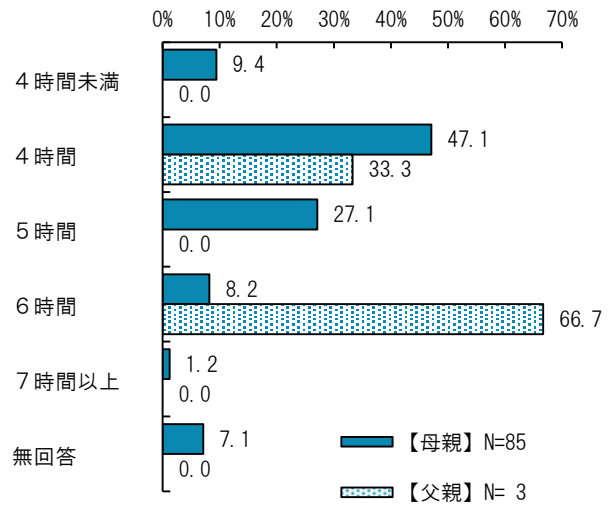


母親：希望する就労形態は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が13.3%、「パートタイム、アルバイト等」が86.7%となっています。

◆希望する1週当たりの就労日数



◆希望する1日当たりの就労時間



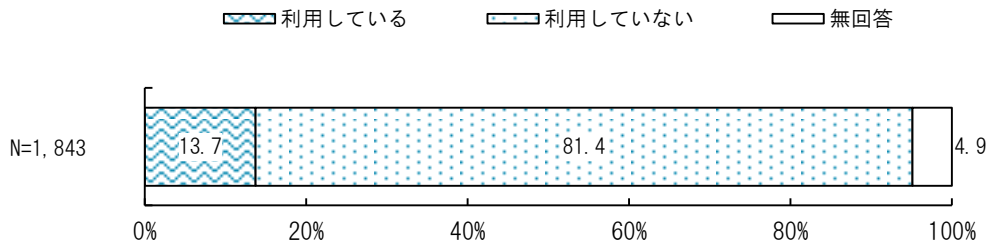
母親：希望就労日数は、「3日」が37.6%と最も多く、次いで「4日」が28.2%、「5日以上」が21.2%などとなっています。

希望就労時間は、「4時間」が47.1%と最も多く、次いで「5時間」が27.1%、「4時間未満」が9.4%などとなっています。

## 6. 地域の子育て支援事業の利用状況について

### (17) 児童館・児童交流館の利用状況

(SA) Q19 現在、「児童館（大東児童館・大須賀児童館）・児童交流館（掛川児童交流館）」を利用していますか。

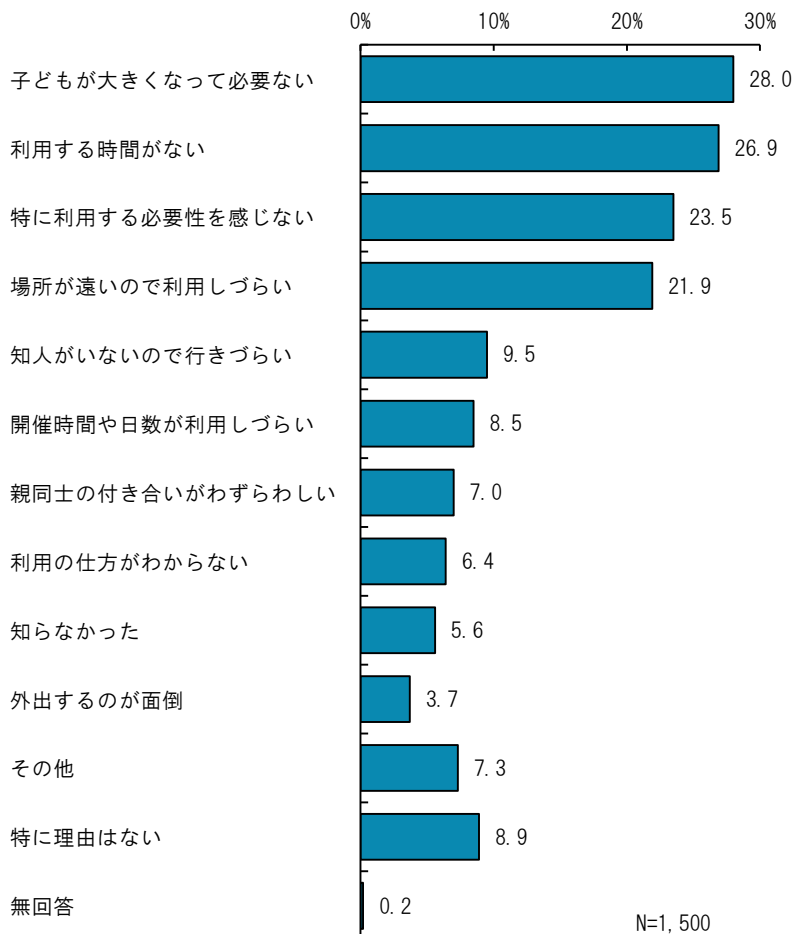


児童館・児童交流館の利用状況は、「利用している」が13.7%、「利用していない」が81.4%となっています。

#### Q19-1 利用していない理由

※Q19で「利用していない」人のみ

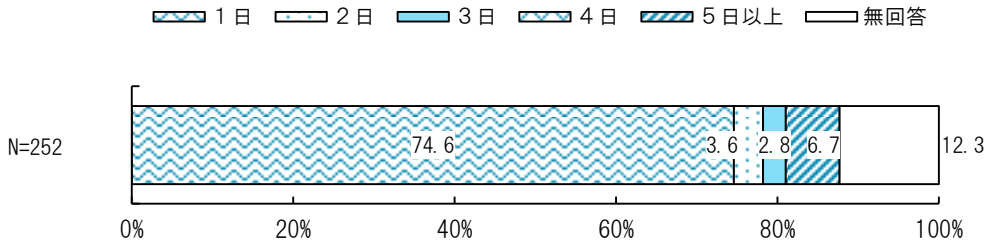
(MA) Q19-2 利用していない理由は何ですか。



児童館・児童交流館を利用していない理由は、「子どもが大きくなって必要ない」が28.0%と最も多く、次いで「利用する時間がない」が26.9%、「特に利用する必要性を感じない」が23.5%などとなっています。

Q19、Q20 利用日数、利用希望、利用希望日数

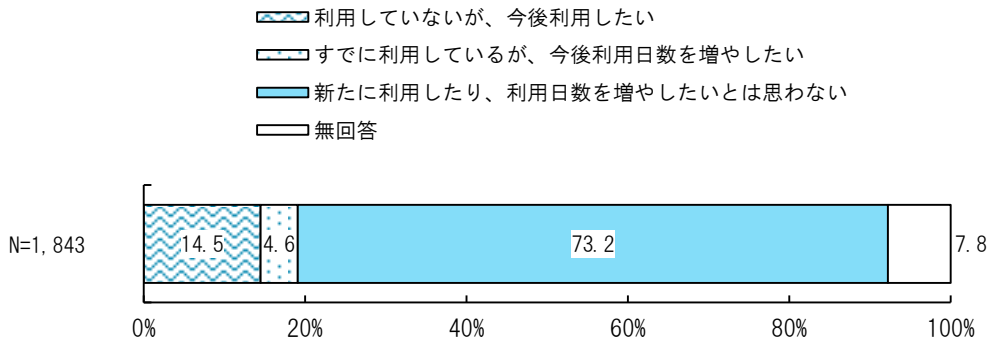
◆利用日数



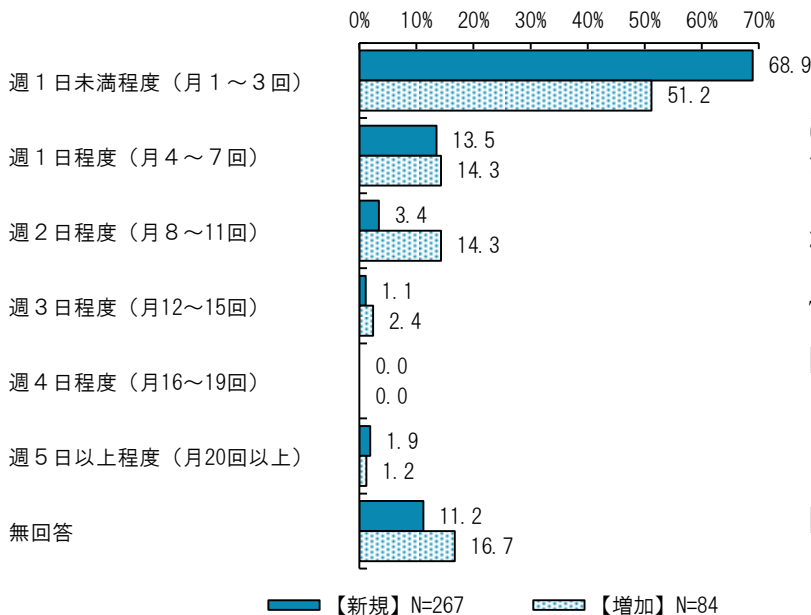
児童館・児童交流館の利用日数は、「1日」が74.6%と最も多く、次いで「5日以上」が6.7%、「2日」が3.6%などとなっています。

◆利用希望

(SA) Q20 児童館・児童交流館について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。



◆利用希望日数



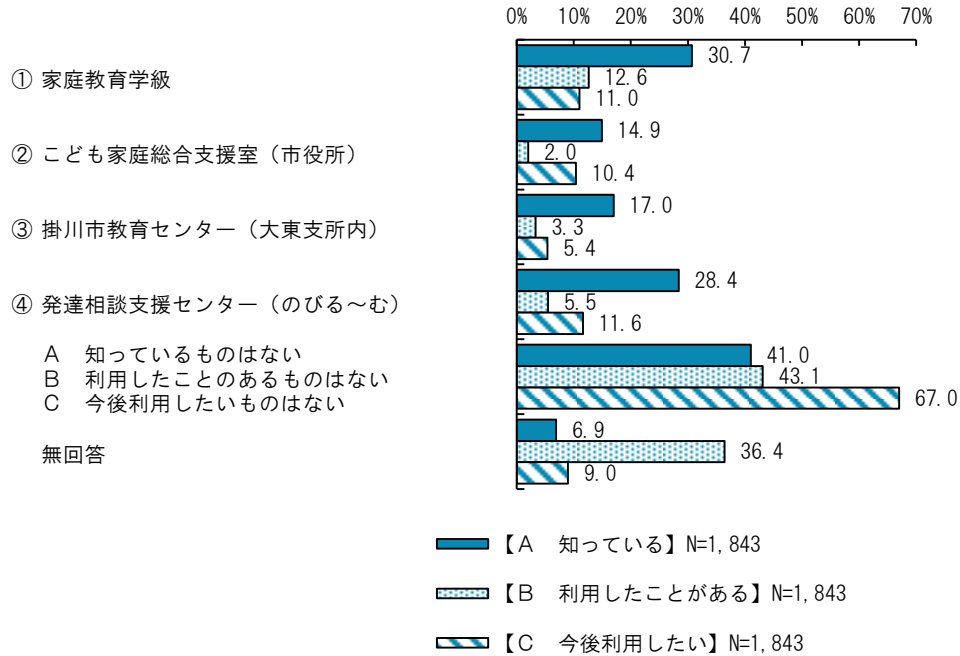
児童館・児童交流館の利用希望は、「利用していないが、今後利用したい」が14.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が4.6%、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が73.2%となっています。

【新規】: 利用希望日数では、「週1日未満程度（月1～3回）」68.9%が最も多くなっています。

【増加】: 利用希望日数では、「週1日未満程度（月1～3回）」51.2%が最も多くなっています。

## (18) 子育て支援事業について

(SA) Q21 知っているもの、これまでに利用（参加）したことがあるもの、今後利用（参加）したいと思うものをお答えください。



(A) 知っている子育て支援事業は、「家庭教育学級」が30.7%と最も多く、次いで「発達相談支援センター（のびる～む）」が28.4%、「掛川市教育センター（大東支所内）」が17.0%などとなっています。また、「知っているものはない」が41.0%となっています。

(B) 利用したことのある子育て支援事業は、「家庭教育学級」が12.6%と最も多く、次いで「発達相談支援センター（のびる～む）」が5.5%、「掛川市教育センター（大東支所内）」が3.3%などとなっています。また、「利用したことのあるものはない」が43.1%となっています。

(C) 今後利用したい子育て支援事業は、「発達相談支援センター（のびる～む）」が11.6%と最も多く、次いで「家庭教育学級」が11.0%、「こども家庭総合支援室（市役所）」が10.4%などとなっています。また、「今後利用したいものはない」が67.0%となっています。

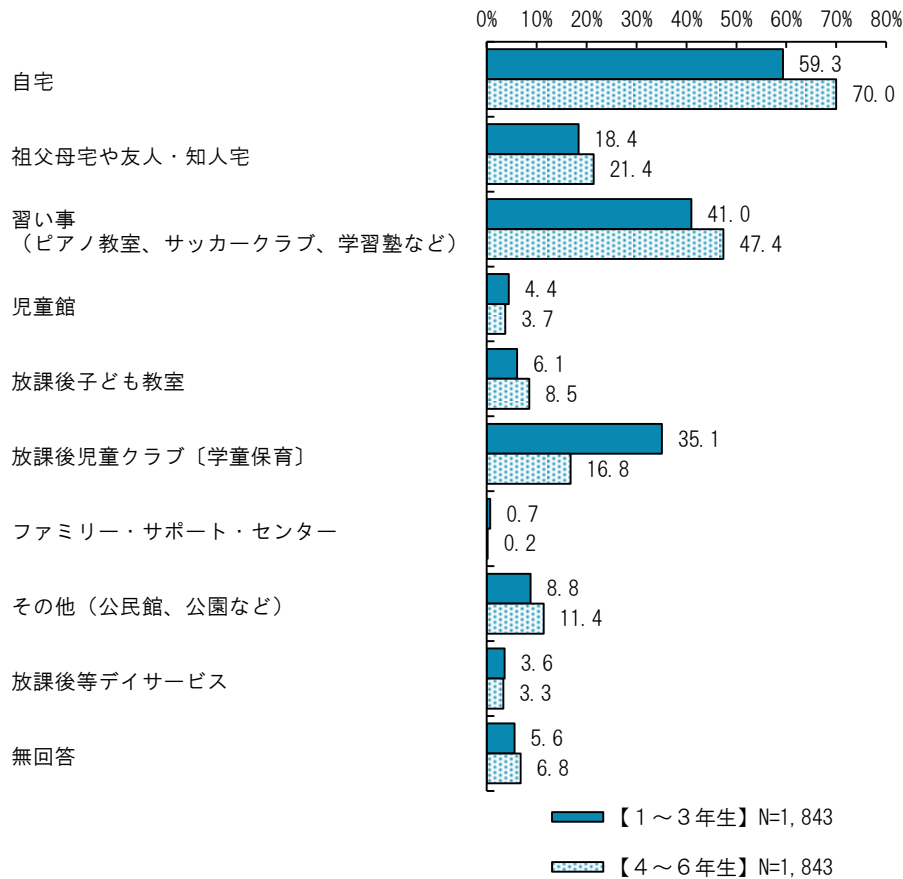


## 7. 放課後の過ごし方について

### (19) 希望する放課後の過ごし方

(MA) Q22 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていましたか。または、過ごさせたいと思いますか。

(MA) Q23 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

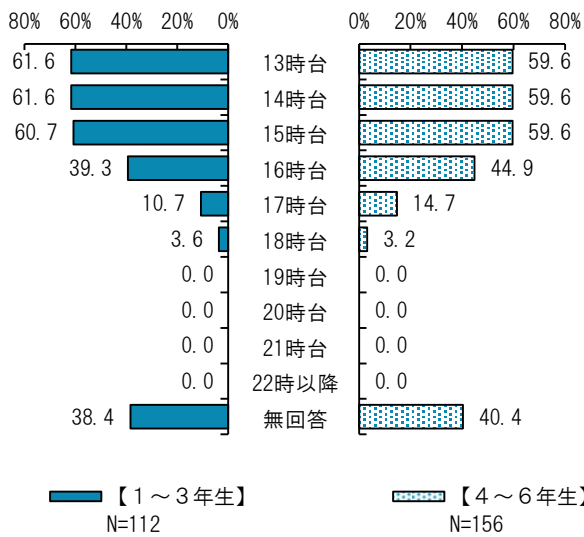


1～3年生：希望する放課後の過ごし方は、「自宅」が59.3%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が41.0%、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が35.1%などとなっています。

4～6年生：希望する放課後の過ごし方は、「自宅」が70.0%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が47.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」が21.4%などとなっています。

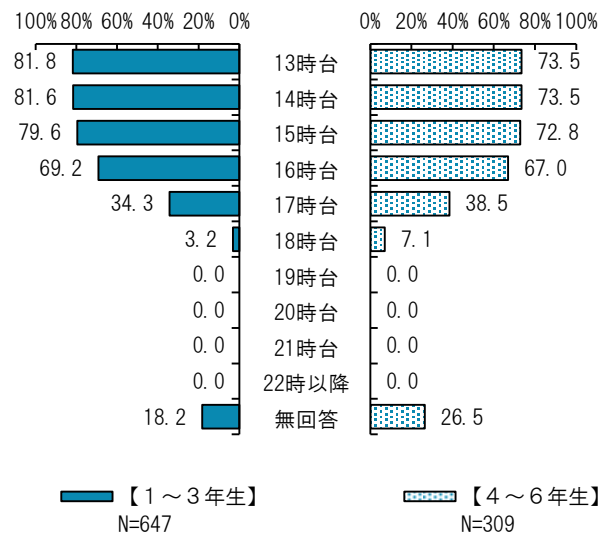
◆放課後子ども教室 利用希望時間帯

※放課後を13時からとして計算



◆放課後児童クラブ〔学童保育〕 利用希望時間帯

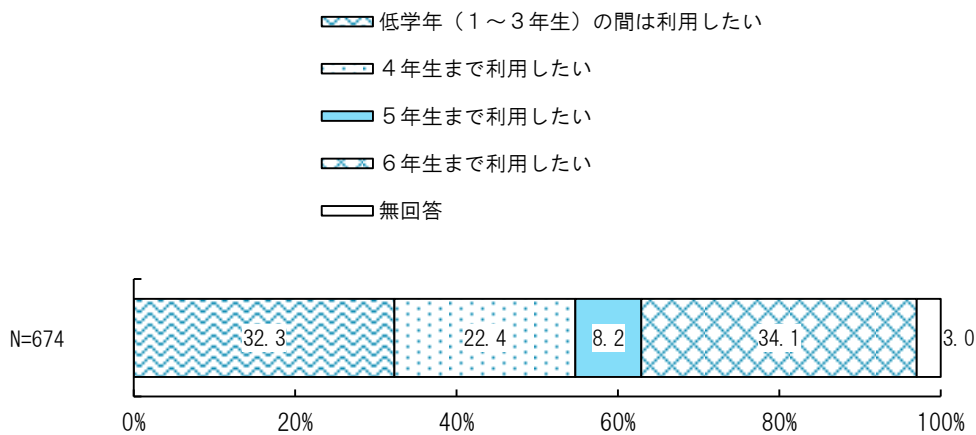
※放課後を13時からとして計算



Q24 放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望

※Q22またはQ23で「放課後児童クラブを利用したい」人のみ

(SA) Q24 具体的には何年生まで利用したいと思いますか。

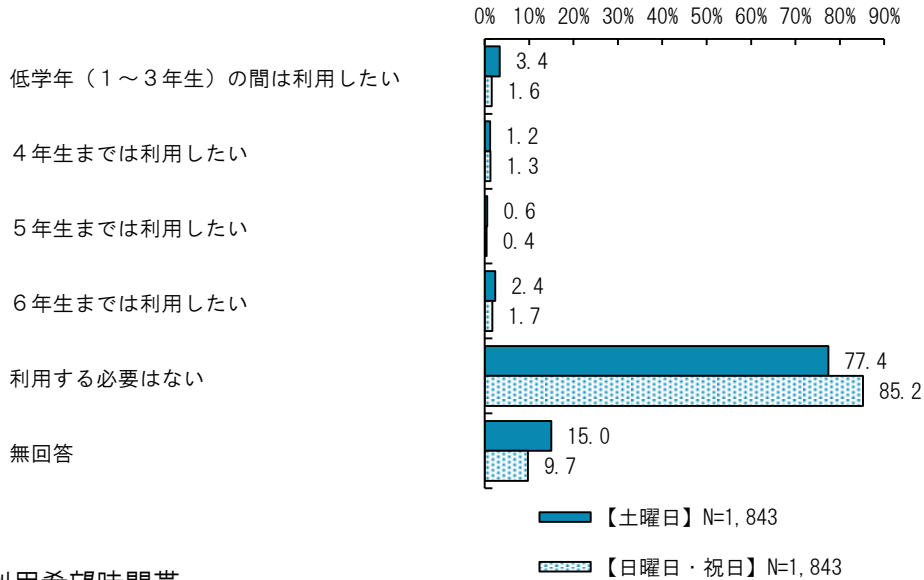


放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が32.3%、「4年生まで利用したい」が22.4%、「5年生まで利用したい」が8.2%、「6年生まで利用したい」が34.1%となっています。

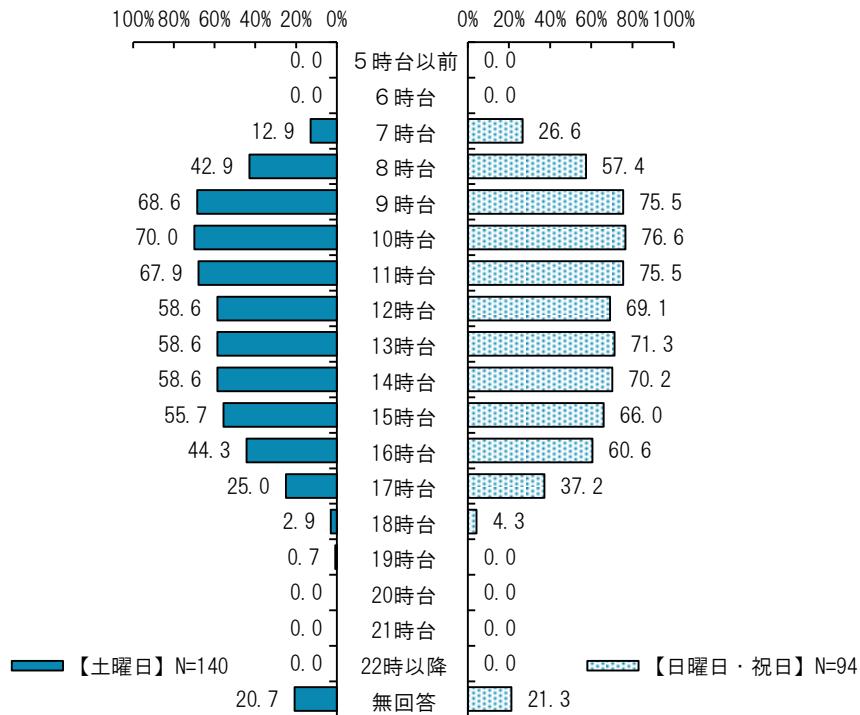
**(20) 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望**

(SA) Q25 土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

◆利用希望



◆利用希望時間帯



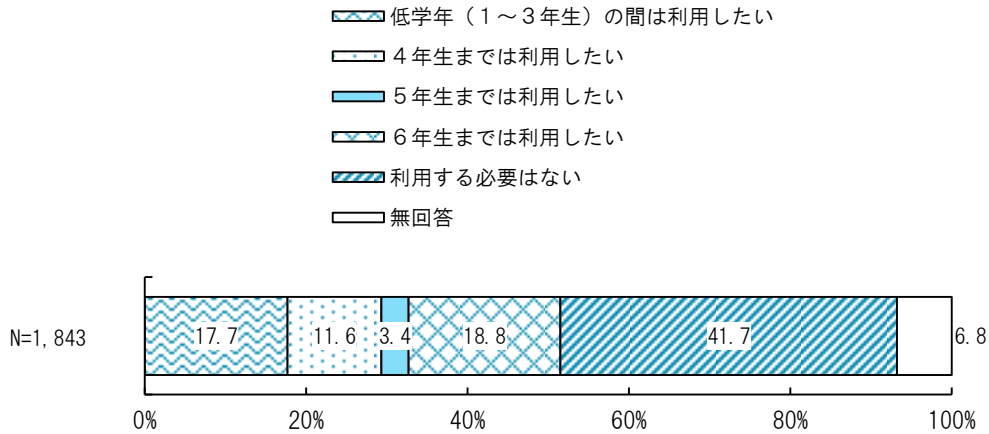
土曜日：放課後児童クラブの利用希望は、「利用する必要はない」が77.4%と最も多く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が3.4%、「6年生までは利用したい」が2.4%などとなっています。

日曜日・祝日：放課後児童クラブの利用希望は、「利用する必要はない」が85.2%と最も多く、次いで「6年生までは利用したい」が1.7%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が1.6%などとなっています。

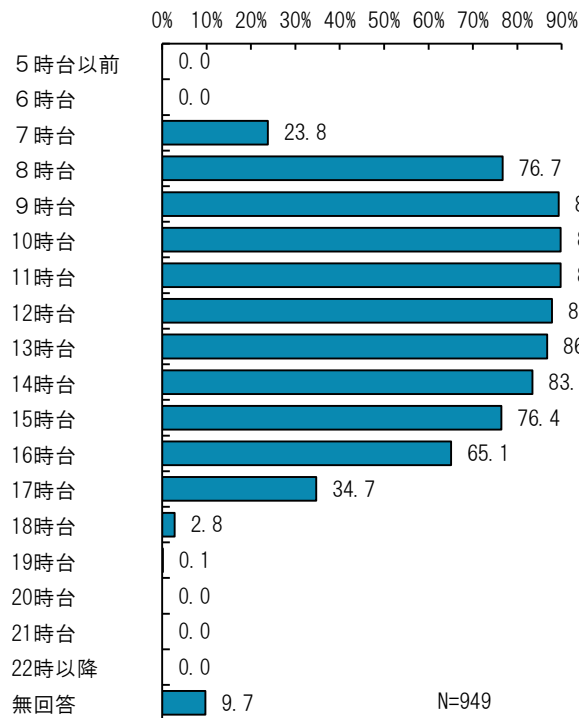
## (21) 長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望

(SA) Q26 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。

### ◆利用希望



### ◆利用希望時間帯

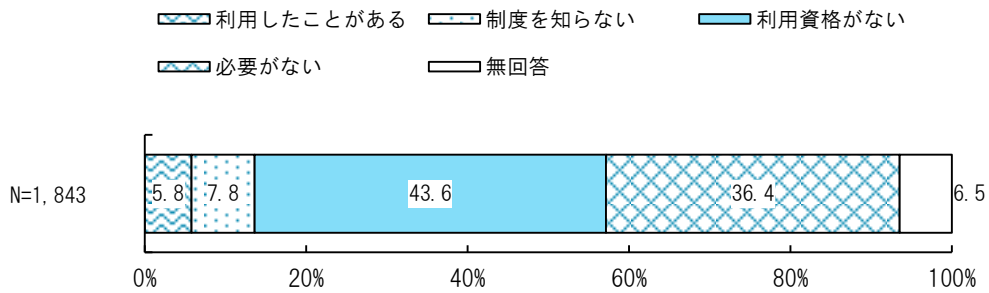


長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望は、「利用する必要はない」が41.7%と最も多く、次いで「6年生までは利用したい」が18.8%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が17.7%などとなっています。

利用希望時間帯は、「9時台」から「14時台」が多く、8割を超えています。

## （22）就学援助費について

（SA）Q27 就学援助費についてお聞きします。



就学援助費については、「利用したことがある」が5.8%、「制度を知らない」が7.8%、「利用資格がない」が43.6%、「必要がない」が36.4%となっています。



## **IV 調査結果**

### **子どもの貧困対策に係る調査（保護者用）**



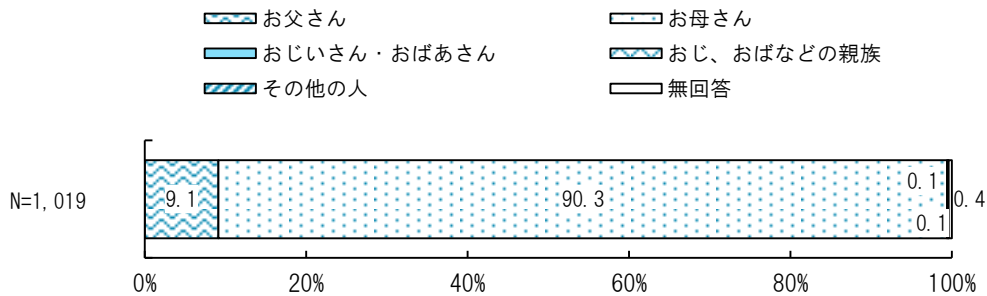


## IV 調査結果 子どもの貧困対策に係る調査（保護者用）

### 1. あなたとお子さんの関係について

#### (1) 回答者

(SA) Q1 お子さんからみたあなたの関係について教えてください。

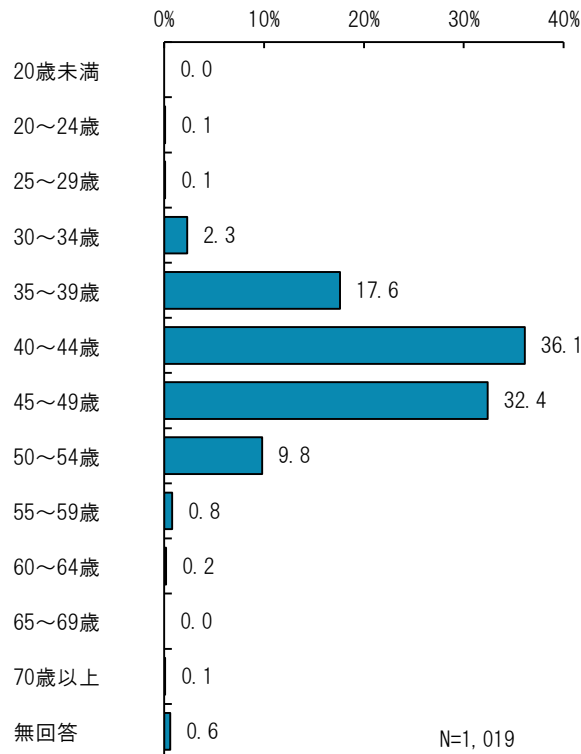


回答者は、「お母さん」が90.3%と最も多く、次いで「お父さん」が9.1%、「おじ、おばなどの親族」、「その他の人」が0.1%などとなっています。

### 2. あなたのことについて

#### (2) 年齢

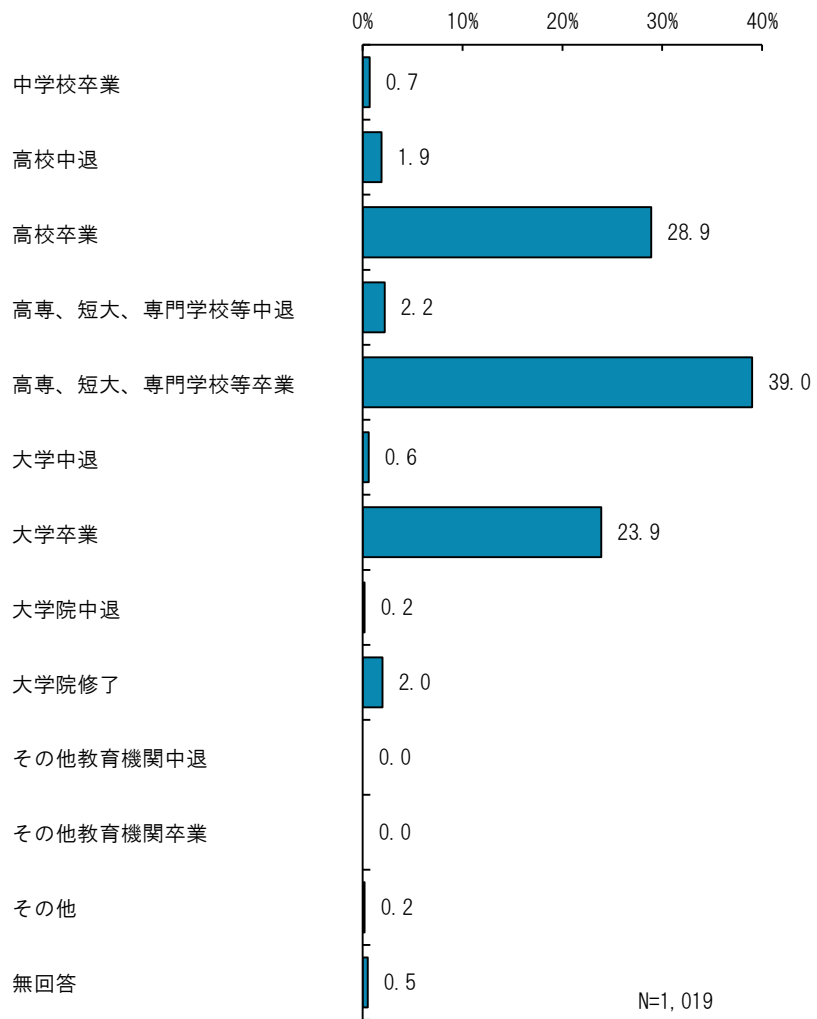
(SA) Q2 年齢は現在おいくつですか。



年齢は、「40～44歳」が36.1%と最も多く、次いで「45～49歳」が32.4%、「35～39歳」が17.6%などとなっています。

### (3) 最終学歴

(SA) Q3 最終学歴は以下のうちどれですか。



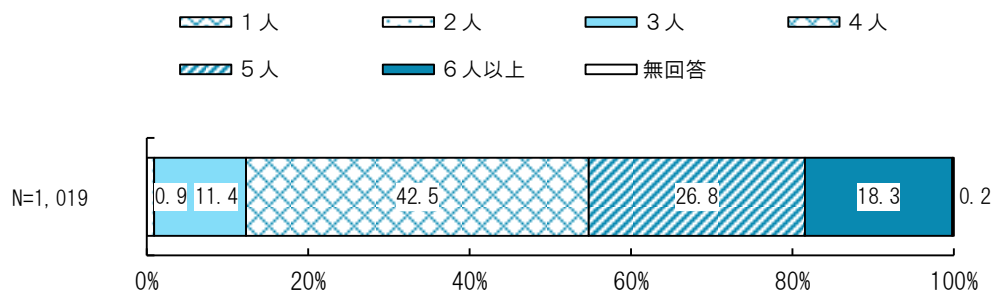
最終学歴は、「高専、短大、専門学校等卒業」が39.0%と最も多く、次いで「高校卒業」が28.9%、「大学卒業」が23.9%などとなっています。

### 3. あなたとお子さんの世帯について

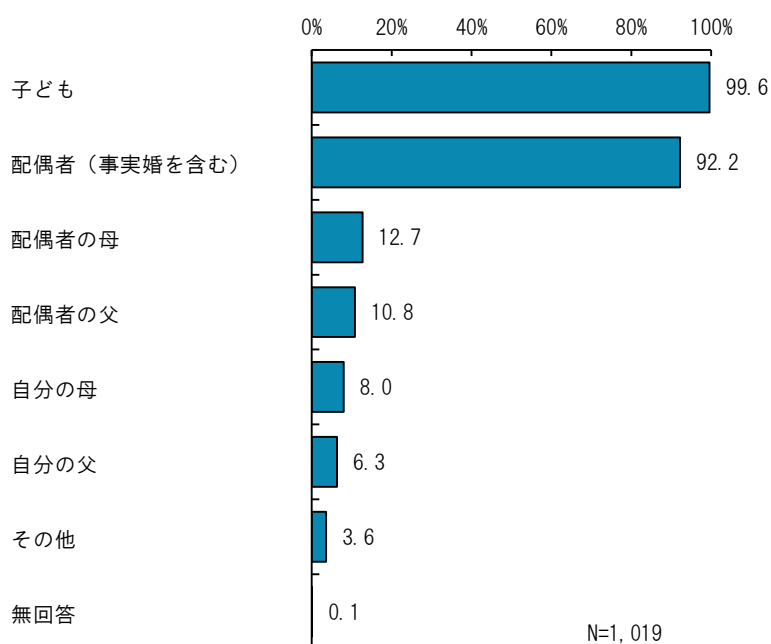
#### (4) 世帯の人数・同居家族

(SA) Q4 世帯の人数を教えてください。 (MA) また、同居している家族をお答えください。

##### ◆世帯の人数



##### ◆同居家族



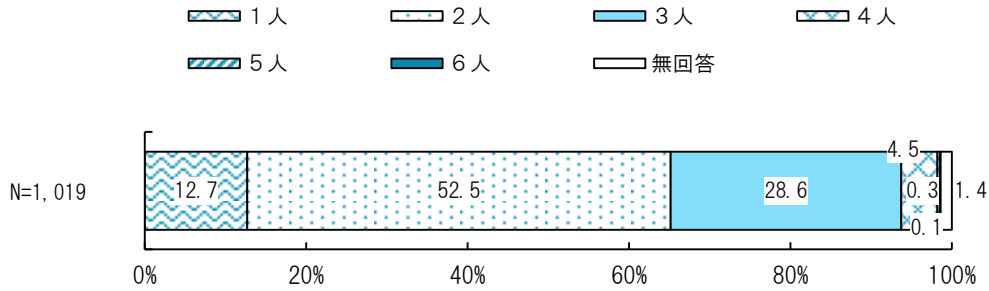
世帯の人数は、「4人」が42.5%と最も多く、次いで「5人」が26.8%、「6人以上」が18.3%などとなっています。

同居家族は、「子ども」が99.6%と最も多く、次いで「配偶者（事実婚を含む）」が92.2%、「配偶者の母」が12.7%などとなっています。

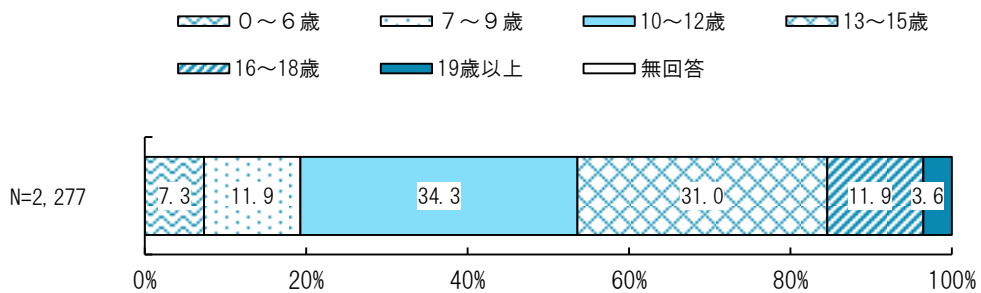
## (5) 子どもの状況

(SA) Q5 すべてのお子さんの「年齢」と「性別」「同居・別居別」「就学状況」を教えてください。

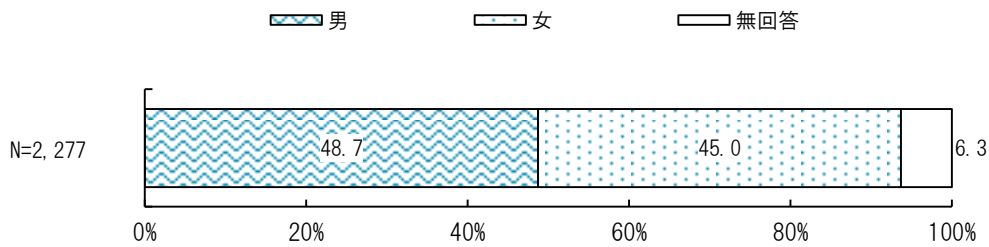
### ◆子どもの人数



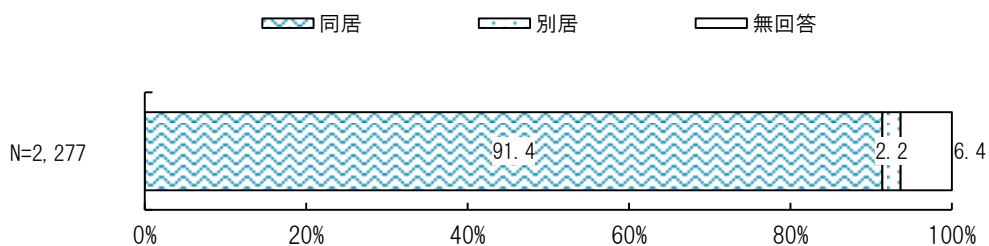
### ◆子どもの年齢 ※第1子～第6子の合計で計算



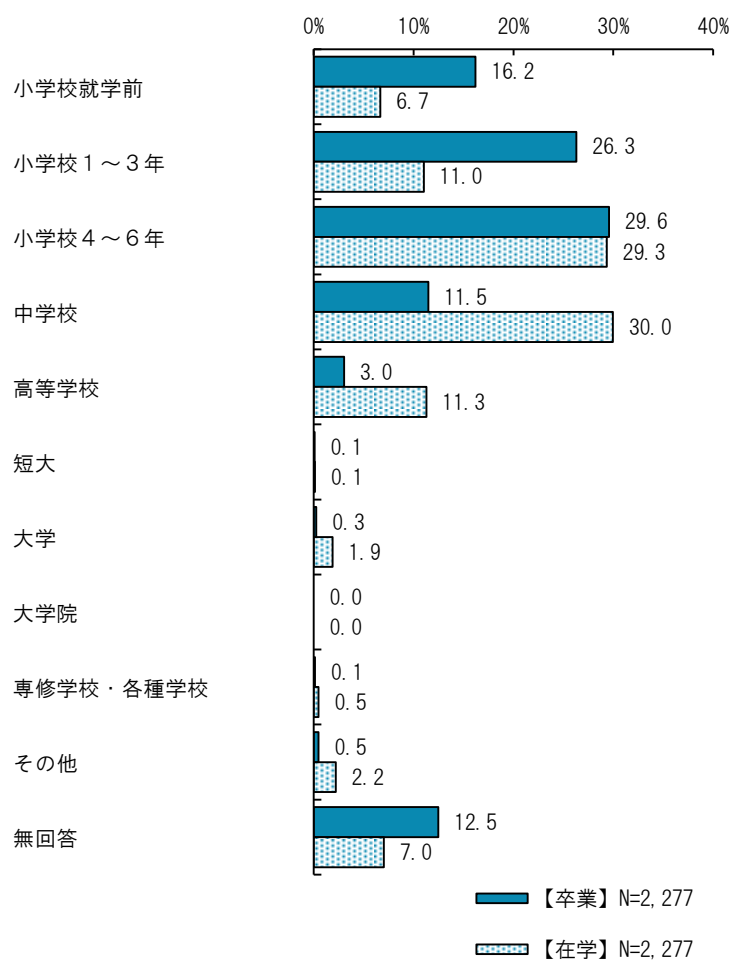
### ◆子どもの性別 ※第1子～第6子の合計で計算



### ◆子どもの同居・別居別 ※第1子～第6子の合計で計算



## ◆子どもの就学状況 ※第1子～第6子の合計で計算



子どもの人数は、「2人」が52.5%と最も多く、次いで「3人」が28.6%、「1人」が12.7%などとなっています。

子どもの年齢は、「10～12歳」が34.3%と最も多く、次いで「13～15歳」が31.0%、「7～9歳」、「16～18歳」が11.9%などとなっています。

子どもの性別は、「男」が48.7%、「女」が45.0%となっています。

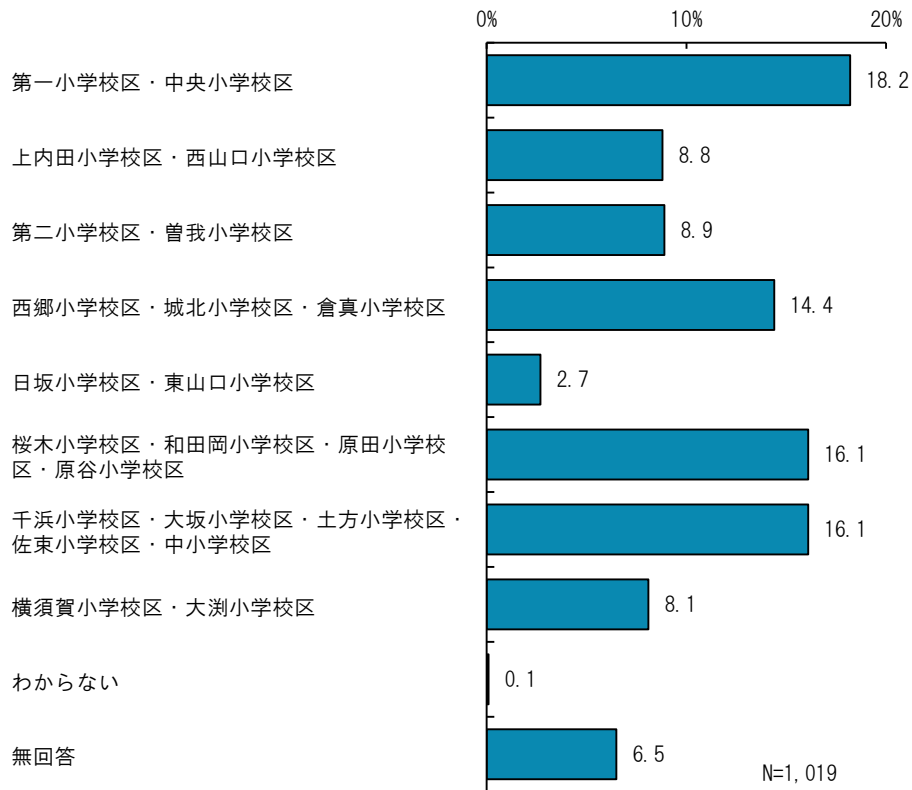
子どもの同居・別居別は、「同居」が91.4%、「別居」が2.2%となっています。

子どもの就学状況【卒業】は、「小学校4～6年」が29.6%と最も多く、次いで「小学校1～3年」が26.3%、「小学校就学前」が16.2%などとなっています。

子どもの就学状況【在学】は、「中学校」が30.0%と最も多く、次いで「小学校4～6年」が29.3%、「高等学校」が11.3%などとなっています。

## (6) 居住地区

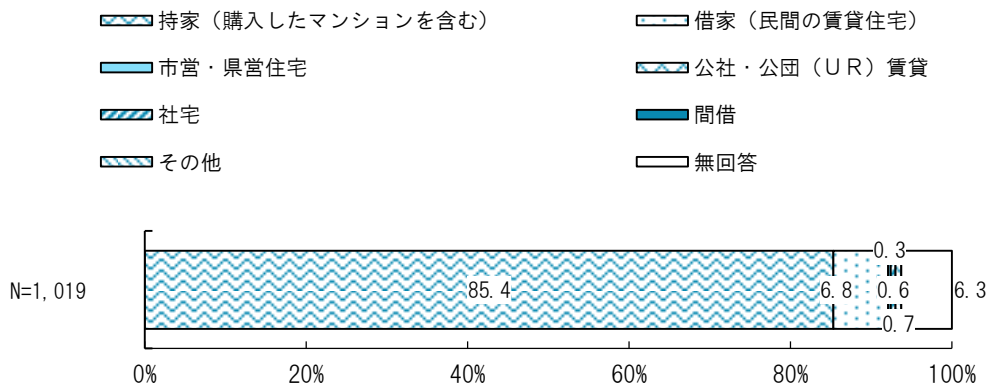
(SA) Q6 お住まいの地区についてお答えください。



居住地区は、「第一小学校区・中央小学校区」が18.2%と最も多く、次いで「桜木小学校区・和田岡小学校区・原田小学校区・原谷小学校区」、「千浜小学校区・大坂小学校区・土方小学校区・佐束小学校区・中小小学校区」が16.1%、「西郷小学校区・城北小学校区・倉真小学校区」が14.4%などとなっています。

## (7) 住まい

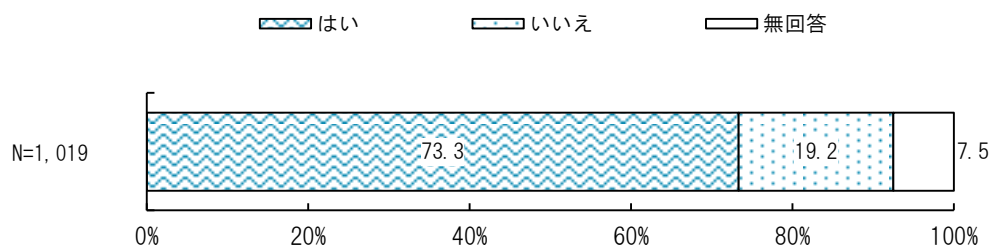
(SA) Q7 お住まいについてお答えください。



住まいは、「持家 (購入したマンションを含む)」が85.4%と最も多く、次いで「借家 (民間の賃貸住宅)」が6.8%、「社宅」が0.6%などとなっています。

## （8）子どもを預かってもらえる親族・知人の有無

（SA）Q8 住まいの近く（おおむね30分以内で行き来できる範囲）に、子どもを預かってもらえる親族や友人・知人などがいますか。

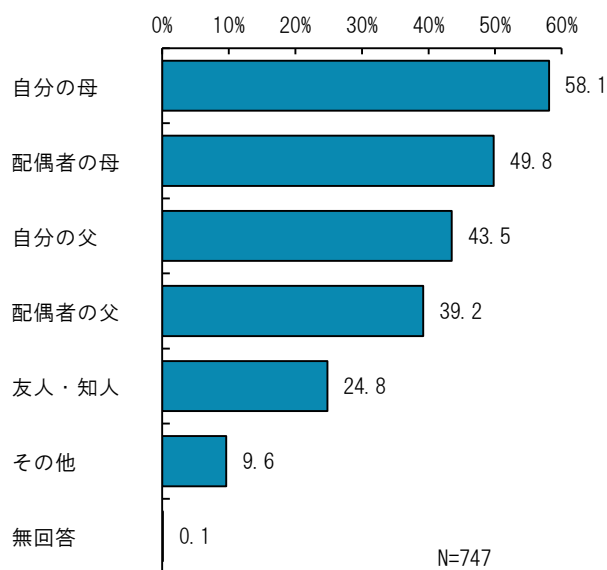


子どもを預かってもらえる親族・知人の有無は、「はい」が73.3%、「いいえ」が19.2%となっています。

### Q8-1 子どもを預かってもらえる親族・知人

※Q8で「はい」の人のみ

（MA）Q8-1 子どもを預かってもらえる親族や友人・知人はどなたですか。

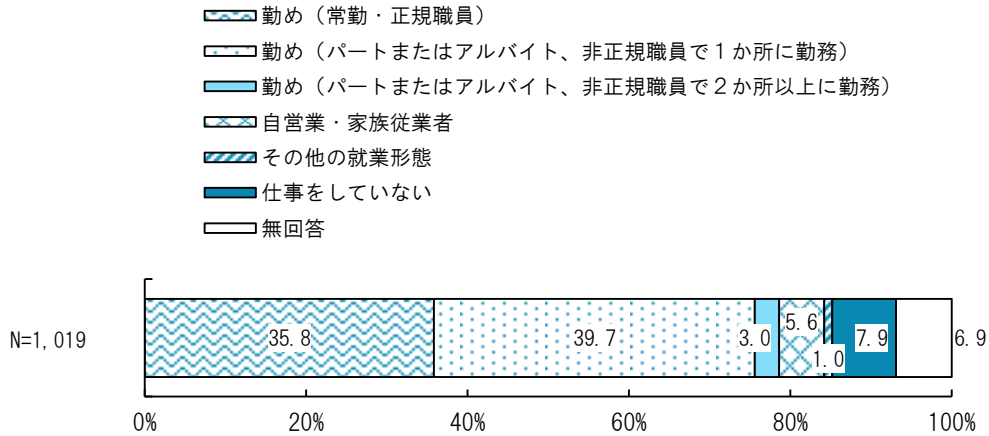


子どもを預かってもらえる親族・知人は、「自分の母」が58.1%と最も多く、次いで「配偶者の母」が49.8%、「自分の父」が43.5%などとなっています。

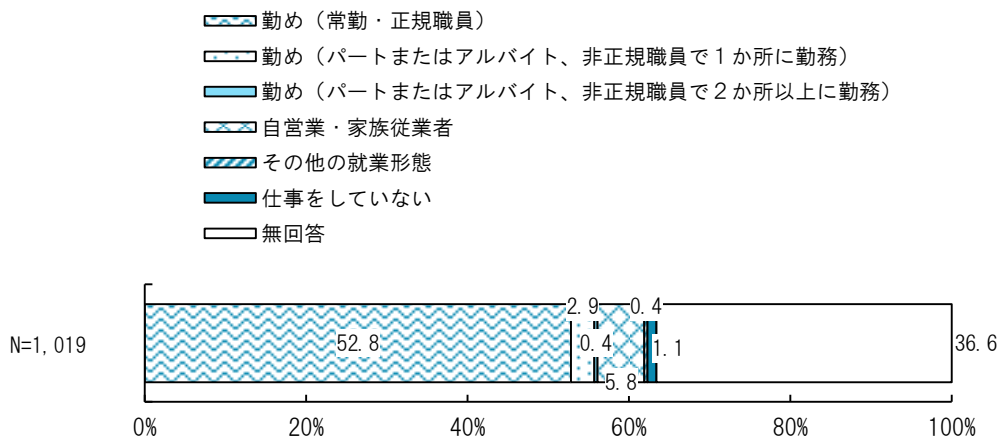
## (9) 就業状況

(SA) Q9 現在のお仕事についておたずねします。

### ◆回答者の就業状況



### ◆配偶者の就業状況



回答者の就業状況は、「勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務）」が39.7%と最も多く、次いで「勤め（常勤・正規職員）」が35.8%、「仕事をしていない」が7.9%などとなっています。

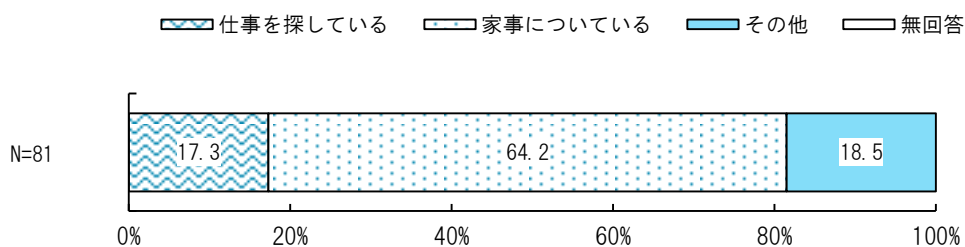
配偶者の就業状況は、「勤め（常勤・正規職員）」が52.8%と最も多く、次いで「自営業・家族従業者」が5.8%、「勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務）」が2.9%などとなっています。



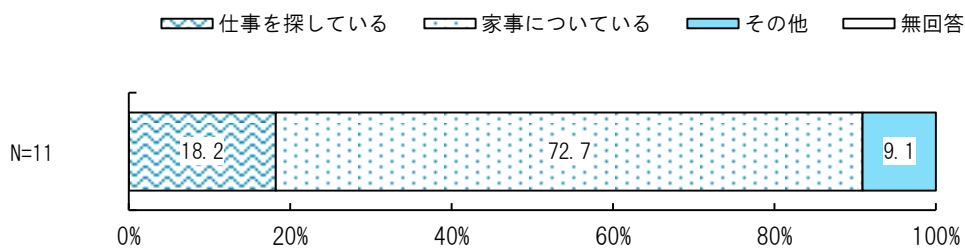
## Q9-1 仕事をしていない理由

※Q9で「仕事をしていない」人のみ

## ◆回答者の仕事をしていない理由



## ◆配偶者の仕事をしていない理由



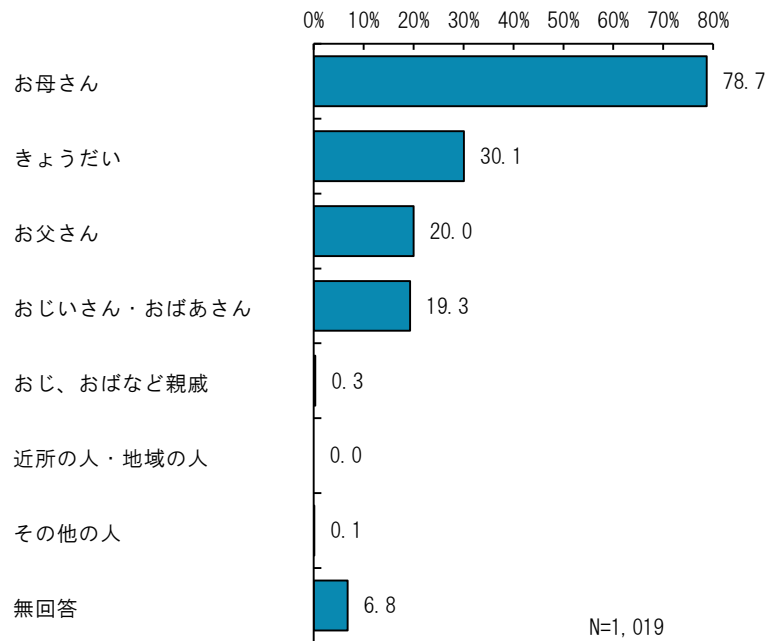
回答者の仕事をしていない理由は、「仕事を探している」が17.3%、「家事についている」が64.2%となっています。

配偶者の仕事をしていない理由は、「仕事を探している」が18.2%、「家事についている」が72.7%となっています。

## 4. お子さんのことについて

### (10) 子どもと過ごす時間が長い人

(MA) Q10 お子さんが家にいるとき、お子さんと過ごす時間が長いのはどなたですか。

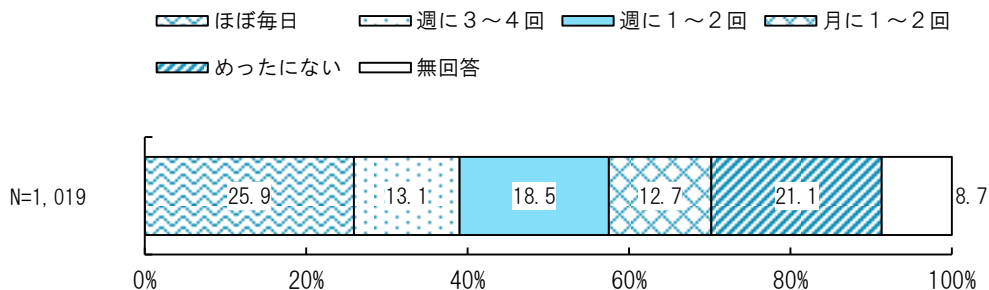


子どもと過ごす時間が長い人は、「お母さん」が78.7%と最も多く、次いで「きょうだい」が30.1%、「お父さん」が20.0%などとなっています。

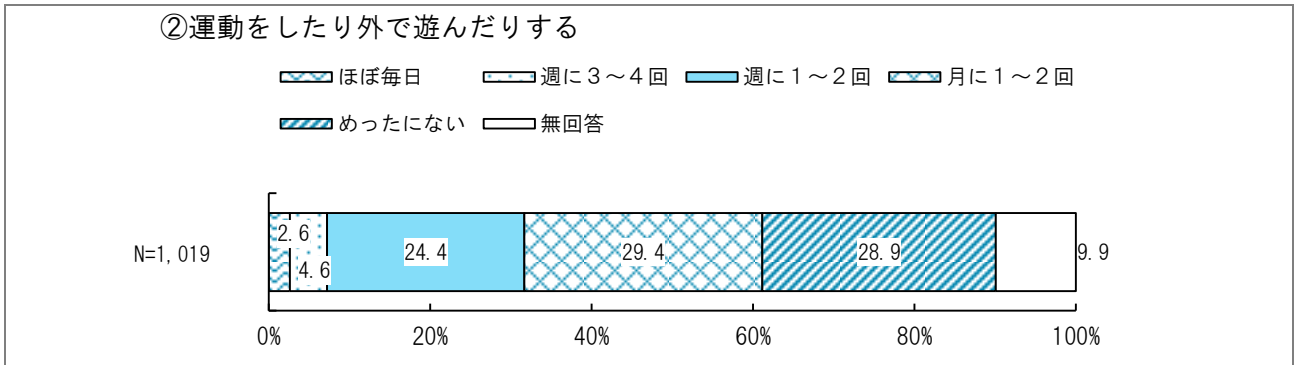
### (11) 子どもとすること

(SA) Q11 ご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。

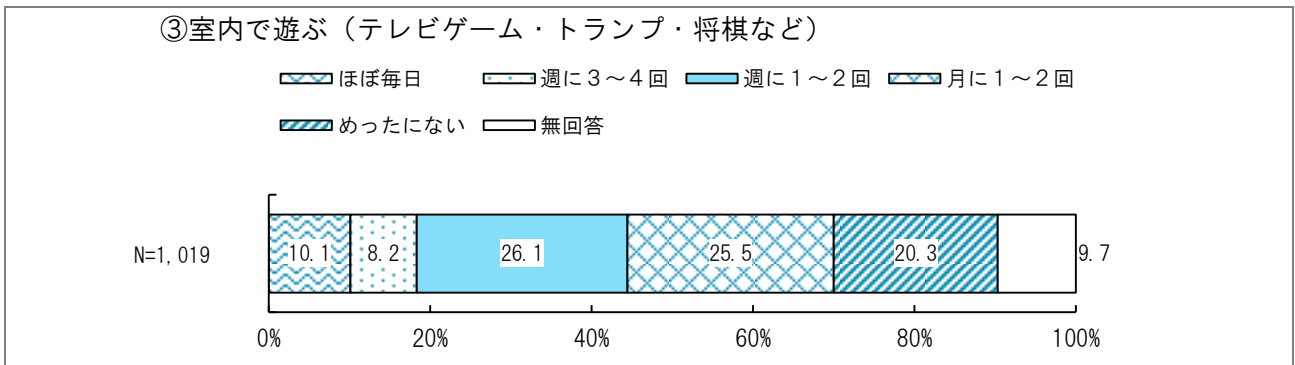
#### ①勉強をみる



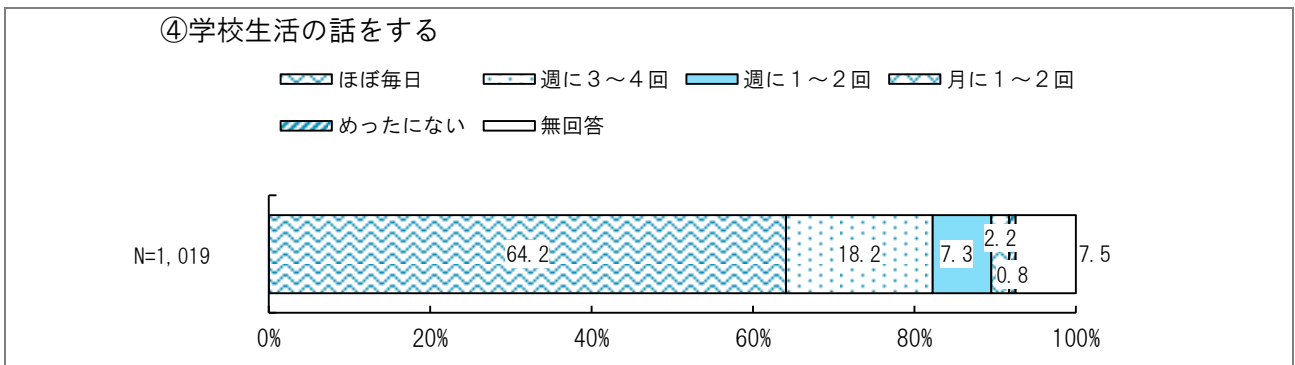
勉強をみるは、「ほぼ毎日」が25.9%と最も多く、次いで「めったにない」が21.1%、「週に1~2回」が18.5%などとなっています。



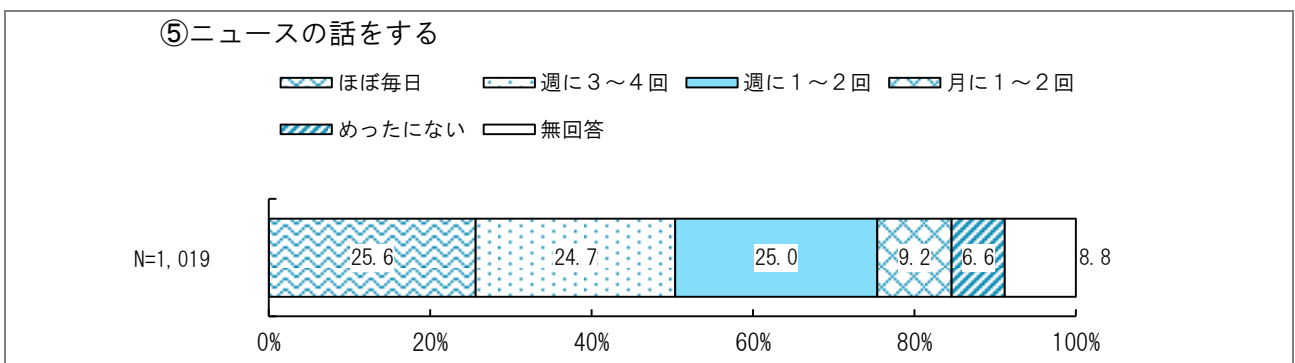
運動をしたり外で遊んだりするは、「月に1~2回」が29.4%と最も多く、次いで「めったにない」が28.9%、「週に1~2回」が24.4%などとなっています。



室内で遊ぶ（テレビゲーム・トランプ・将棋など）は、「週に1~2回」が26.1%と最も多く、次いで「月に1~2回」が25.5%、「めったにない」が20.3%などとなっています。

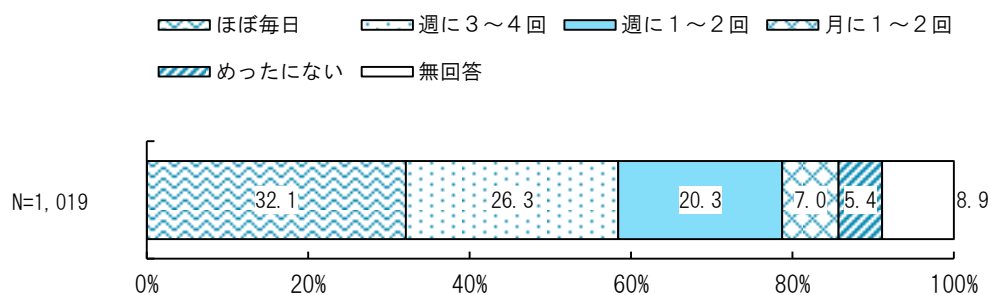


学校生活の話をするは、「ほぼ毎日」が64.2%と最も多く、次いで「週に3~4回」が18.2%、「週に1~2回」が7.3%などとなっています。



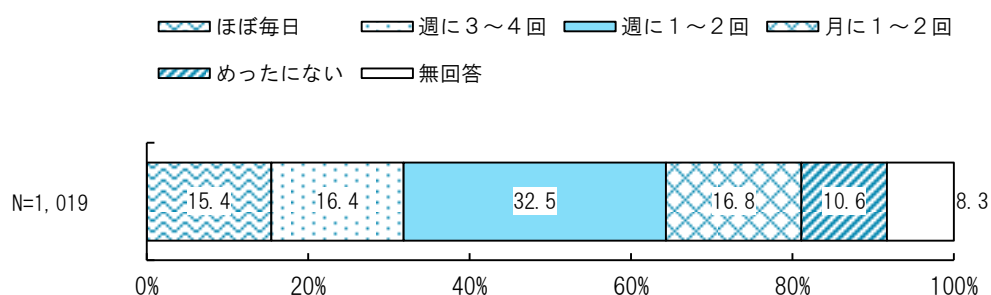
ニュースの話をするは、「ほぼ毎日」が25.6%と最も多く、次いで「週に1~2回」が25.0%、「週に3~4回」が24.7%などとなっています。

### ⑥ テレビ番組（ニュースをのぞく）の話をする



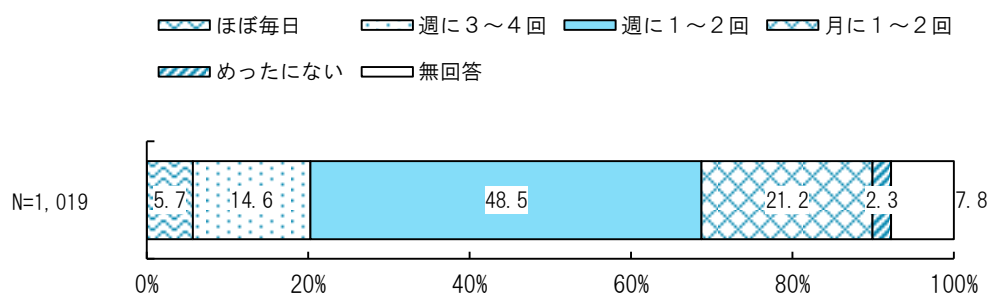
テレビ番組（ニュースをのぞく）の話をするは、「ほぼ毎日」が32.1%と最も多く、次いで「週に3~4回」が26.3%、「週に1~2回」が20.3%などとなっています。

### ⑦ いっしょに家事や仕事の手伝いをする



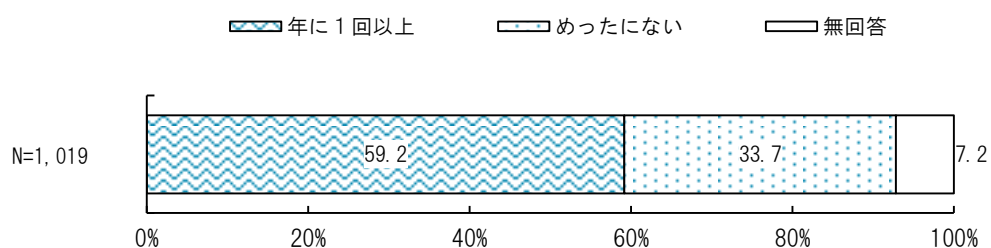
いっしょに家事や仕事の手伝いをするは、「週に1~2回」が32.5%と最も多く、次いで「月に1~2回」が16.8%、「週に3~4回」が16.4%などとなっています。

### ⑧ いっしょに外出をする



いっしょに外出をするは、「週に1~2回」が48.5%と最も多く、次いで「月に1~2回」が21.2%、「週に3~4回」が14.6%などとなっています。

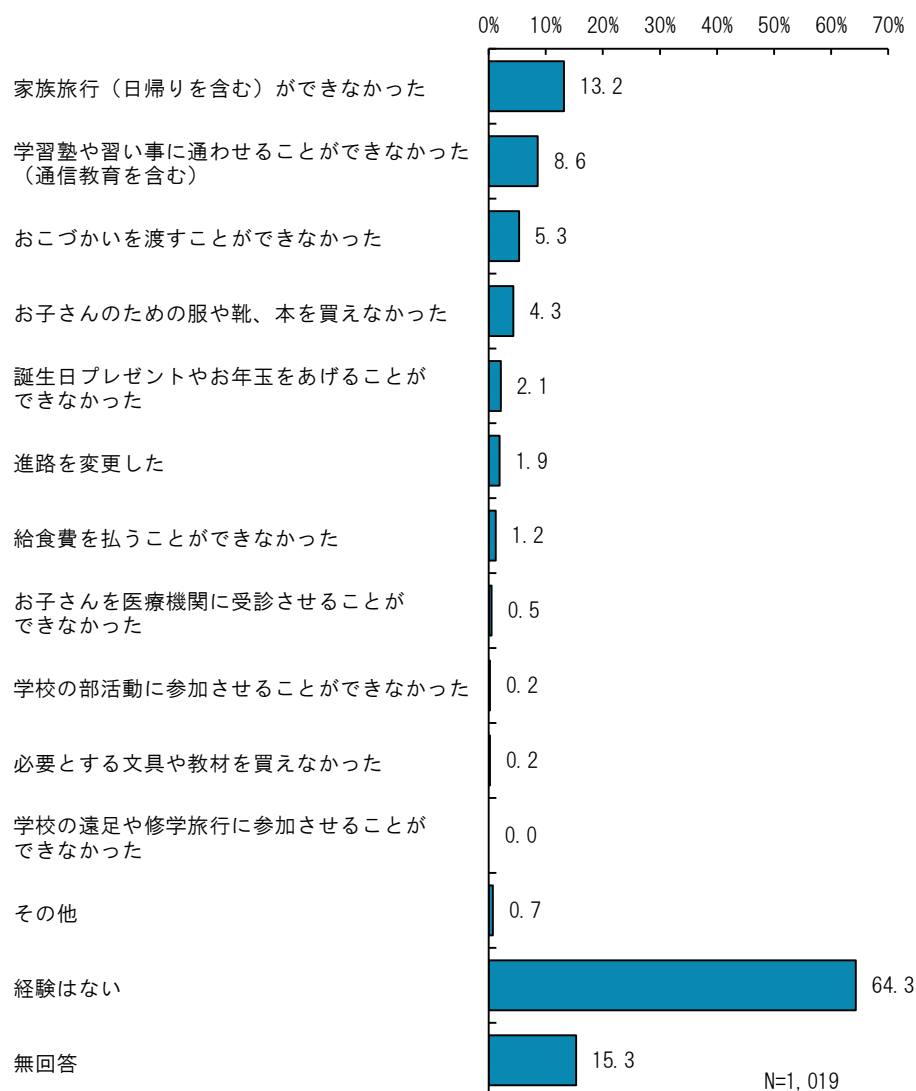
### ⑨ 旅行をする



旅行をするは、「年に1回以上」が59.2%、「めったにない」が33.7%となっています。

## (12) 子どもについて経済的な理由で経験したこと

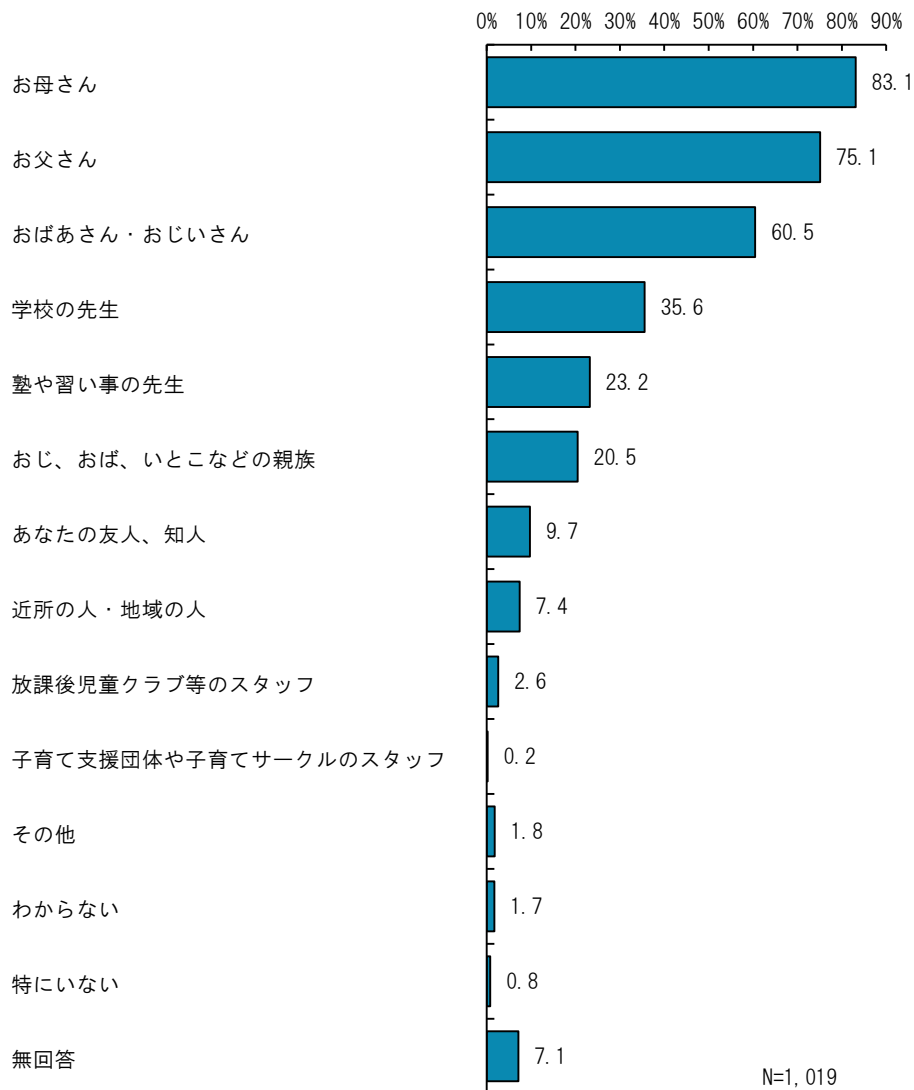
(MA) Q12 お子さんについて、おおむね1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。



子どもについて経済的な理由で経験したことは、「家族旅行（日帰りを含む）ができなかった」が13.2%と最も多く、次いで「学習塾や習い事に通わせることができなかった（通信教育を含む）」が8.6%、「おこづかいを渡すことができなかった」が5.3%などとなっています。また、「経験はない」が64.3%となっています。

### (13) 子どもが頼りにしていると思われる大人

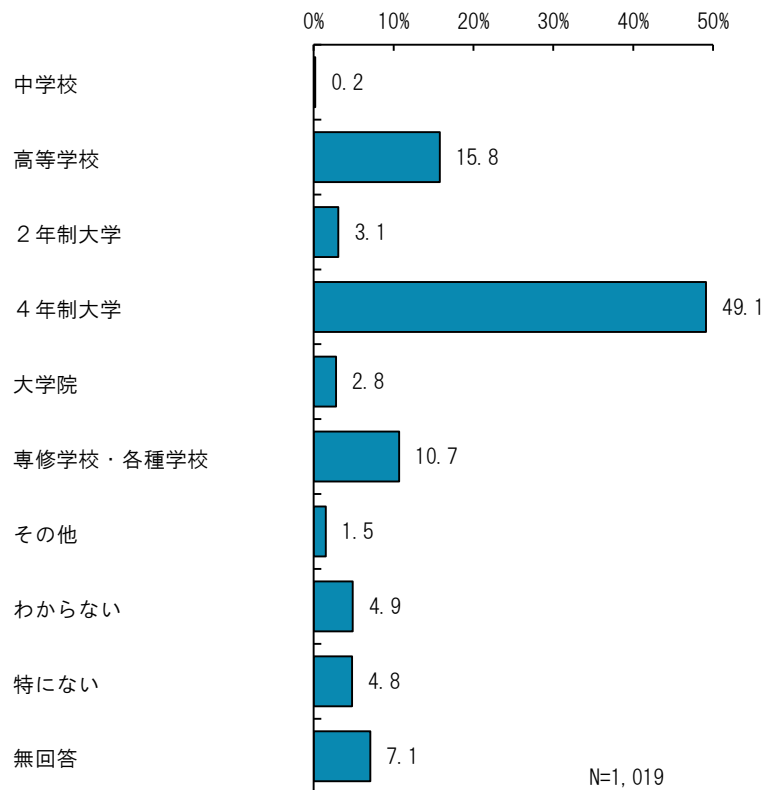
(MA) Q13 あなたから見て、お子さんが頼りにしていると思われる大人がいますか。



子どもが頼りにしていると思われる大人は、「お母さん」が83.1%と最も多く、次いで「お父さん」が75.1%、「おばあさん・おじいさん」が60.5%などとなっています。

**(14) 希望する子どもの進学先**

(SA) Q14 あなたの希望としては、お子さんの進学はどこまでを考えていますか。

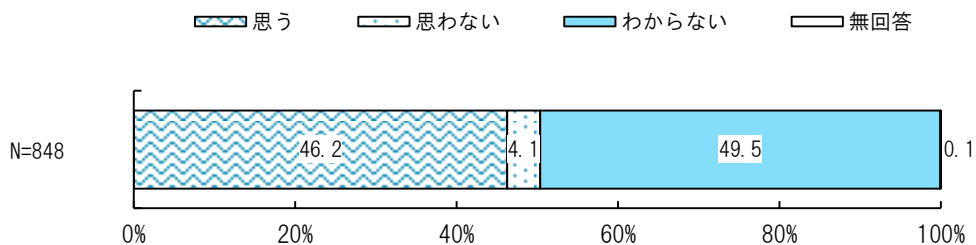


希望する子どもの進学先は、「4年制大学」が49.1%と最も多く、次いで「高等学校」が15.8%、「専修学校・各種学校」が10.7%などとなっています。

**Q14-1 希望どおりの学校まで進むことになると思うか**

※Q14で「希望がある」人のみ

(SA) Q14-1 あなたは、お子さんがQ14の希望どおりの学校まで進むことになると思いますか。

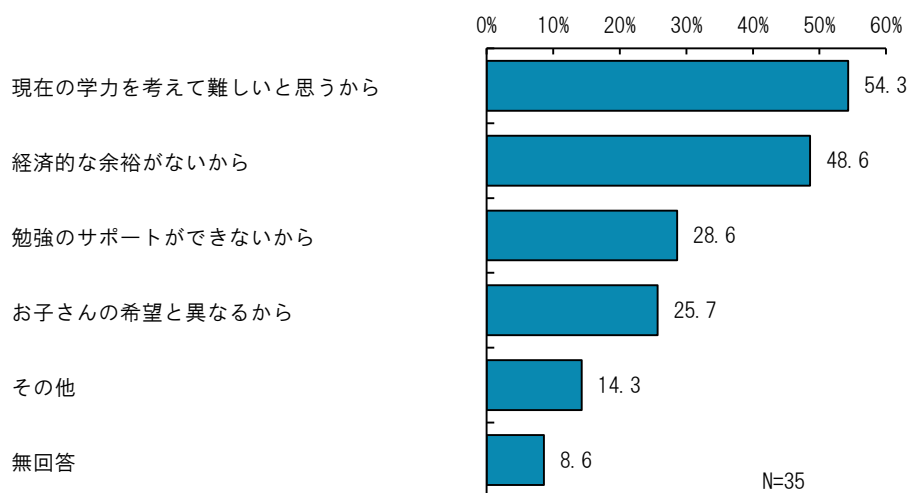


希望どおりの学校まで進むことになると思うかは、「思う」が46.2%、「思わない」が4.1%、「わからない」が49.5%となっています。

## Q14-2 思わないと答えた理由

※Q14-1で「思わない」人のみ

(MA) Q14-2 その理由について教えてください。

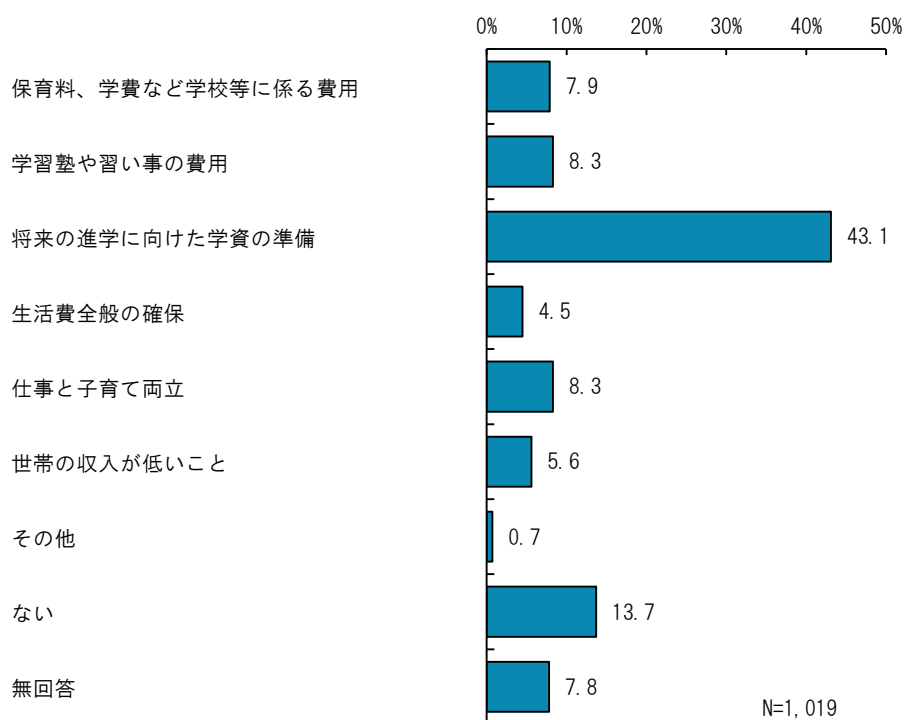


思わないと答えた理由は、「現在の学力を考えて難しいと思うから」が54.3%と最も多く、次いで「経済的な余裕がないから」が48.6%、「勉強のサポートができないから」が28.6%などとなっています。

## (15) 子育てに関する悩み

(SA) Q15 子育てに関する次のような悩みはありますか。

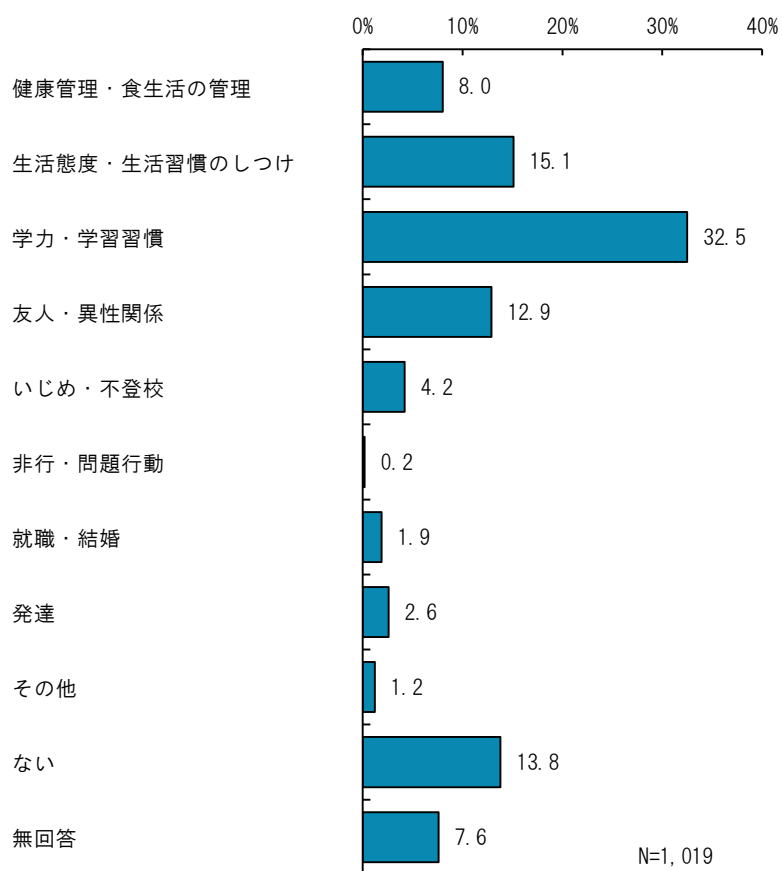
### ①経済的不安



経済的不安は、「将来の進学に向けた学資の準備」が43.1%と最も多く、次いで「ない」が13.7%、「学習塾や習い事の費用」、「仕事と子育て両立」が8.3%などとなっています。

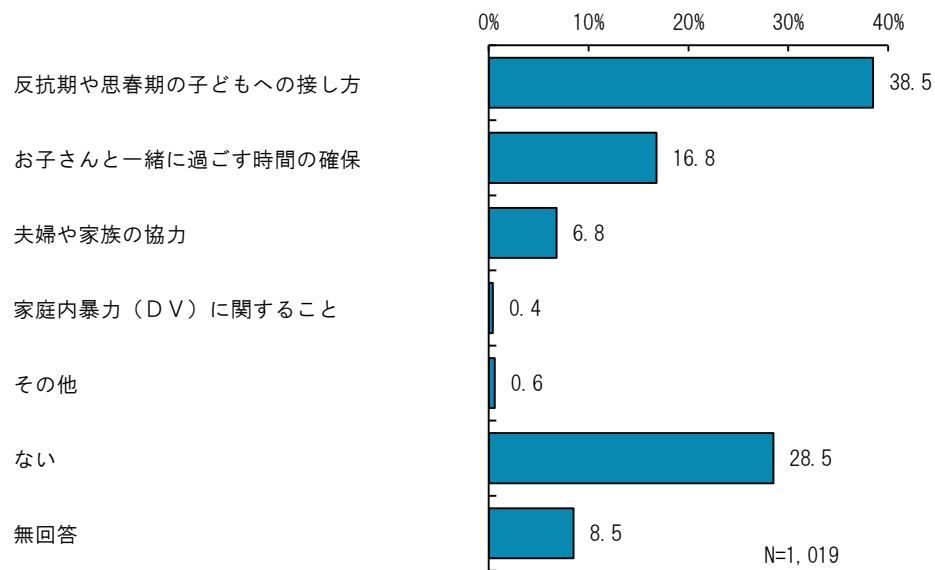


## ②お子さんについて



お子さんについては、「学力・学習習慣」が32.5%と最も多く、次いで「生活態度・生活習慣のしつけ」が15.1%、「ない」が13.8%などとなっています。

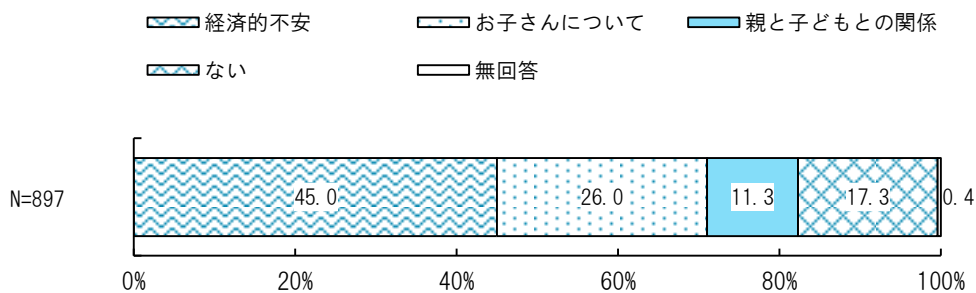
### ③親と子どもとの関係



親と子どもとの関係は、「反抗期や思春期の子どもへの接し方」が38.5%と最も多く、次いで「ない」が28.5%、「お子さんと一緒に過ごす時間の確保」が16.8%などとなっています。

### Q15-1 最も悩みを感じていると思う項目

(SA) Q15-1 各項目の中で、最も悩みを感じていると思う項目を1つ選択してください。

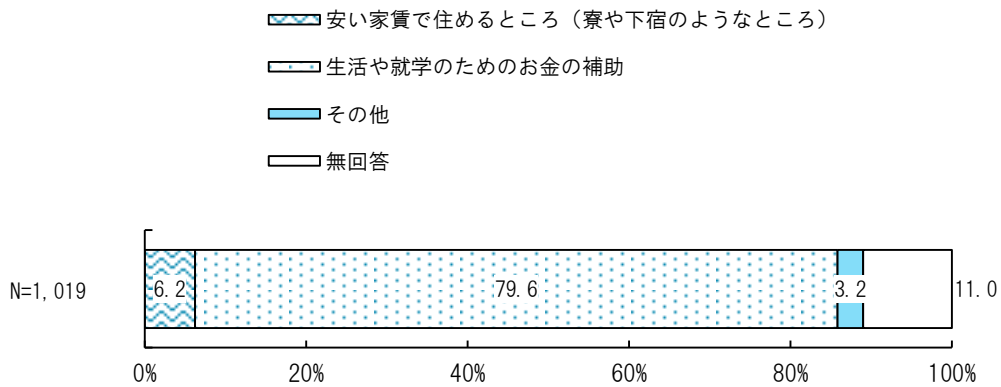


最も悩みを感じていると思う項目は、「経済的不安」が45.0%、「お子さんについて」が26.0%、「親と子どもとの関係」が11.3%、「ない」が17.3%となっています。

## (16) 子どもにとってあると良い支援

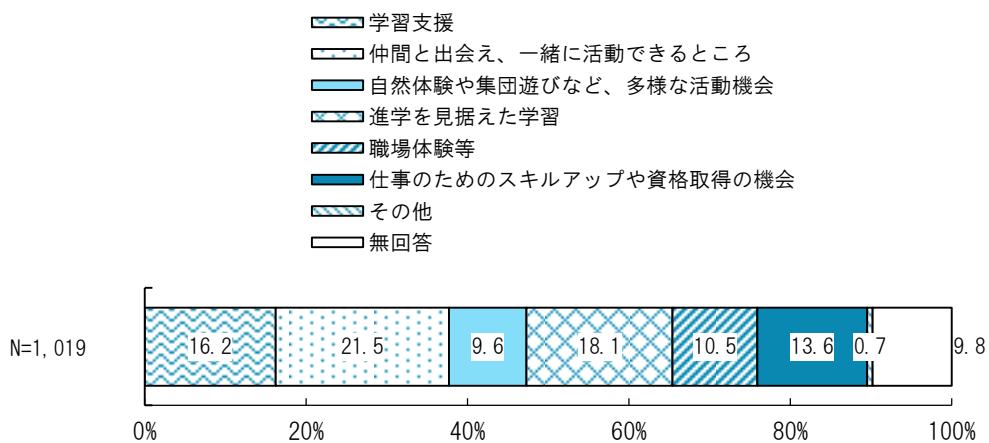
(SA) Q16 お子さんにとって、どのような支援があるとよいと思いますか。

### ①経済的支援



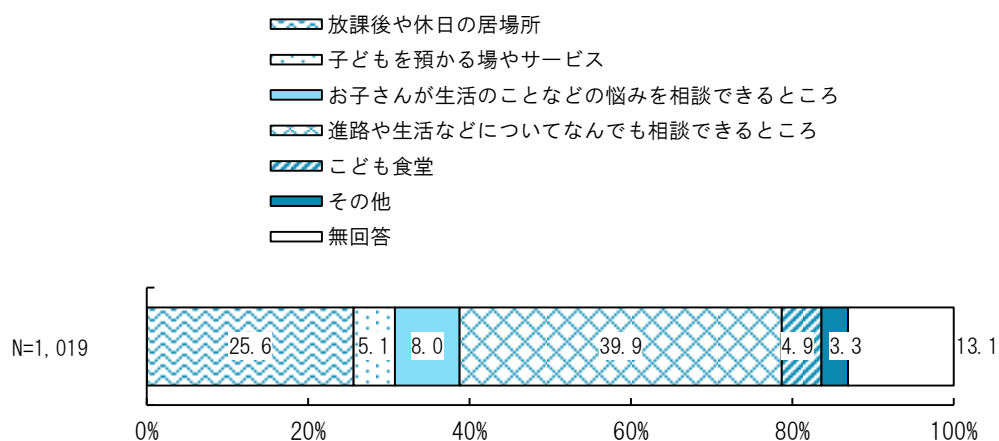
経済的支援は、「安い家賃で住める場所（寮や下宿の場所など）」が6.2%、「生活や就学のためのお金の補助」が79.6%などとなっています。

### ②学ぶ機会・体験の提供



学ぶ機会・体験の提供は、「仲間と出会い、一緒に活動できる場所」が21.5%と最も多く、次いで「進学を見据えた学習」が18.1%、「学習支援」が16.2%などとなっています。

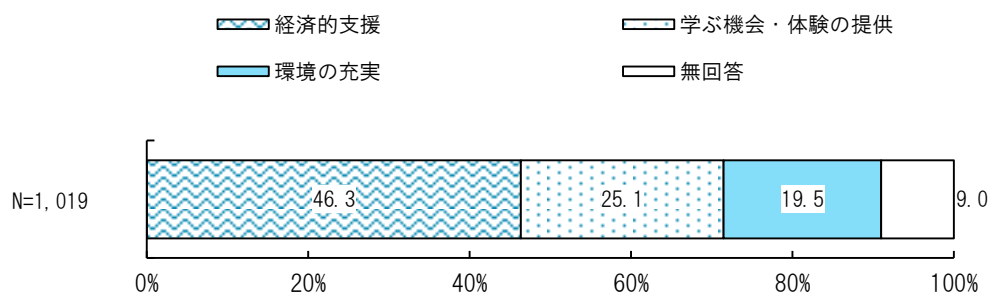
### ③環境の充実



環境の充実は、「進路や生活などについてなんでも相談できる場所」が39.9%と最も多く、次いで「放課後や休日の居場所」が25.6%、「お子さんが生活のことなどの悩みを相談できる場所」が8.0%などとなっています。

### Q16-1 最も必要と思う項目

(SA) Q16-1 各項目の中で、最も必要と思う項目を1つ選択してください。

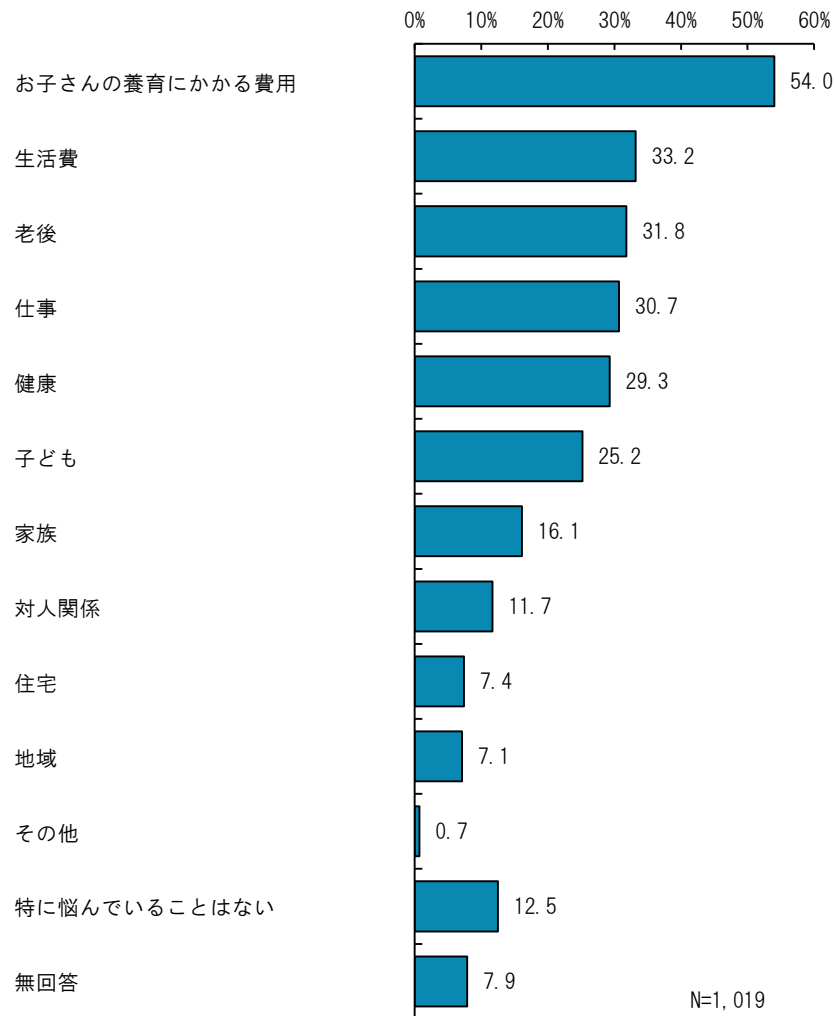


最も必要と思う項目は、「経済的支援」が46.3%、「学ぶ機会・体験の提供」が25.1%、「環境の充実」が19.5%となっています。

## 5. あなたのことについて

### (17) 悩んでいること

(MA) Q17 ご自身の生活に関して、どのようなことについて悩んでいますか。

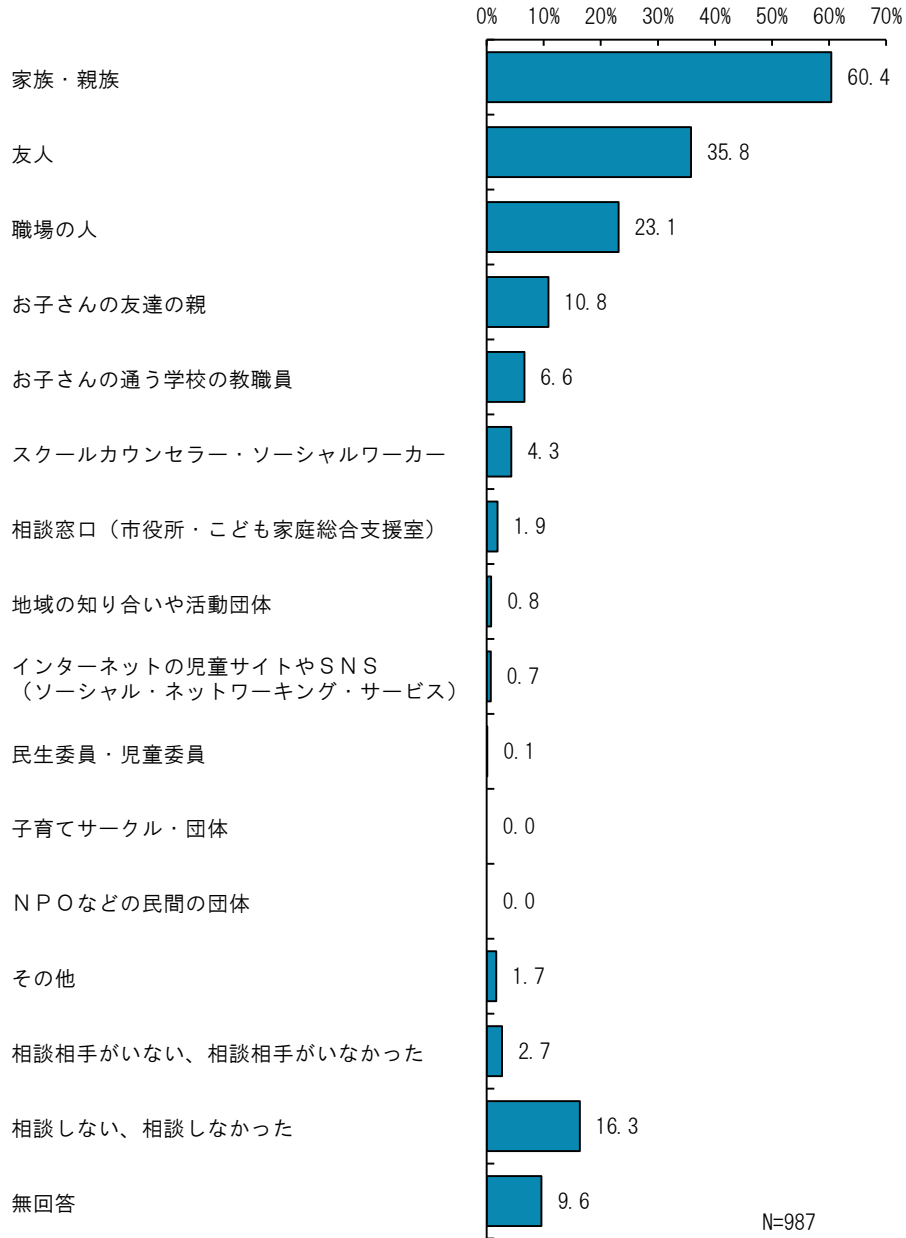


悩んでいることは、「お子さんの養育にかかる費用」が54.0%と最も多く、次いで「生活費」が33.2%、「老後」が31.8%などとなっています。

## (18) 悩みの相談先

(MA) Q18 Q15. Q17の悩みをどなた（どこ）に相談されていますか（されましたか）。

※Q15またはQ17で「悩みがある」人のみ

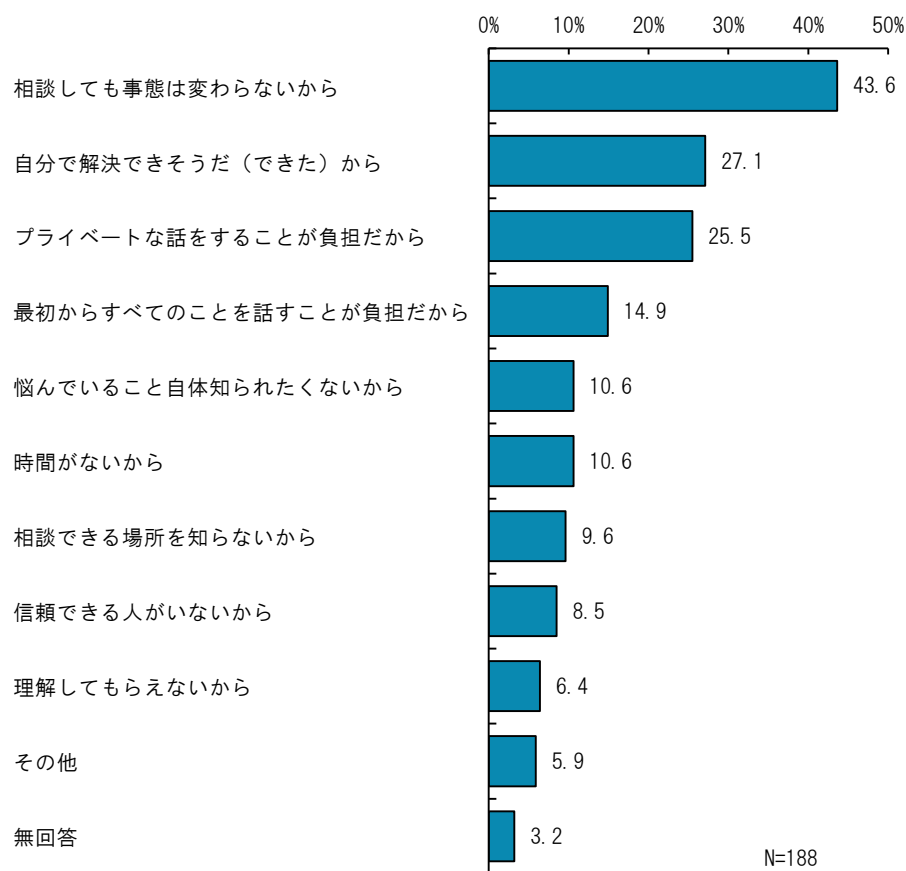


悩みの相談先は、「家族・親族」が60.4%と最も多く、次いで「友人」が35.8%、「職場の人」が23.1%などとなっています。

## Q18-1 悩みを相談しない理由

※Q18-1で「相談相手がいない・相談しない」人のみ

(MA) Q18-1 その理由を教えてください。

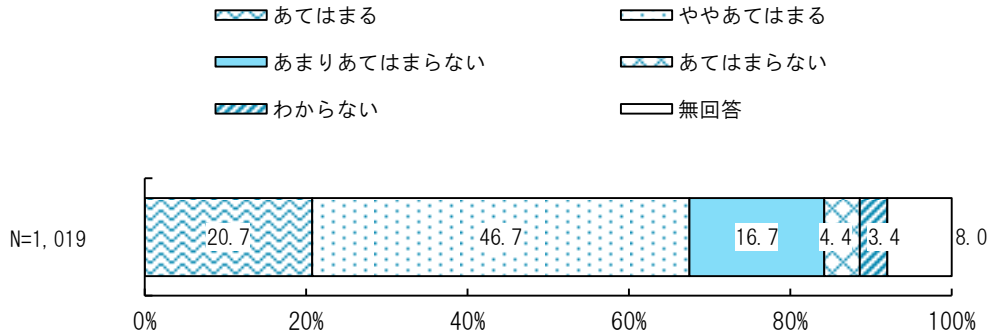


悩みを相談しない理由は、「相談しても事態は変わらないから」が43.6%と最も多く、次いで「自分で解決できそうだ(できた)から」が27.1%、「プライベートな話をすることが負担だから」が25.5%などとなっています。

## (19) 生活意識

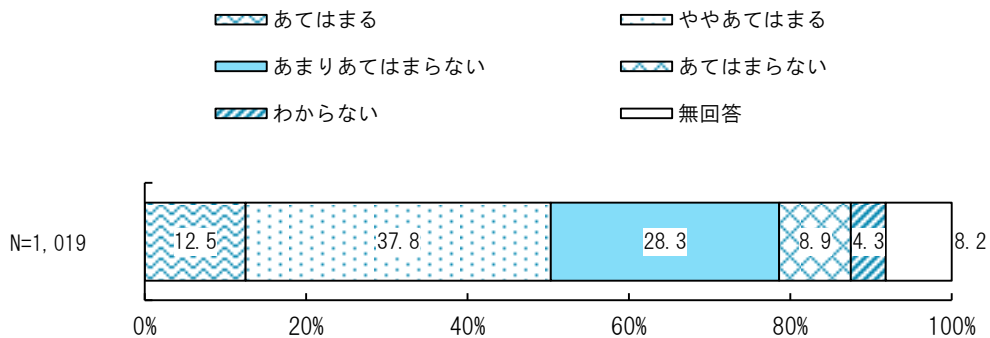
(SA) Q19 生活意識について教えてください。

### ①現在、自分の生活は充実している



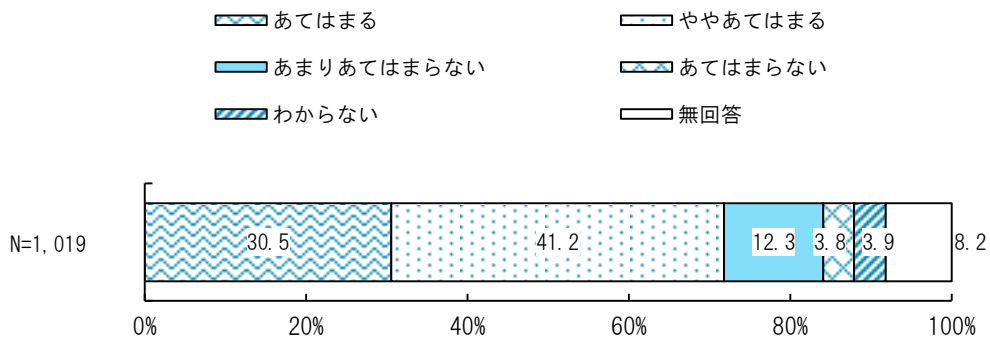
現在、自分の生活は充実しているは、「ややあてはまる」が46.7%と最も多く、次いで「あてはまる」が20.7%、「あまりあてはまらない」が16.7%などとなっています。

### ②将来に希望をもっている



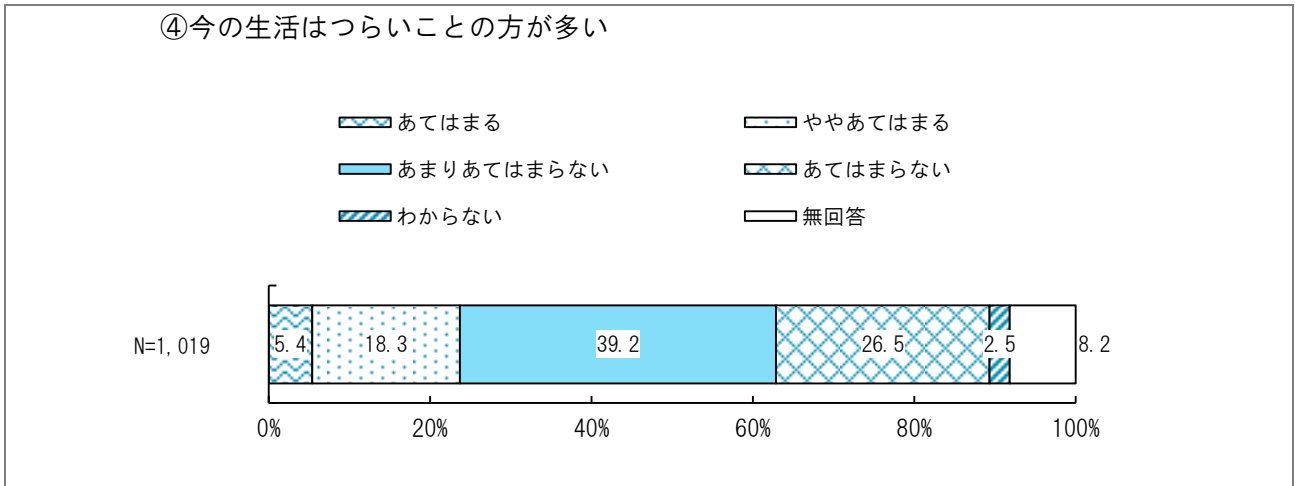
将来に希望をもっているは、「ややあてはまる」が37.8%と最も多く、次いで「あまりあてはまらない」が28.3%、「あてはまる」が12.5%などとなっています。

### ③ありのままの自分を認めてくれる人がいる

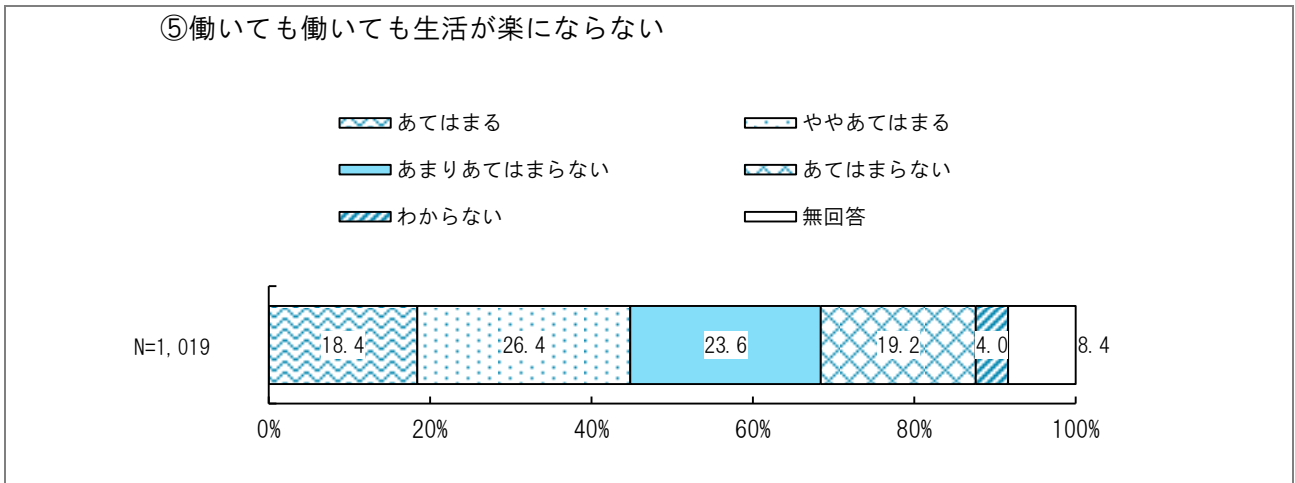


ありのままの自分を認めてくれる人がいるは、「ややあてはまる」が41.2%と最も多く、次いで「あてはまる」が30.5%、「あまりあてはまらない」が12.3%などとなっています。

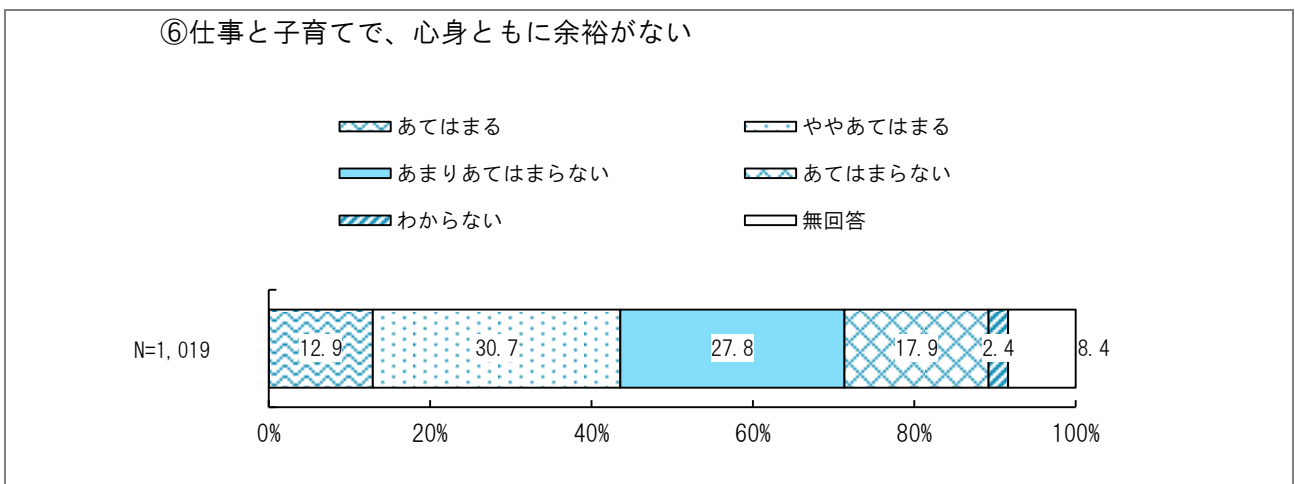




今の生活はつらいことの方が多いは、「あまりあてはまらない」が39.2%と最も多く、次いで「あてはまらない」が26.5%、「ややあてはまる」が18.3%などとなっています。

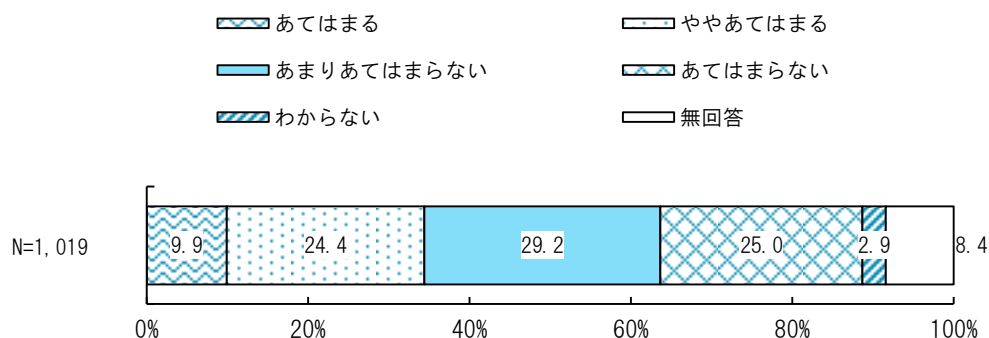


働いても働いても生活が楽にならないは、「ややあてはまる」が26.4%と最も多く、次いで「あまりあてはまらない」が23.6%、「あてはまらない」が19.2%などとなっています。



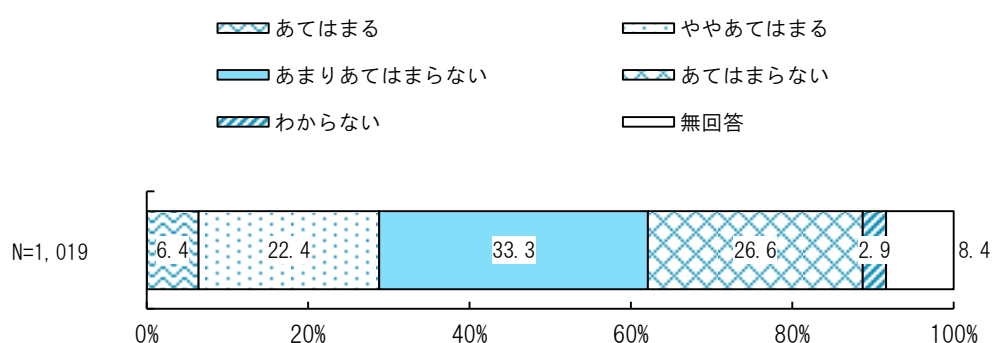
仕事と子育てで、心身ともに余裕がないは、「ややあてはまる」が30.7%と最も多く、次いで「あまりあてはまらない」が27.8%、「あてはまらない」が17.9%などとなっています。

⑦ いろんなプレッシャーに、押しつぶされそうな気持ちになる



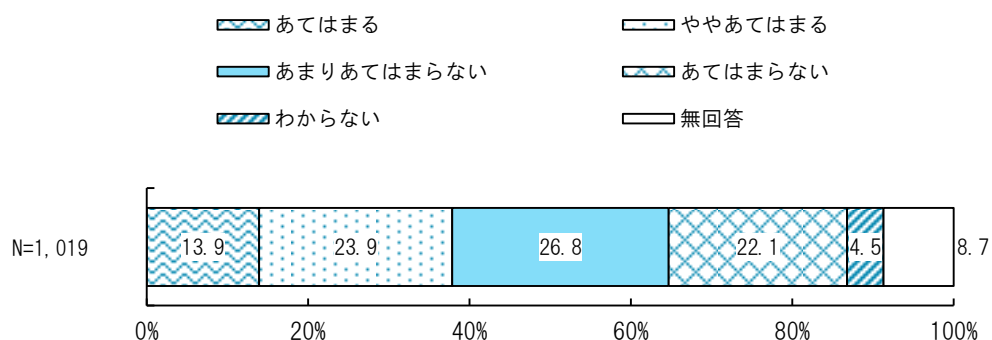
いろんなプレッシャーに、押しつぶされそうな気持ちになるは、「あまりあてはまらない」が29.2%と最も多く、次いで「あてはまらない」が25.0%、「ややあてはまる」が24.4%などとなっています。

⑧ いつもまわりの人の目が気になる



いつもまわりの人の目が気になるは、「あまりあてはまらない」が33.3%と最も多く、次いで「あてはまらない」が26.6%、「ややあてはまる」が22.4%などとなっています。

⑨ どこまでがんばればよいのかわからない

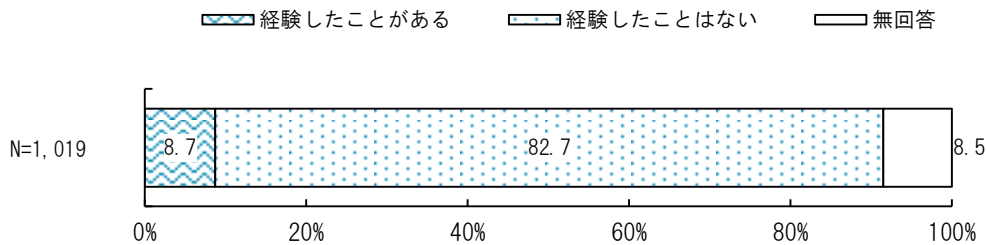


どこまでがんばればよいのかわからないは、「あまりあてはまらない」が26.8%と最も多く、次いで「ややあてはまる」が23.9%、「あてはまらない」が22.1%などとなっています。

## (20) 家族との関わり

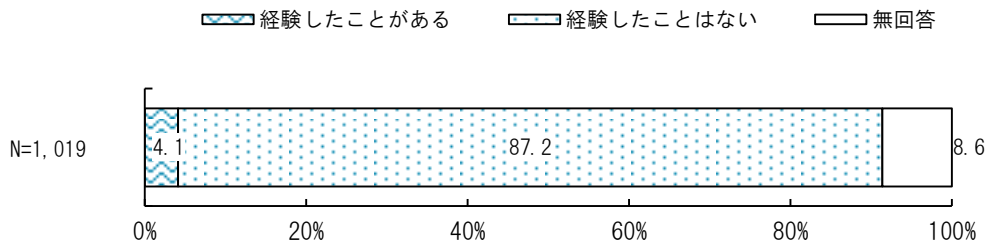
(SA) Q20 あなたの、家族との関わりについてお答えください。

### ①あなたの両親が離婚した



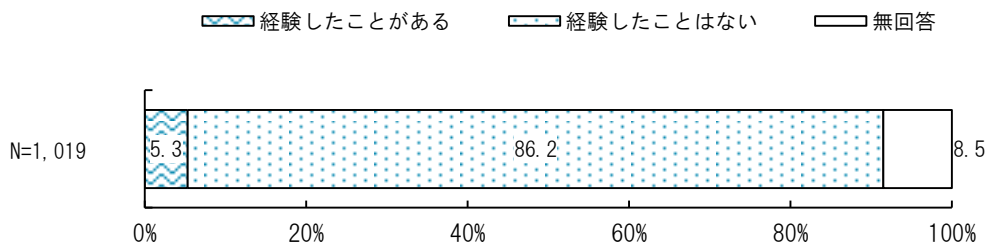
あなたの両親が離婚したは、「経験したことがある」が8.7%、「経験したことはない」が82.7%となっています。

### ②あなたが成人する前に父または母が亡くなった



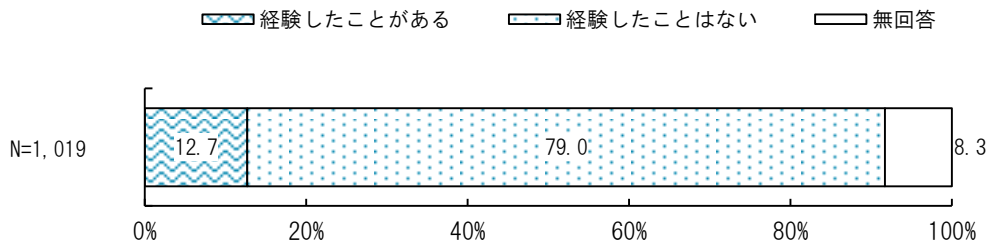
あなたが成人する前に父または母が亡くなったは、「経験したことがある」が4.1%、「経験したことはない」が87.2%となっています。

### ③家庭内の事情により、親と離れて暮らしたことがある



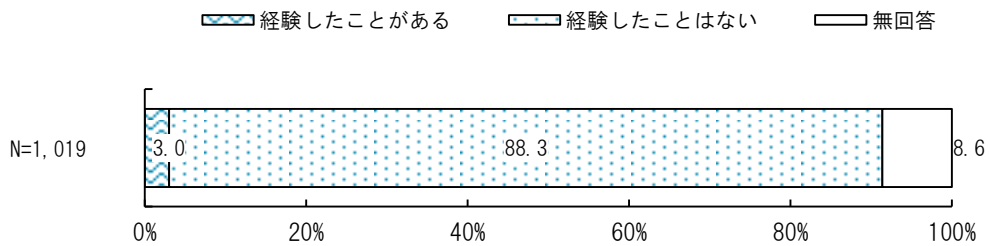
家庭内の事情により、親と離れて暮らしたことがあるは、「経験したことがある」が5.3%、「経験したことはない」が86.2%となっています。

#### ④親から暴力をふるわれたことがある



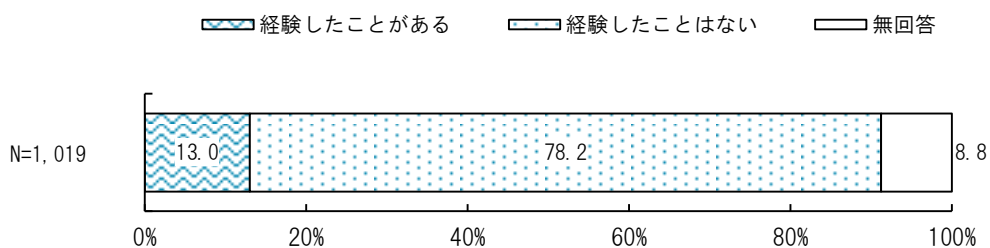
親から暴力をふるわれたことがあるは、「経験したことがある」が12.7%、「経験したことはない」が79.0%となっています。

#### ⑤親に暴力をふるったことがある



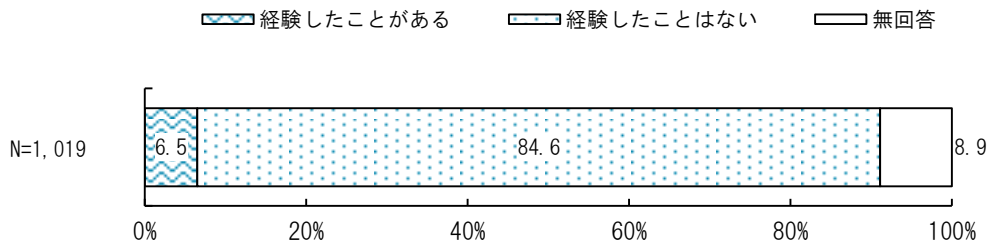
親に暴力をふるったことがあるは、「経験したことがある」が3.0%、「経験したことはない」が88.3%となっています。

#### ⑥お子さんに暴力をふるったことがある



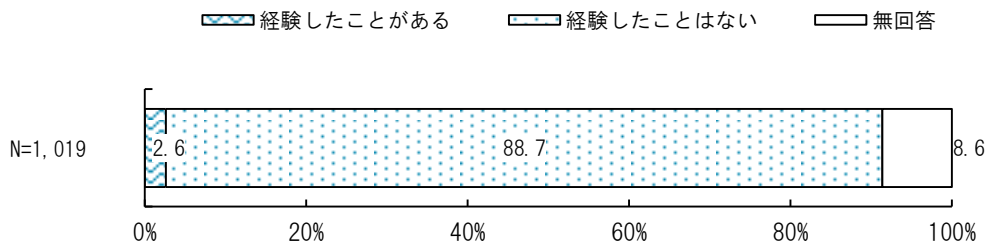
お子さんに暴力をふるったことがあるは、「経験したことがある」が13.0%、「経験したことはない」が78.2%となっています。

⑦ 配偶者または元配偶者から暴力を振るわれたことがある



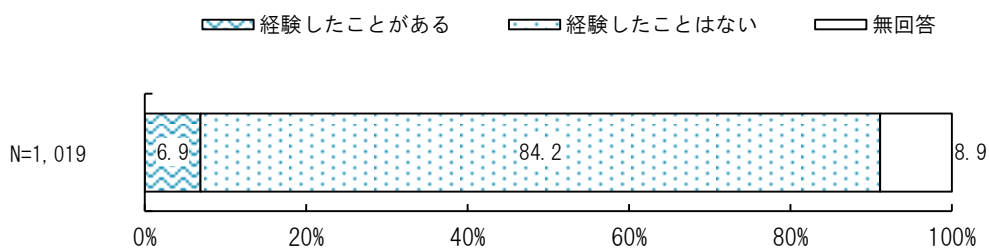
配偶者または元配偶者から暴力を振るわれたことがあるは、「経験したことがある」が6.5%、「経験したことはない」が84.6%となっています。

⑧ 配偶者または元配偶者に暴力を振るったことがある



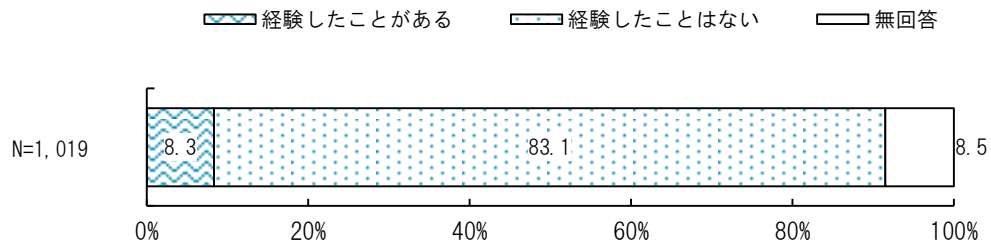
配偶者または元配偶者に暴力を振るったことがあるは、「経験したことがある」が2.6%、「経験したことはない」が88.7%となっています。

⑨ 親と疎遠になっている（なっていた）



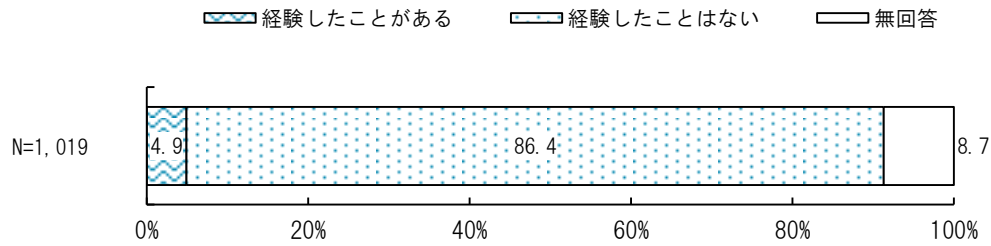
親と疎遠になっている（なっていた）は、「経験したことがある」が6.9%、「経験したことはない」が84.2%となっています。

⑩成人する前の生活は経済的に困っていた



成人する前の生活は経済的に困っていたは、「経験したことがある」が8.3%、「経験したことはない」が83.1%となっています。

⑪親の介護が負担になっている（なっていた）

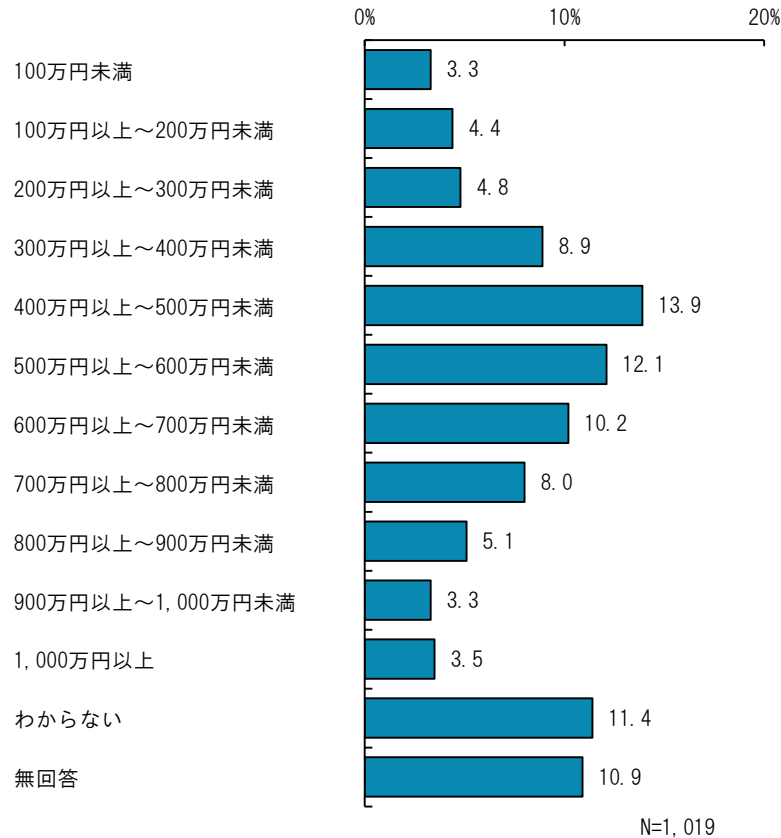


親の介護が負担になっている（なっていた）は、「経験したことがある」が4.9%、「経験したことはない」が86.4%となっています。

## 6. 経済的な状況について

### (21) 令和4年の世帯の手取り収入の合計額

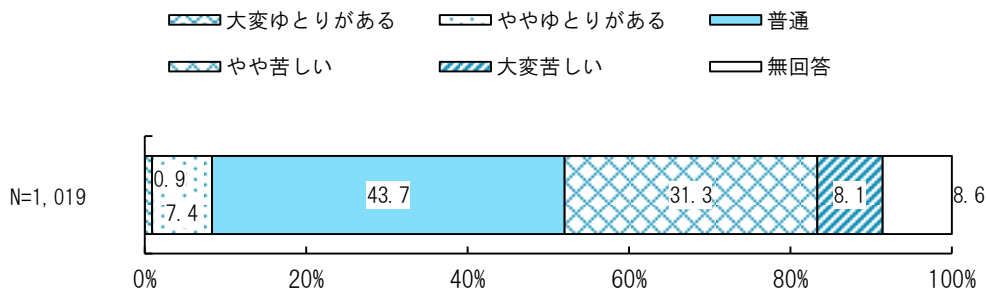
(SA) Q21 令和4年のあなたの世帯の手取り収入（いわゆる可処分所得）の合計額は、およそいくらでしたか。世帯の収入から、税金や社会保険料の額を差し引いた後の額で教えてください。



令和4年の世帯の手取り収入の合計額は、「400万円以上～500万円未満」が13.9%と最も多く、次いで「500万円以上～600万円未満」が12.1%、「わからない」が11.4%などとなっています。

### (22) 現在の暮らしの状況

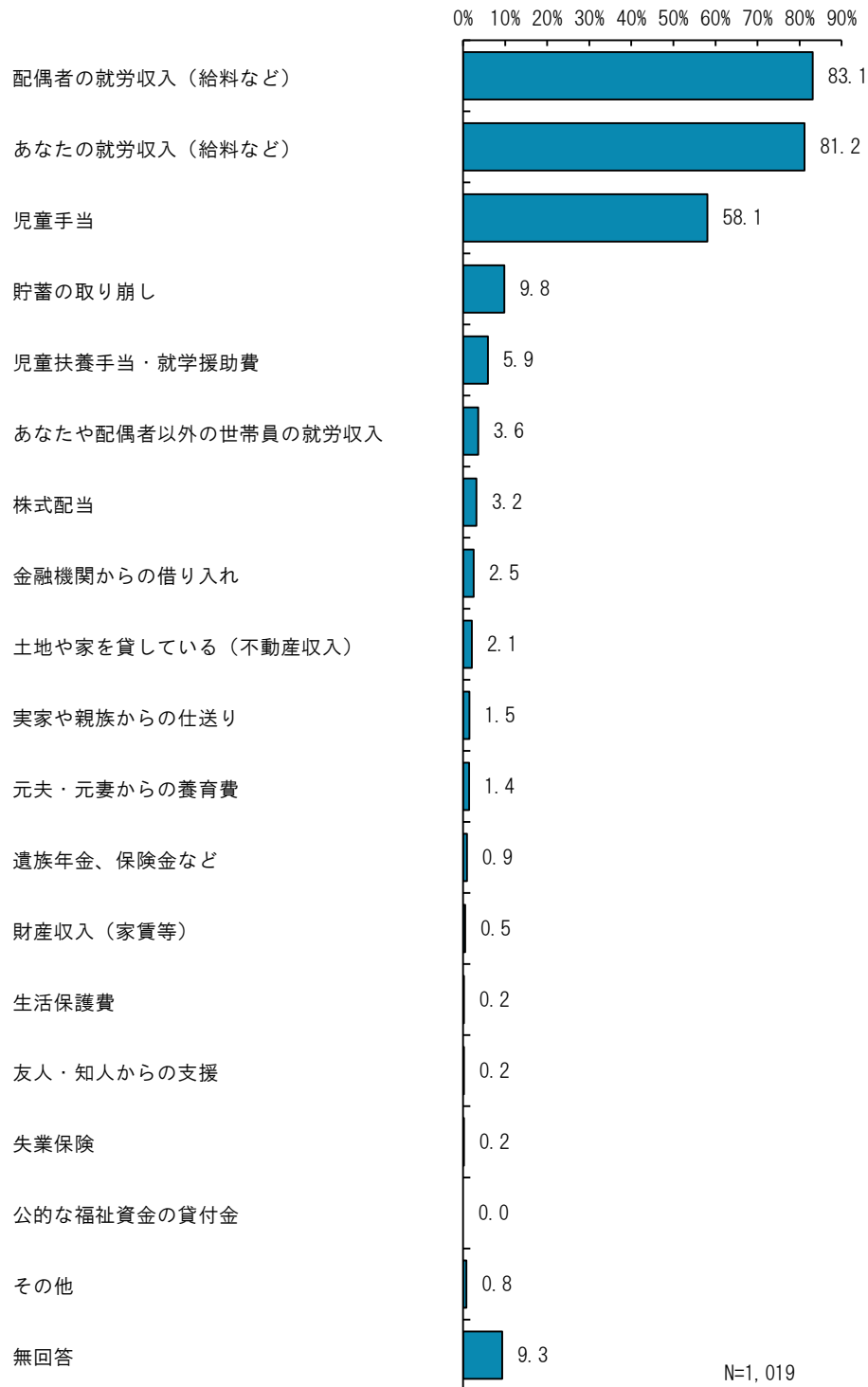
(SA) Q22 現在の暮らしの状況を、どう感じていますか。



現在の暮らしの状況は、「普通」が43.7%と最も多く、次いで「やや苦しい」が31.3%、「大変苦しい」が8.1%などとなっています。

## (23) 収入の内訳

(MA) Q23 どのような収入がありますか。

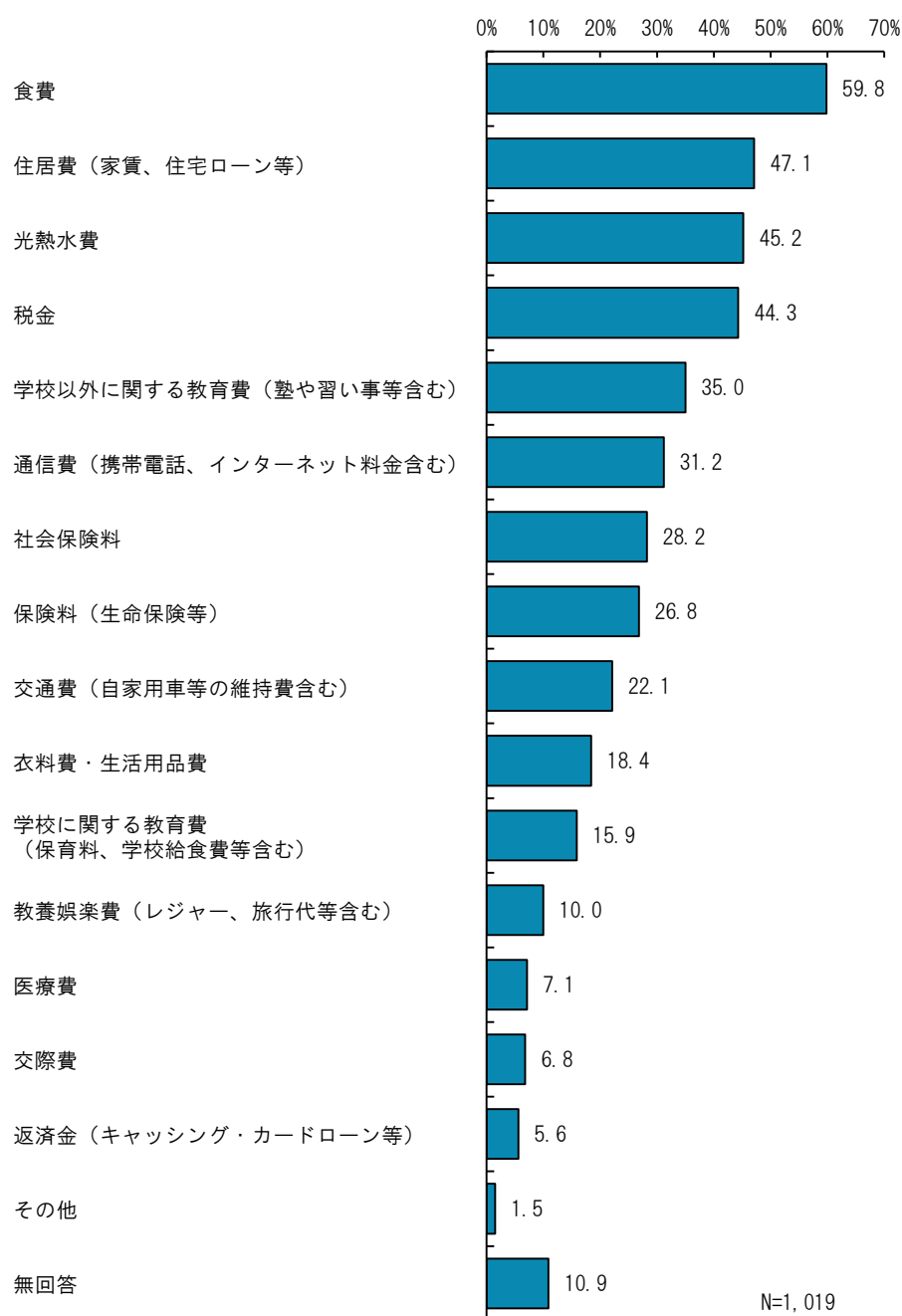


収入の内訳は、「配偶者の就労収入（給料など）」が83.1%と最も多く、次いで「あなたの就労収入（給料など）」が81.2%、「児童手当」が58.1%などとなっています。



## (24) 家計において負担を感じるもの

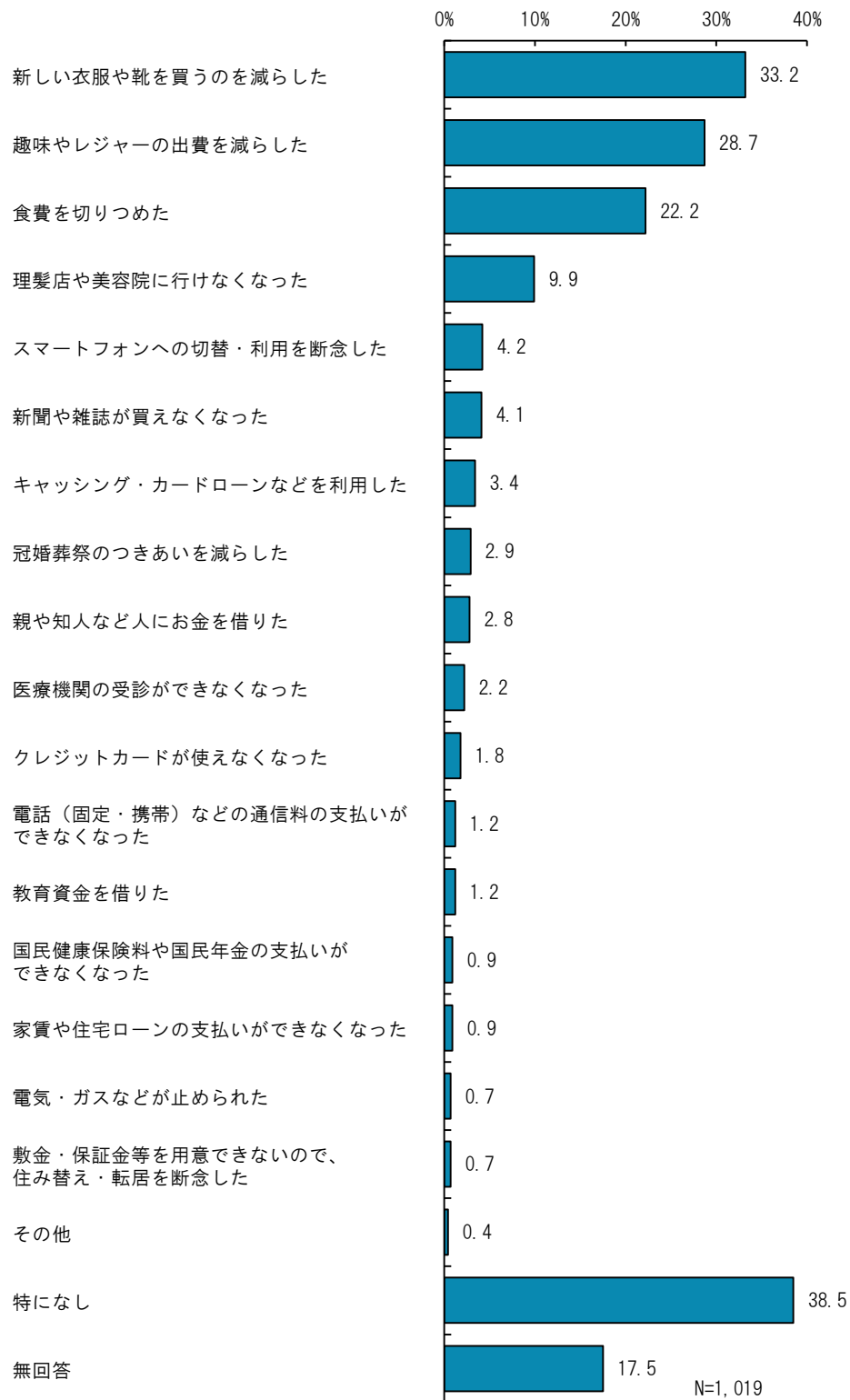
(MA) Q24 家計において負担を感じるものは何ですか。



家計において負担を感じるものは、「食費」が59.8%と最も多く、次いで「住居費（家賃、住宅ローン等）」が47.1%、「光熱水費」が45.2%などとなっています。

## (25) 経済的な理由で半年の間に経験したこと

(MA) Q25 半年の間に、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。



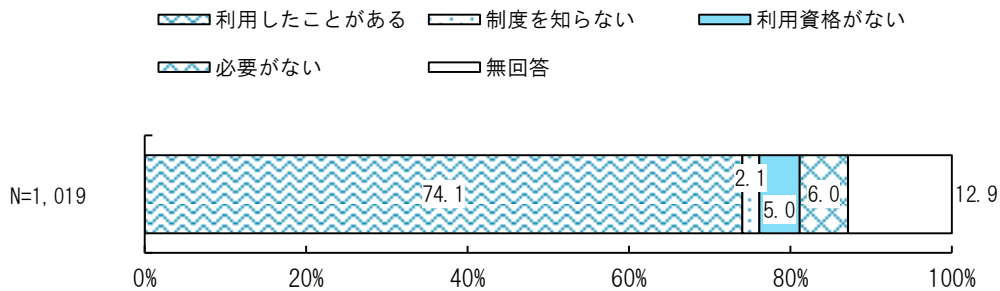
経済的な理由で半年の間に経験したことは、「新しい衣服や靴を買うのを減らした」が33.2%と最も多く、次いで「趣味やレジャーの出費を減らした」が28.7%、「食費を切りつめた」が22.2%などとなっています。また、「特になし」が38.5%となっています。

## 7. 必要な支援等について

### (26) 公的制度の利用経験

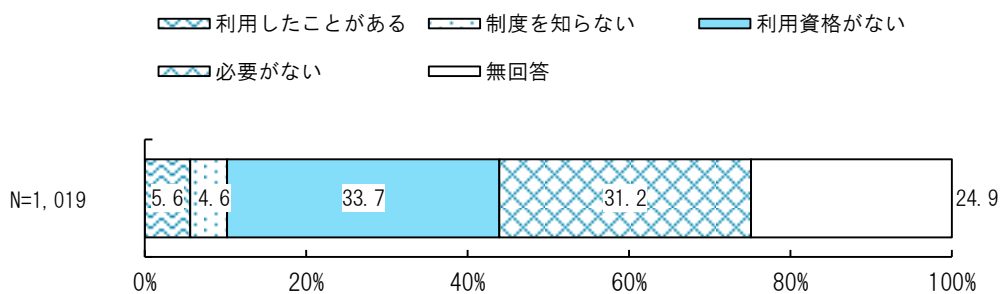
(SA) Q26 次の公的制度を利用したことがありますか。

#### ① 児童手当



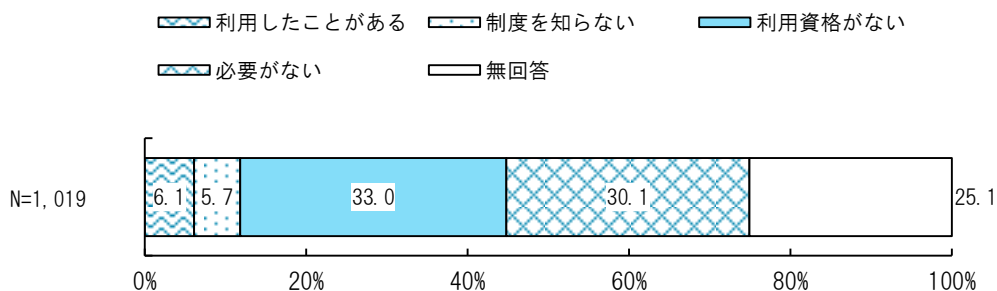
児童手当は、「利用したことがある」が74.1%、「制度を知らない」が2.1%、「利用資格がない」が5.0%、「必要がない」が6.0%となっています。

#### ② 就学援助制度



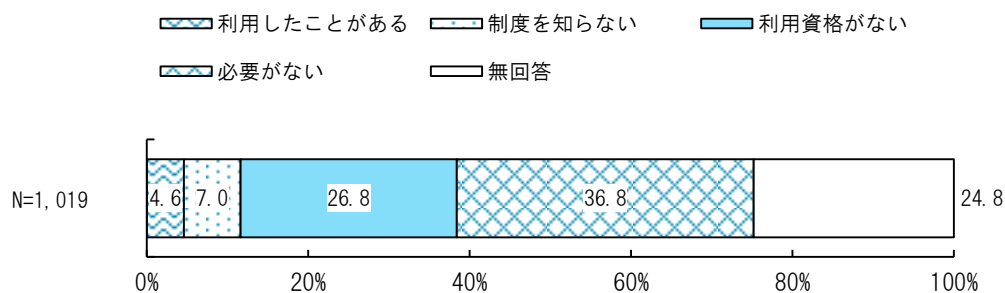
就学援助制度は、「利用したことがある」が5.6%、「制度を知らない」が4.6%、「利用資格がない」が33.7%、「必要がない」が31.2%となっています。

#### ③ 児童扶養手当



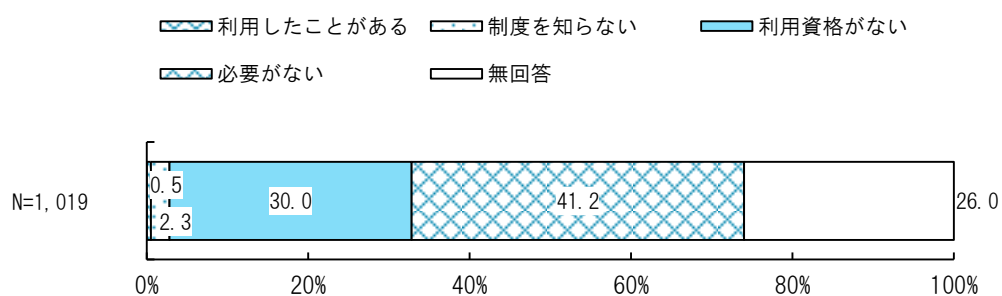
児童扶養手当は、「利用したことがある」が6.1%、「制度を知らない」が5.7%、「利用資格がない」が33.0%、「必要がない」が30.1%となっています。

#### ④お子さんの病気や難病の手当



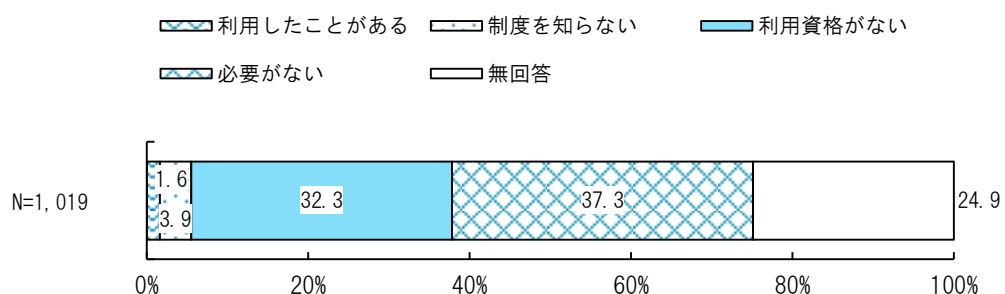
お子さんの病気や難病の手当は、「利用したことがある」が4.6%、「制度を知らない」が7.0%、「利用資格がない」が26.8%、「必要がない」が36.8%となっています。

#### ⑤生活保護

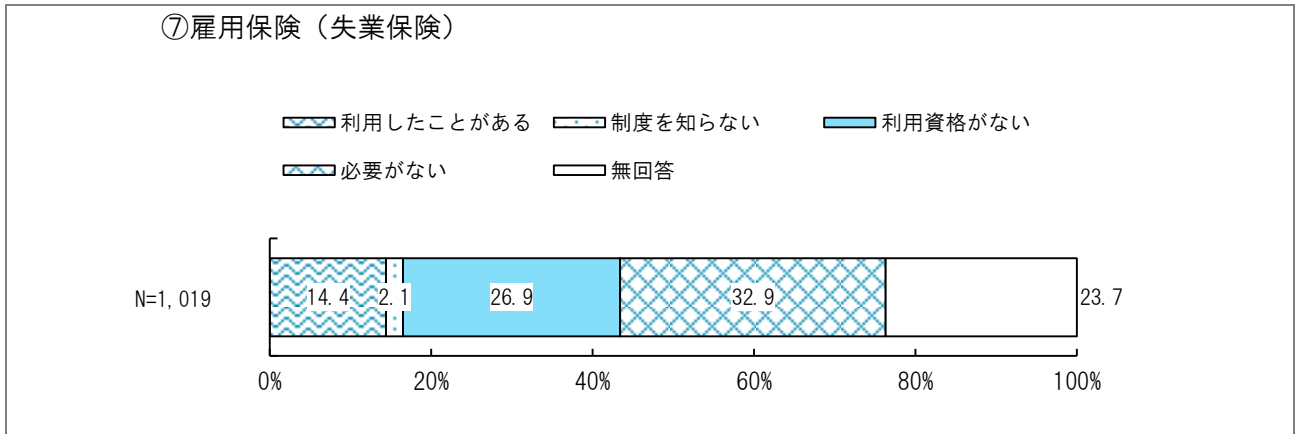


生活保護は、「利用したことがある」が0.5%、「制度を知らない」が2.3%、「利用資格がない」が30.0%、「必要がない」が41.2%となっています。

#### ⑥公的年金（遺族年金、障害年金）



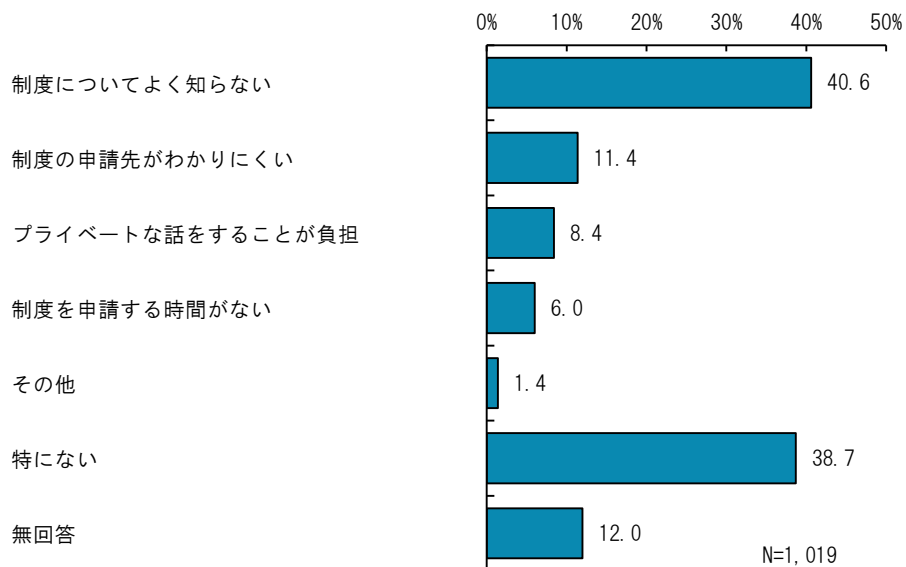
公的年金（遺族年金、障害年金）は、「利用したことがある」が1.6%、「制度を知らない」が3.9%、「利用資格がない」が32.3%、「必要がない」が37.3%となっています。



雇用保険（失業保険）は、「利用したことがある」が14.4%、「制度を知らない」が2.1%、「利用資格がない」が26.9%、「必要がない」が32.9%となっています。

## (27) 掛川市の支援制度を受けるうえで困ったこと

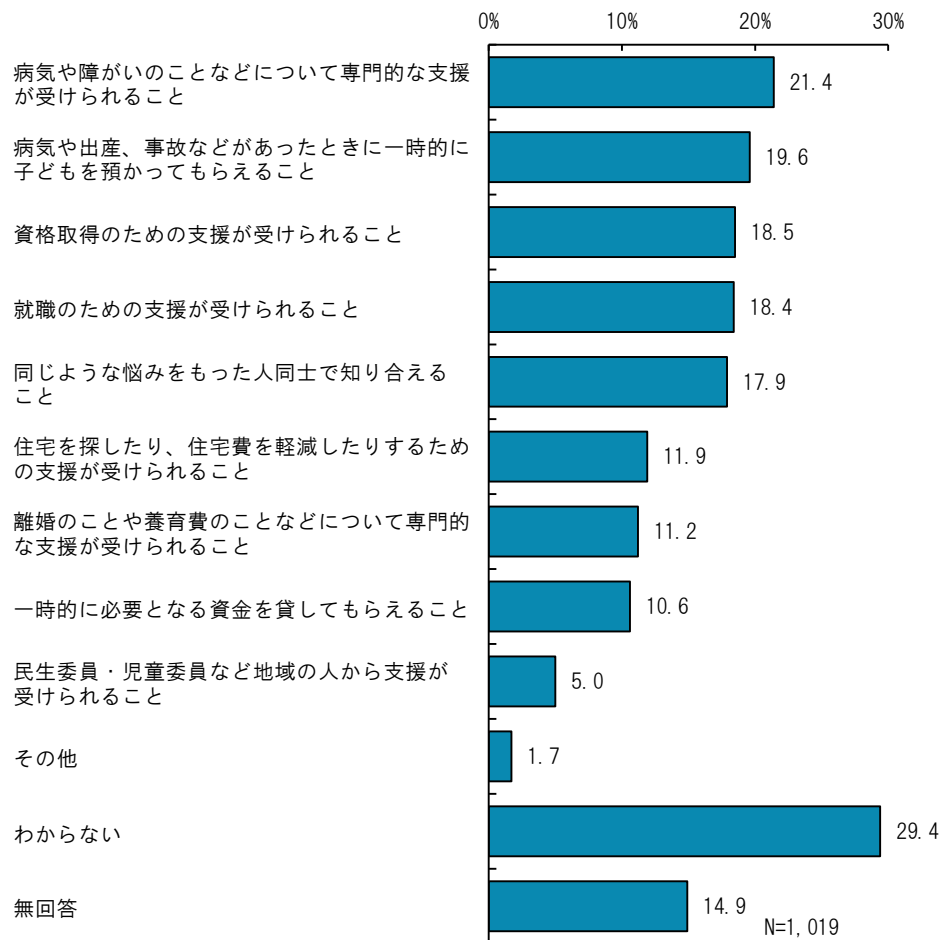
(MA) Q27 掛川市の支援制度（手当や就学援助など）を受けるうえで、困ったことはどのようなものですか。



掛川市の支援制度を受けるうえで困ったことは、「制度についてよく知らない」が40.6%と最も多く、次いで「制度の申請先がわかりにくい」が11.4%、「プライベートな話をすることが負担」が8.4%などとなっています。また、「特にない」が38.7%となっています。

## (28) 必要としている支援、重要だと思う支援等

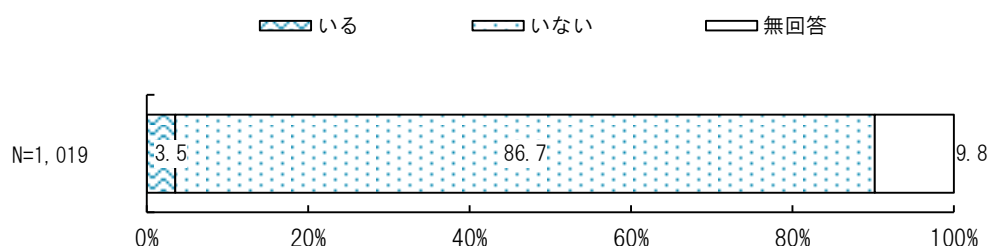
(MA) Q28 必要としている支援、または、重要だと思う支援等はどのようなものですか。



必要としている支援、重要だと思う支援等は、「病気や障がいのことなどについて専門的な支援が受けられること」が21.4%と最も多く、次いで「病気や出産、事故などがあつたときに一時的に子どもを預かってもらえること」が19.6%、「資格取得のための支援が受けられること」が18.5%などとなっています。また、「わからない」が29.4%となっています。

## (29) 子どもが家族の中で世話（ケア）をしている人

(SA) Q29 お子さんが家族の中でお世話（ケア）している人はいますか。

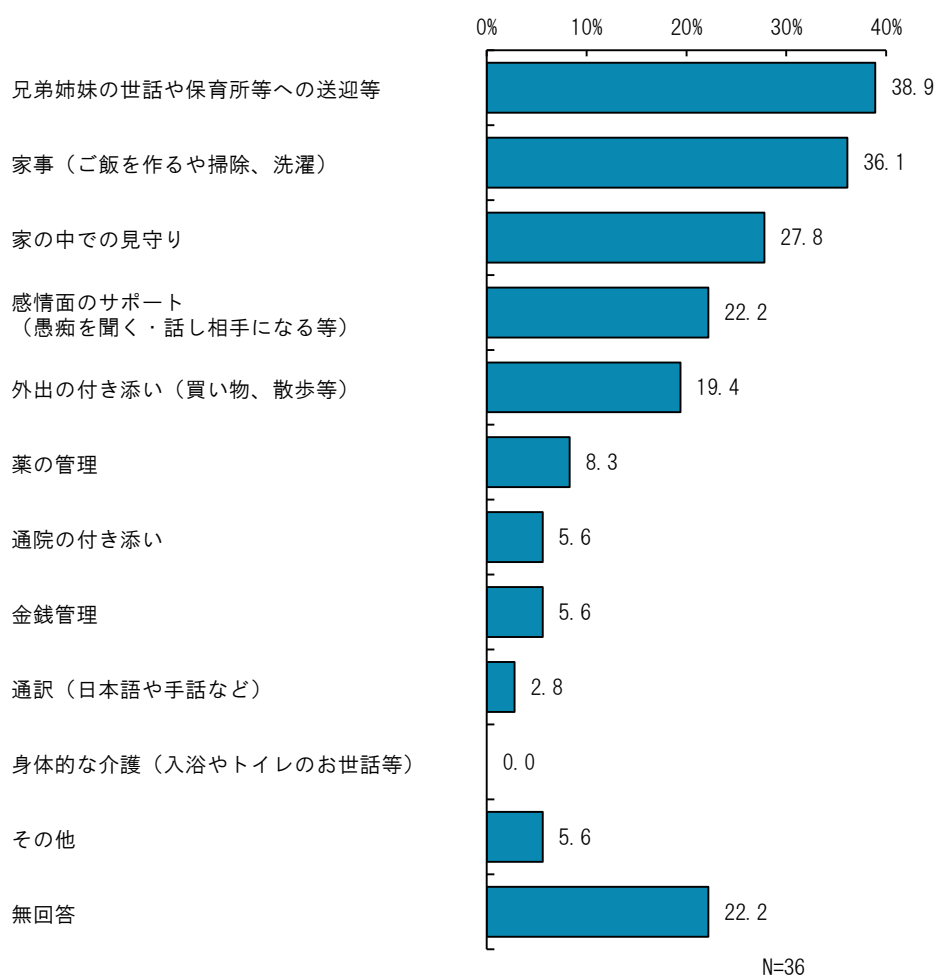


子どもが家族の中で世話（ケア）をしている人は、「いる」が3.5%、「いない」が86.7%となっています。

### Q29-1 子どもが行っている世話（ケア）

※Q29で「いる」人のみ

(MA) Q29-1 お子さんはどんなお世話（ケア）をしていますか。

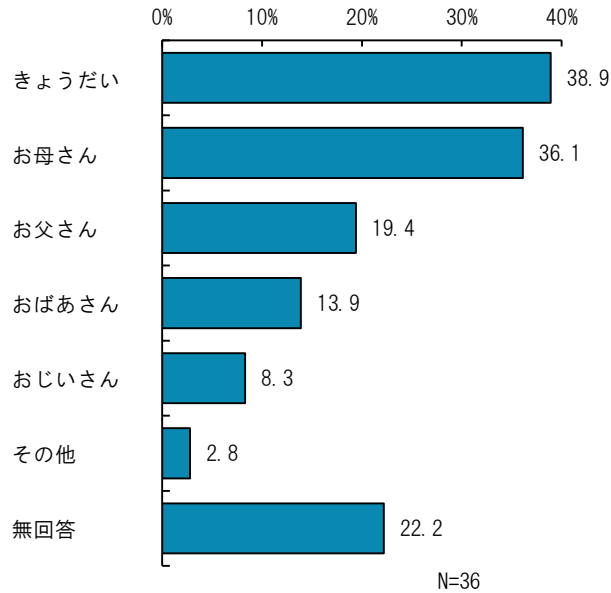


子どもが行っている世話（ケア）は、「兄弟姉妹の世話や保育所等への送迎等」が38.9%と最も多く、次いで「家事（ご飯を作るや掃除、洗濯）」が36.1%、「家の中での見守り」が27.8%などとなっています。

## Q29-2 世話（ケア）をしている相手

※Q29で「いる」人のみ

(MA) Q29-2 お世話（ケア）をしている相手は誰ですか。

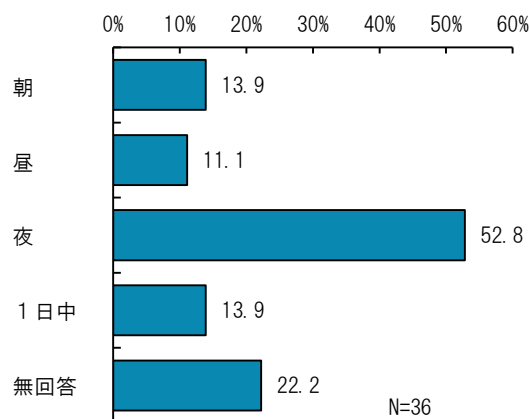


世話（ケア）をしている相手は、「きょうだい」が38.9%と最も多く、次いで「お母さん」が36.1%、「お父さん」が19.4%などとなっています。

## Q29-3 子どもが世話（ケア）をしているとき

※Q29で「いる」人のみ

(MA) Q29-3 お子さんは1日の中でいつお世話（ケア）をしていますか。



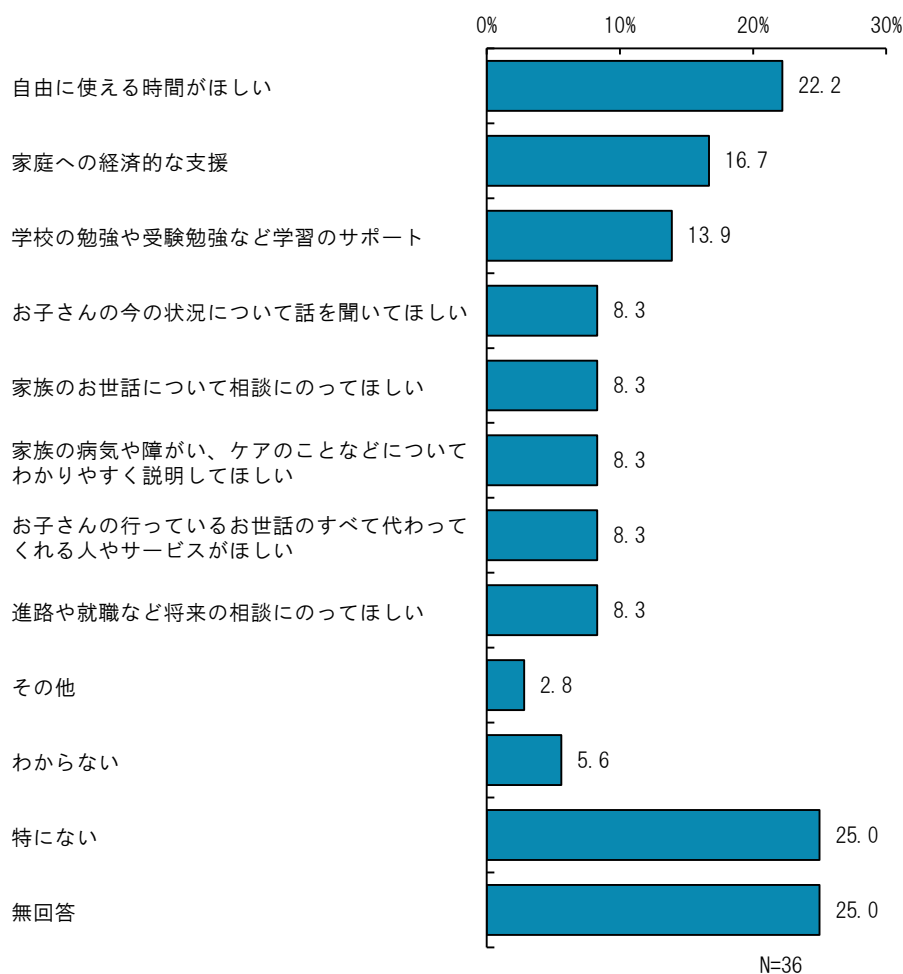
子どもが世話（ケア）をしているときは、「夜」が52.8%と最も多く、次いで「朝」、「1日中」が13.9%、「昼」が11.1%などとなっています。



## Q29-4 子どもにとってどんな助け（支援）が欲しいと思うか

※Q29で「いる」人のみ

(MA) Q29-4 お子さんにとってどんな助け（支援）が欲しいと思いますか。



子どもにとってどんな助け（支援）が欲しいと思うかは、「自由に使える時間がほしい」が22.2%と最も多く、次いで「家庭への経済的な支援」が16.7%、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」が13.9%などとなっています。また、「特にない」が25.0%となっています。



## **V 調査結果**

### **子どもの貧困対策に係る調査（こども用）**

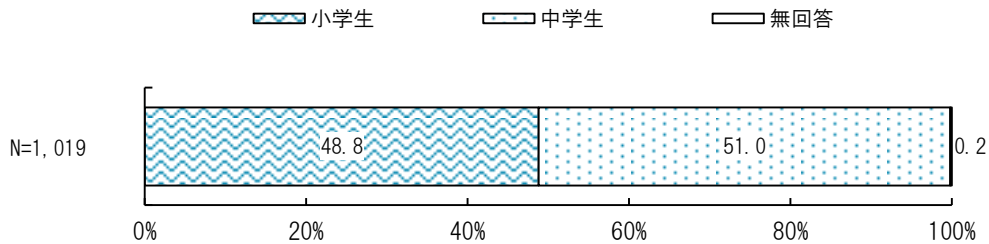


## V 調査結果 子どもの貧困対策に係る調査（こども用）

### 1. あなたのことについて

#### (1) 小学生・中学生別

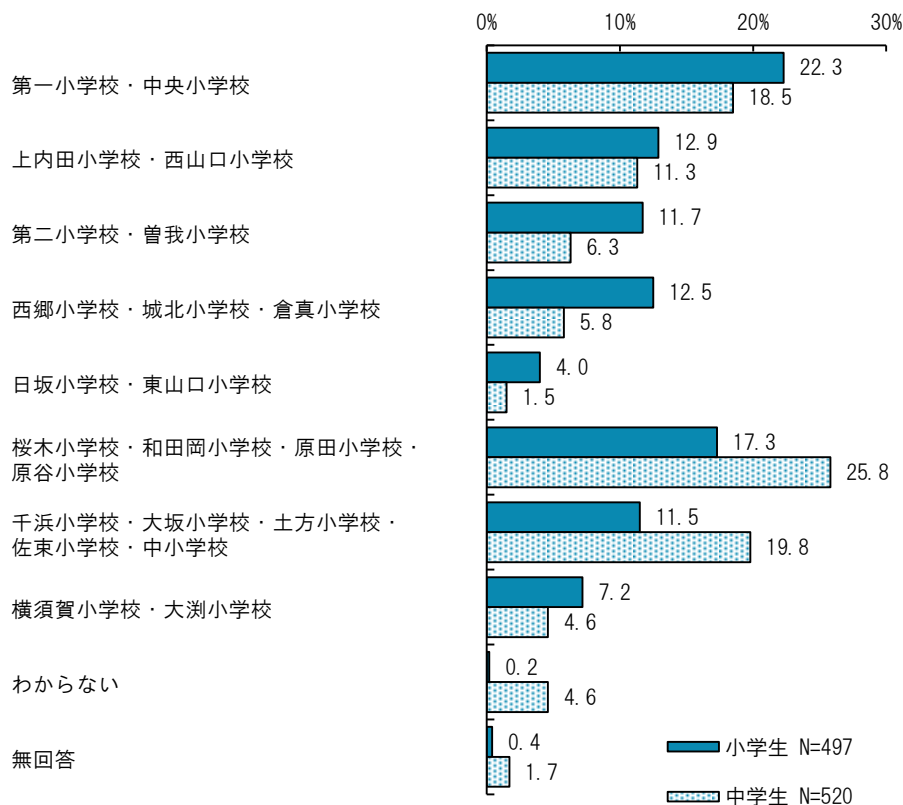
(SA) Q1 小学生ですか、中学生ですか。



小学生・中学生別は、「小学生」が48.8%、「中学生」が51.0%となっています。

#### (2) 在学中・卒業した小学校

(SA) Q2 通っている・通っていた学校をおしえてください。

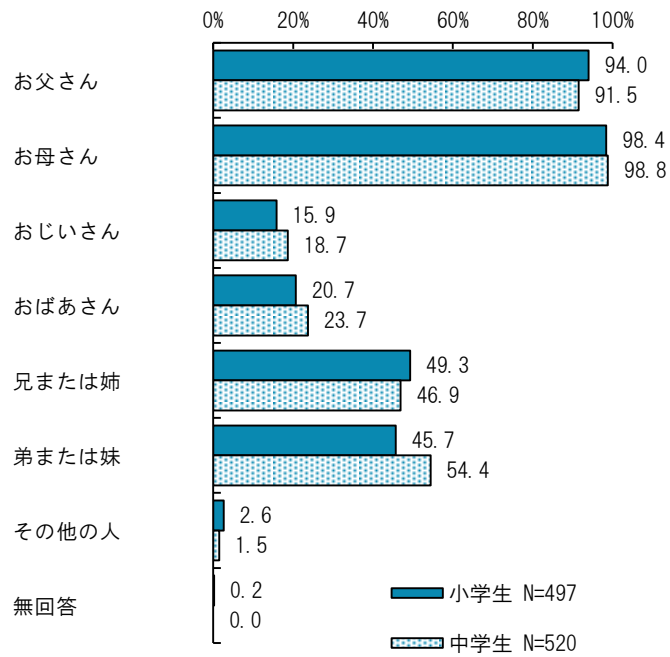


在学中・卒業した小学校は、小学生では「第一小学校・中央小学校」が22.3%と最も多く、次いで「桜木小学校・和田岡小学校・原田小学校・原谷小学校」が17.3%、「上内田小学校・西山口小学校」が12.9%などとなっています。

中学生では「桜木小学校・和田岡小学校・原田小学校・原谷小学校」が25.8%と最も多く、次いで「千浜小学校・大坂小学校・土方小学校・佐東小学校・中小学校」が19.8%、「第一小学校・中央小学校」が18.5%などとなっています。

### (3) 同居者

(MA) Q3 今いっしょに住んでいる人を教えてください。



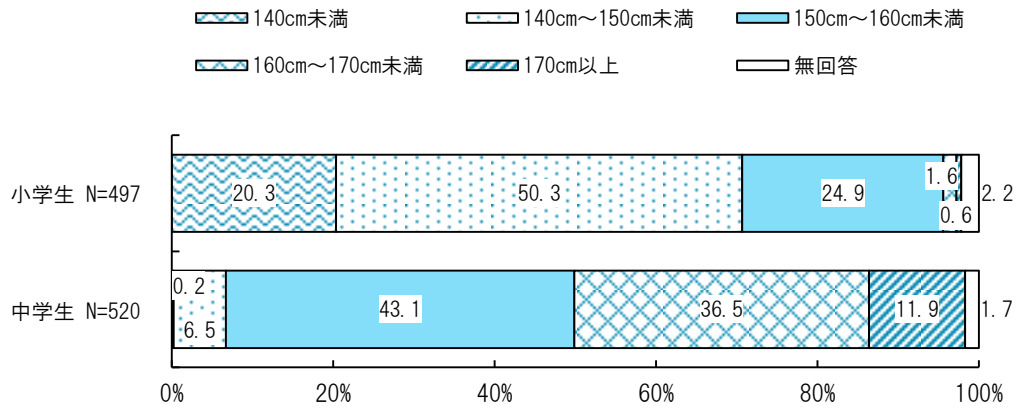
同居者は、小学生では「お母さん」が98.4%と最も多く、次いで「お父さん」が94.0%、「兄または姉」が49.3%などとなっています。

中学生では「お母さん」が98.8%と最も多く、次いで「お父さん」が91.5%、「弟または妹」が54.4%などとなっています。

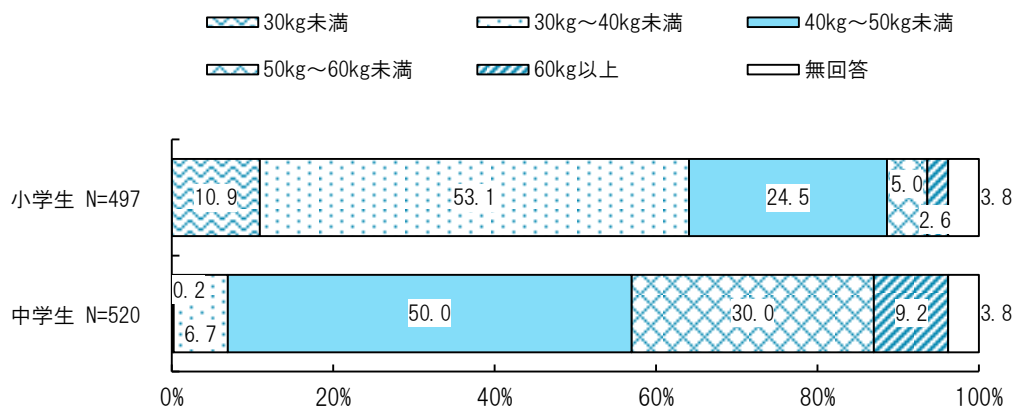
## （４）身長・体重

（SA）Q4 今の身長・体重を（ ）内に記入してください。

### ◆身長



### ◆体重



身長は、小学生では「140cm～150cm未満」が50.3%と最も多く、次いで「150cm～160cm未満」が24.9%、「140cm未満」が20.3%などとなっています。平均値は145cmで、平均未満の人数は230人です。

中学生では「150cm～160cm未満」が43.1%と最も多く、次いで「160cm～170cm未満」が36.5%、「170cm以上」が11.9%などとなっています。平均値は160cmで、平均未満の人数は259人です。

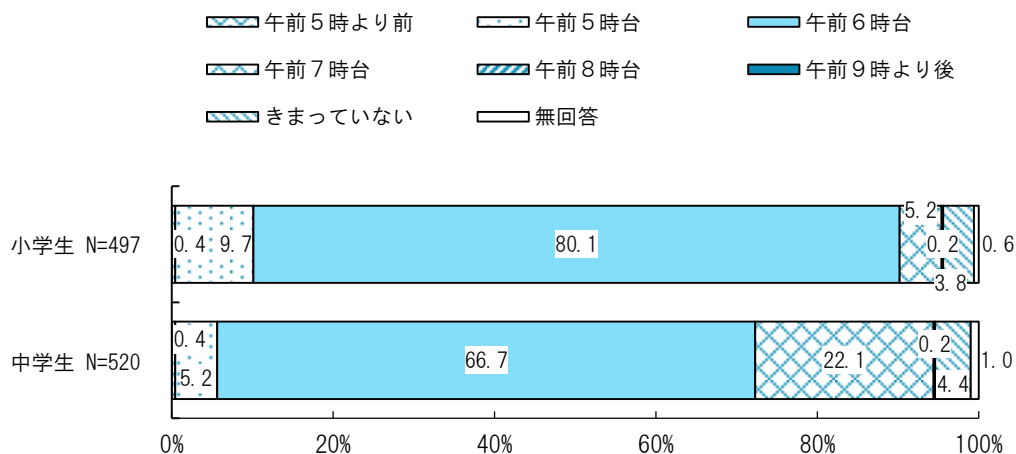
体重は、小学生では「30kg～40kg未満」が53.1%と最も多く、次いで「40kg～50kg未満」が24.5%、「30kg未満」が10.9%などとなっています。平均値は38kgで、平均未満の人数は266人です。

中学生では「40kg～50kg未満」が50.0%と最も多く、次いで「50kg～60kg未満」が30.0%、「60kg以上」が9.2%などとなっています。平均値は49kgで、平均未満の人数は282人です。

## 2. あなたのふだんの生活について

### (5) 平日の起床時間

(SA) Q5 月曜日～金曜日、何時に起きていますか。

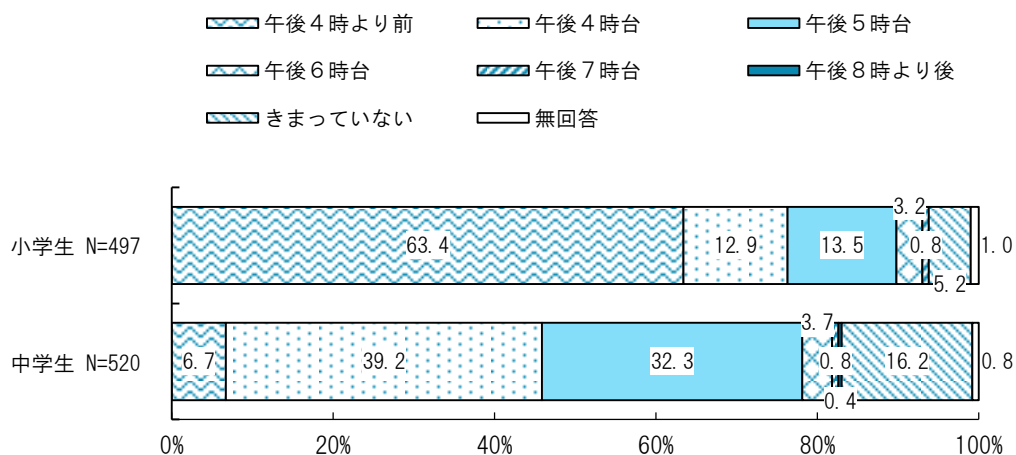


平日の起床時間は、小学生では「午前6時台」が80.1%と最も多く、次いで「午前5時台」が9.7%、「午前7時台」が5.2%などとなっています。

中学生では「午前6時台」が66.7%と最も多く、次いで「午前7時台」が22.1%、「午前5時台」が5.2%などとなっています。

### (6) 平日の帰宅時間

(SA) Q6 月曜日～金曜日、何時に家に帰りますか。



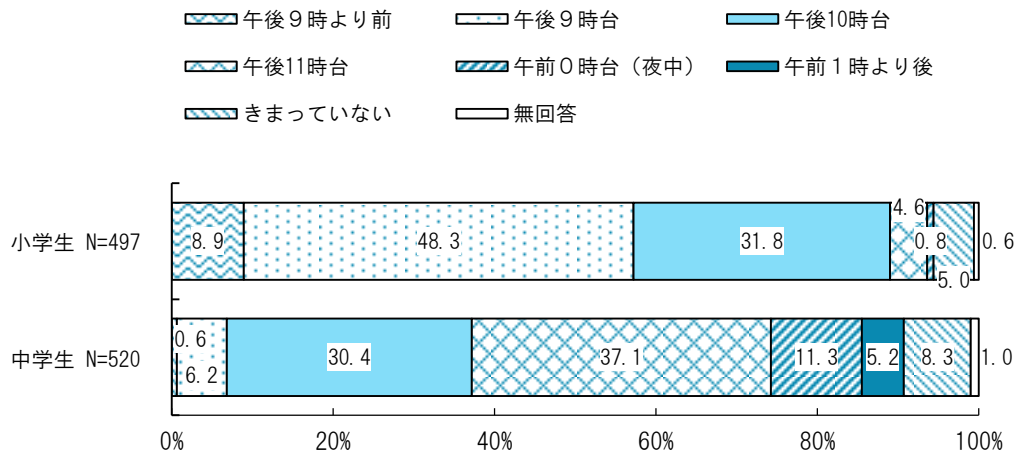
平日の帰宅時間は、小学生では「午後4時より前」が63.4%と最も多く、次いで「午後5時台」が13.5%、「午後4時台」が12.9%などとなっています。

中学生では「午後4時台」が39.2%と最も多く、次いで「午後5時台」が32.3%、「きまっていない」が16.2%などとなっています。



## （7）平日の就寝時間

（SA）Q7 月曜日～金曜日、何時にねていますか。

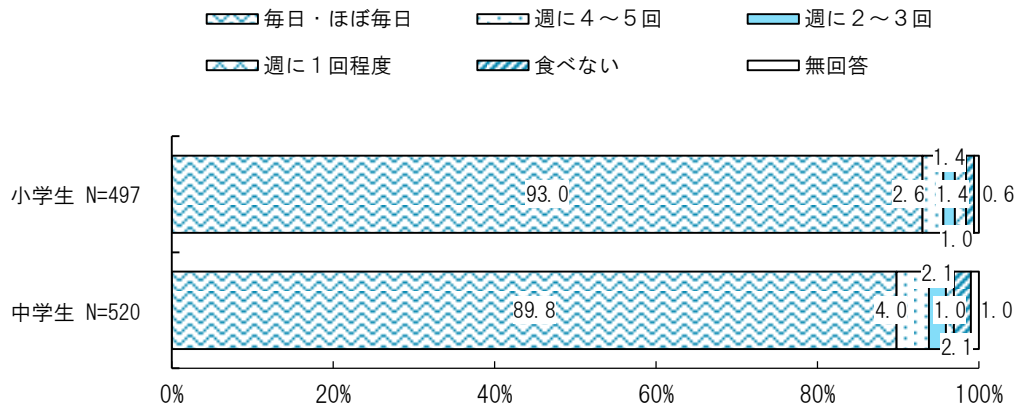


平日の就寝時間は、小学生では「午後9時台」が48.3%と最も多く、次いで「午後10時台」が31.8%、「午後9時より前」が8.9%などとなっています。

中学生では「午後11時台」が37.1%と最も多く、次いで「午後10時台」が30.4%、「午前0時台（夜中）」が11.3%などとなっています。

## (8) 朝ごはんの摂取状況

(SA) Q8 朝ごはんを食べていますか。



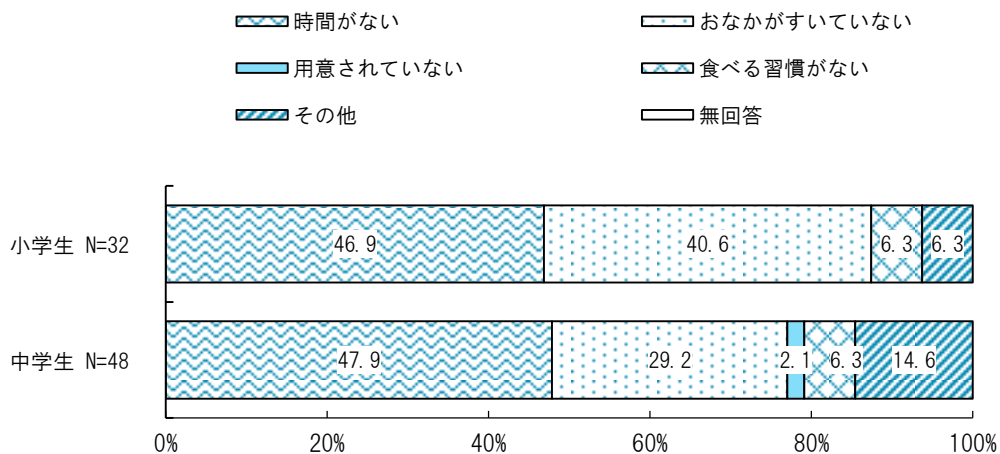
朝ごはんの摂取状況は、小学生では「毎日・ほぼ毎日」が93.0%と最も多く、次いで「週に4～5回」が2.6%、「週に2～3回」、「週に1回程度」が1.4%、「食べない」が1.0%となっています。

中学生では「毎日・ほぼ毎日」が89.8%と最も多く、次いで「週に4～5回」が4.0%、「週に2～3回」、「食べない」が2.1%などとなっています。

### Q8-1 毎日朝ごはんを食べない理由

※Q8で「欠食することがある」人のみ

(SA) Q8-1 毎日朝ごはんを食べない理由はなんですか。

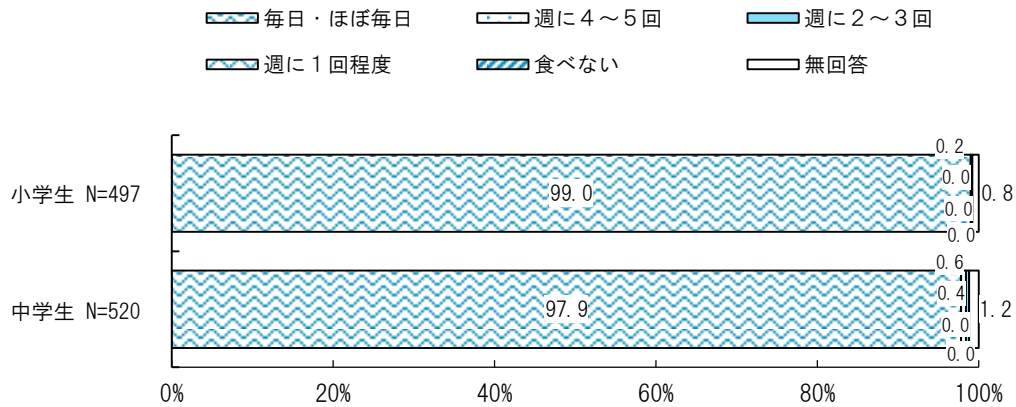


毎日朝ごはんを食べない理由は、小学生では「時間がない」が46.9%と最も多く、次いで「おなかがすいていない」が40.6%、「食べる習慣がない」が6.3%などとなっています。

中学生では「時間がない」が47.9%と最も多く、次いで「おなかがすいていない」が29.2%、「食べる習慣がない」が6.3%となっています。

## （9）夕ごはんの摂取状況

（SA）Q9 夕ごはんを食べていますか。



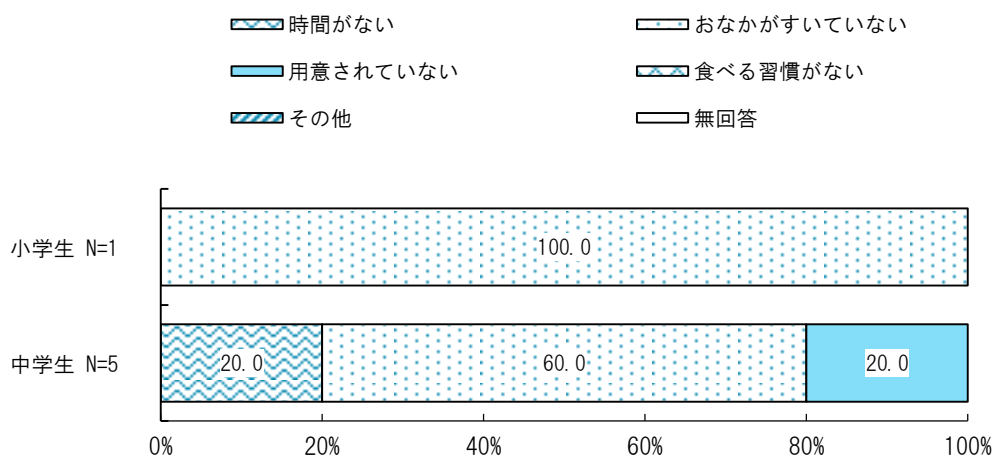
夕ごはんの摂取状況は、小学生では「毎日・ほぼ毎日」が99.0%と最も多く、次いで「週に4～5回」が0.2%、「週に2～3回」、「週に1回程度」、「食べない」が0.0%となっています。

中学生では「毎日・ほぼ毎日」が97.9%と最も多く、次いで「週に4～5回」が0.6%、「週に2～3回」が0.4%、「週に1回程度」、「食べない」が0.0%となっています。

### Q9-1 毎日夕ごはんを食べない理由

※Q9で「欠食することがある」人のみ

（SA）Q9-1 毎日夕ごはんを食べない理由はなんですか。

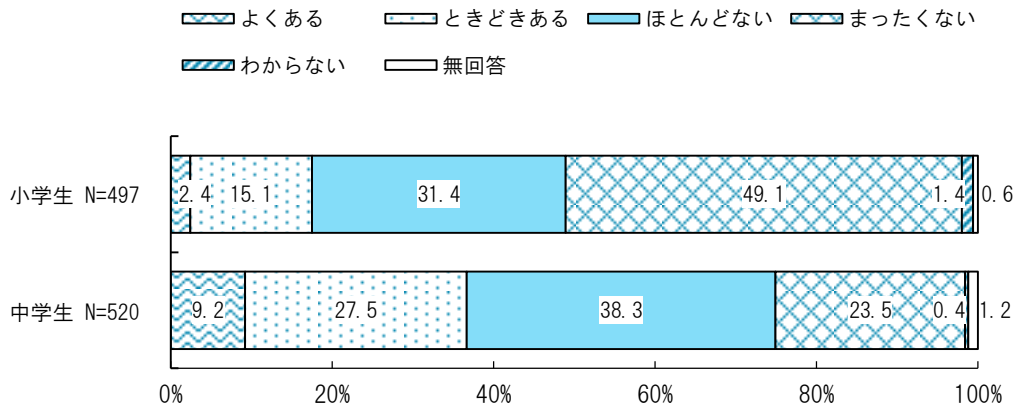


毎日夕ごはんを食べない理由は、小学生では「おなかがすいていない」が100.0%となっています。

中学生では「おなかがすいていない」が60.0%が最も多く、次いで「時間がない」、「用意されていない」が20.0%となっています。

## (10) 家でひとりでごはんを食べること

(SA) Q10 家でひとりでごはんを食べることがありますか。



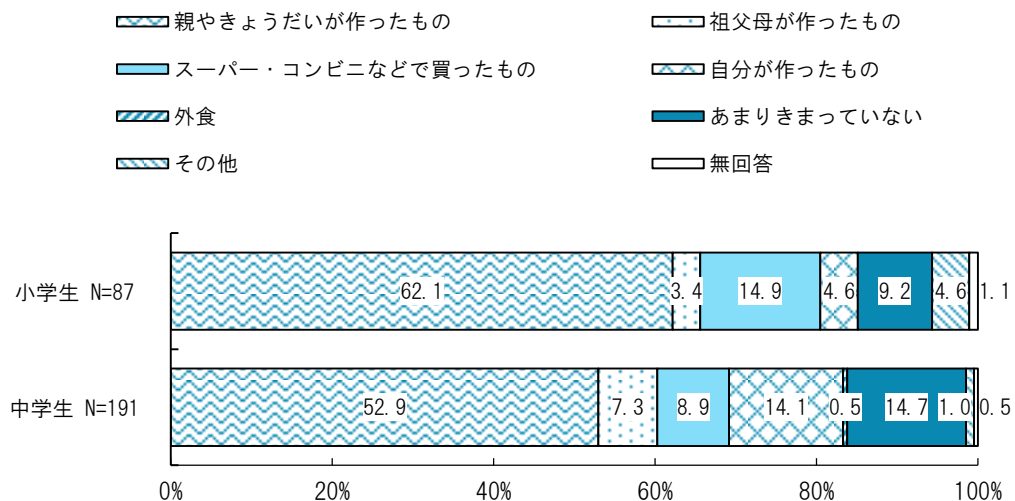
家でひとりでごはんを食べることは、小学生では「まったくない」が49.1%と最も多く、次いで「ほとんどない」が31.4%、「ときどきある」が15.1%、「よくある」が2.4%などとなっています。

中学生では「ほとんどない」が38.3%と最も多く、次いで「ときどきある」が27.5%、「まったくない」が23.5%、「よくある」が9.2%などとなっています。

### Q10-1 ひとりでごはんを食べるときによく食べているもの

※Q10で「ある」人のみ

(SA) Q10-1 ひとりでごはんを食べるとき、なにをよく食べていますか。特によく食べているものを教えてください。

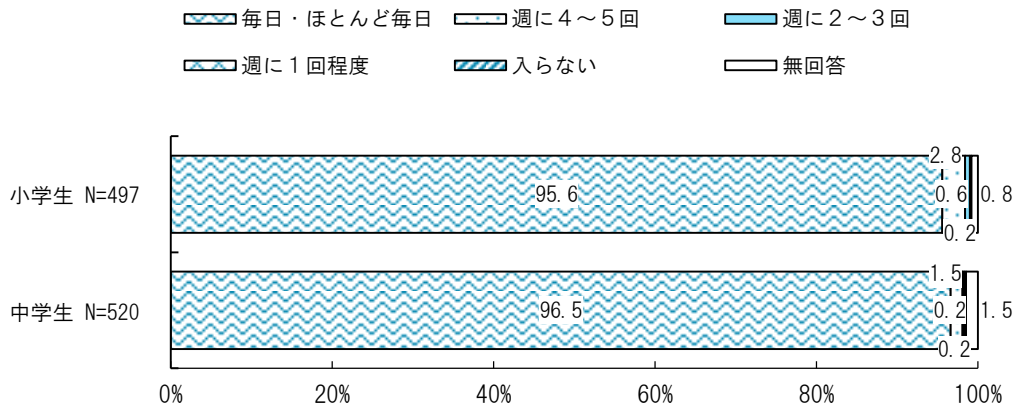


ひとりでごはんを食べるときによく食べているものは、小学生では「親やきょうだいが作ったもの」が62.1%と最も多く、次いで「スーパー・コンビニなどで買ったもの」が14.9%、「あまりきまっていない」が9.2%などとなっています。

中学生では「親やきょうだいが作ったもの」が52.9%と最も多く、次いで「あまりきまっていない」が14.7%、「自分が作ったもの」が14.1%などとなっています。

### (11) 入浴の頻度

(SA) Q11 お風呂（シャワーのみの場合も含む）に入りますか。

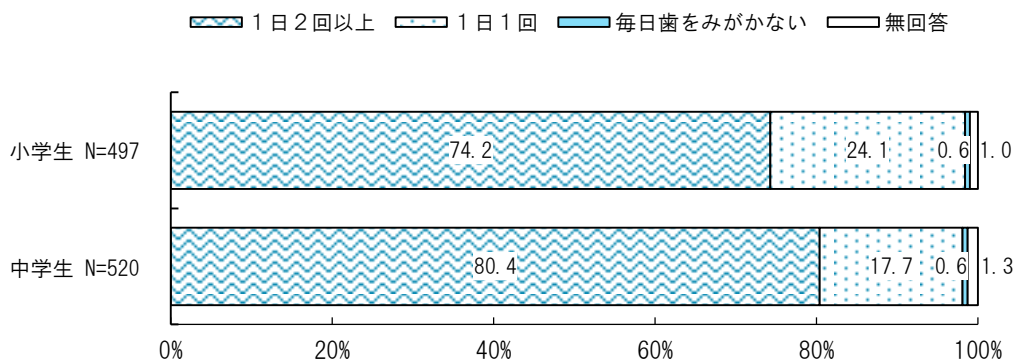


入浴の頻度は、小学生では「毎日・ほとんど毎日」が95.6%と最も多く、次いで「週に4~5回」が2.8%、「週に2~3回」が0.6%などとなっています。

中学生では「毎日・ほとんど毎日」が96.5%と最も多く、次いで「週に4~5回」が1.5%、「週に2~3回」、「週に1回程度」が0.2%となっています。

### (12) 歯みがきの頻度

(SA) Q12 歯みがきをしていますか。

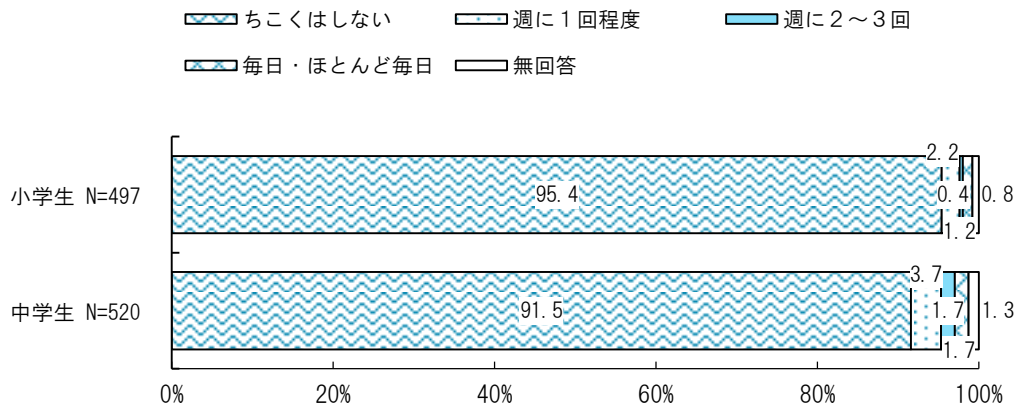


歯みがきの頻度は、小学生では「1日2回以上」が74.2%、「1日1回」が24.1%、「毎日歯をみがかない」が0.6%となっています。

中学生では「1日2回以上」が80.4%、「1日1回」が17.7%、「毎日歯をみがかない」が0.6%となっています。

### (13) 学校に遅刻することの有無

(SA) Q13 学校にちこくすることがありますか。

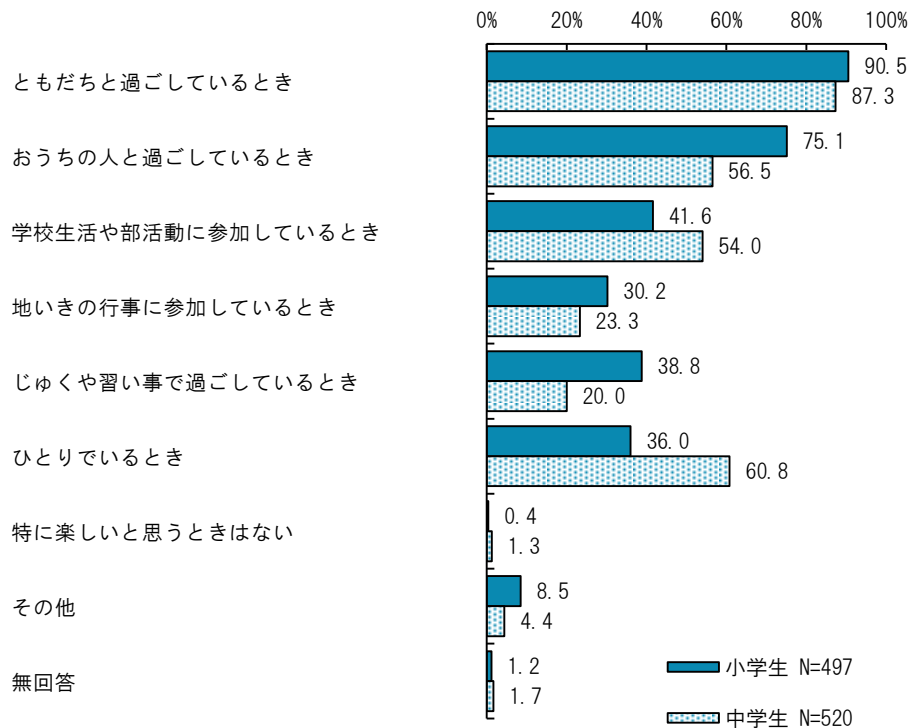


学校に遅刻することの有無は、小学生では「ちこくはしない」が95.4%、「週に1回程度」が2.2%、「週に2～3回」が0.4%、「毎日・ほとんど毎日」が1.2%となっています。

中学生では「ちこくはしない」が91.5%、「週に1回程度」が3.7%、「週に2～3回」が1.7%、「毎日・ほとんど毎日」が1.7%となっています。

### (14) 楽しいと思うとき

(MA) Q14 どのようなときに楽しいと思いますか。

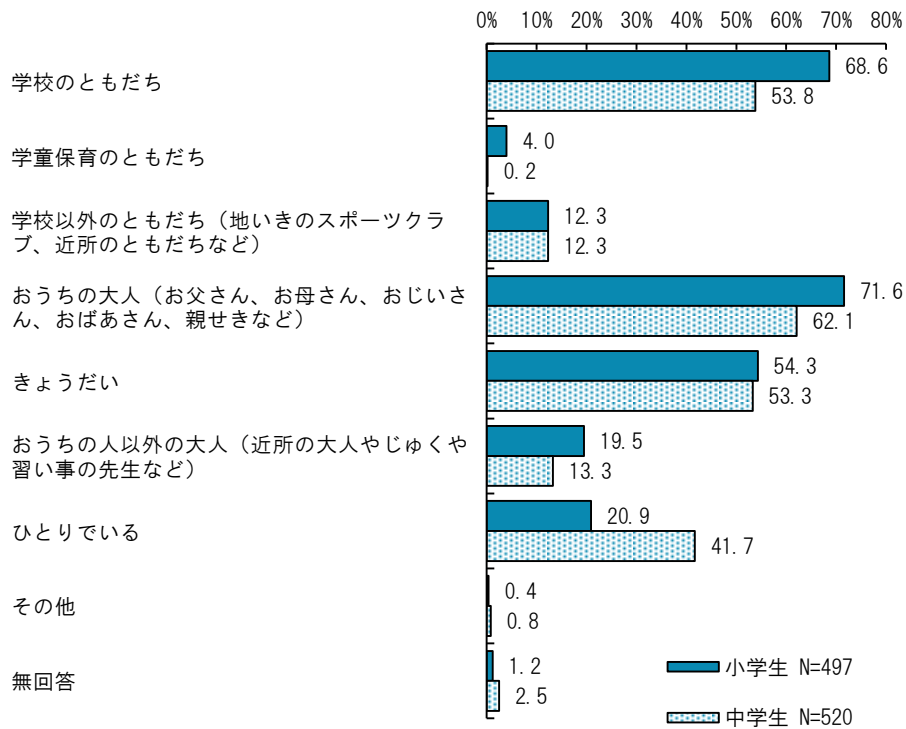


楽しいと思うときは、小学生では「ともだちと過ごしているとき」が90.5%と最も多く、次いで「おうちの人と過ごしているとき」が75.1%、「学校生活や部活動に参加しているとき」が41.6%などとなっています。

中学生では「ともだちと過ごしているとき」が87.3%と最も多く、次いで「ひとりでいるとき」が60.8%、「おうちの人と過ごしているとき」が56.5%などとなっています。

**(15) 放課後一緒に過ごす人**

(MA) Q15 月曜日～金曜日の放課後、だれと過ごしますか。



放課後一緒に過ごす人は、小学生では「おうちの大人（お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん、親せきなど）」が71.6%と最も多く、次いで「学校のともだち」が68.6%、「きょうだい」が54.3%などとなっています。

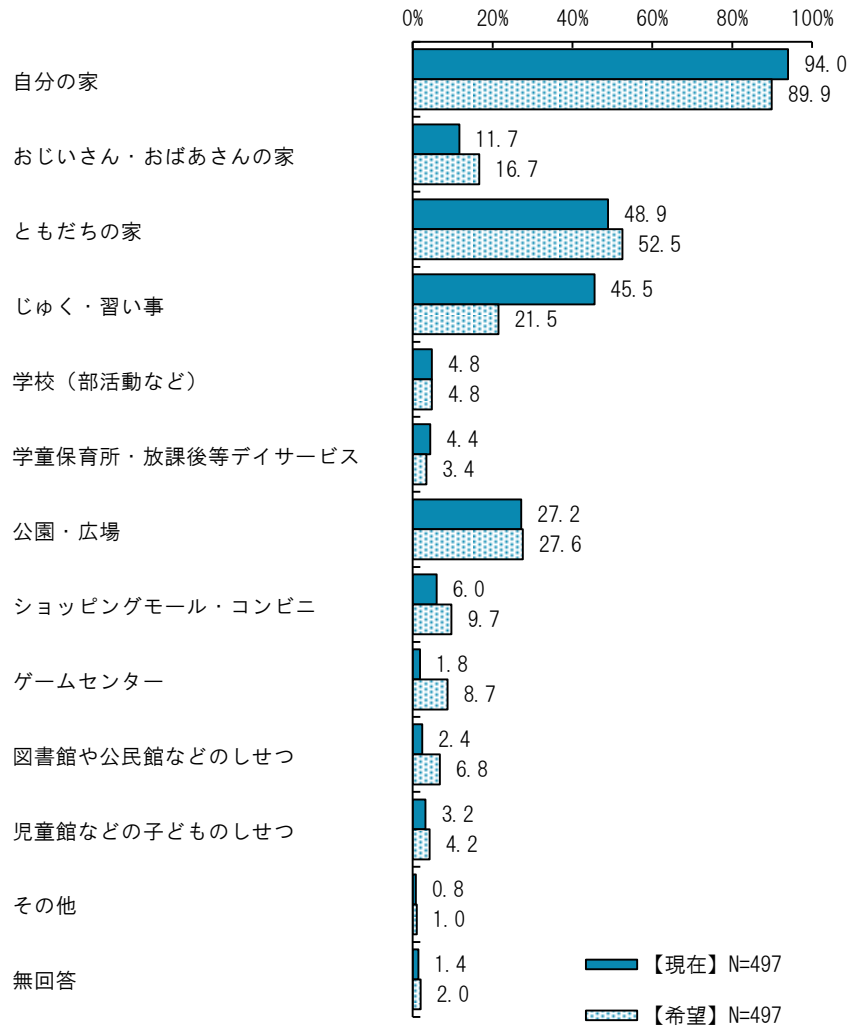
中学生では「おうちの大人（お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん、親せきなど）」が62.1%と最も多く、次いで「学校のともだち」が53.8%、「きょうだい」が53.3%などとなっています。

## (16) 放課後過ごす場所

(MA) Q16 月曜日～金曜日の放課後、どこで過ごしていますか。

(MA) Q17 月曜日～金曜日の放課後、どこで過ごしたいですか。

### ◆小学生

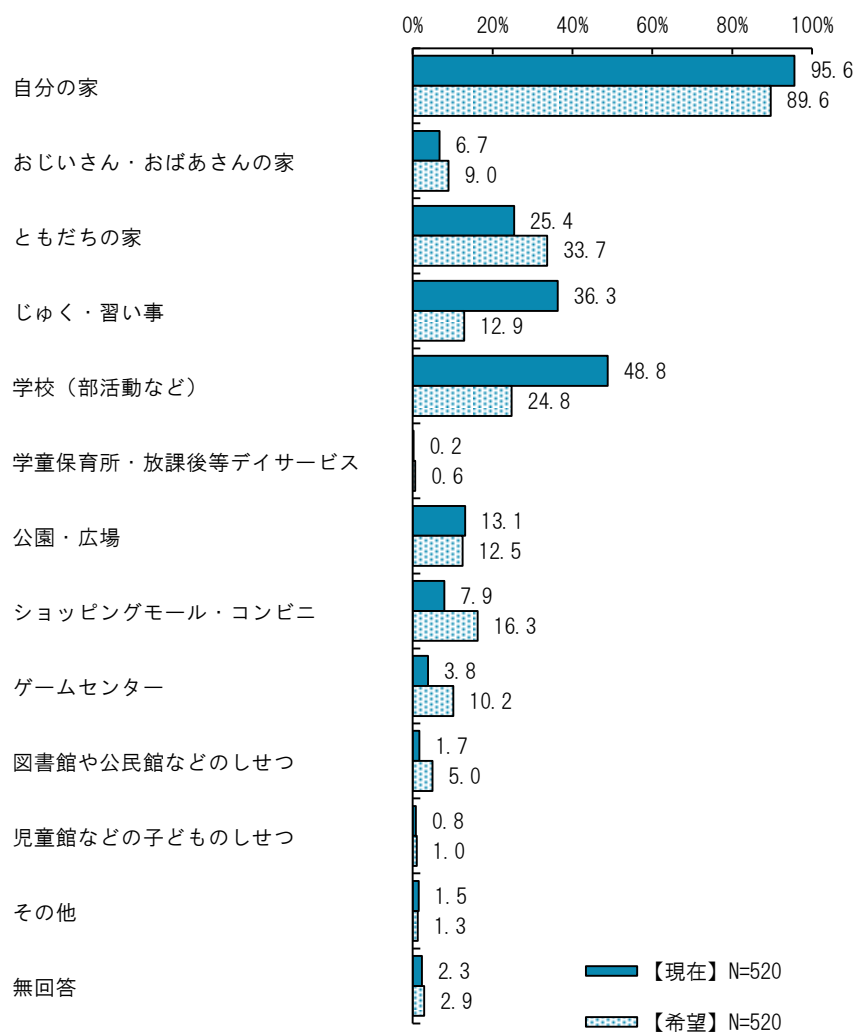


現在：小学生の放課後過ごす場所は、「自分の家」が94.0%と最も多く、次いで「ともだちの家」が48.9%、「じゅく・習い事」が45.5%などとなっています。

希望：小学生の放課後過ごしたい場所は、「自分の家」が89.9%と最も多く、次いで「ともだちの家」が52.5%、「公園・広場」が27.6%などとなっています。



◆中学生



現在：中学生の放課後過ごす場所は、「自分の家」が95.6%と最も多く、次いで「学校（部活動など）」が48.8%、「じゅく・習い事」が36.3%などとなっています。

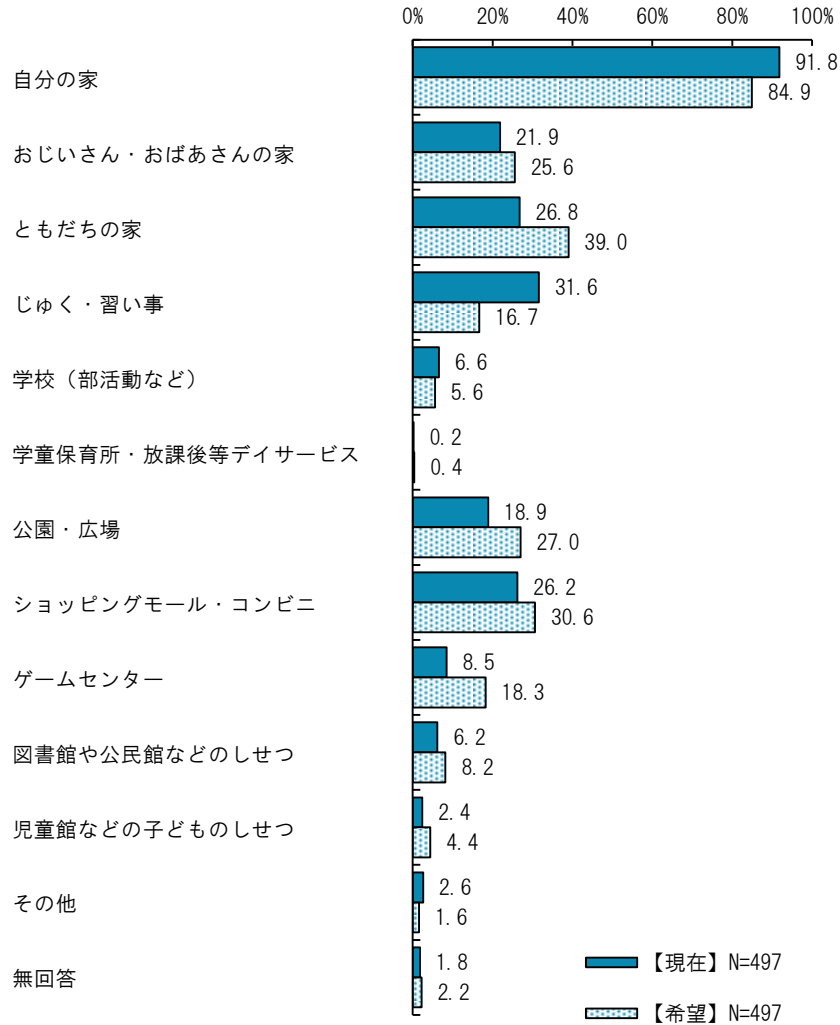
希望：中学生の放課後過ごしたい場所は、「自分の家」が89.6%と最も多く、次いで「ともだちの家」が33.7%、「学校（部活動など）」が24.8%などとなっています。

## (17) 土日の昼間過ごす場所

(MA) Q18 土日の昼間、どこで過ごしていますか。

(MA) Q19 土日の昼間、どこで過ごしたいですか。

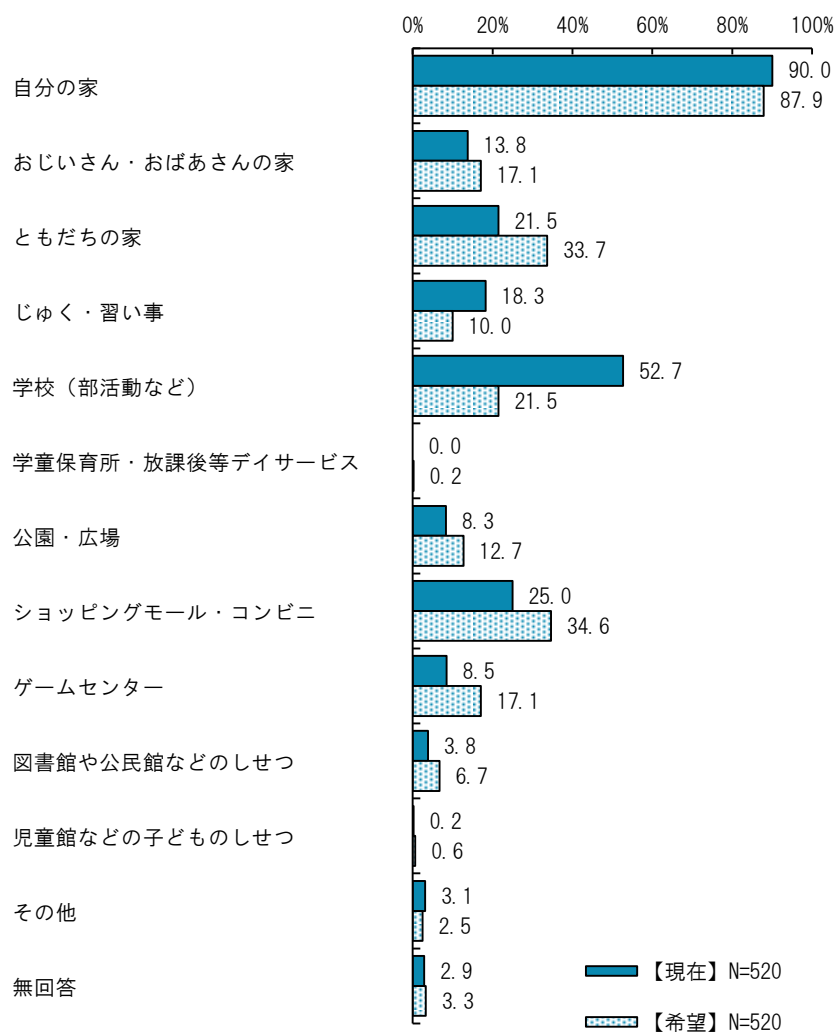
### ◆小学生



現在：小学生の土日の昼間過ごす場所は、「自分の家」が91.8%と最も多く、次いで「じゆく・習い事」が31.6%、「ともだちの家」が26.8%などとなっています。

希望：小学生の土日の昼間過ごしたい場所は、「自分の家」が84.9%と最も多く、次いで「ともだちの家」が39.0%、「ショッピングモール・コンビニ」が30.6%などとなっています。

◆中学生

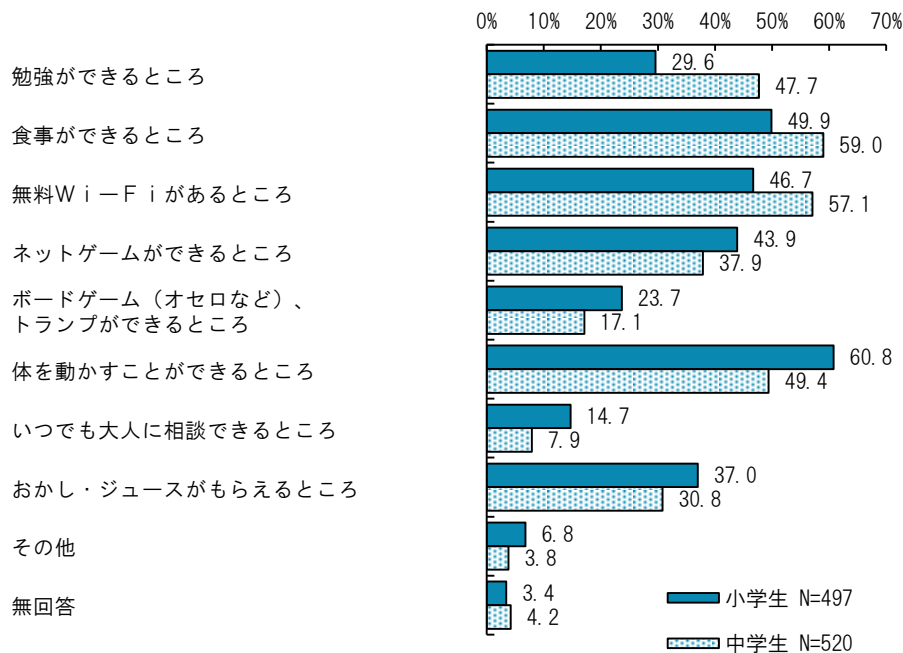


現在：中学生の土日の昼間過ごす場所は、「自分の家」が90.0%と最も多く、次いで「学校（部活動など）」が52.7%、「ショッピングモール・コンビニ」が25.0%などとなっています。

希望：中学生の土日の昼間過ごしたい場所は、「自分の家」が87.9%と最も多く、次いで「ショッピングモール・コンビニ」が34.6%、「ともだちの家」が33.7%などとなっています。

## (18) 家以外でふだん過ごしたい場所

(MA) Q20 家以外で、ふだん過ごしたい場所はどんなところですか。

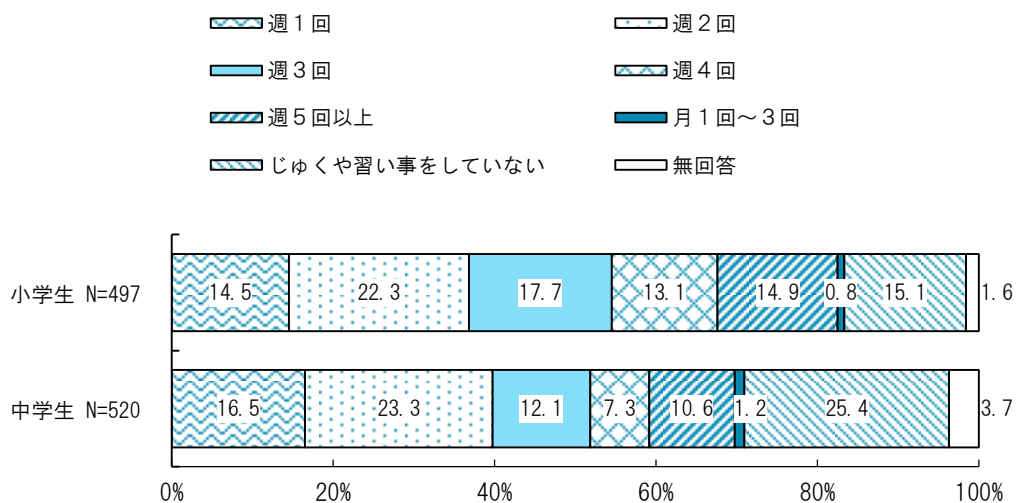


家以外でふだん過ごしたい場所は、小学生では「体を動かすことができる場所」が60.8%と最も多く、次いで「食事ができる場所」が49.9%、「無料Wi-Fiがある場所」が46.7%などとなっています。

中学生では「食事ができる場所」が59.0%と最も多く、次いで「無料Wi-Fiがある場所」が57.1%、「体を動かすことができる場所」が49.4%などとなっています。

## (19) じゅくや習い事

(SA) Q21 じゅくや習い事に行っていますか。

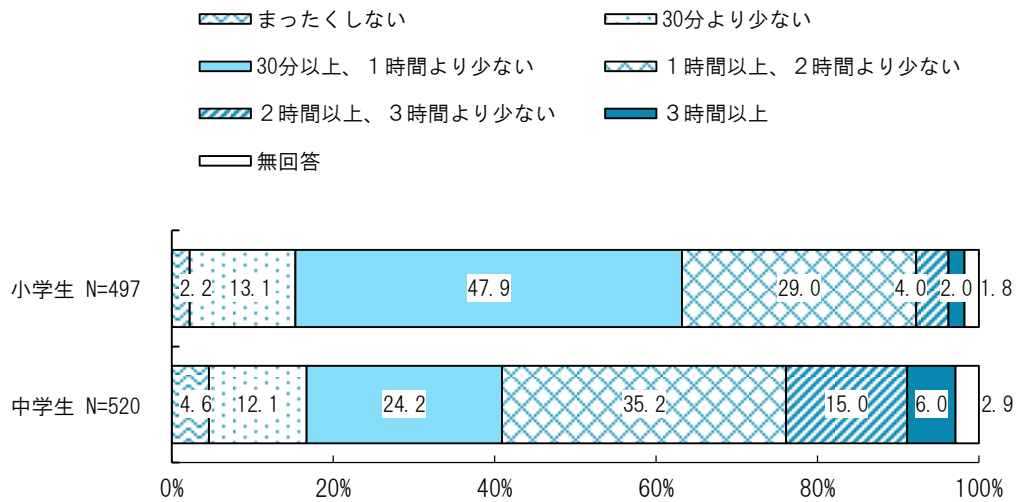


じゅくや習い事は、小学生では「週2回」が22.3%と最も多く、次いで「週3回」が17.7%、「じゅくや習い事をしていない」が15.1%などとなっています。

中学生では「じゅくや習い事をしていない」が25.4%と最も多く、次いで「週2回」が23.3%、「週1回」が16.5%などとなっています。

## (20) 授業時間以外の1日の勉強時間

(SA) Q22 月曜日～金曜日、授業時間以外に1日あたりどれくらい勉強をしますか。



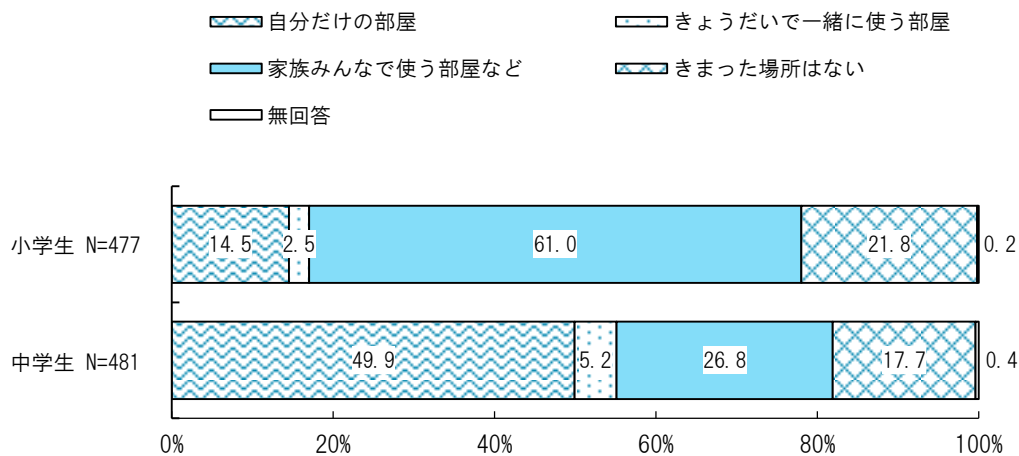
授業時間以外の1日の勉強時間は、小学生では「30分以上、1時間より少ない」が47.9%と最も多く、次いで「1時間以上、2時間より少ない」が29.0%、「30分より少ない」が13.1%などとなっています。

中学生では「1時間以上、2時間より少ない」が35.2%と最も多く、次いで「30分以上、1時間より少ない」が24.2%、「2時間以上、3時間より少ない」が15.0%などとなっています。

### Q22-1 家での勉強場所

※Q22で「勉強する」人のみ

(SA) Q22-1 あなたは、家で勉強するとき、どこで勉強していますか。

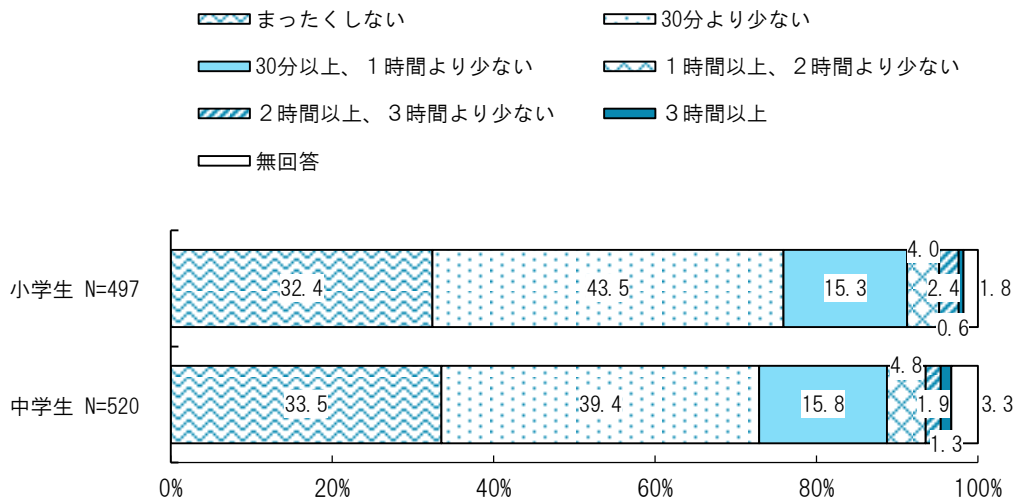


家での勉強場所は、小学生では「自分だけの部屋」が14.5%、「きょうだいで一緒に使う部屋」が2.5%、「家族みんなで使う部屋など」が61.0%、「きまった場所はない」が21.8%となっています。

中学生では「自分だけの部屋」が49.9%、「きょうだいで一緒に使う部屋」が5.2%、「家族みんなで使う部屋など」が26.8%、「きまった場所はない」が17.7%となっています。

## (21) 授業時間以外の1日の読書時間

(SA) Q23 学校の授業時間以外に、1日あたりどれくらい読書をしますか。

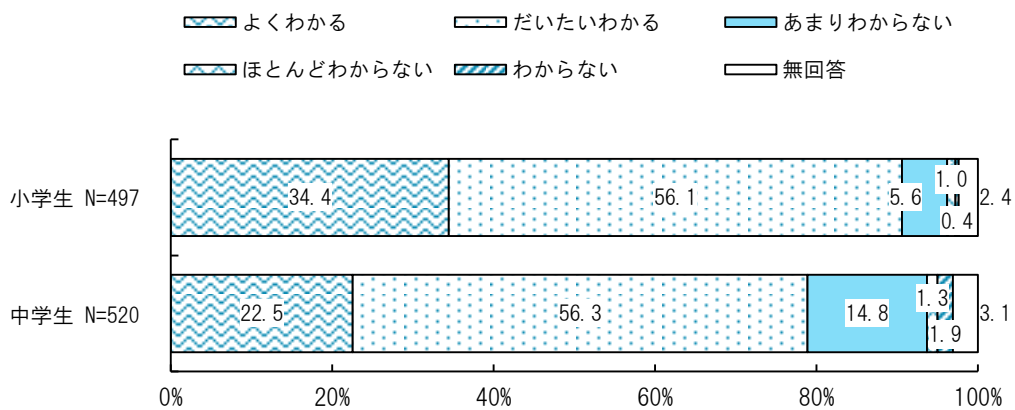


授業時間以外の1日の読書時間は、小学生では「30分より少ない」が43.5%と最も多く、次いで「まったくしない」が32.4%、「30分以上、1時間より少ない」が15.3%などとなっています。

中学生では「30分より少ない」が39.4%と最も多く、次いで「まったくしない」が33.5%、「30分以上、1時間より少ない」が15.8%などとなっています。

## (22) 授業の理解度

(SA) Q24 学校の授業がどのくらいわかりますか。

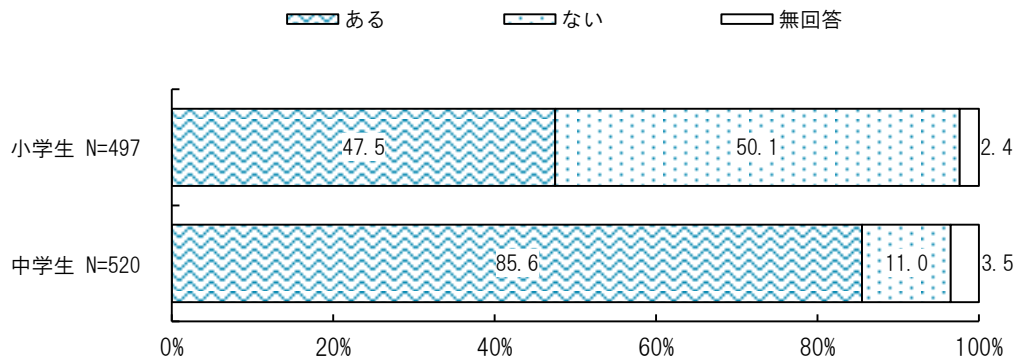


授業の理解度は、小学生では「だいたいわかる」が56.1%と最も多く、次いで「よくわかる」が34.4%、「あまりわからない」が5.6%などとなっています。

中学生では「だいたいわかる」が56.3%と最も多く、次いで「よくわかる」が22.5%、「あまりわからない」が14.8%などとなっています。

### (23) 自分用のスマートフォンや携帯電話

(SA) Q25 自分用のスマートフォンやけいたい電話がありますか。

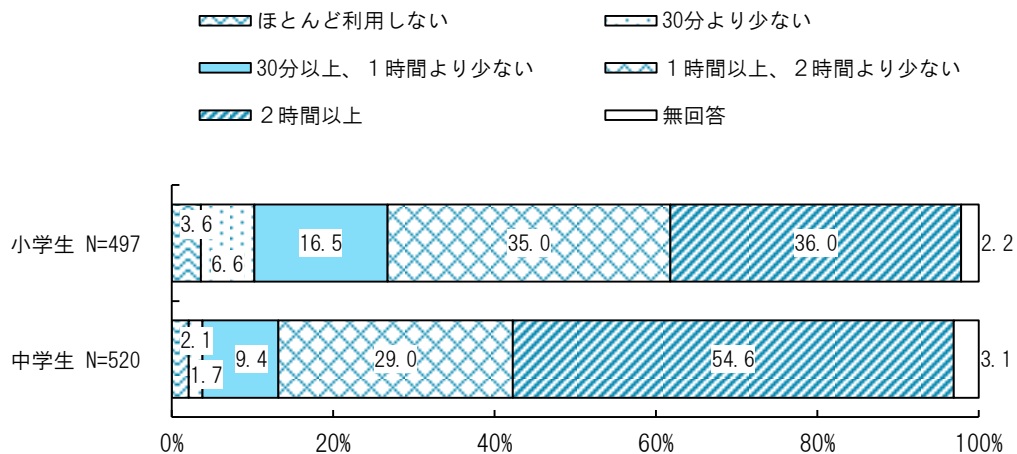


自分用のスマートフォンや携帯電話は、小学生では「ある」が47.5%、「ない」が50.1%となっています。

中学生では「ある」が85.6%、「ない」が11.0%となっています。

### (24) 1日のインターネットの利用時間

(SA) Q26 1日のインターネット(ゲームやSNSを含む)の利用時間はどのくらいですか。

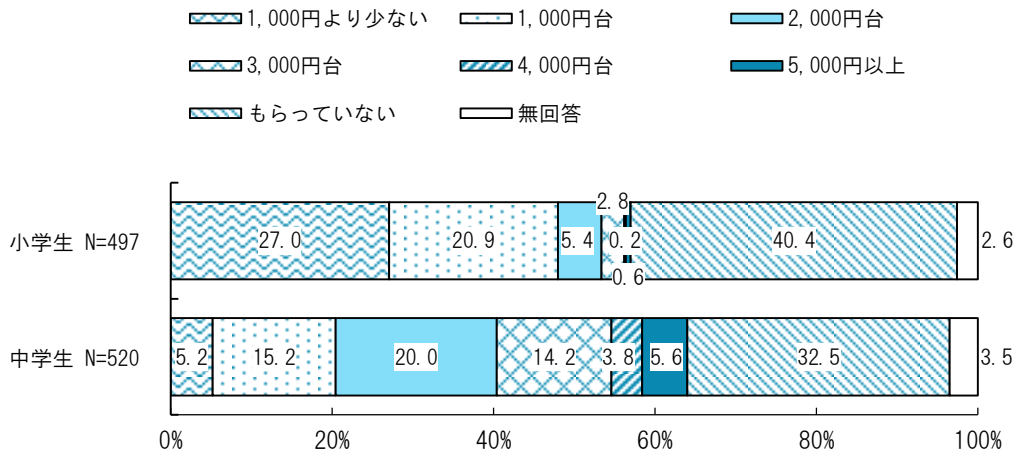


1日のインターネットの利用時間は、小学生では「2時間以上」が36.0%と最も多く、次いで「1時間以上、2時間より少ない」が35.0%、「30分以上、1時間より少ない」が16.5%などとなっています。

中学生では「2時間以上」が54.6%と最も多く、次いで「1時間以上、2時間より少ない」が29.0%、「30分以上、1時間より少ない」が9.4%などとなっています。

## (25) おこづかいの金額

(SA) Q27 おこづかいについておたずねします。毎月のおこづかいはいくらですか。



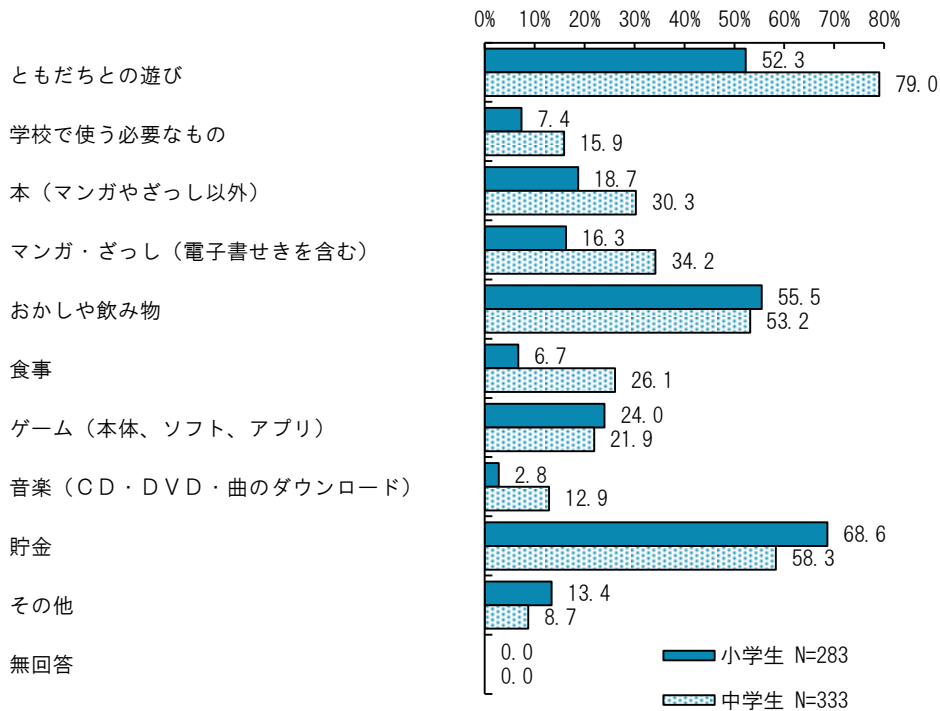
おこづかいの金額は、小学生では「もらっていない」が40.4%と最も多く、次いで「1,000円より少ない」が27.0%、「1,000円台」が20.9%などとなっています。

中学生では「もらっていない」が32.5%と最も多く、次いで「2,000円台」が20.0%、「1,000円台」が15.2%などとなっています。

### Q27-1 おこづかいの使い道

※Q27で「もらっている」人のみ

(MA) Q27-1 おこづかいは、何に使っていますか。



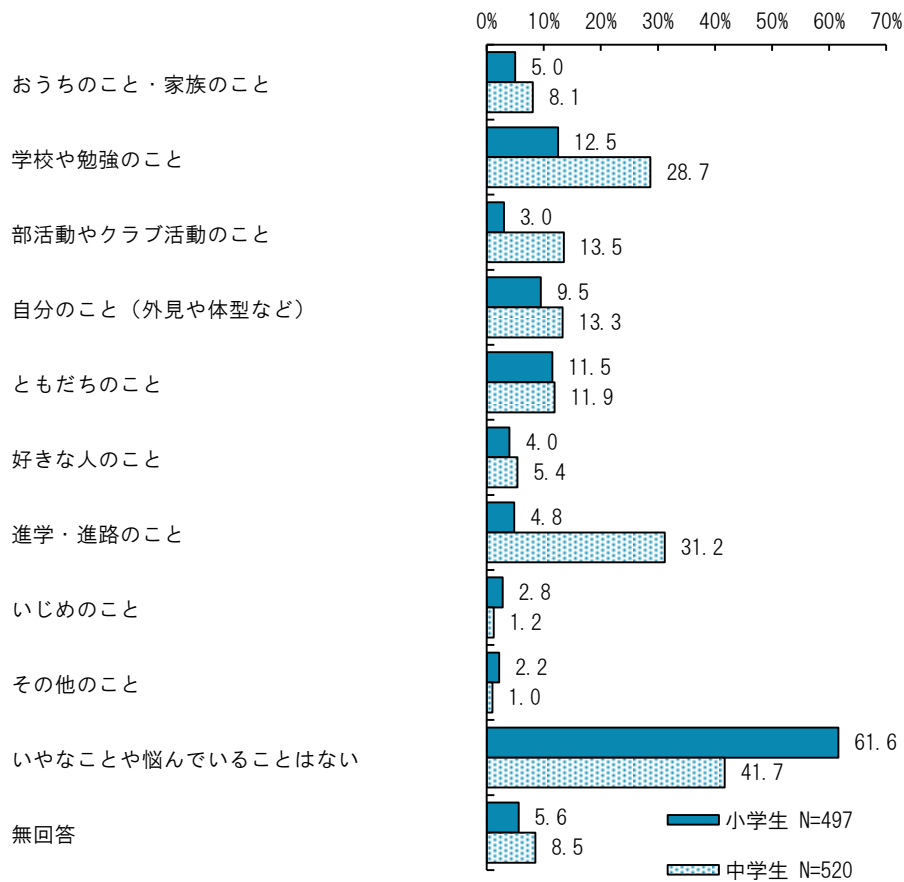
おこづかいの使い道は、小学生では「貯金」が68.6%と最も多く、次いで「おかしや飲み物」が55.5%、「ともだちとの遊び」が52.3%などとなっています。

中学生では「ともだちとの遊び」が79.0%と最も多く、次いで「貯金」が58.3%、「おかしや飲み物」が53.2%などとなっています。



## (26) いやなことや悩んでいること

(MA) Q28 いやなことや悩んでいることがありますか。

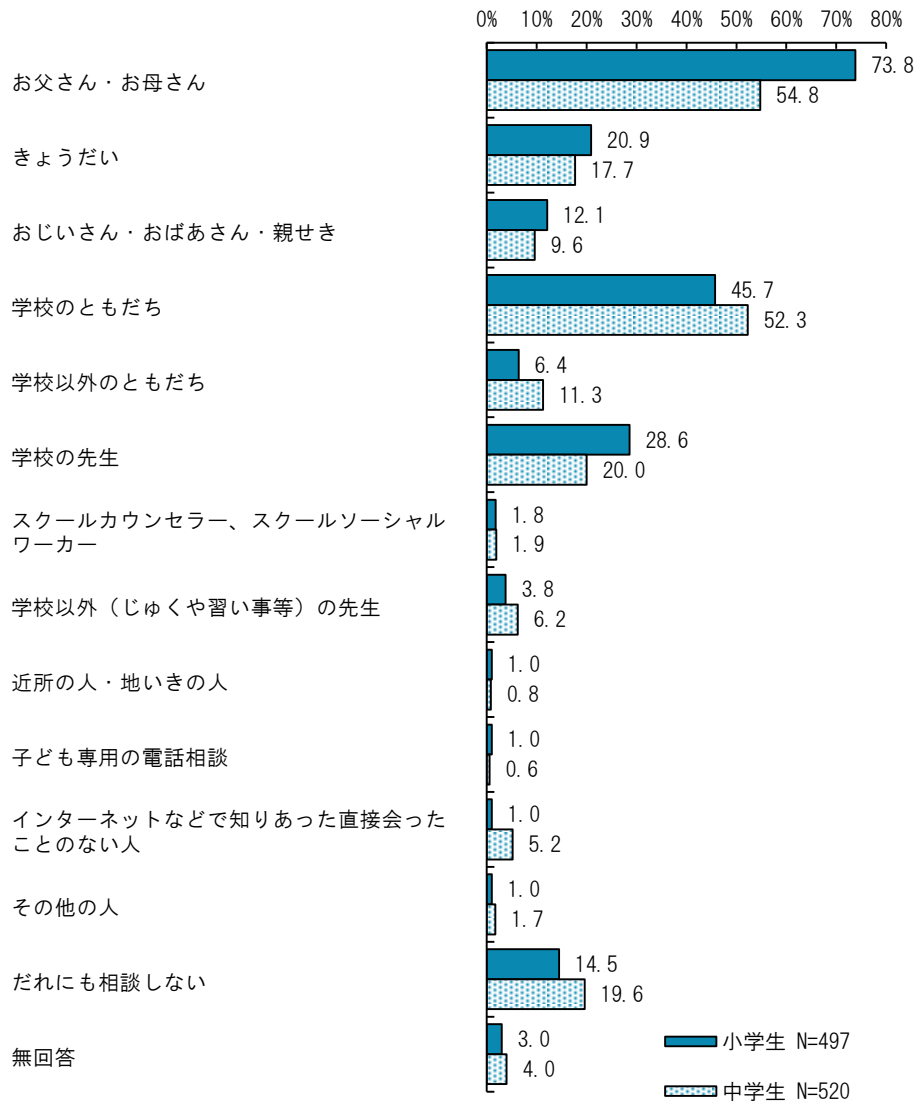


いやなことや悩んでいることは、小学生では「学校や勉強のこと」が12.5%と最も多く、「ともだちのこと」が11.5%、「自分のこと（外見や体型など）」が9.5%などとなっています。また、「いやなことや悩んでいることはない」が61.6%となっています。

中学生では「進学・進路のこと」が31.2%と最も多く、次いで「学校や勉強のこと」が28.7%、「部活動やクラブ活動のこと」が13.5%などとなっています。また、「いやなことや悩んでいることはない」が41.7%となっています。

## (27) いやなことや悩んでいることの相談先

(MA) Q29 いやなことや悩んでいることがあるとき、だれに相談しますか。

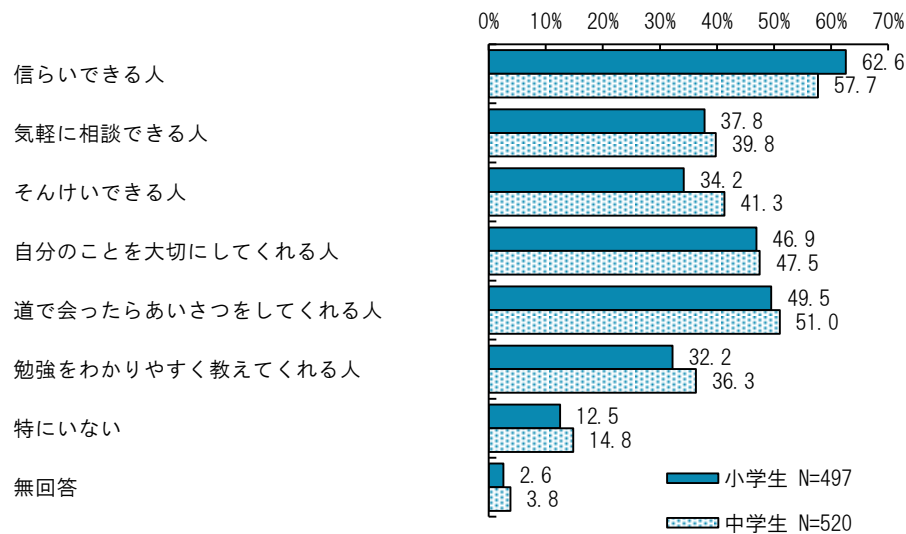


いやなことや悩んでいることの相談先は、小学生では「お父さん・お母さん」が73.8%と最も多く、次いで「学校のともだち」が45.7%、「学校の先生」が28.6%などとなっています。

中学生では「お父さん・お母さん」が54.8%と最も多く、次いで「学校のともだち」が52.3%、「学校の先生」が20.0%などとなっています。

**(28) 周りにはいる親以外の大人**

(MA) Q30 あなたの周りには、親以外で、次のような大人はいますか。

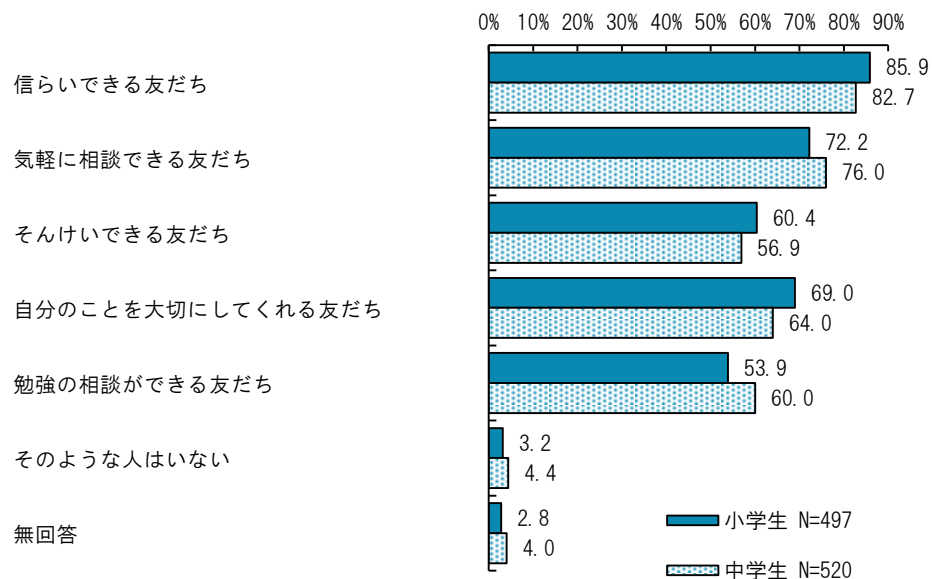


周りにはいる親以外の大人は、小学生では「信らいてきる人」が62.6%と最も多く、次いで「道で会ったらあいさつをしてくれる人」が49.5%、「自分のことを大切にしてくれる人」が46.9%などとなっています。

中学生では「信らいてきる人」が57.7%と最も多く、次いで「道で会ったらあいさつをしてくれる人」が51.0%、「自分のことを大切にしてくれる人」が47.5%などとなっています。

**(29) 周りにはいる友だち**

(MA) Q31 あなたの周りには、次のような友だちがいますか。

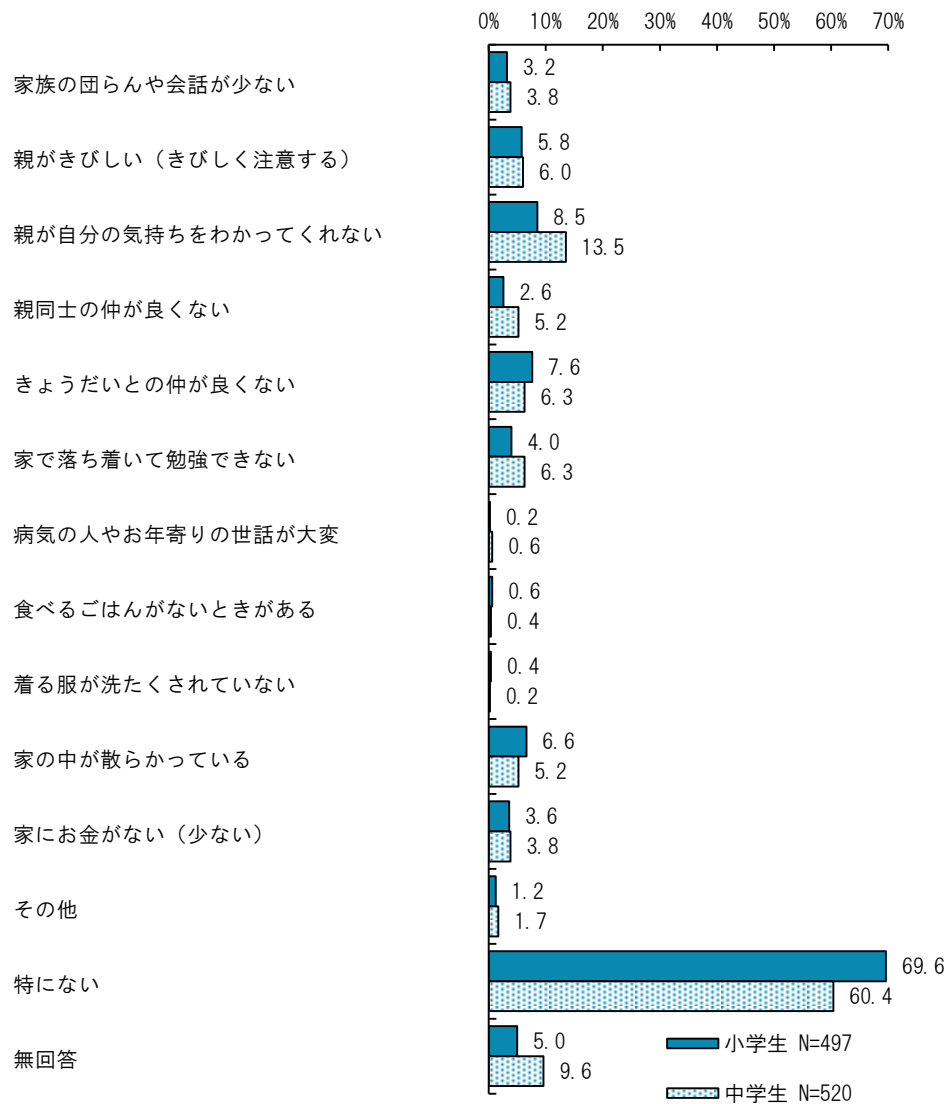


周りにはいる友だちは、小学生では「信らいてきる友だち」が85.9%と最も多く、次いで「気軽に相談できる友だち」が72.2%、「自分のことを大切にしてくれる友だち」が69.0%などとなっています。

中学生では「信らいてきる友だち」が82.7%と最も多く、次いで「気軽に相談できる友だち」が76.0%、「自分のことを大切にしてくれる友だち」が64.0%などとなっています。

### (30) 家族のことで困っていること

(MA) Q32 家族のことで、何か困っていることはありますか。

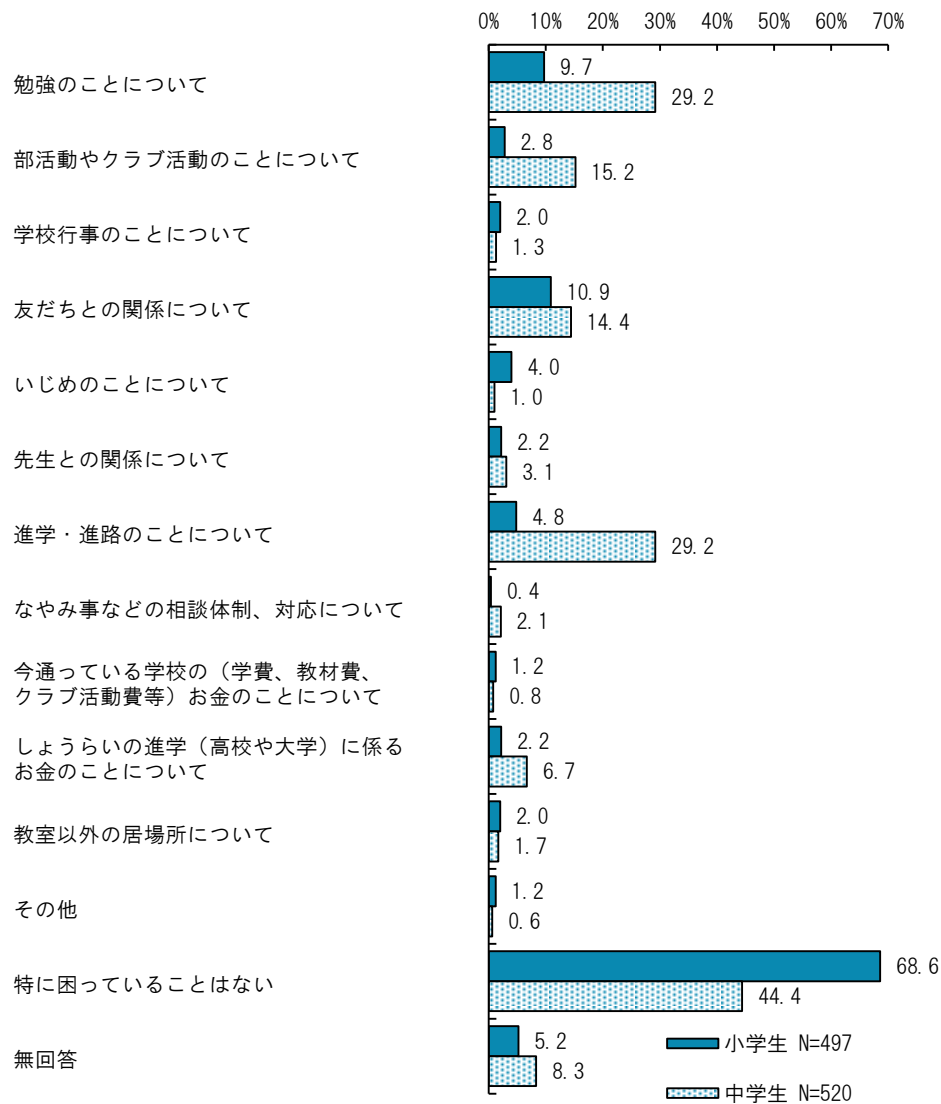


家族のことで困っていることは、小学生では「親が自分の気持ちをわかってくれない」が8.5%と最も多く、次いで「きょうだいとの仲が良くない」が7.6%、「家の中が散らかっている」が6.6%などとなっています。また、「特になし」が69.6%となっています。

中学生では「親が自分の気持ちをわかってくれない」が13.5%と最も多く、次いで「きょうだいとの仲が良くない」、「家で落ち着いて勉強できない」が6.3%、「親がきびしい (きびしく注意する)」が6.0%などとなっています。また、「特になし」が60.4%となっています。

## (31) 学校のことで困っていること

(MA) Q33 あなたは、学校のことで何かこまっていることはありますか。

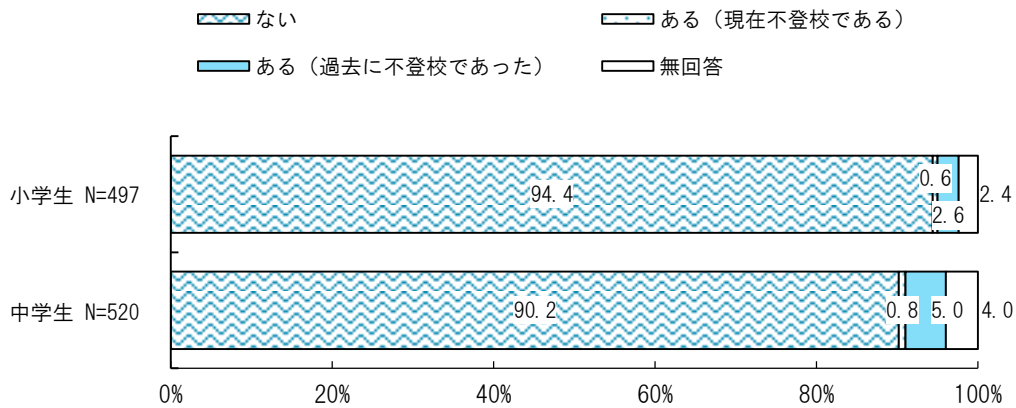


学校のことで困っていることは、小学生では「友だちとの関係について」が10.9%と最も多く、次いで「勉強のことについて」が9.7%、「進学・進路のことについて」が4.8%などとなっています。また、「特に困っていることはない」が68.6%となっています。

中学生では「勉強のことについて」、「進学・進路のことについて」が29.2%と最も多く、次いで「部活動やクラブ活動のことについて」が15.2%、「友だちとの関係について」が14.4%などとなっています。また、「特に困っていることはない」が44.4%となっています。

## (32) 不登校の経験

(SA) Q34 これまでに、不登校になったことはありますか。



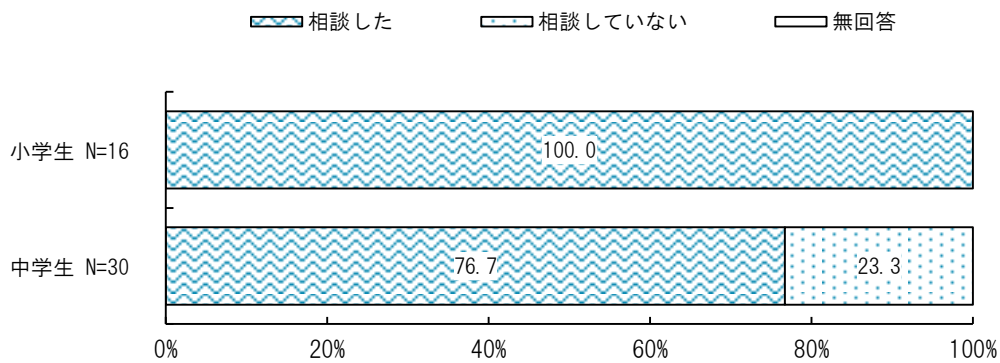
不登校の経験は、小学生では「ない」が94.4%、「ある（現在不登校である）」が0.6%、「ある（過去に不登校であった）」が2.6%となっています。

中学生では「ない」が90.2%、「ある（現在不登校である）」が0.8%、「ある（過去に不登校であった）」が5.0%となっています。

### Q34-1 不登校についての相談

※Q34で「ある」人のみ

(SA) Q34-1 誰かに相談しましたか。

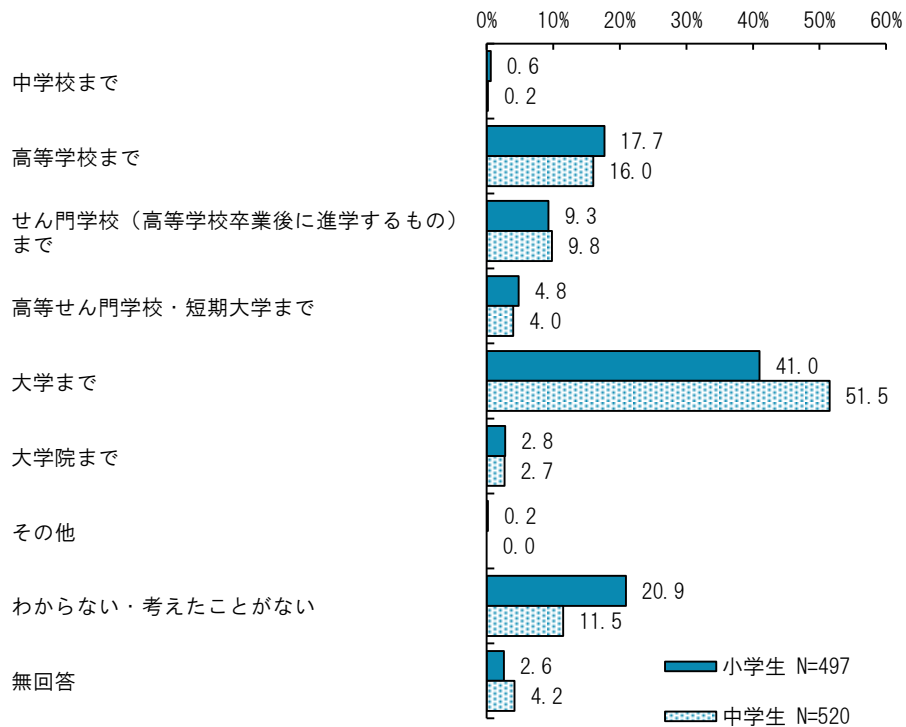


不登校についての相談は、小学生では「相談した」が100.0%、「相談していない」が0.0%となっています。

中学生では「相談した」が76.7%、「相談していない」が23.3%となっています。

**(33) 将来の進学希望**

(SA) Q35 将来どの学校まで行きたいと思いますか。



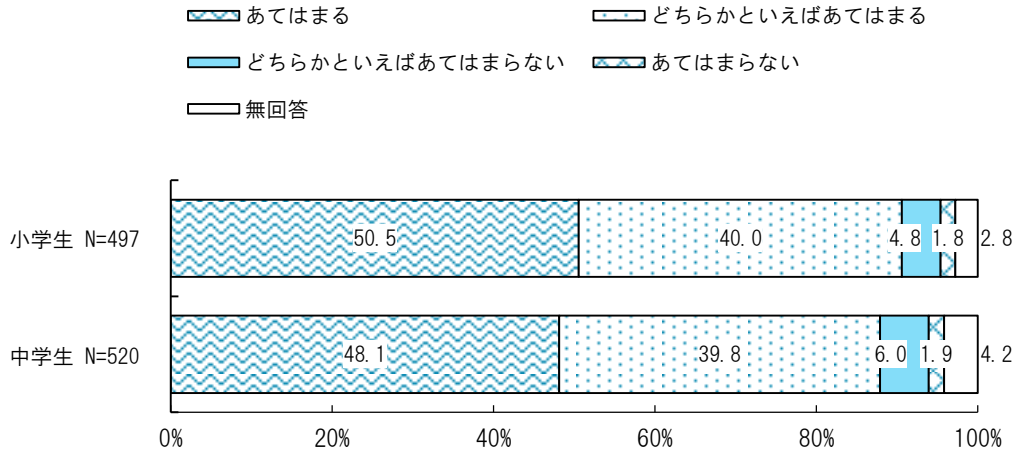
将来の進学希望は、小学生では「大学まで」が41.0%と最も多く、次いで「わからない・考えたことがない」が20.9%、「高等学校まで」が17.7%などとなっています。

中学生では「大学まで」が51.5%と最も多く、次いで「高等学校まで」が16.0%、「わからない・考えたことがない」が11.5%などとなっています。

### (34) 自分のことをどう思うか

(SA) Q36 自分のことをどう思いますか。

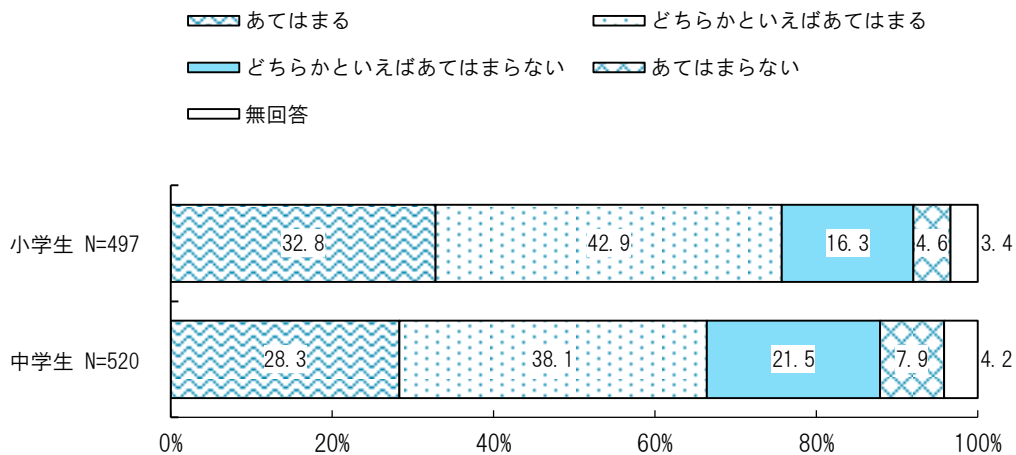
#### ①がんばれば、成果が出せる



がんばれば、成果が出せるは、小学生では「あてはまる」が50.5%、「どちらかといえばあてはまる」が40.0%、「どちらかといえばあてはまらない」が4.8%、「あてはまらない」が1.8%となっています。

中学生では「あてはまる」が48.1%、「どちらかといえばあてはまる」が39.8%、「どちらかといえばあてはまらない」が6.0%、「あてはまらない」が1.9%となっています。

#### ②自分は価値のある人間だと思う

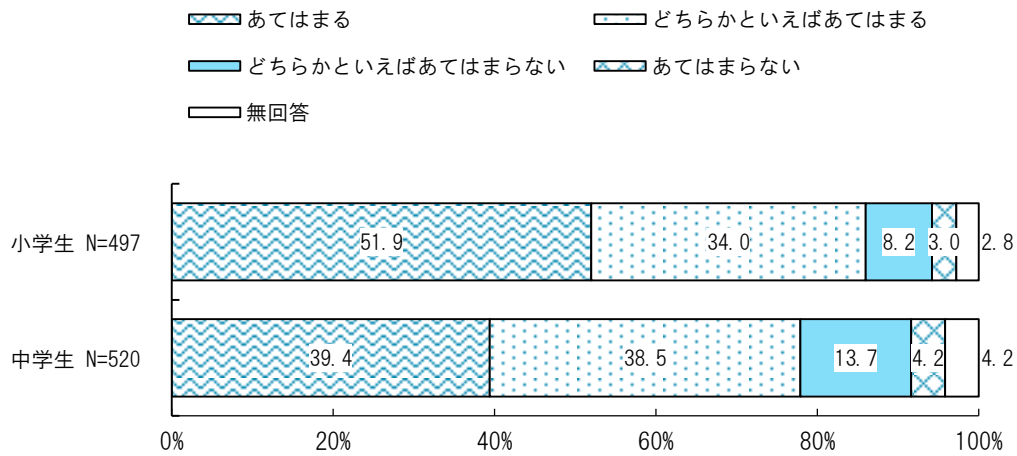


自分は価値のある人間だと思うは、小学生では「あてはまる」が32.8%、「どちらかといえばあてはまる」が42.9%、「どちらかといえばあてはまらない」が16.3%、「あてはまらない」が4.6%となっています。

中学生では「あてはまる」が28.3%、「どちらかといえばあてはまる」が38.1%、「どちらかといえばあてはまらない」が21.5%、「あてはまらない」が7.9%となっています。



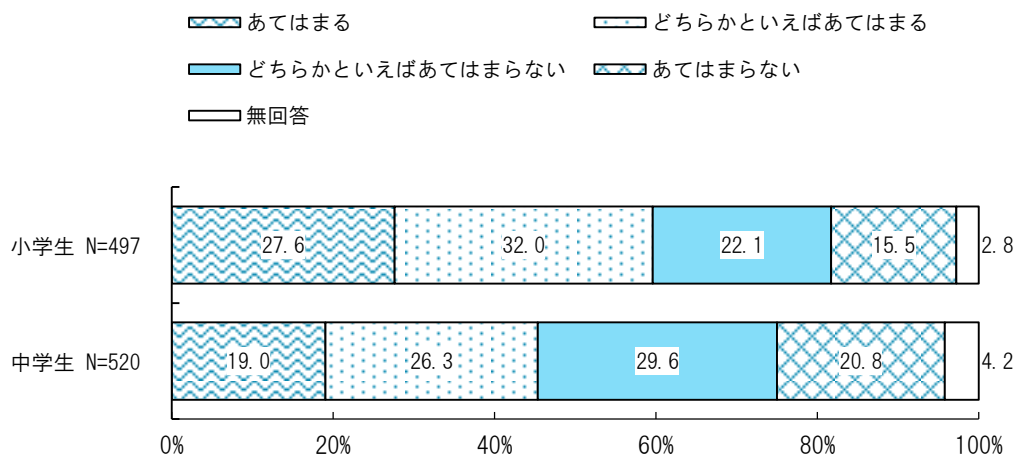
③自分には良いところがある



自分には良いところがあるは、小学生では「あてはまる」が51.9%、「どちらかといえばあてはまる」が34.0%、「どちらかといえばあてはまらない」が8.2%、「あてはまらない」が3.0%となっています。

中学生では「あてはまる」が39.4%、「どちらかといえばあてはまる」が38.5%、「どちらかといえばあてはまらない」が13.7%、「あてはまらない」が4.2%となっています。

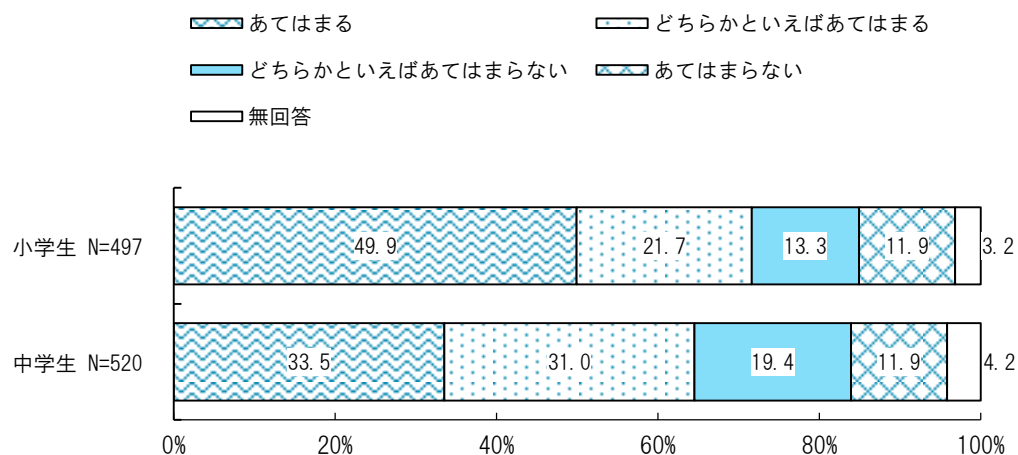
④不安に感じる場所はない



不安に感じる場所はないは、小学生では「あてはまる」が27.6%、「どちらかといえばあてはまる」が32.0%、「どちらかといえばあてはまらない」が22.1%、「あてはまらない」が15.5%となっています。

中学生では「あてはまる」が19.0%、「どちらかといえばあてはまる」が26.3%、「どちらかといえばあてはまらない」が29.6%、「あてはまらない」が20.8%となっています。

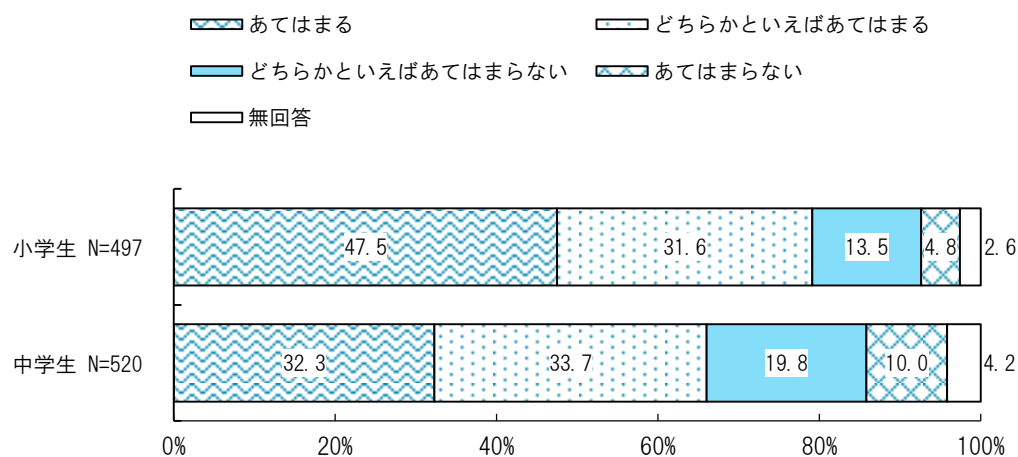
### ⑤こ独を感じることはない



こ独を感じることはないは、小学生では「あてはまる」が49.9%、「どちらかといえばあてはまる」が21.7%、「どちらかといえばあてはまらない」が13.3%、「あてはまらない」が11.9%となっています。

中学生では「あてはまる」が33.5%、「どちらかといえばあてはまる」が31.0%、「どちらかといえばあてはまらない」が19.4%、「あてはまらない」が11.9%となっています。

### ⑥自分のしょうらいが楽しみだ

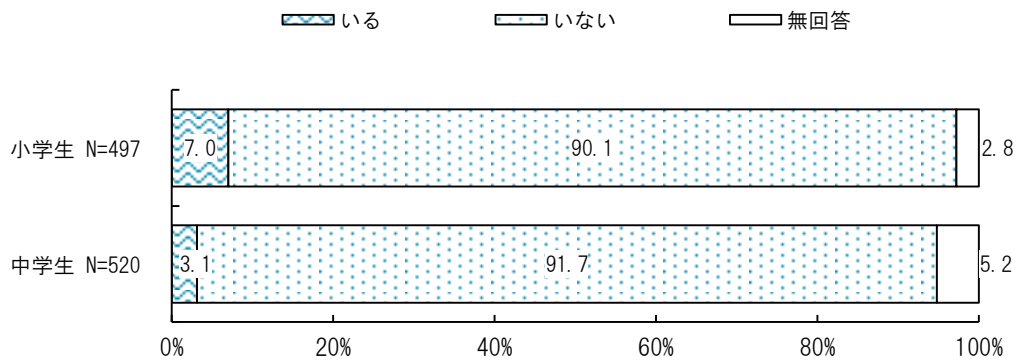


自分のしょうらいが楽しみだは、小学生では「あてはまる」が47.5%、「どちらかといえばあてはまる」が31.6%、「どちらかといえばあてはまらない」が13.5%、「あてはまらない」が4.8%となっています。

中学生では「あてはまる」が32.3%、「どちらかといえばあてはまる」が33.7%、「どちらかといえばあてはまらない」が19.8%、「あてはまらない」が10.0%となっています。

### (35) 家族の中で世話（ケア）している人

(SA) Q37 あなたが家族の中でお世話（ケア）している人はいますか。



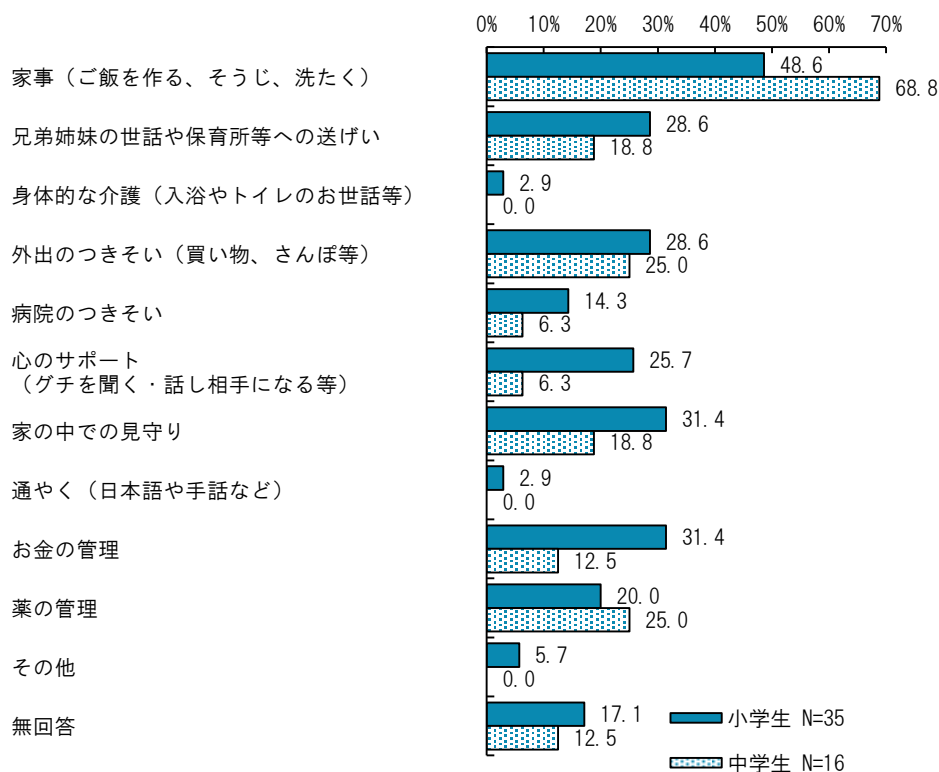
家族の中で世話（ケア）している人は、小学生では「いる」が7.0%、「いない」が90.1%となっています。

中学生では「いる」が3.1%、「いない」が91.7%となっています。

#### Q37-1 行っている世話（ケア）

※Q37で「いる」人のみ

(MA) Q37-1 どんなお世話（ケア）をしていますか。



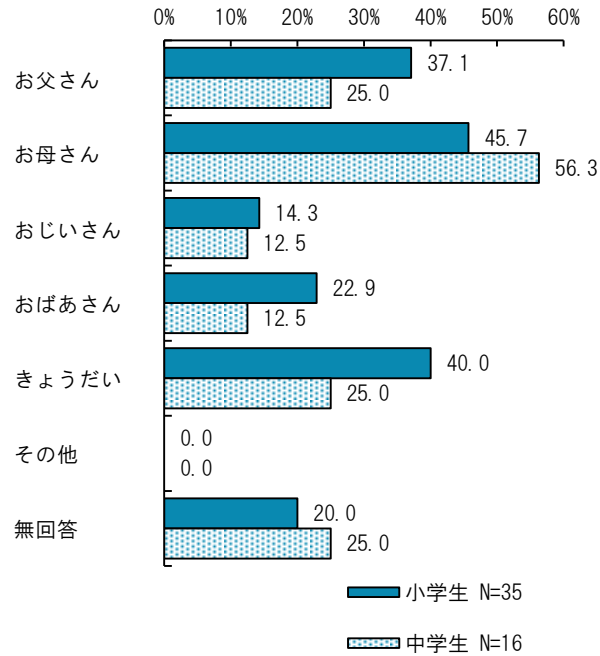
行っている世話（ケア）は、小学生では「家事（ご飯を作る、そうじ、洗たく）」が48.6%と最も多く、次いで「家の中での見守り」、「お金の管理」が31.4%、「兄弟姉妹の世話や保育所等への送げい」、「外出のつきそい（買い物、さんぽ等）」が28.6%などとなっています。

中学生では「家事（ご飯を作る、そうじ、洗たく）」が68.8%と最も多く、次いで「外出のつきそい（買い物、さんぽ等）」、「薬の管理」が25.0%、「兄弟姉妹の世話や保育所等への送げい」、「家の中での見守り」が18.8%などとなっています。

### Q37-2 世話（ケア）をしている相手

※Q37で「いる」人のみ

(MA) Q37-2 お世話（ケア）をしている相手は誰ですか。



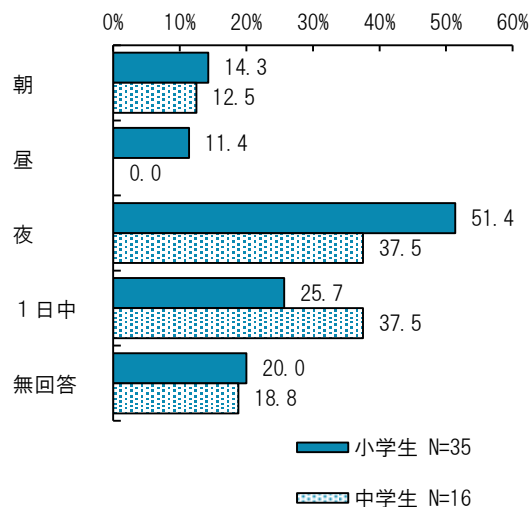
世話（ケア）をしている相手は、小学生では「お母さん」が45.7%と最も多く、次いで「きょうだい」が40.0%、「お父さん」が37.1%などとなっています。

中学生では「お母さん」が56.3%と最も多く、次いで「お父さん」、「きょうだい」が25.0%、「おじいさん」、「おばあさん」が12.5%となっています。

### Q37-3 世話（ケア）をしているとき

※Q37で「いる」人のみ

(MA) Q37-3 1日の中でいつお世話（ケア）をしていますか。



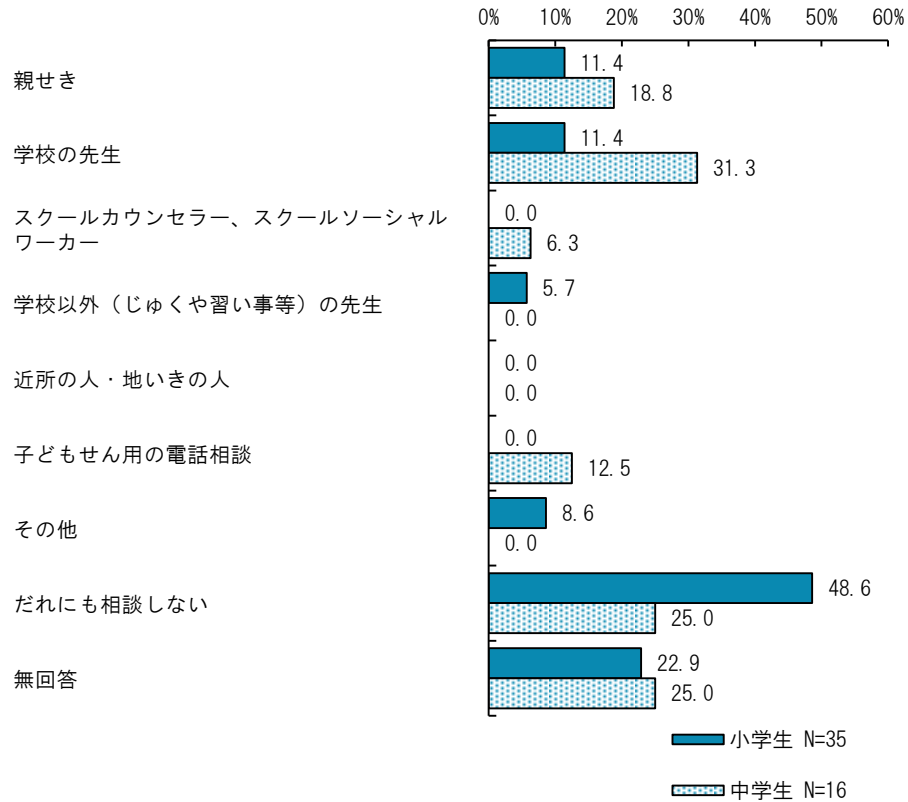
世話（ケア）をしているときは、小学生では「夜」が51.4%と最も多く、次いで「1日中」が25.7%、「朝」が14.3%などとなっています。

中学生では「夜」、「1日中」が37.5%と最も多く、次いで「朝」が12.5%となっています。

## Q37-4 相談している人

※Q37で「いる」人のみ

(MA) Q37-4 誰かに相談していますか。



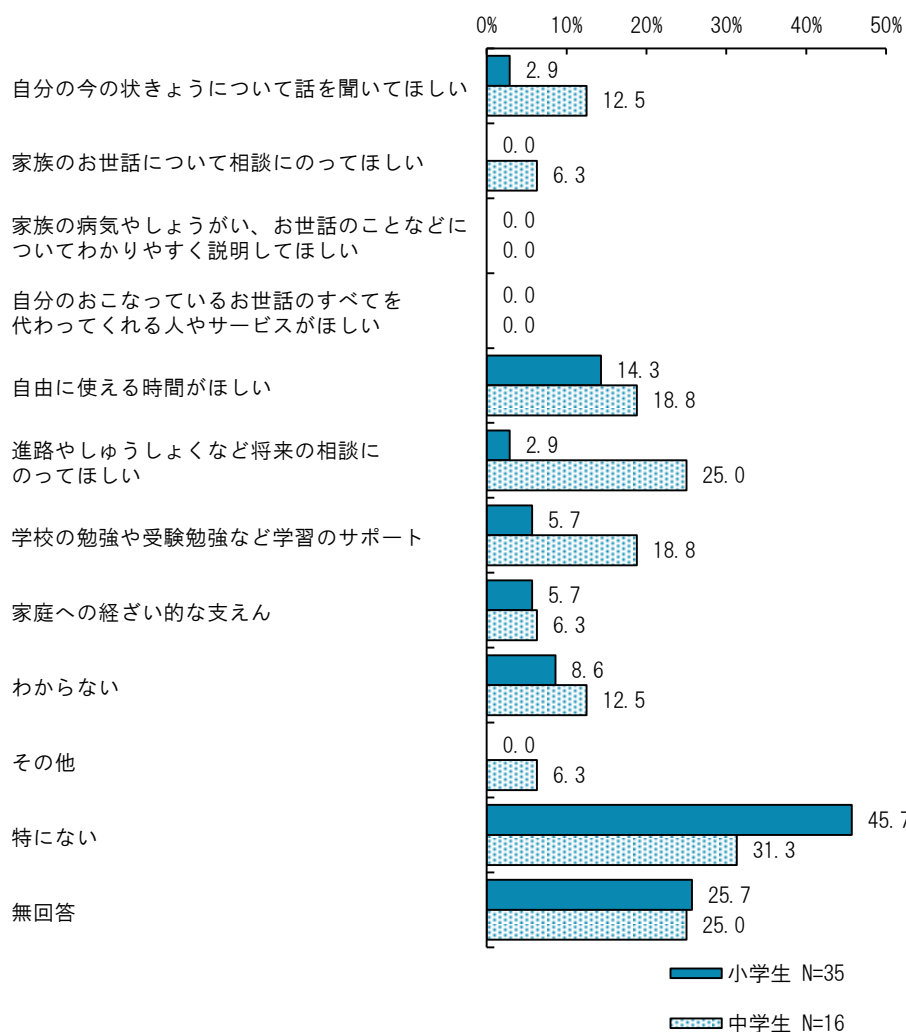
相談している人は、小学生では「親せき」、「学校の先生」が11.4%と最も多く、次いで「学校以外（じゅくや習い事等）の先生」が5.7%などとなっています。また、「だれにも相談しない」が48.6%となっています。

中学生では「学校の先生」が31.3%と最も多く、次いで「親せき」が18.8%、「子どもせん用の電話相談」が12.5%などとなっています。また、「だれにも相談しない」が25.0%となっています。

### Q37-5 どんな助け（支援）が欲しいと思うか

※Q37で「いる」人のみ

(MA) Q37-5 どんな助け（支えん）が欲しいですか。



どんな助け（支援）が欲しいと思うかは、小学生では「自由に使える時間がほしい」が14.3%と最も多く、次いで「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」、「家庭への経ざいの的な支えん」が5.7%、「自分の今の状況について話を聞いてほしい」、「進路やしゅうしょくなど将来の相談にのってほしい」が2.9%などとなっています。また、「わからない」が8.6%、「特にない」が45.7%となっています。

中学生では「進路やしゅうしょくなど将来の相談にのってほしい」が25.0%と最も多く、次いで「自由に使える時間がほしい」、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」が18.8%、「自分の今の状況について話を聞いてほしい」が12.5%などとなっています。また、「わからない」が12.5%、「特にない」が31.3%となっています。

## **VI 調査結果**

### **こども・若者に係る調査（16～39歳用）**



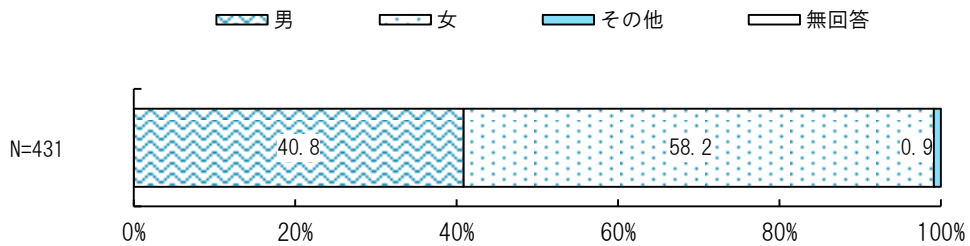


## VI 調査結果 こども・若者に係る調査（16～39歳用）

### 1. あなた自身のことについて

#### （1）性別

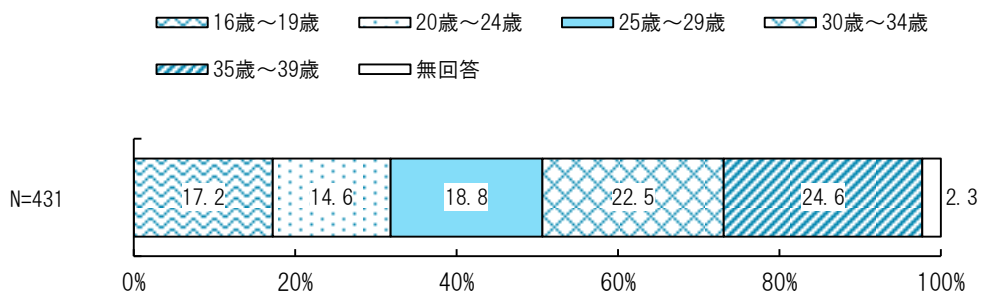
（SA）Q1 性別を教えてください。



性別は、「男」が40.8%、「女」が58.2%、「その他」が0.9%となっています。

#### （2）年齢

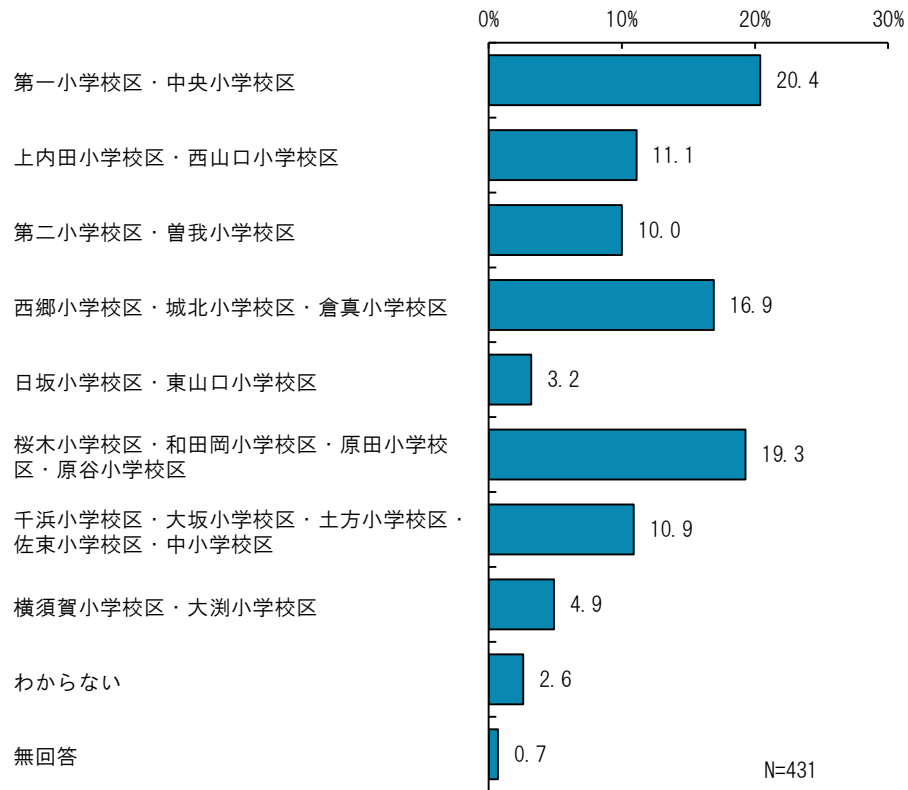
（SA）Q2 生年月を教えてください。



年齢は、「35歳～39歳」が24.6%と最も多く、次いで「30歳～34歳」が22.5%、「25歳～29歳」が18.8%などとなっています。

### (3) 居住地区

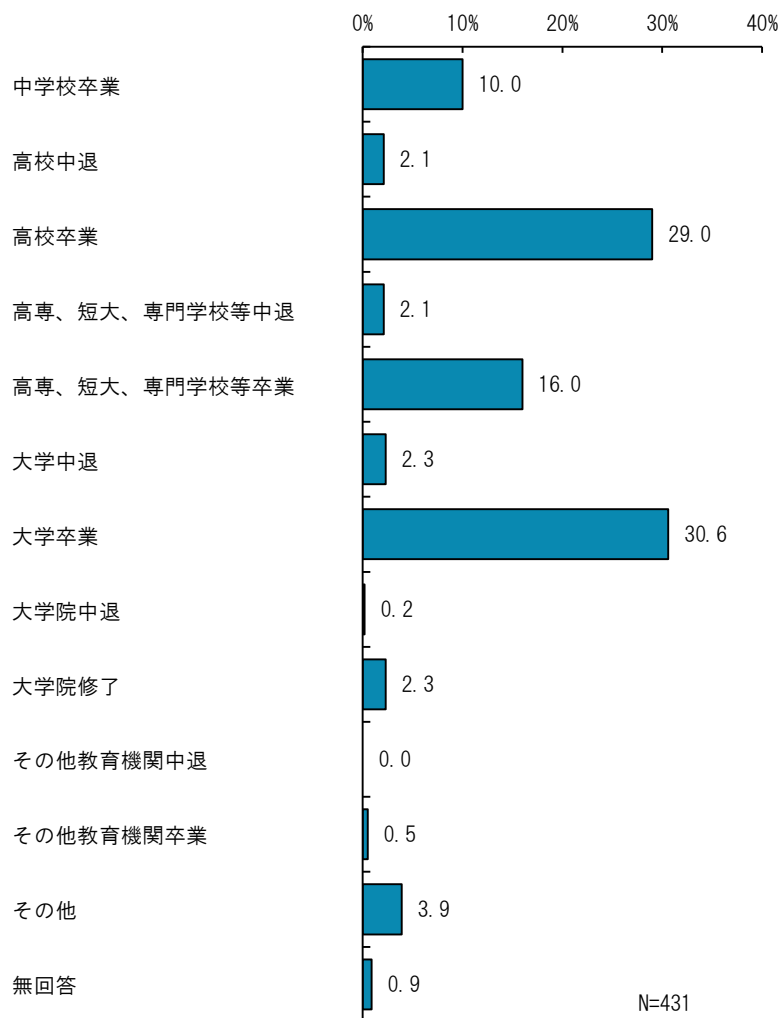
(SA) Q3 住まいの地区を教えてください。



居住地区は、「第一小学校区・中央小学校区」が20.4%と最も多く、次いで「桜木小学校区・和田岡小学校区・原田小学校区・原谷小学校区」が19.3%、「西郷小学校区・城北小学校区・倉真小学校区」が16.9%などとなっています。

#### （4）最終学歴

（SA）Q4 最終学歴を教えてください。

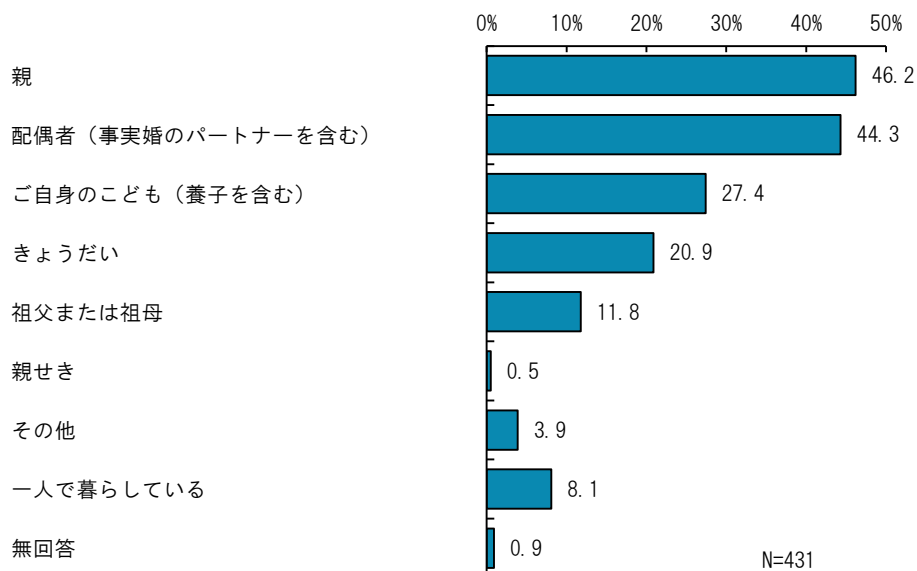


最終学歴は、「大学卒業」が30.6%と最も多く、次いで「高校卒業」が29.0%、「高専、短大、専門学校等卒業」が16.0%などとなっています。

## 2. あなたの世帯について

### (5) 一緒に暮らしている人

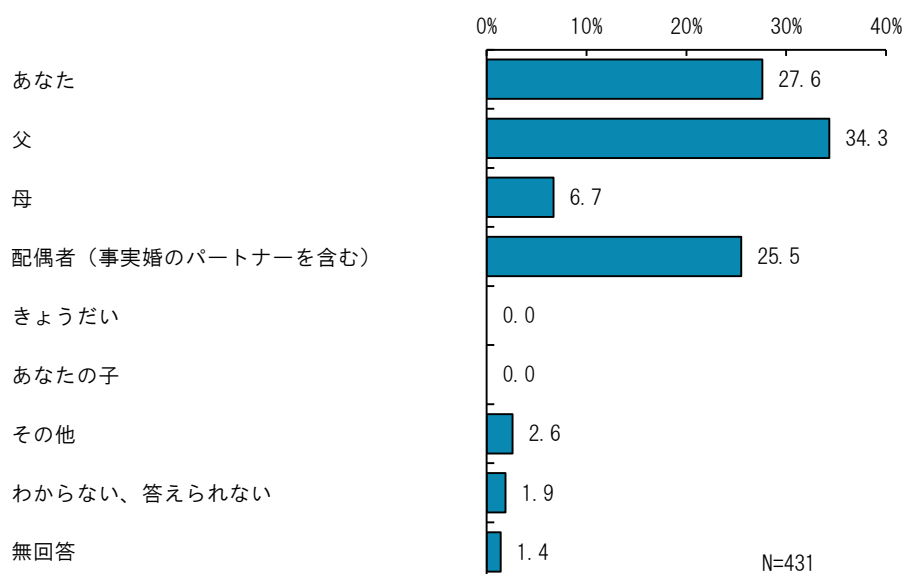
(MA) Q5 誰と一緒に暮らしていますか。



一緒に暮らしている人は、「親」が46.2%と最も多く、次いで「配偶者 (事実婚のパートナーを含む)」が44.3%、「ご自身の子ども (養子を含む)」が27.4%などとなっています。

### (6) 生計を支えている人

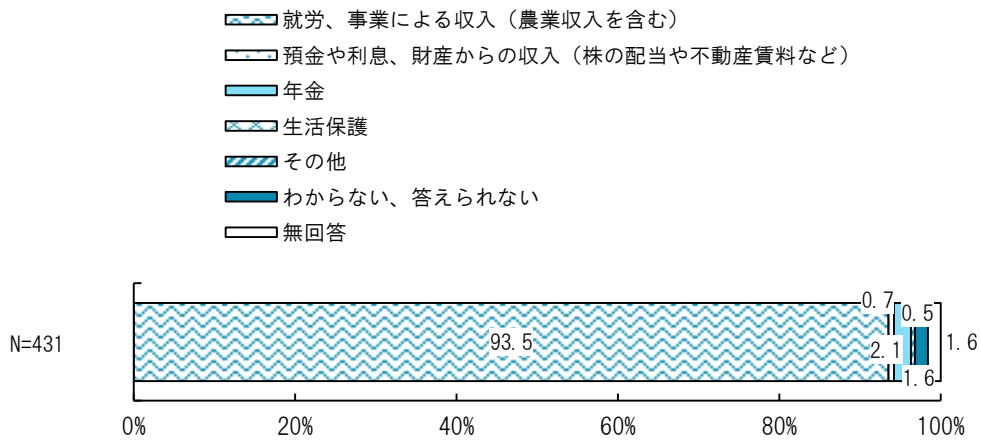
(SA) Q6 家の生計について伺います。生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている方を教えてください。



生計を支えている人は、「父」が34.3%と最も多く、次いで「あなた」が27.6%、「配偶者 (事実婚のパートナーを含む)」が25.5%、「母」が6.7%、「その他」が2.6%、「わからない、答えられない」が1.9%、「きょうだい」、「あなたの子」が0.0%となっています。

## （7）生計を支えている人の主な収入源

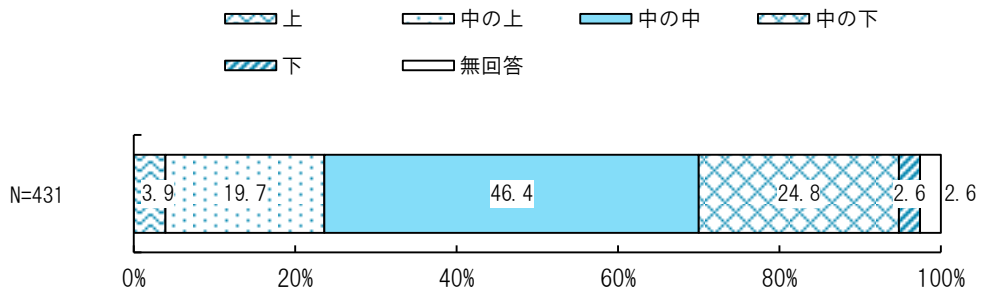
（SA）Q7 主に生計を支えている方の主な収入源は何ですか。



生計を支えている人の主な収入源は、「就労、事業による収入（農業収入を含む）」が93.5%が最も多く、次いで「年金」が2.1%、「わからない、答えられない」が1.6%などとなっています。

## （8）生活水準の感じ方

（SA）Q8 生活水準（衣食住・レジャーなど）は、世間一般と比べてみて、上から下までのどれにあたると思いますか。

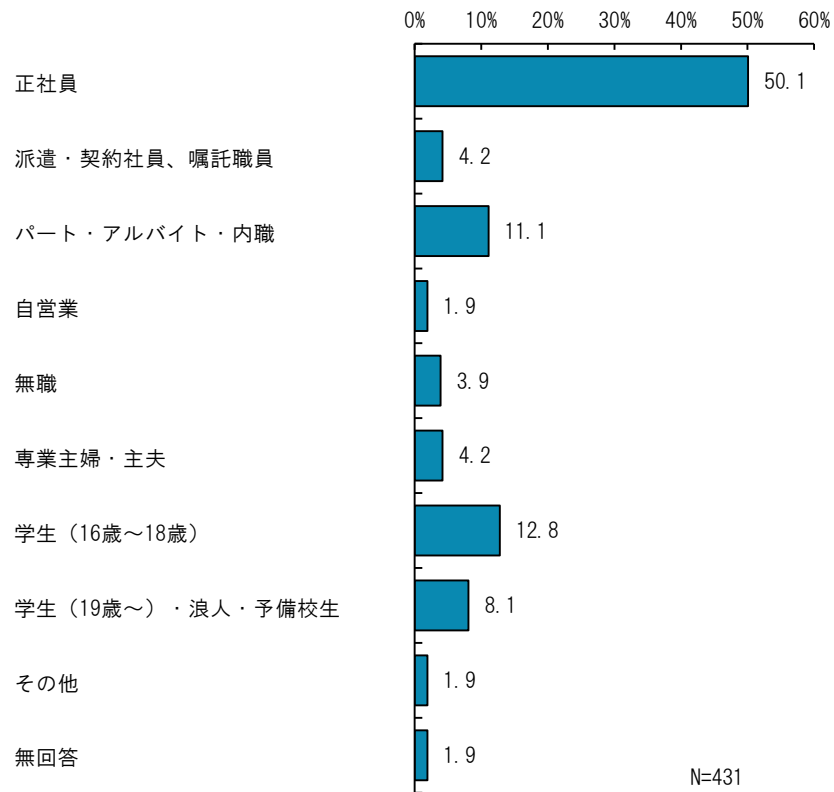


生活水準の感じ方は、「中の中」が46.4%と最も多く、次いで「中の下」が24.8%、「中の上」が19.7%などとなっています。

### 3. あなたの日常や思い（考え）について

#### (9) 職業

(SA) Q9 現在の職業を教えてください。

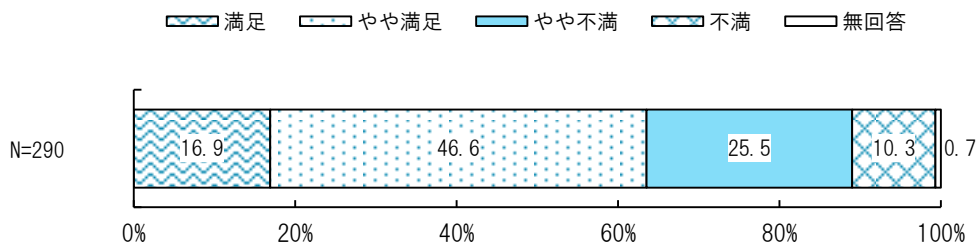


職業は、「正社員」が50.1%と最も多く、次いで「学生（16歳～18歳）」が12.8%、「パート・アルバイト・内職」が11.1%などとなっています。

#### Q9-1 職場の満足度

※Q9で「働いている」人のみ

(SA) Q9-1 今の職場に満足していますか。

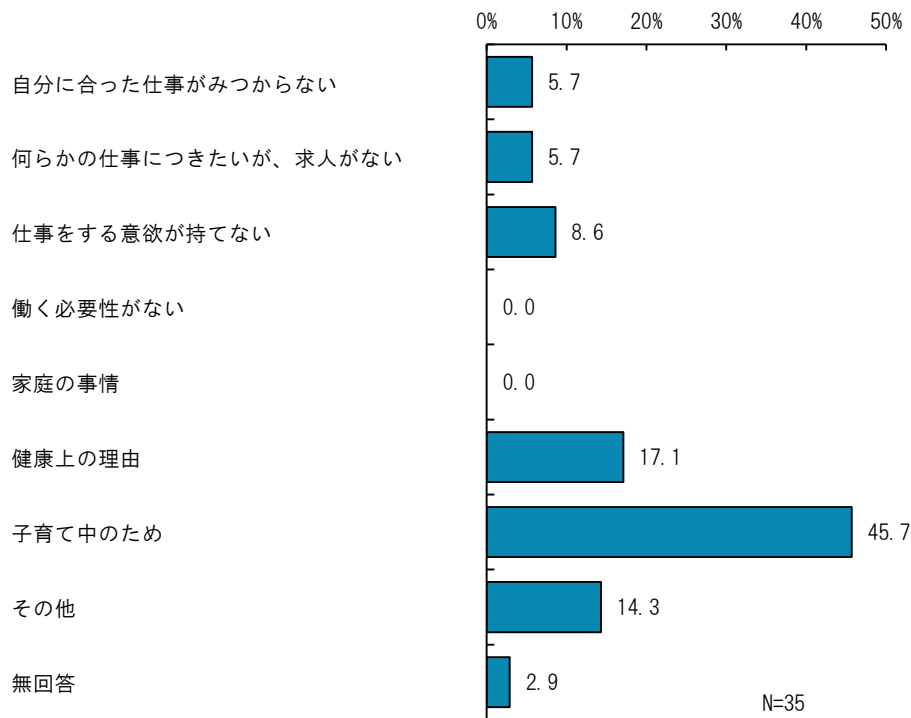


職場の満足度は、「満足」が16.9%、「やや満足」が46.6%、「やや不満」が25.5%、「不満」が10.3%となっています。

## Q9-2 働いていない主な理由

※Q9で「働いていない」人のみ

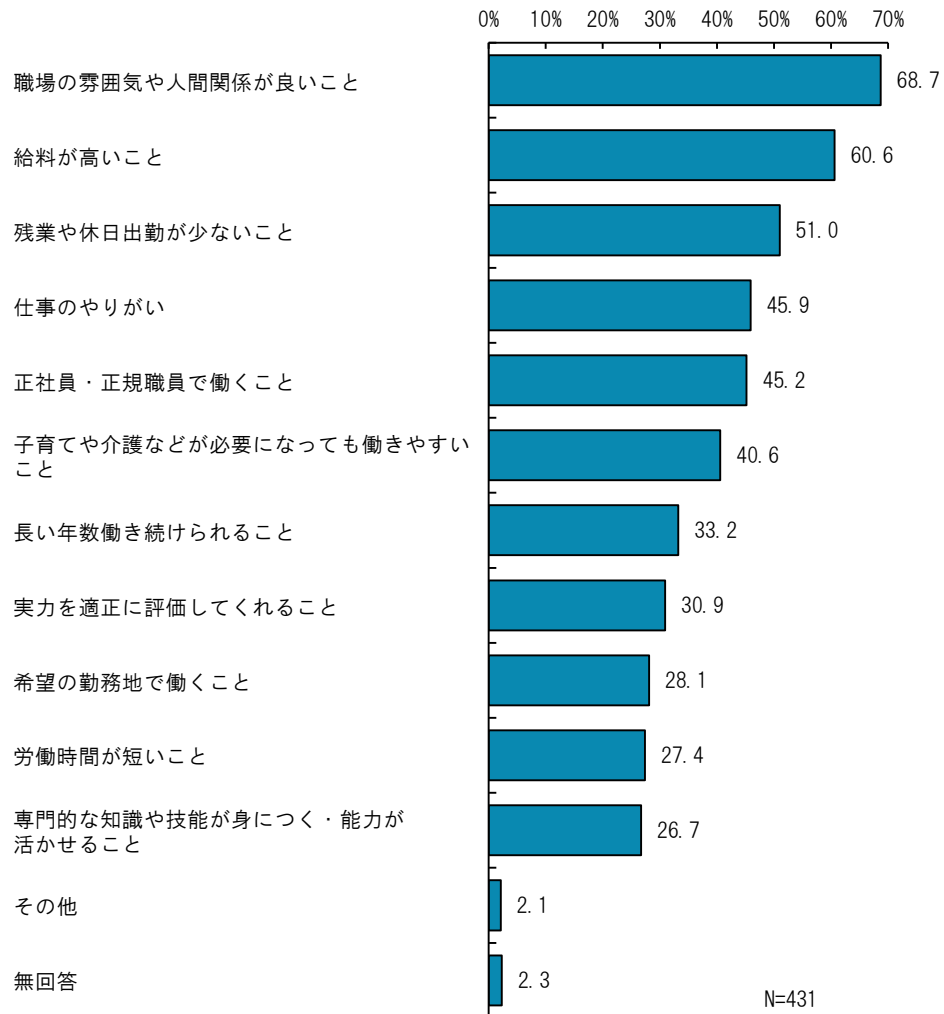
(SA) Q9-2 働いていない主な理由を教えてください。



働いていない主な理由は、「子育て中のため」が45.7%と最も多く、次いで「健康上の理由」が17.1%、「仕事をする意欲が持てない」が8.6%などとなっています。

## (10) 仕事を選ぶ際に重視すること

(MA) Q10 仕事を選ぶ際に重視することは何ですか。

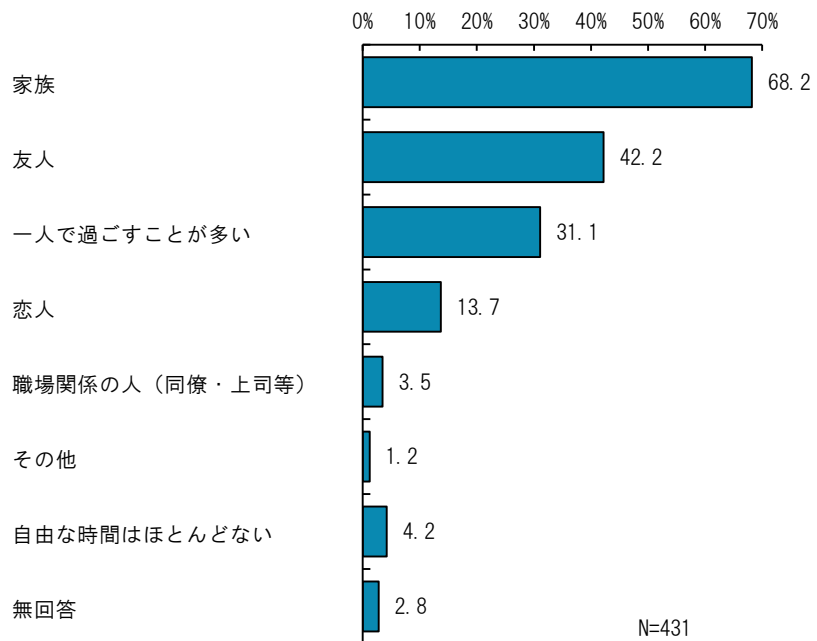


仕事を選ぶ際に重視することは、「職場の雰囲気や人間関係が良いこと」が68.7%と最も多く、次いで「給料が高いこと」が60.6%、「残業や休日出勤が少ないこと」が51.0%などとなっています。



**(11) 自由な時間をいっしょに過ごす人**

(MA) Q11 自由な時間を誰といっしょに過ごしていますか。

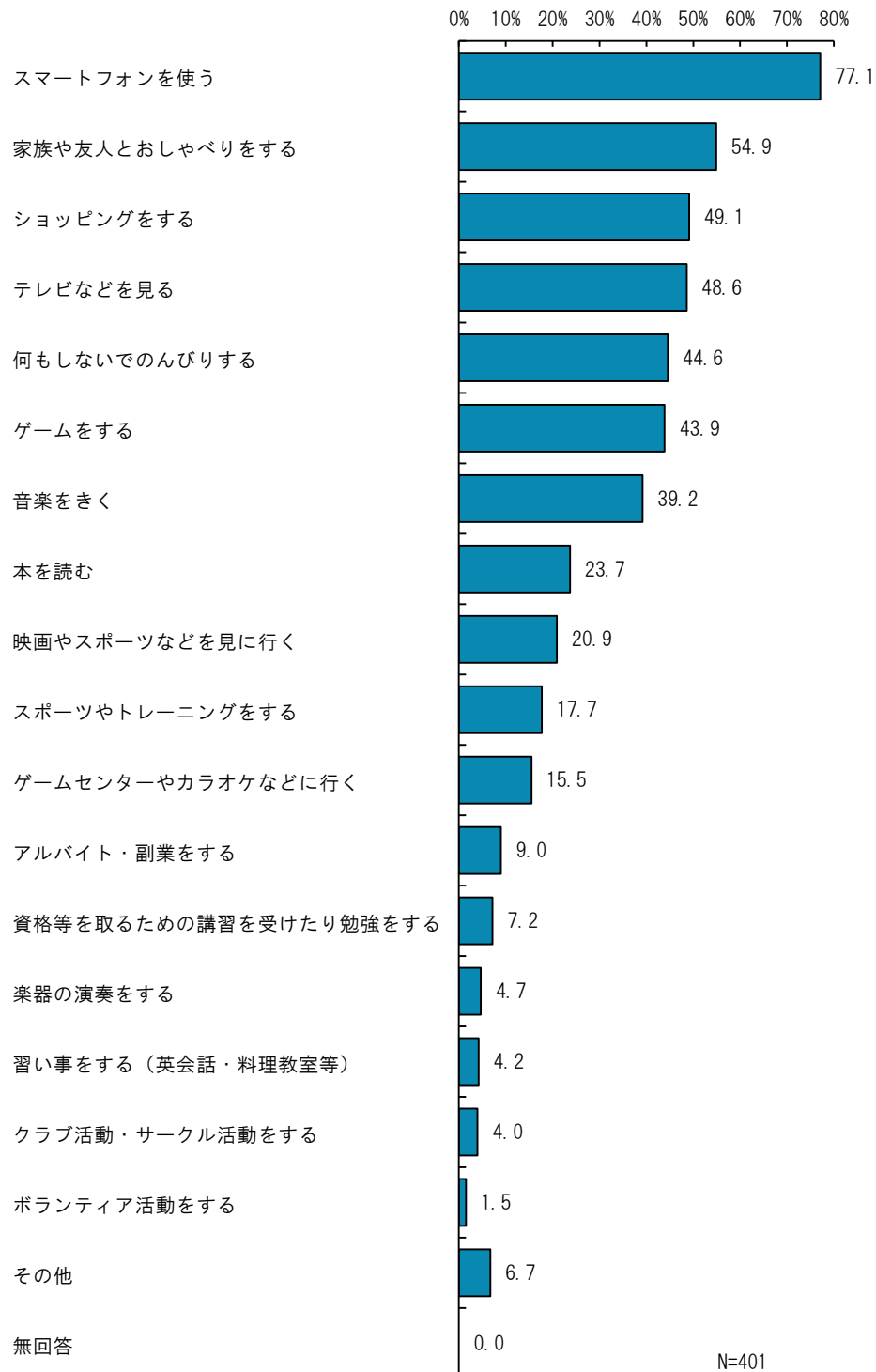


自由な時間をいっしょに過ごす人は、「家族」が68.2%と最も多く、次いで「友人」が42.2%、「一人で過ごすことが多い」が31.1%などとなっています。

## Q11-1 自由な時間の過ごし方

※Q11で「自由な時間がある」人のみ

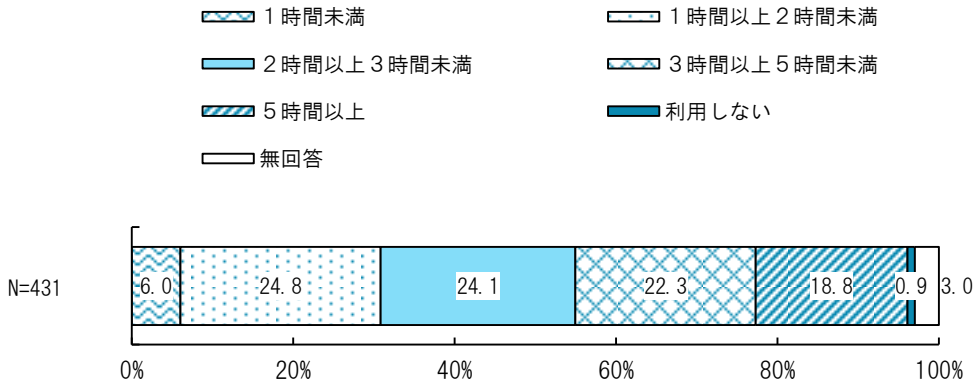
(MA) Q11-1 自由な時間をどのように過ごしていますか。



自由な時間の過ごし方は、「スマートフォンを使う」が77.1%と最も多く、次いで「家族や友人とおしゃべりをする」が54.9%、「ショッピングをする」が49.1%などとなっています。

**(12) 平日インターネットを利用する時間**

(SA) Q12 平日、スマートフォン、パソコン、携帯電話、携帯ゲーム機、音楽プレーヤー等を使って、インターネット（ゲーム時間を含む）を利用する時間はどれくらいですか。

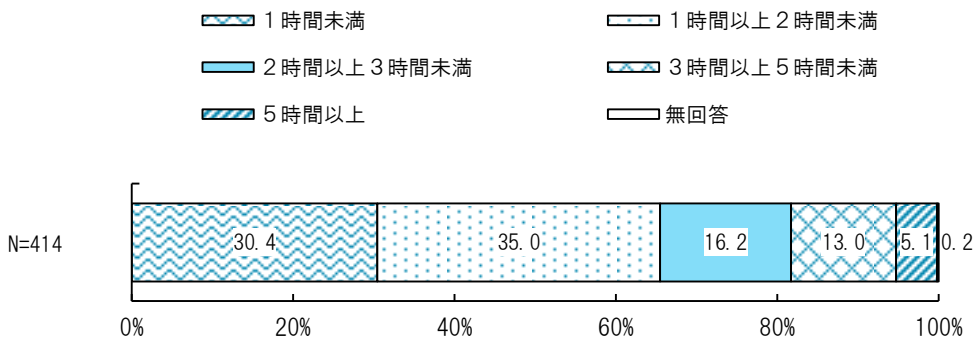


平日インターネットを利用する時間は、「1時間以上2時間未満」が24.8%と最も多く、次いで「2時間以上3時間未満」が24.1%、「3時間以上5時間未満」が22.3%などとなっています。

**Q12-1 趣味に関する調べものやゲーム、友人との連絡、交流等のために利用する時間**

※Q12で「利用する」人のみ

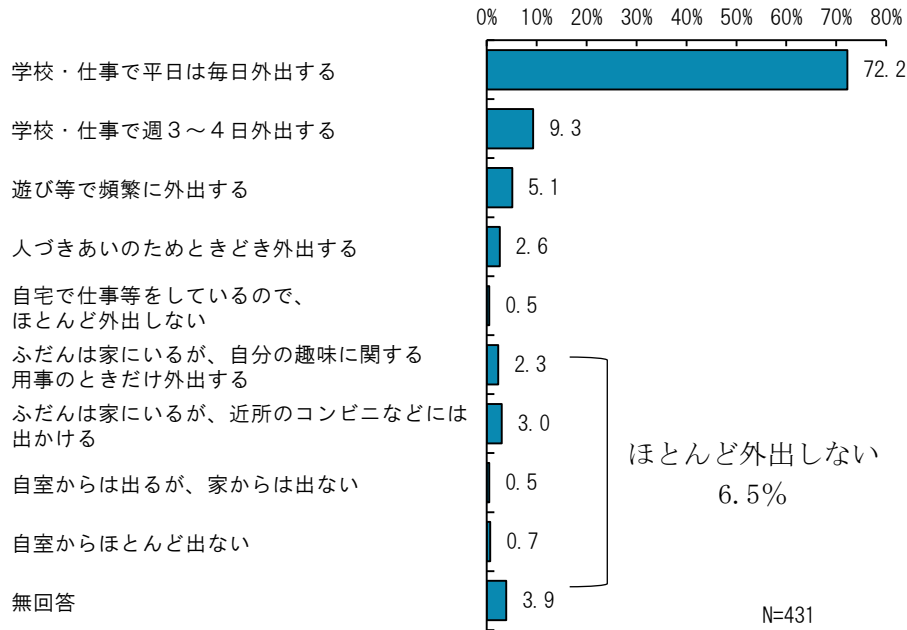
(SA) Q12-1 そのうち、趣味に関する調べものやゲーム、友人との連絡、交流等のために利用する時間はどれくらいですか。



趣味に関する調べものやゲーム、友人との連絡、交流等のために利用する時間は、「1時間以上2時間未満」が35.0%と最も多く、次いで「1時間未満」が30.4%、「2時間以上3時間未満」が16.2%などとなっています。

### (13) 外出頻度

(SA) Q13 普段どのくらい外出しますか。

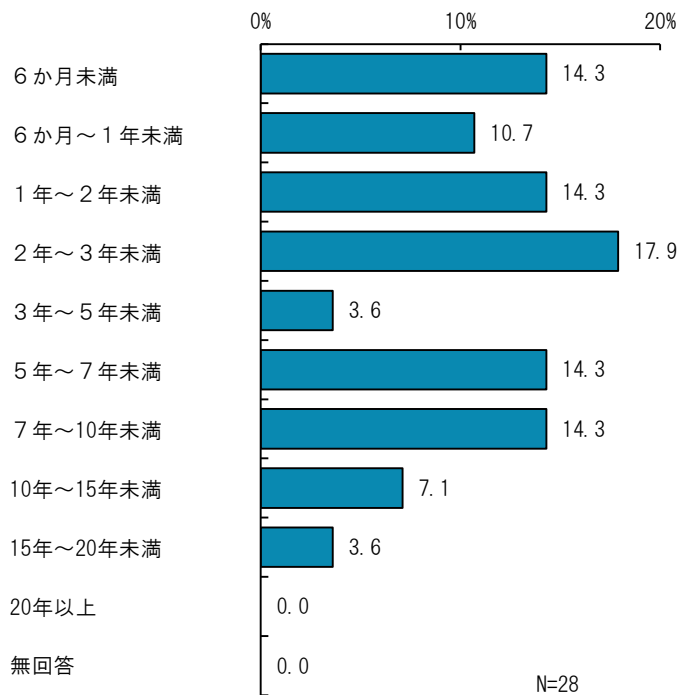


外出頻度は、「学校・仕事で平日は毎日外出する」が72.2%と最も多く、次いで「学校・仕事で週3～4日外出する」が9.3%、「遊び等で頻繁に外出する」が5.1%などとなっています。

#### Q13-1 外出状況が現在の状態になってからの期間

※Q13で「ほとんど外出しない」人のみ

(SA) Q13-1 外出状況が現在の状態になってどのくらい経ちますか。

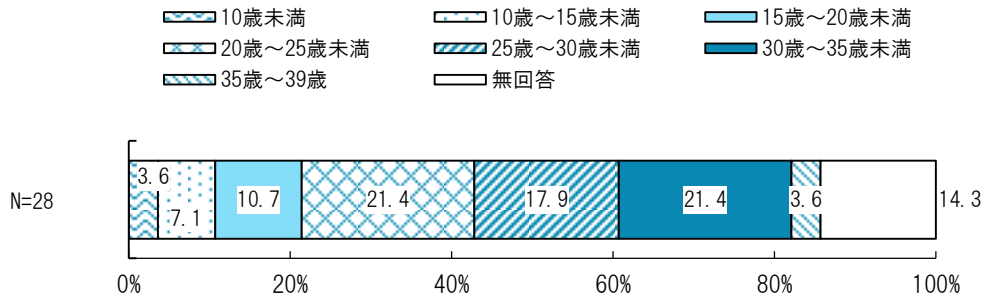


外出状況が現在の状態になってからの期間は、「2年～3年未満」が17.9%と最も多く、次いで「6か月未満」、「1年～2年未満」、「5年～7年未満」、「7年～10年未満」が14.3%、「6か月～1年未満」が10.7%などとなっています。

## Q13-2 外出状況が現在の状態になった年齢

※Q13で「ほとんど外出しない」人のみ

(SA) Q13-2 初めて、外出状況が現在の状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。

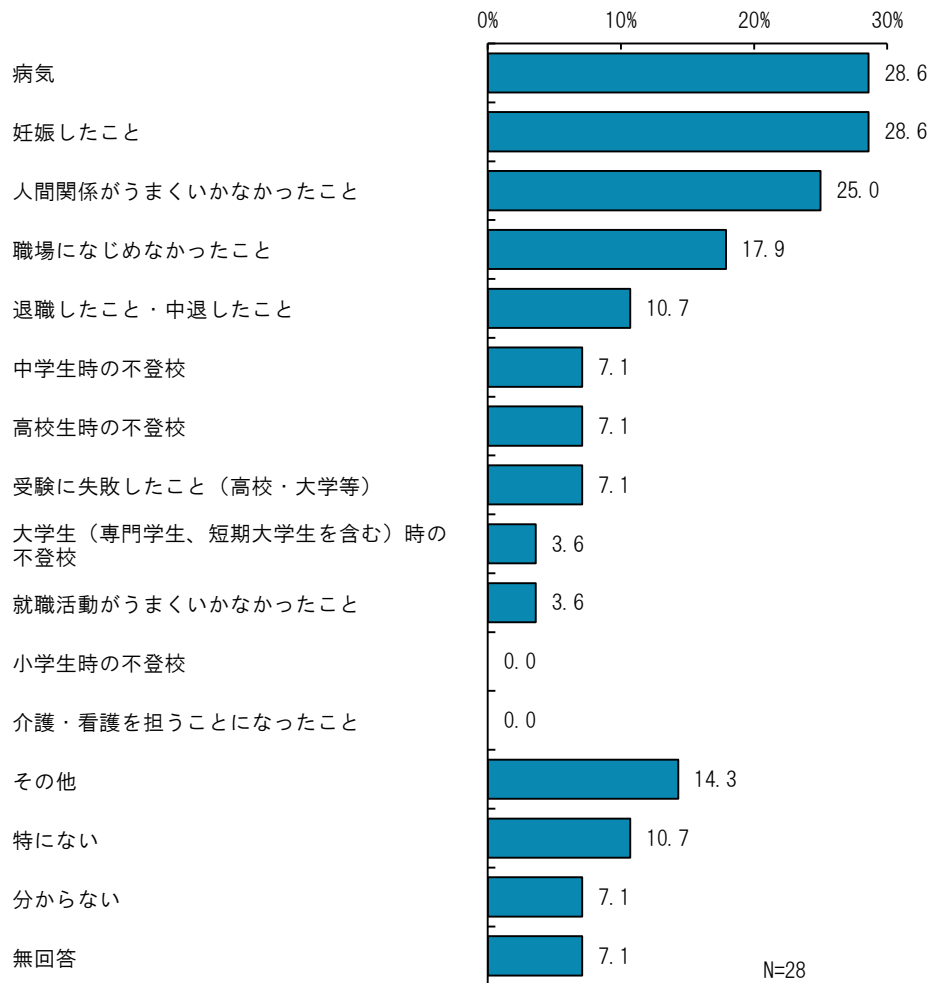


外出状況が現在の状態になった年齢は、「20歳～25歳未満」、「30歳～35歳未満」が21.4%と最も多く、次いで「25歳～30歳未満」が17.9%、「15歳～20歳未満」が10.7%などとなっています。

## Q13-3 外出状況が現在の状態になった理由

※Q13で「ほとんど外出しない」人のみ

(MA) Q13-3 現在の状態になった理由は何ですか。

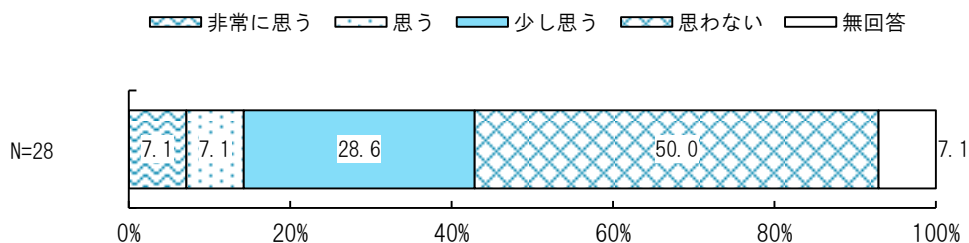


外出状況が現在の状態になった理由は、「病気」、「妊娠したこと」が28.6%と最も多く、次いで「人間関係がうまくいかなかったこと」が25.0%、「職場になじめなかったこと」が17.9%などとなっています。

### Q13-5 関係機関等への相談希望

※Q13で「ほとんど外出しない」人のみ

(SA) Q13-5 現在の状態について、関係機関等に相談したいと思いますか。

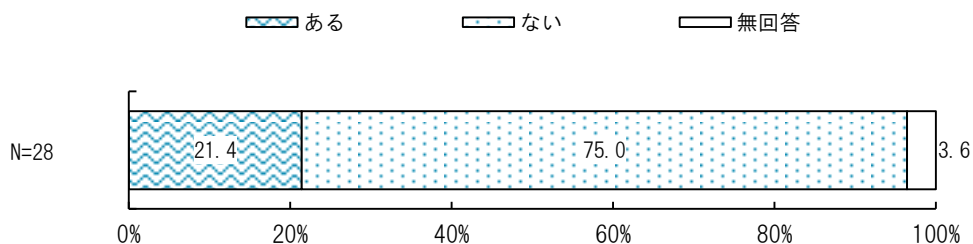


関係機関等への相談希望は、「非常に思う」が7.1%、「思う」が7.1%、「少し思う」が28.6%、「思わない」が50.0%となっています。

### Q13-6 関係機関等への相談経験

※Q13で「ほとんど外出しない」人のみ

(SA) Q13-6 現在の状態について、関係機関等に相談したことがありますか。



関係機関等への相談経験は、「ある」が21.4%、「ない」が75.0%となっています。

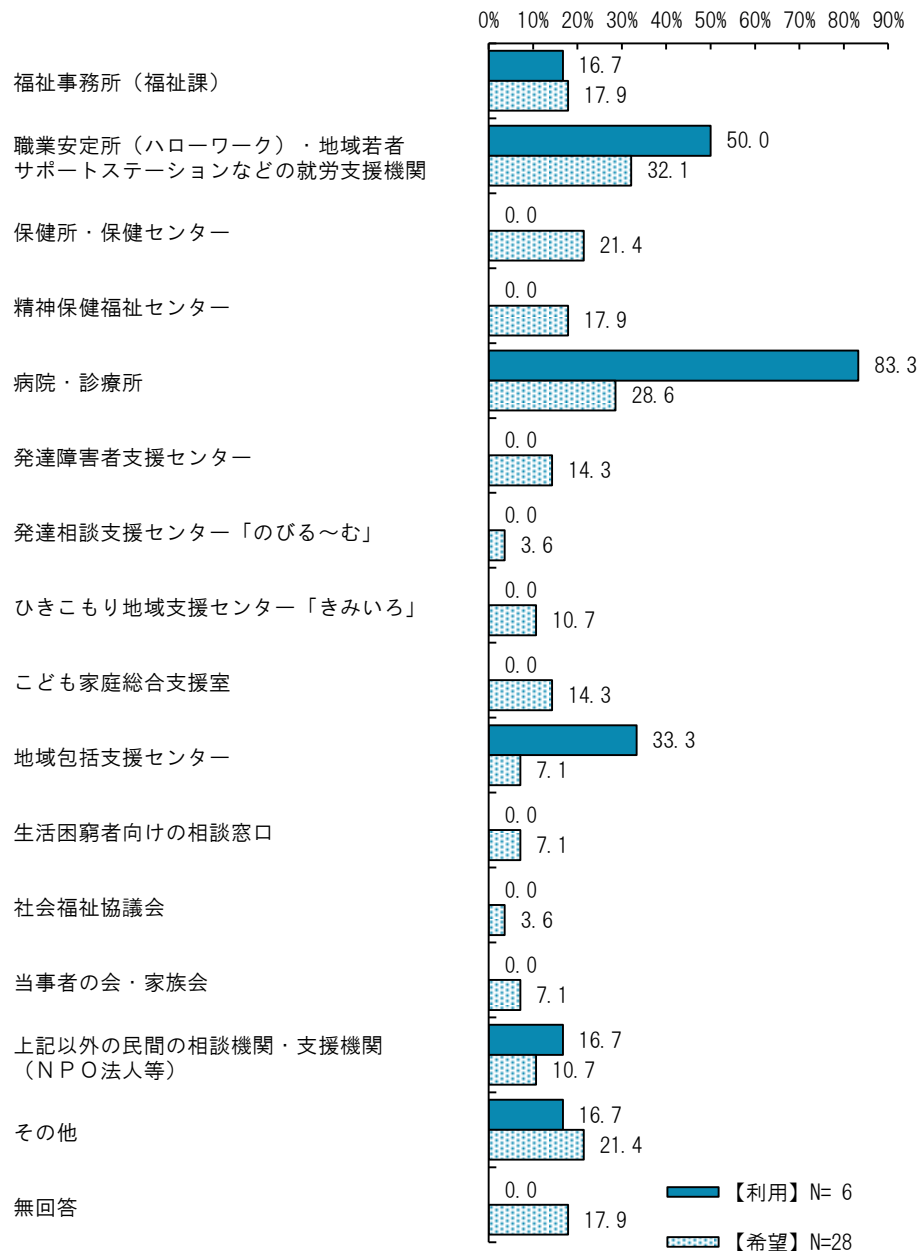
## Q13-7、Q13-8 相談したことのある機関、相談したい機関

※Q13-6で「ある」人のみ

(MA) Q13-7 どのような相談機関等に相談しましたか。相談したことのある機関を選択してください。

※Q13で「ほとんど外出しない」人のみ

(MA) Q13-8 どのような相談機関等に相談したいですか。

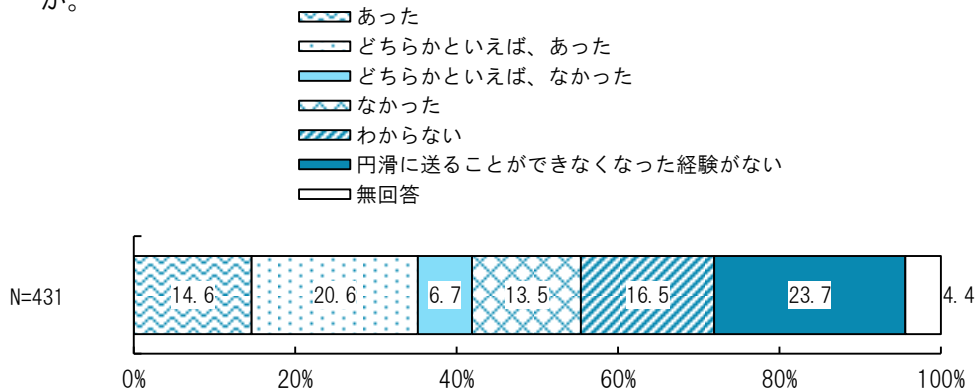


利用：相談したことのある機関は、「病院・診療所」が83.3%と最も多く、次いで「職業安定所（ハローワーク）・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」が50.0%、「地域包括支援センター」が33.3%などとなっています。

希望：相談したい機関は、「職業安定所（ハローワーク）・地域若者サポートステーションなどの就労支援機関」が32.1%と最も多く、次いで「病院・診療所」が28.6%、「保健所・保健センター」が21.4%などとなっています。

## (14) 生活を円滑に送ることができなかった状態が改善した経験

(SA) Q14 社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった状態が改善した経験がありましたか。

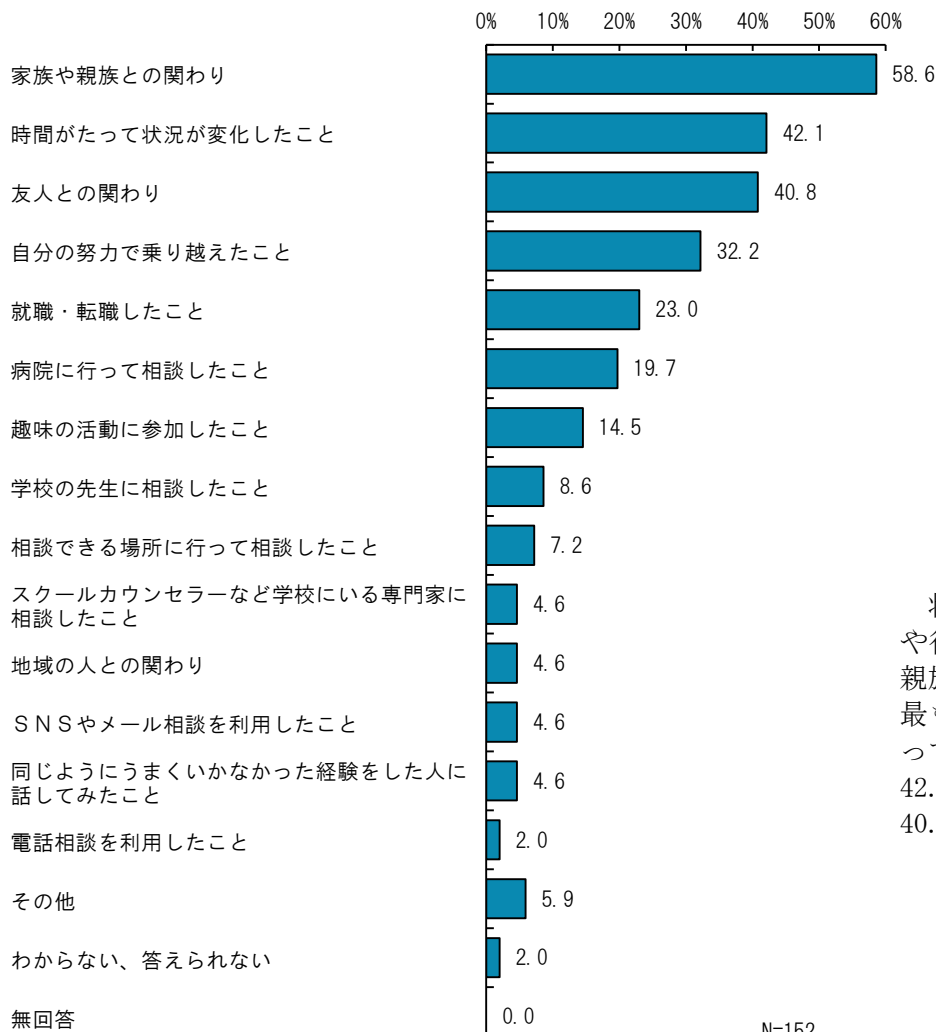


生活を円滑に送ることができなかった状態が改善した経験は、「円滑に送ることができなくなった経験がない」が23.7%と最も多く、次いで「どちらかといえば、あった」が20.6%、「わからない」が16.5%などとなっています。

### Q14-1 状態が改善したきっかけや役立ったこと

※Q14で「あった」人のみ

(MA) Q14-1 状態が改善したきっかけや役立ったことは何だと思えますか。

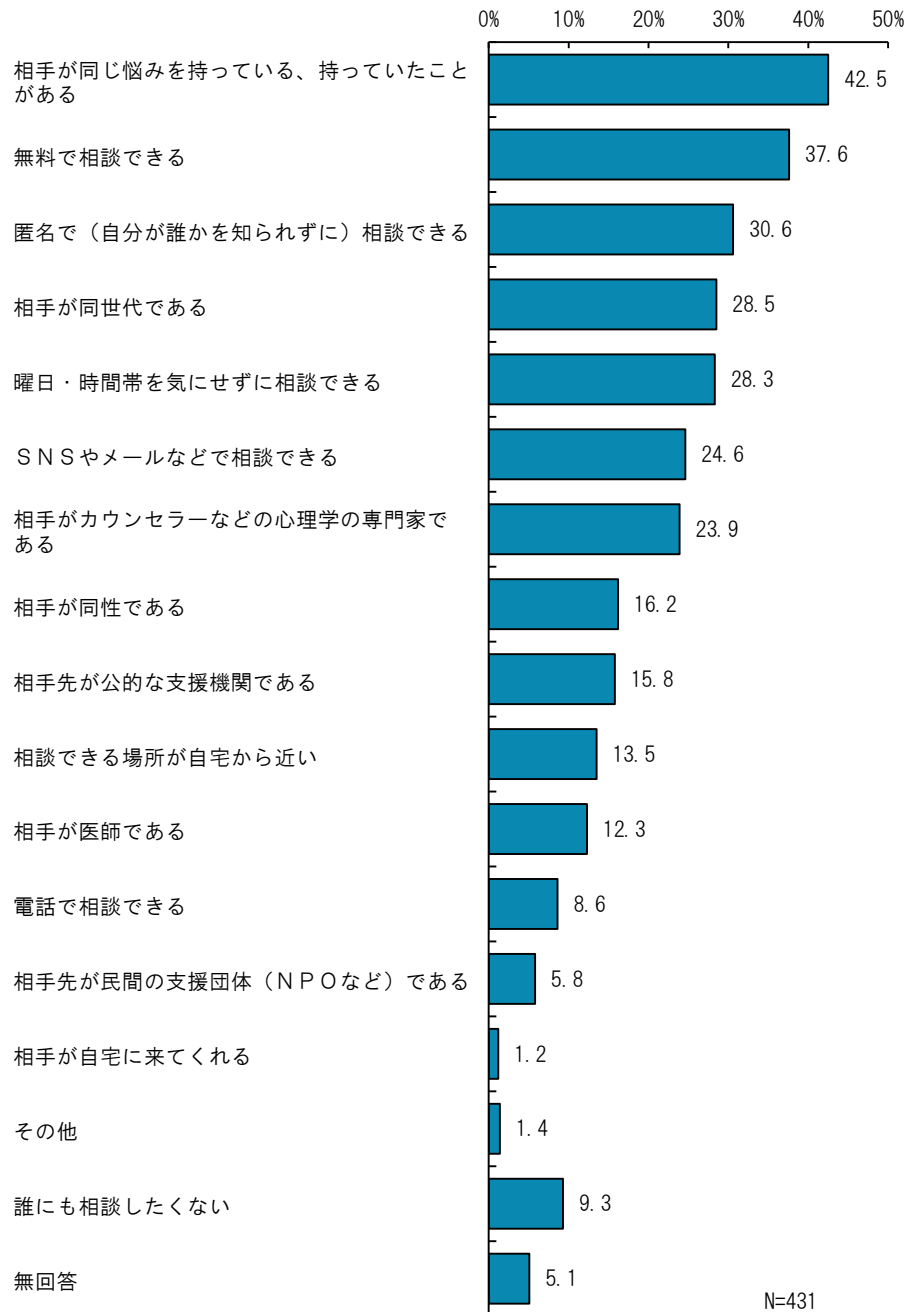


状態が改善したきっかけや役立ったことは、「家族や親族との関わり」が58.6%と最も多く、次いで「時間がたって状況が変化したこと」が42.1%、「友人との関わり」が40.8%などとなっています。



### （15）家族や知り合い以外に相談したい人や場所

（MA）Q15 社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。

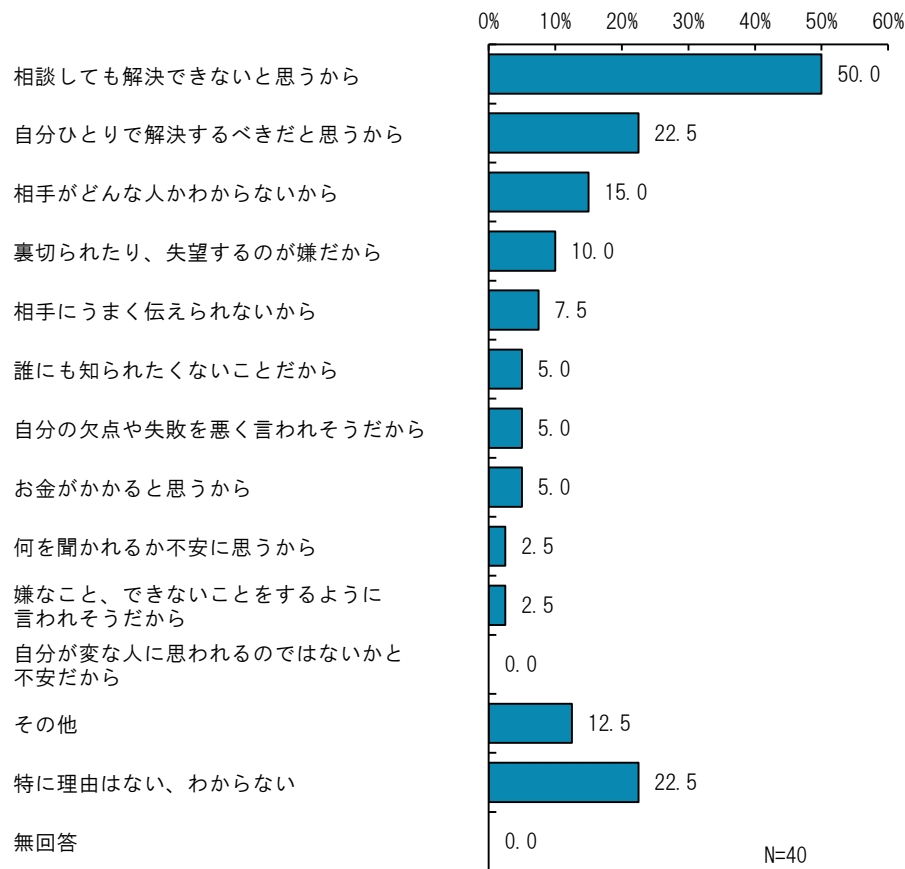


家族や知り合い以外に相談したい人や場所は、「相手と同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が42.5%と最も多く、次いで「無料で相談できる」が37.6%、「匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる」が30.6%などとなっています。

## Q15-1 相談したくないと思う理由

※Q15で「誰にも相談したくない」人のみ

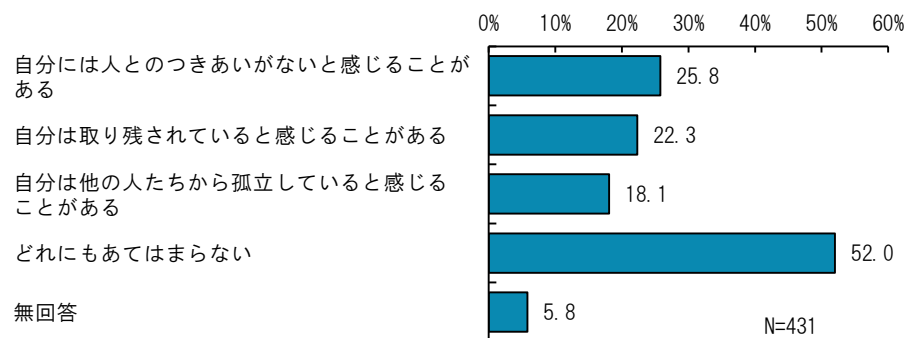
(MA) Q15-1 相談したくないと思う理由は何ですか。



相談したくないと思う理由は、「相談しても解決できないと思うから」が50.0%と最も多く、次いで「自分ひとりで解決するべきだと思うから」が22.5%、「相手がどんな人かわからないから」が15.0%などとなっています。また、「特に理由はない、わからない」が22.5%となっています。

## (16) あてはまると思うこと

(MA) Q16 次の項目にあてはまると思うことはありますか。

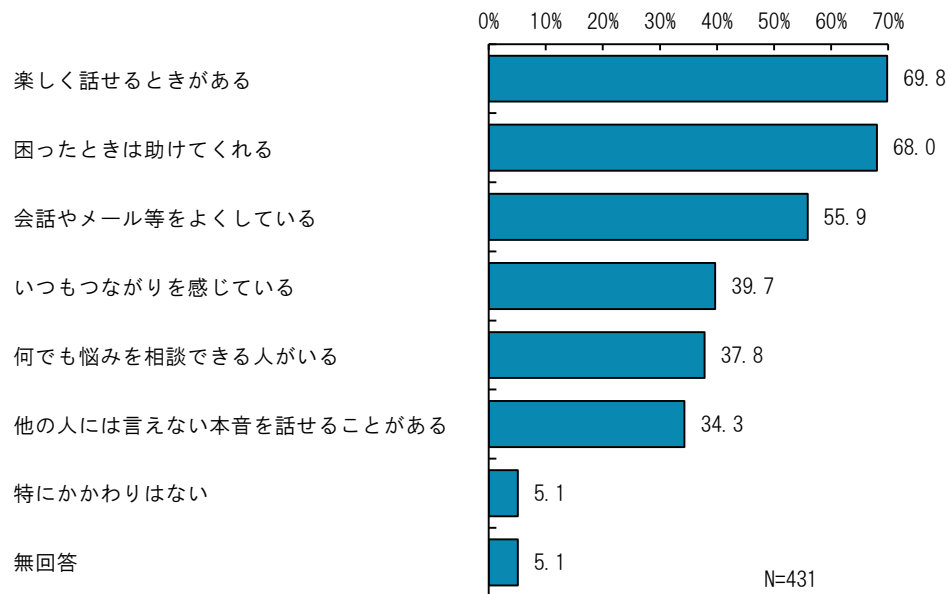


あてはまると思うことは、「自分には人とのつきあいがないと感じることもある」が25.8%と最も多く、次いで「自分は取り残されていると感じることがある」が22.3%、「自分は他の人たちから孤立していると感じることがある」が18.1%となっています。また、「どれにもあてはまらない」が52.0%となっています。

## 4. あなたの家族や親族、交友関係について

### (17) 家族・親族とのかかわり

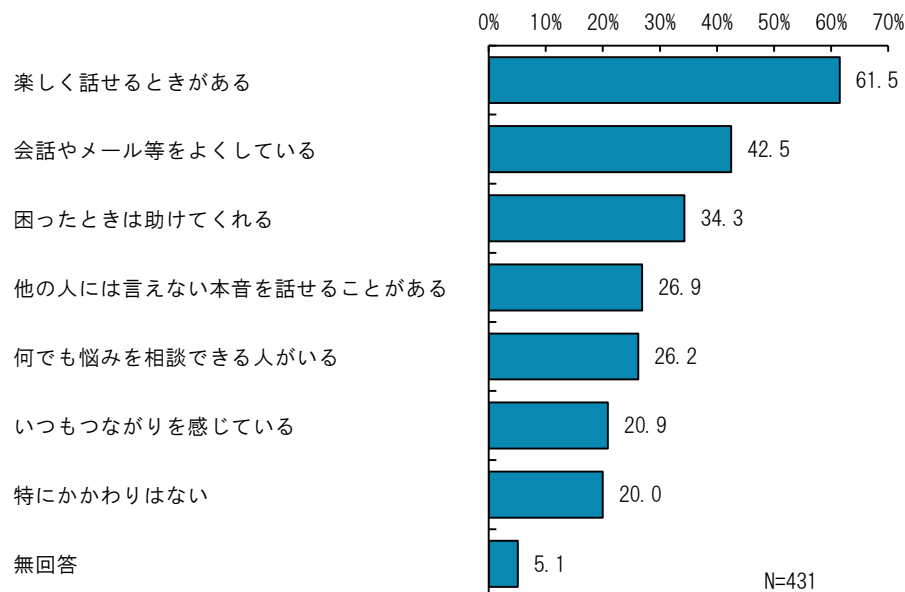
(MA) Q17 家族・親族とあなたとのかかわりは、どのようなものですか。



家族・親族とのかかわりは、「楽しく話せるときがある」が69.8%と最も多く、次いで「困ったときは助けてくれる」が68.0%、「会話やメール等をよくしている」が55.9%などとなっています。

### (18) 学校で出会った友人とのかかわり

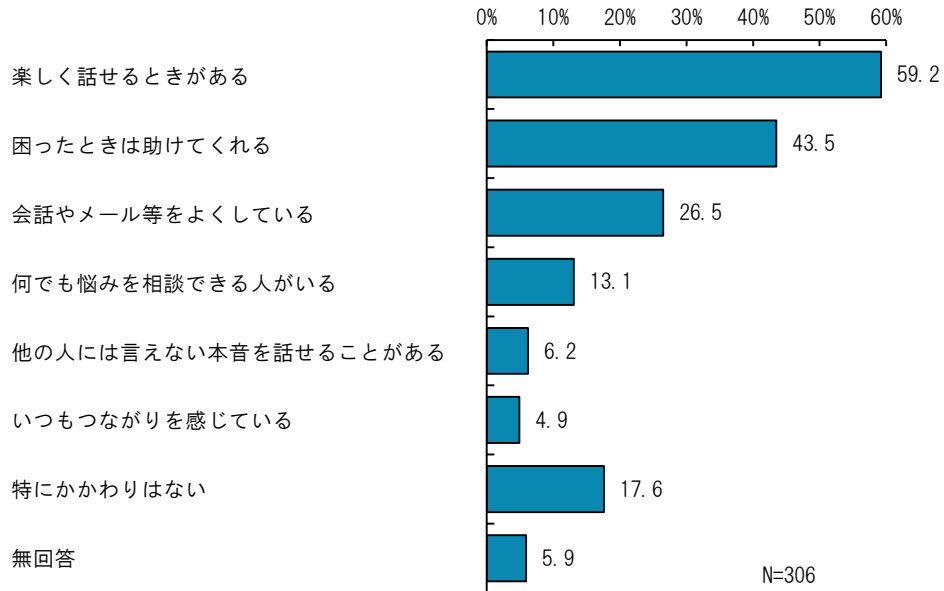
(MA) Q18 学校で出会った友人と、あなたとの現在のかかわりは、どのようなものですか。



学校で出会った友人とのかかわりは、「楽しく話せるときがある」が61.5%と最も多く、次いで「会話やメール等をよくしている」が42.5%、「困ったときは助けてくれる」が34.3%などとなっています。

## (19) 職場・アルバイト関係の人とのかかわり

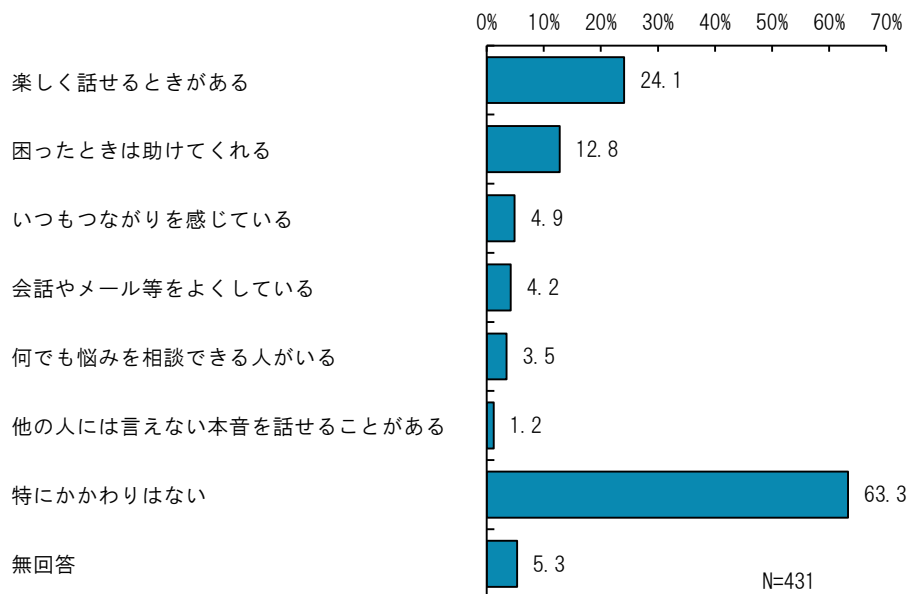
(MA) Q19 職場・アルバイト関係の人と、あなたとの現在のかかわりは、どのようなものですか。  
 ※Q9で「働いていない」以外の人のみ



職場・アルバイト関係の人とのかかわりは、「楽しく話せるときがある」が59.2%と最も多く、次いで「困ったときは助けてくれる」が43.5%、「会話やメール等をよくしている」が26.5%などとなっています。

## (20) 地域の人とのかかわり

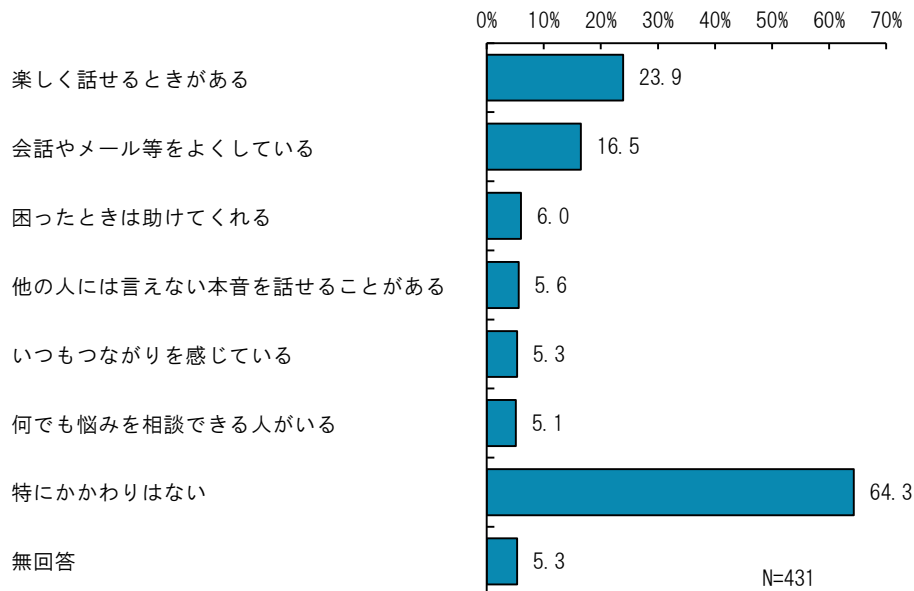
(MA) Q20 地域の人と、あなたとのかかわりは、どのようなものですか。



地域の人とのかかわりは、「楽しく話せるときがある」が24.1%と最も多く、次いで「困ったときは助けてくれる」が12.8%、「いつもつながりを感じている」が4.9%などとなっています。また、「特にかかわりはない」が63.3%となっています。

## (21) インターネット上における人やグループとのかかわり

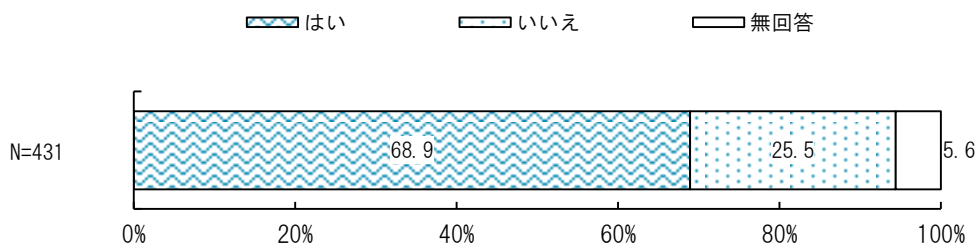
(MA) Q21 インターネット上における人やグループと、あなたとのかかわりは、どのようなものですか。



インターネット上における人やグループとのかかわりは、「楽しく話せるときがある」が23.9%と最も多く、次いで「会話やメール等をよくしている」が16.5%、「困ったときは助けてくれる」が6.0%などとなっています。また、「特にかかわりはない」が64.3%となっています。

## (22) 親友といえる友人の有無

(SA) Q22 親友といえる友人がいますか。

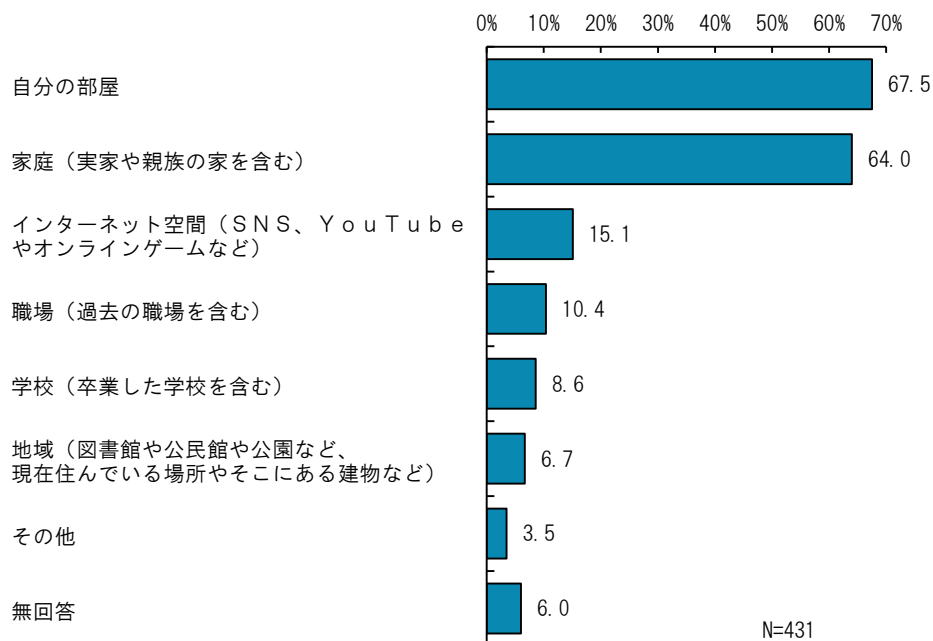


親友といえる友人の有無は、「はい」が68.9%、「いいえ」が25.5%となっています。

## 5. あなたの居場所について

### (23) 居場所になっているところ

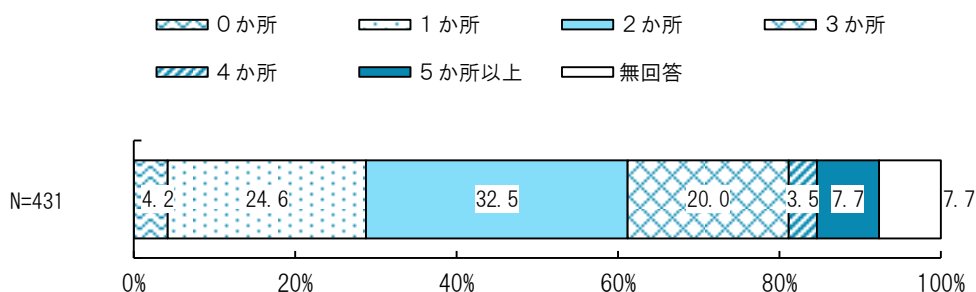
(MA) Q23 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ほっとできる場所、居心地のいい場所など)になっていますか。



居場所になっているところは、「自分の部屋」が67.5%と最も多く、次いで「家庭 (実家や親族の家を含む)」が64.0%、「インターネット空間 (SNS、YouTubeやオンラインゲームなど)」が15.1%などとなっています。

### (24) 安心できる場所の数

(SA) Q24 安心できる場所の数を教えてください。

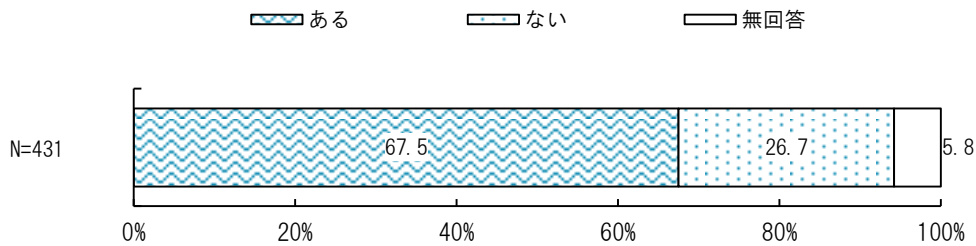


安心できる場所の数は、「2か所」が32.5%と最も多く、次いで「1か所」が24.6%、「3か所」が20.0%などとなっています。

## 6. 悩みや心配ごとについて

### (25) 悩みや心配ごとの有無

(SA) Q25 悩みや心配ごとがありますか。

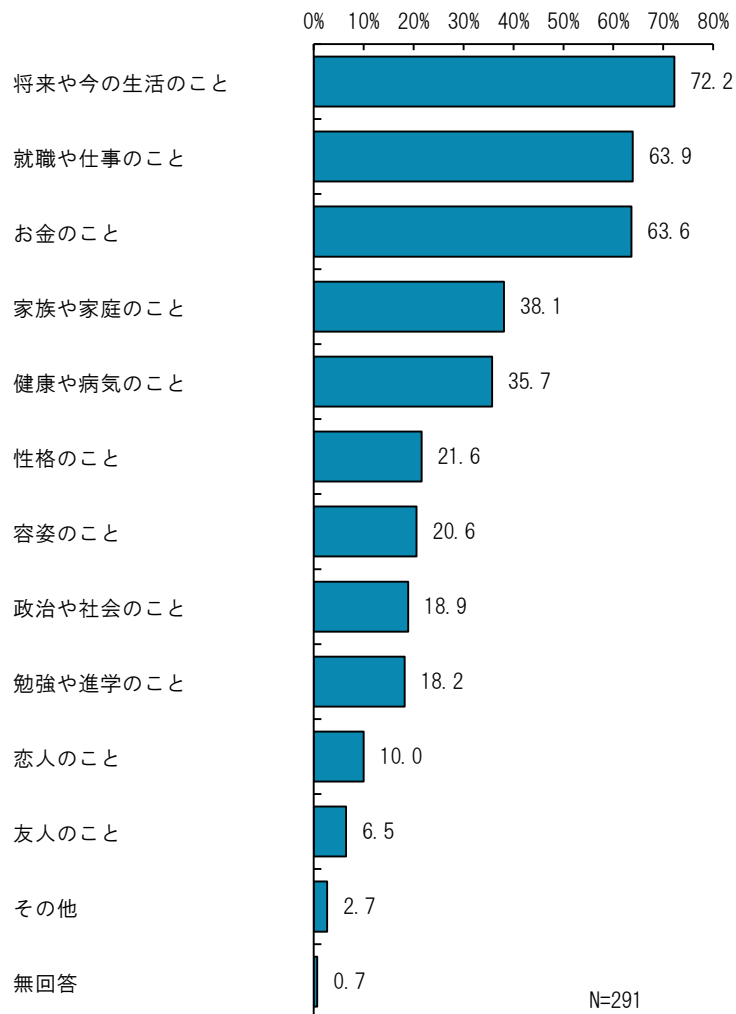


悩みや心配ごとの有無は、「ある」が67.5%、「ない」が26.7%となっています。

### Q25-1 悩みや心配ごとの内容

※Q25で「ある」人のみ

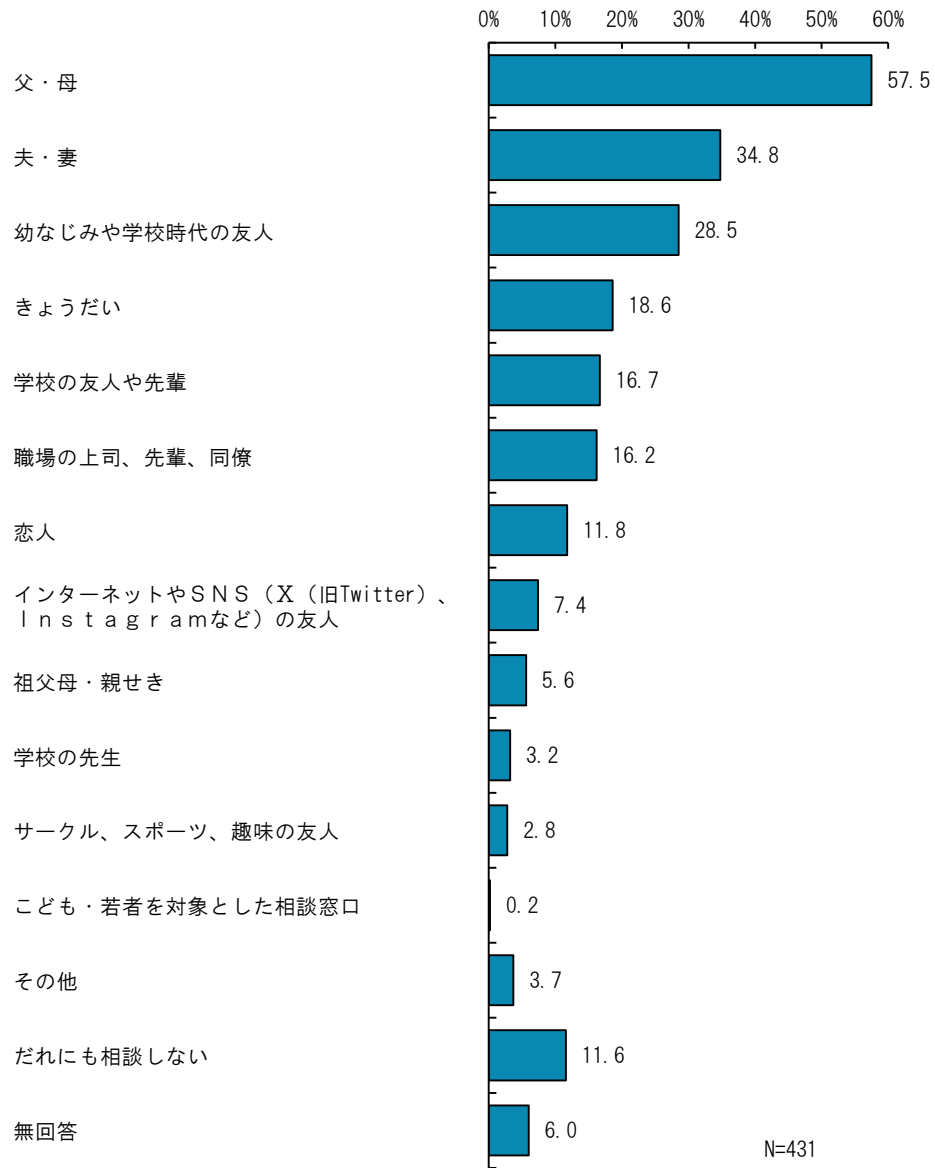
(MA) Q25-1 さしつかえなければ、悩みや心配ごとを教えてください。



悩みや心配ごとの内容は、「将来や今の生活のこと」が72.2%と最も多く、次いで「就職や仕事のこと」が63.9%、「お金のこと」が63.6%などとなっています。

## (26) 悩みや心配ごとの相談先

(MA) Q26 悩みや心配ごとがあった場合、だれに相談しますか。

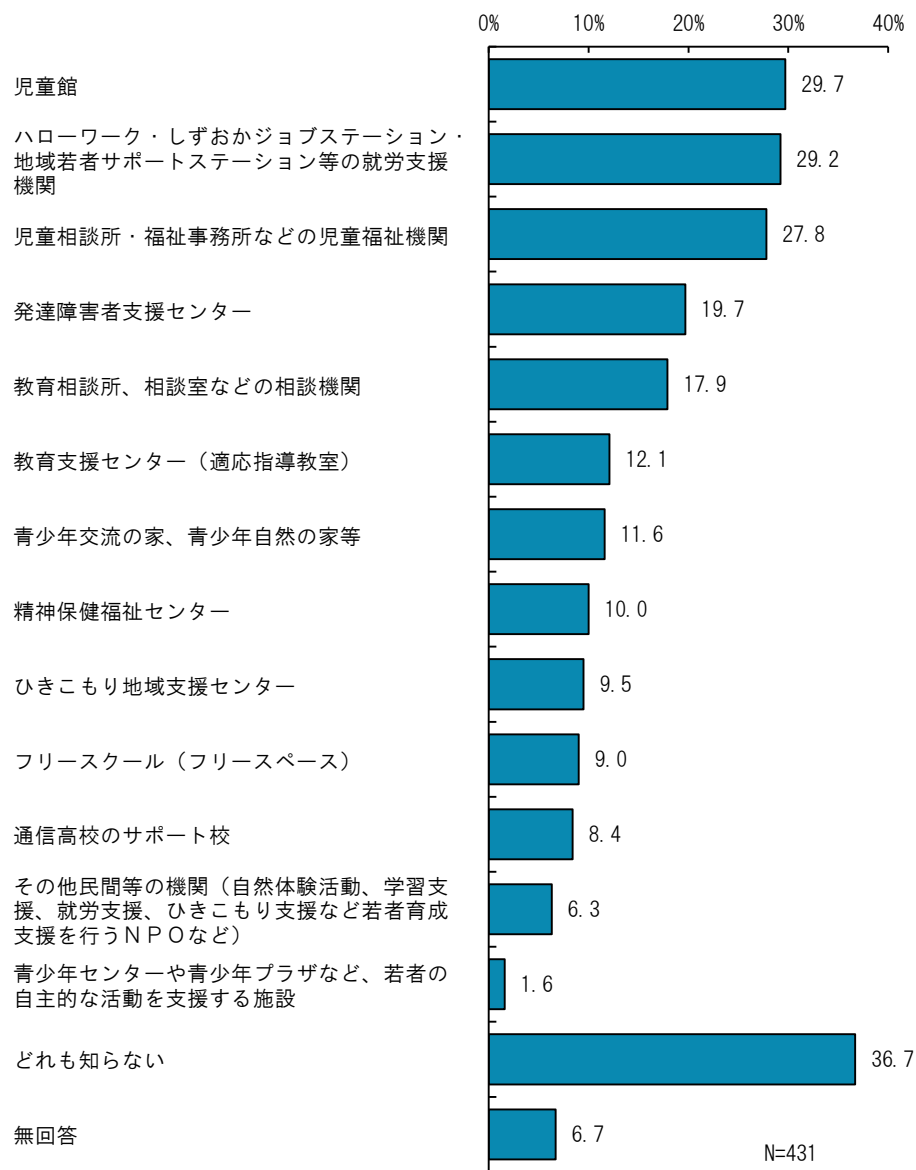


悩みや心配ごとの相談先は、「父・母」が57.5%と最も多く、次いで「夫・妻」が34.8%、「幼なじみや学校時代の友人」が28.5%などとなっています。



## (27) こども・若者を対象とした相談窓口の認知

(MA) Q27 こども・若者を対象とした相談窓口（機関や事業）を知っていますか。

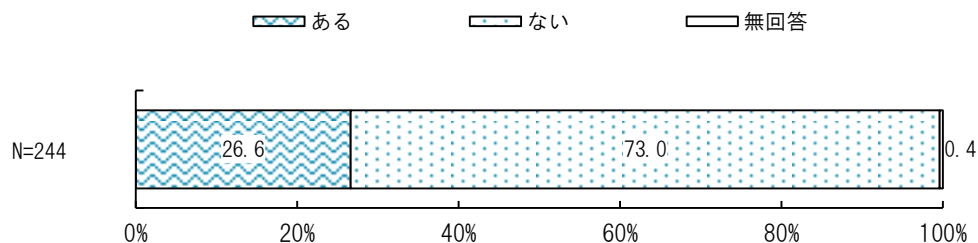


こども・若者を対象とした相談窓口の認知は、「児童館」が29.7%と最も多く、次いで「ハローワーク・しずおかジョブステーション・地域若者サポートステーション等の就労支援機関」が29.2%、「児童相談所・福祉事務所などの児童福祉機関」が27.8%などとなっています。また、「どれも知らない」が36.7%となっています。

### Q27-1 こども・若者を対象とした相談窓口の利用

※Q27で「知っているものがある」人のみ

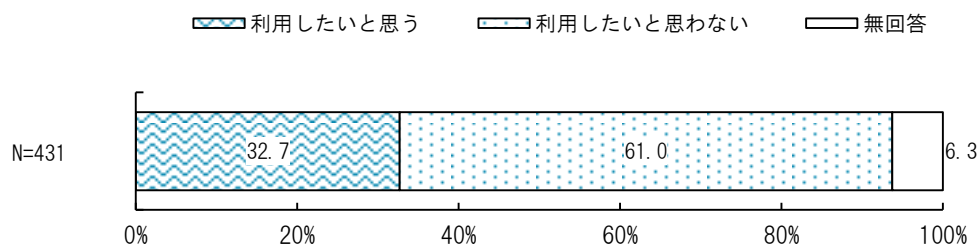
(SA) Q27-1 Q27の機関を利用したことはありますか。



こども・若者を対象とした相談窓口の利用は、「ある」が26.6%、「ない」が73.0%となっています。

### Q27-2 こども・若者を対象とした相談窓口の利用希望

(SA) Q27-2 Q27の機関について利用したいと思いますか。

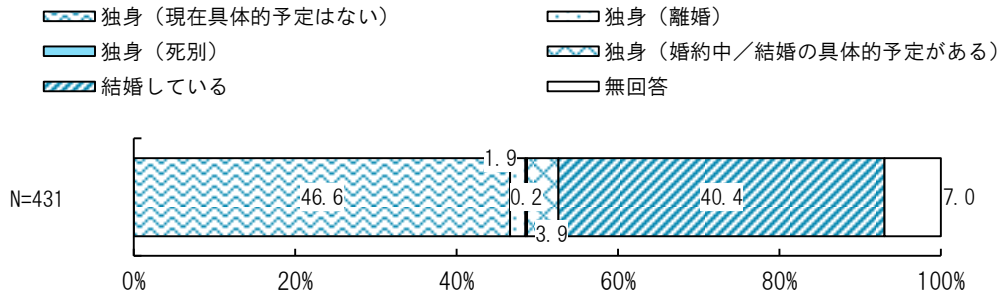


こども・若者を対象とした相談窓口の利用希望は、「利用したいと思う」が32.7%、「利用したいと思わない」が61.0%となっています。

## 7. 結婚・こどもについて

### (28) 結婚経験

(SA) Q28 結婚経験について教えてください。

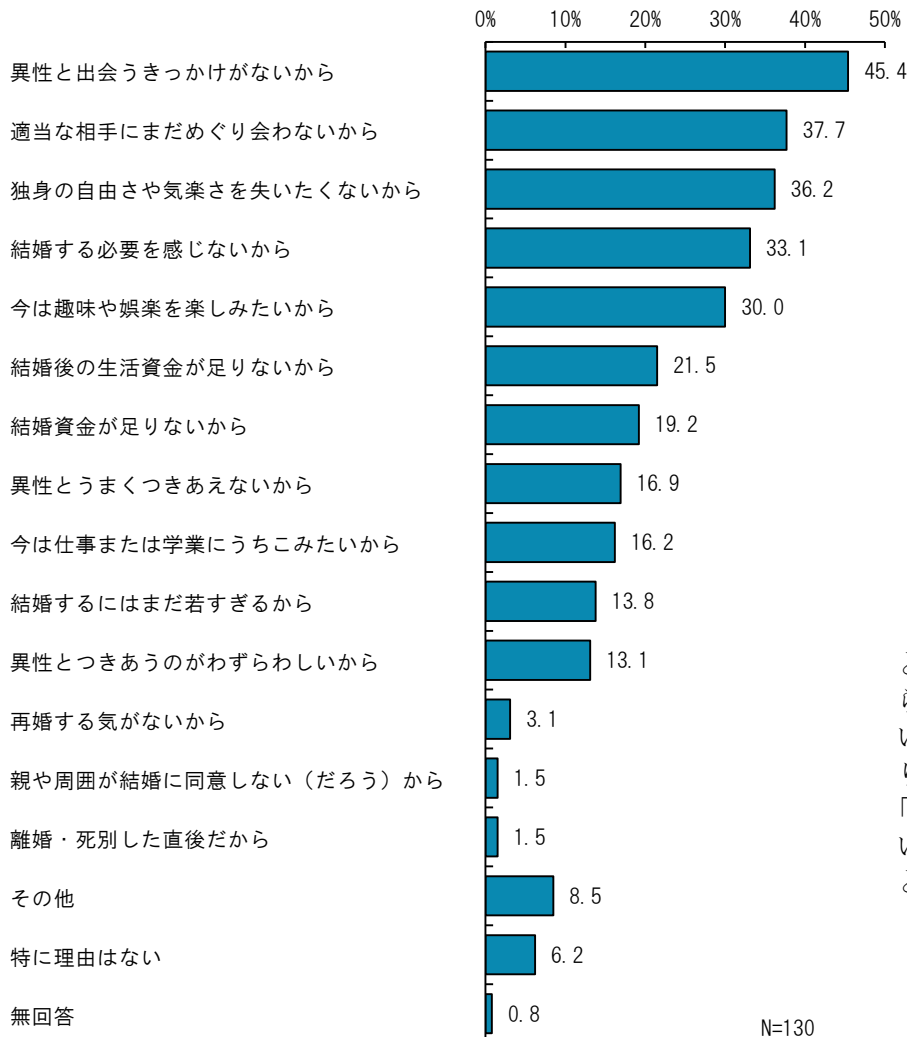


結婚経験は、「独身（現在具体的予定はない）」が46.6%と最も多く、次いで「結婚している」が40.4%、「独身（婚約中／結婚の具体的予定がある）」が3.9%などとなっています。

#### Q28-1 独身でいる理由

※Q28で「独身」の人のみ（学生を除く）

(MA) Q28-1 独身でいる理由を教えてください。

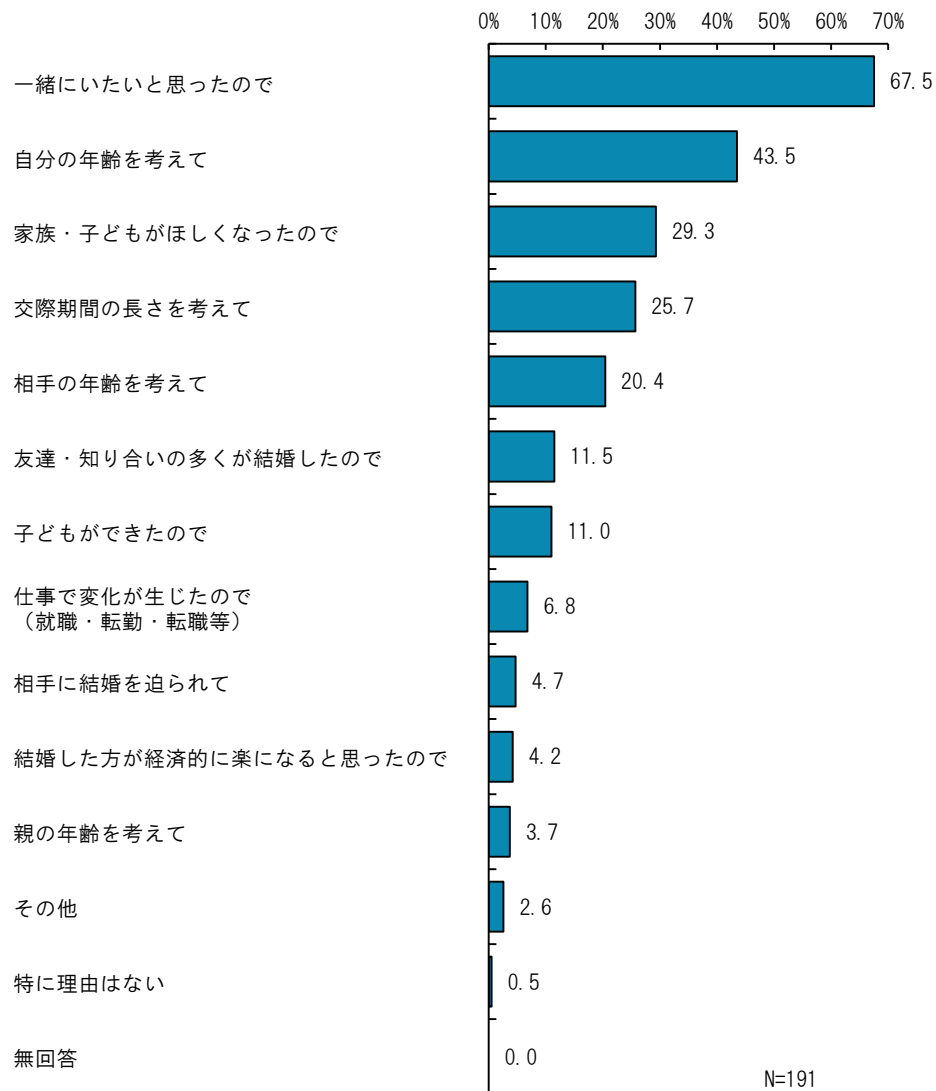


独身でいる理由は、「異性と出会うきっかけがないから」が45.4%と最も多く、次いで「適当な相手にまだめぐり会わないから」が37.7%、「独身の自由さや気楽さを失いたくないから」が36.2%などとなっています。

## Q28-2 結婚を決めた理由

※Q28で「結婚している・結婚の具体的予定がある」人のみ

(MA) Q28-2 あなたが結婚を決めた理由を教えてください。

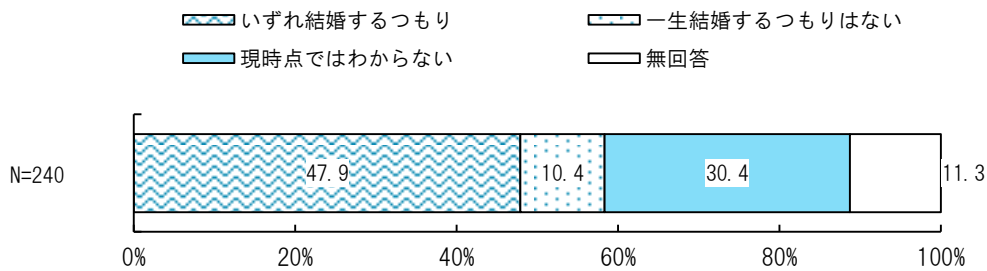


結婚を決めた理由は、「一緒にいたいと思ったので」が67.5%と最も多く、次いで「自分の年齢を考えて」が43.5%、「家族・子どもがほしくなったので」が29.3%などとなっています。

## (29) 結婚に対する考え

(SA) Q29 一生を通じて考えた場合、結婚に対するお考えは、次のうちどれですか。

※Q28で「結婚している・結婚の具体的な予定がある」以外の人のみ

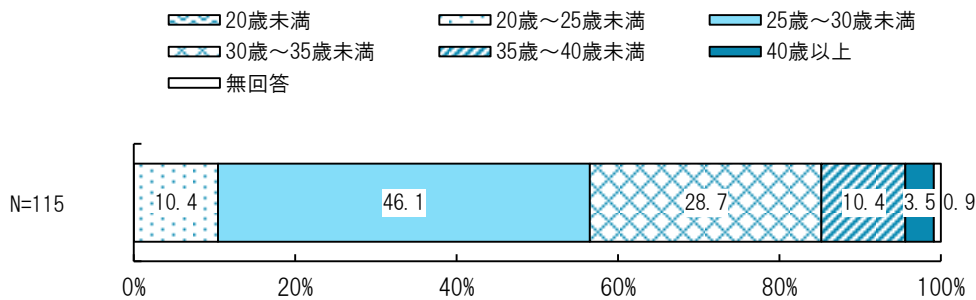


結婚に対する考えは、「いずれ結婚するつもり」が47.9%、「一生結婚するつもりはない」が10.4%、「現時点ではわからない」が30.4%となっています。

### Q29-1 結婚したい年齢

※Q29で「いずれ結婚するつもり」の人のみ

(SA) Q29-1 何歳くらいで結婚したいと思いますか。

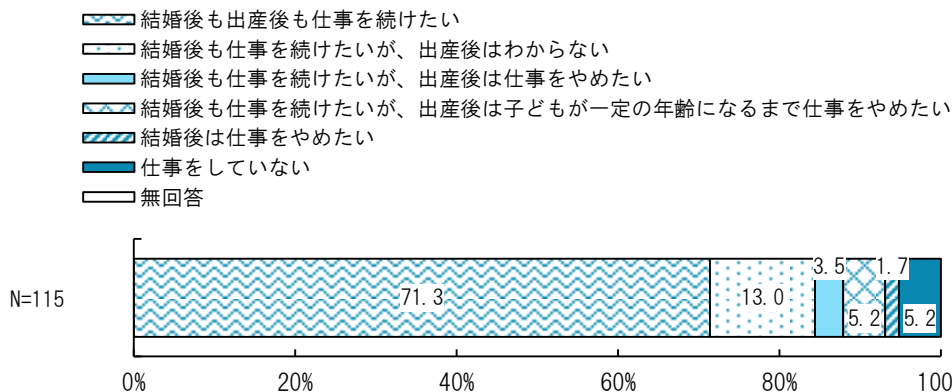


結婚したい年齢は、「25歳～30歳未満」が46.1%と最も多く、次いで「30歳～35歳未満」が28.7%、「20歳～25歳未満」、「35歳～40歳未満」が10.4%などとなっています。

### Q29-2 結婚・出産後の仕事の継続希望

※Q29で「いずれ結婚するつもり」の人のみ

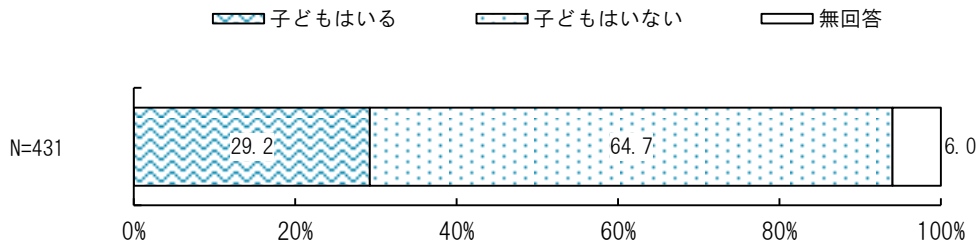
(SA) Q29-2 結婚・出産後も仕事を続けたいですか。



結婚・出産後の仕事の継続希望は、「結婚後も出産後も仕事を続けたい」が71.3%と最も多く、次いで「結婚後も仕事を続けたいが、出産後はわからない」が13.0%、「結婚後も仕事を続けたいが、出産後は子どもが一定の年齢になるまで仕事をやめたい」、「仕事をしていない」が5.2%などとなっています。

### (30) 子どもの有無

(SA) Q30 子どもはいますか。

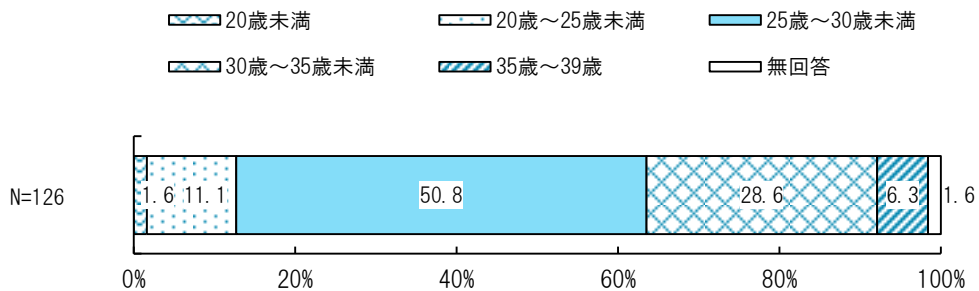


子どもの有無は、「子どもはいる」が29.2%、「子どもはいない」が64.7%となっています。

#### Q30-1 最初の子どもの生まれた時の年齢

※Q30で「子どもはいる」人のみ

(SA) Q30-1 最初の子どもの生まれたのは、あなたが何歳のときですか。

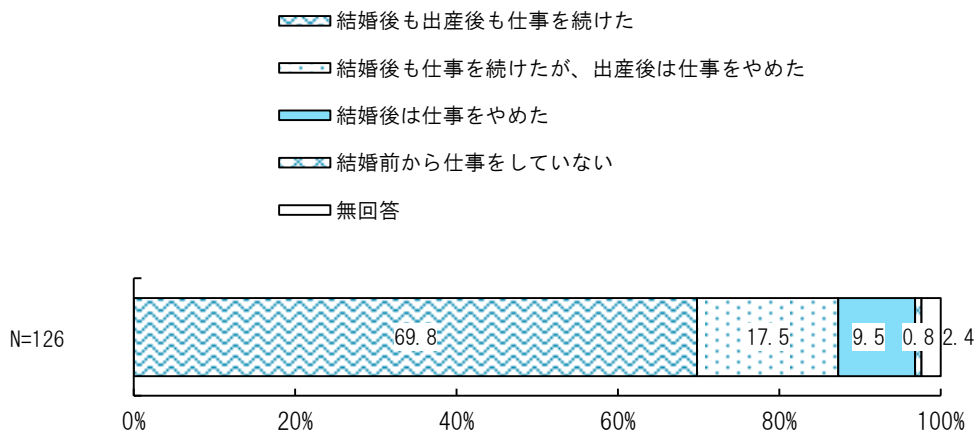


最初の子どもの生まれた時の年齢は、「25歳～30歳未満」が50.8%と最も多く、次いで「30歳～35歳未満」が28.6%、「20歳～25歳未満」が11.1%などとなっています。

#### Q30-3 結婚・出産後の仕事の状況

※Q30で「子どもはいる」人のみ

(SA) Q30-3 結婚・出産後の仕事の状況を教えてください。

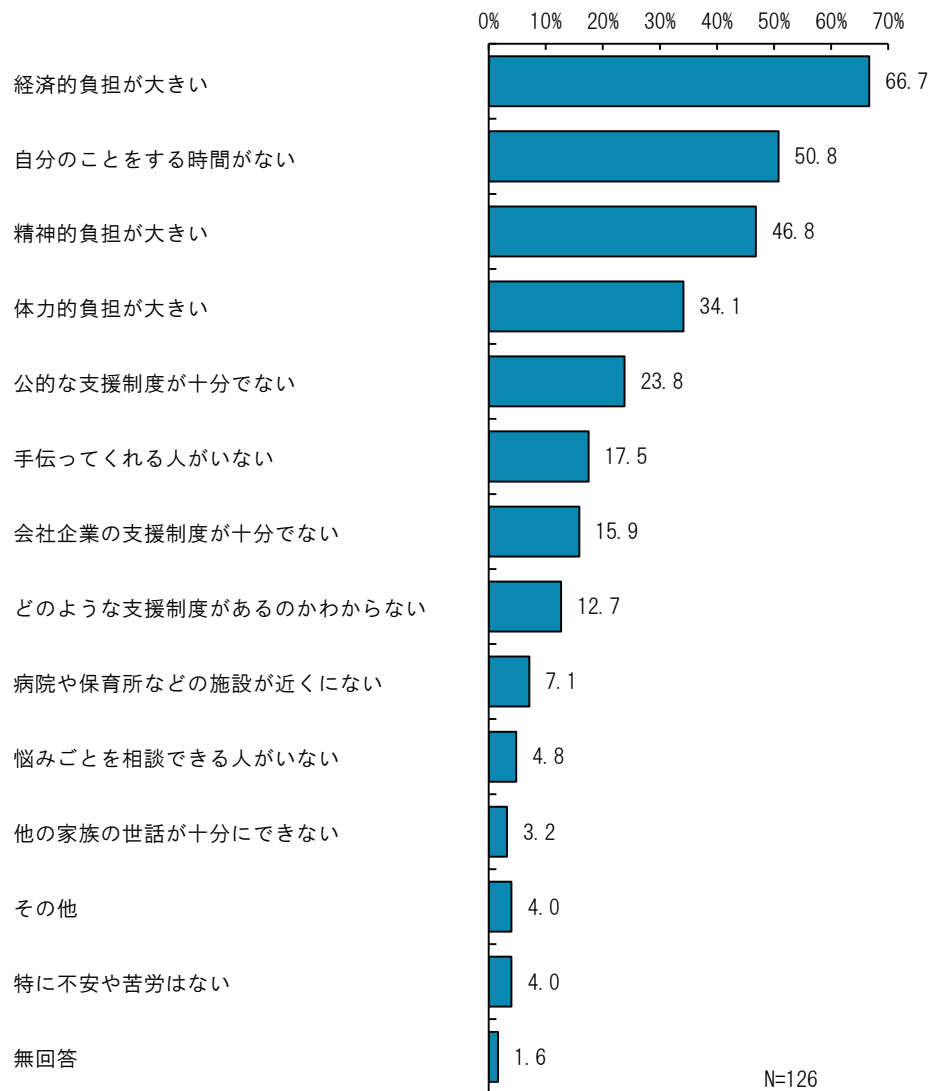


結婚・出産後の仕事の状況は、「結婚後も出産後も仕事を続けた」が69.8%、「結婚後も仕事を続けたが、出産後は仕事をやめた」が17.5%、「結婚後は仕事をやめた」が9.5%、「結婚前から仕事をしていない」が0.8%となっています。

## Q30-2 出産、育児に対しての不安や苦勞

※Q30で「子どもはいる」人のみ

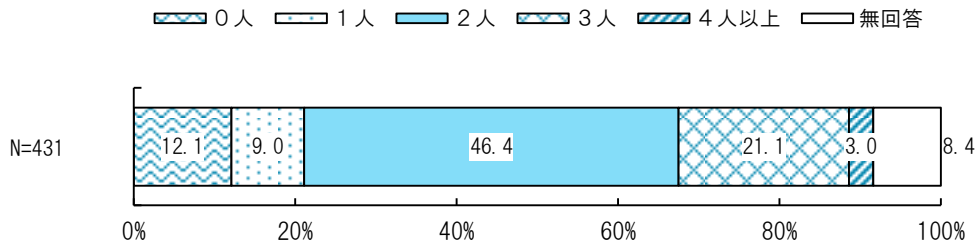
(MA) Q30-2 出産、育児に対しての不安や苦勞はありますか。



出産、育児に対しての不安や苦勞は、「経済的負担が大きい」が66.7%と最も多く、次いで「自分のことをする時間がない」が50.8%、「精神的負担が大きい」が46.8%などとなっています。

### (31) 理想の子どもの人数

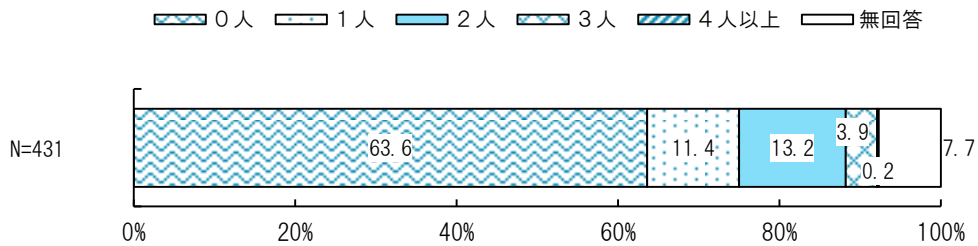
(SA) Q31 理想の子どもの人数は何人くらいですか。



理想の子どもの人数は、「2人」が46.4%と最も多く、次いで「3人」が21.1%、「0人」が12.1%などとなっています。

### (32) 現在の子どもの人数

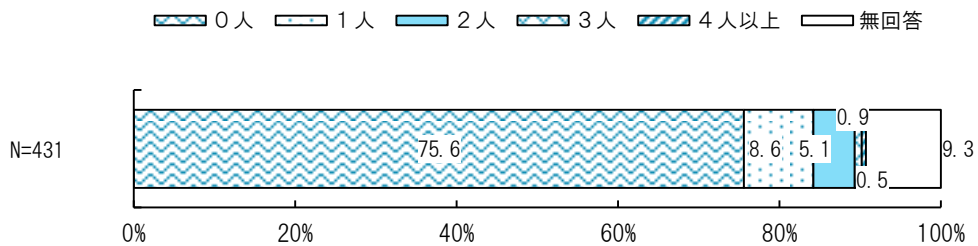
(SA) Q32 現在何人の子供がいますか。



現在の子どもの人数は、「0人」が63.6%と最も多く、次いで「2人」が13.2%、「1人」が11.4%などとなっています。

### (33) 今後の出産予定数

(SA) Q33 今後の出産予定数を教えてください。

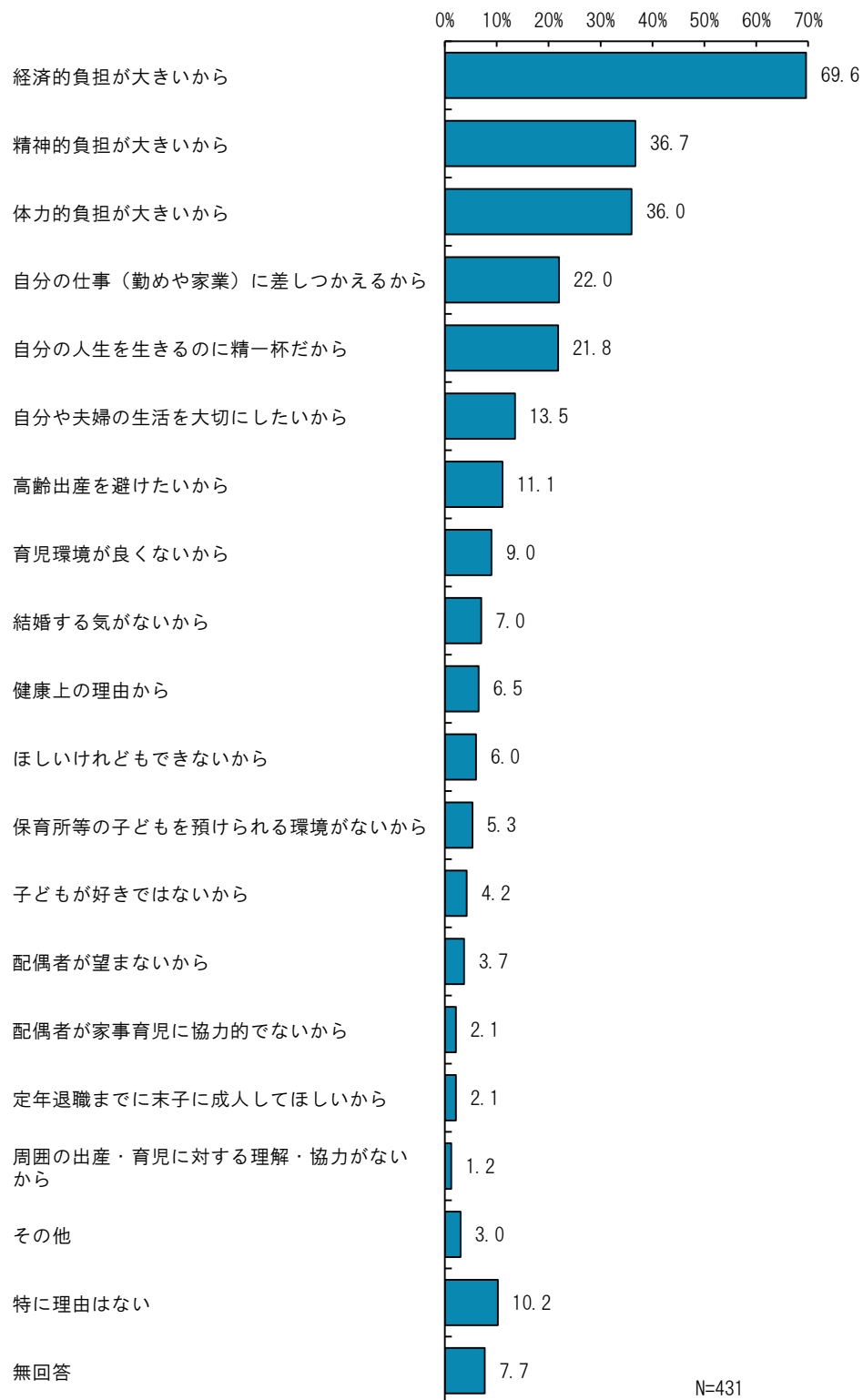


今後の出産予定数は、「0人」が75.6%と最も多く、次いで「1人」が8.6%、「2人」が5.1%などとなっています。



**(34) 理想的な子どもの人数を持つ際の課題、子どもを持つつもりのない理由**

(MA) Q34 理想的な子どもの人数を持つ際の課題、子どもを持つつもりのない理由は何ですか。

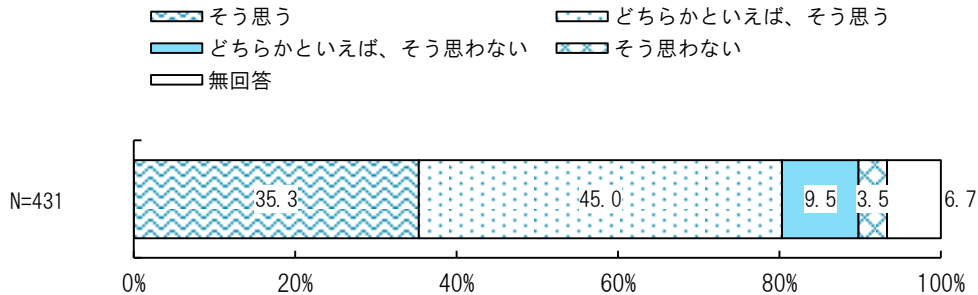


理想的な子どもの人数を持つ際の課題、子どもを持つつもりのない理由は、「経済的負担が大きいから」が69.6%と最も多く、次いで「精神的負担が大きいから」が36.7%、「体力的負担が大きいから」が36.0%などとなっています。

## 8. あなたの価値観や将来について

### (35) 自分が幸せだと思うか

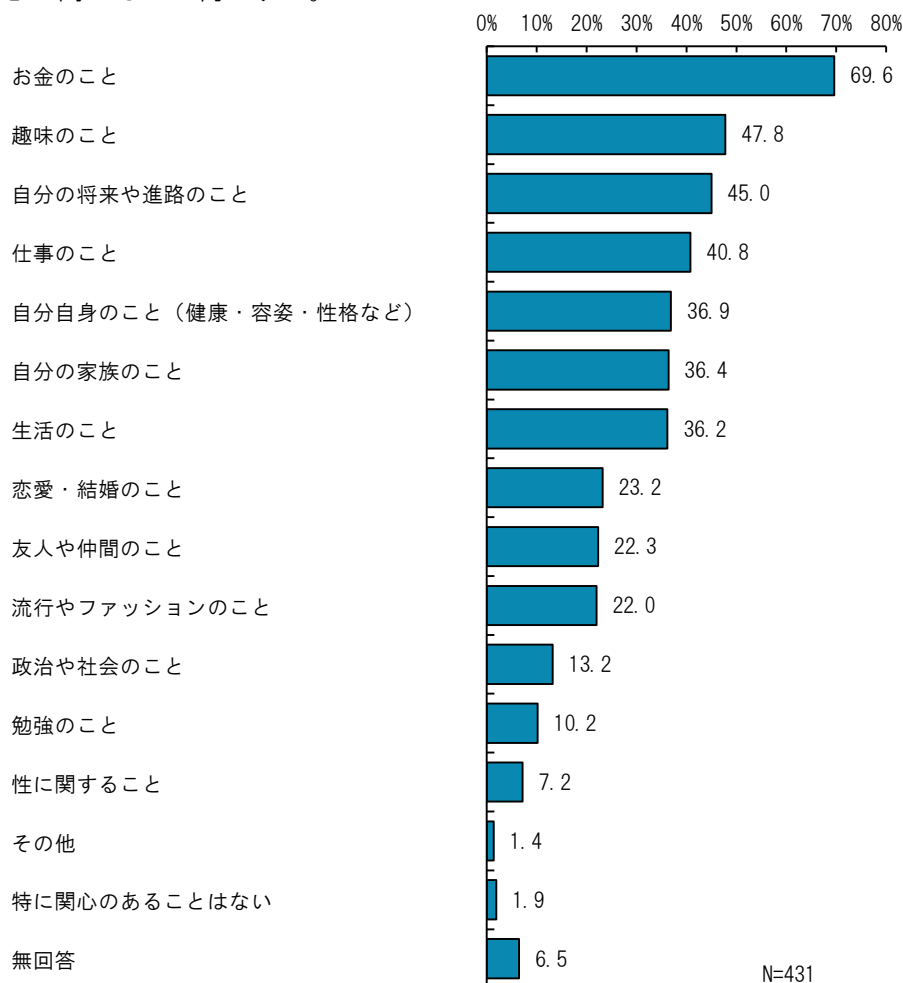
(SA) Q35 自分が幸せだと思えますか。



自分が幸せだと思うかは、「そう思う」が35.3%、「どちらかといえば、そう思う」が45.0%、「どちらかといえば、そう思わない」が9.5%、「そう思わない」が3.5%となっています。

### (36) 関心の高いもの

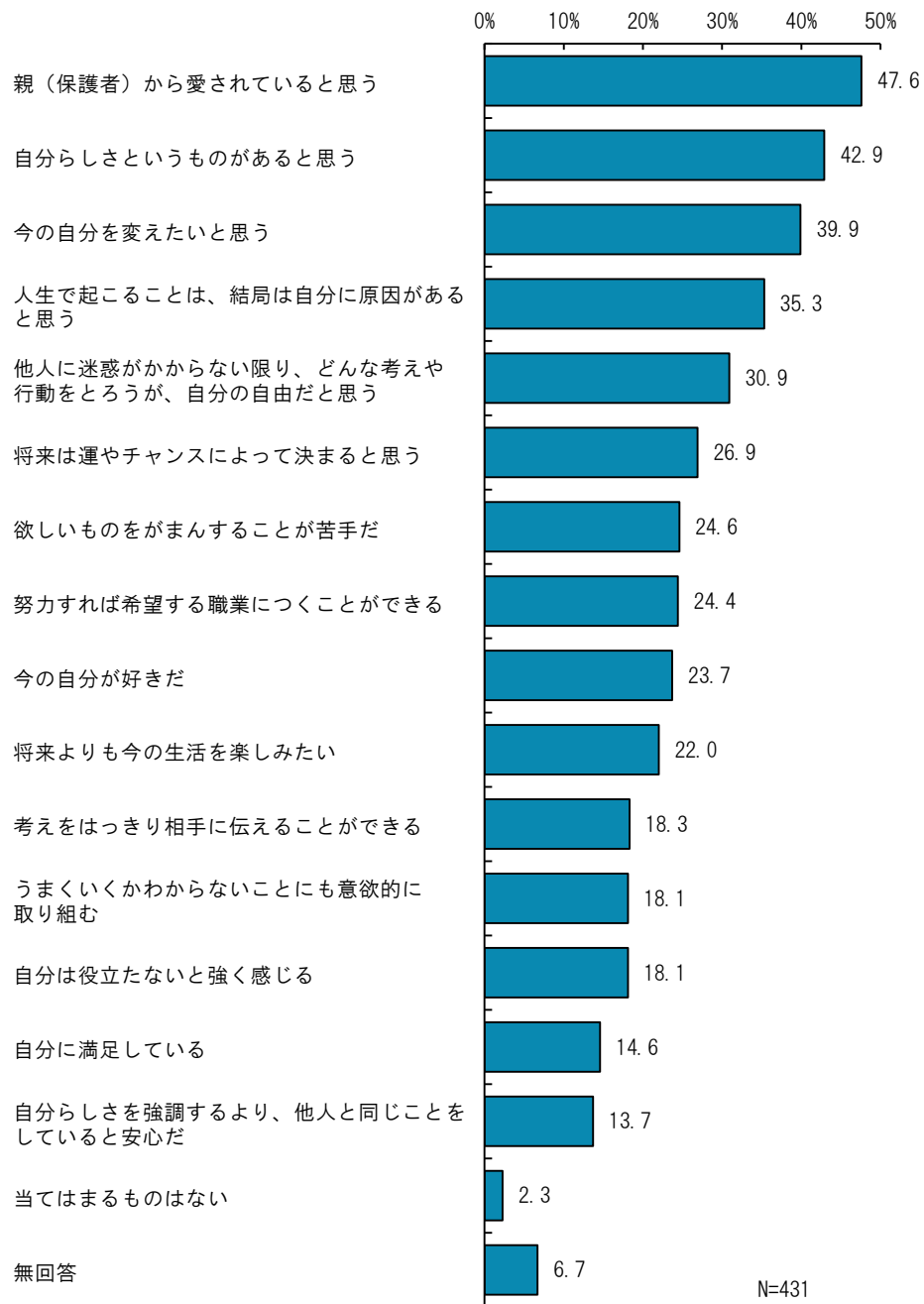
(MA) Q36 関心の高いものは何ですか。



関心の高いものは、「お金のこと」が69.6%と最も多く、次いで「趣味のこと」が47.8%、「自分の将来や進路のこと」が45.0%などとなっています。

**(37) 当てはまると思うもの**

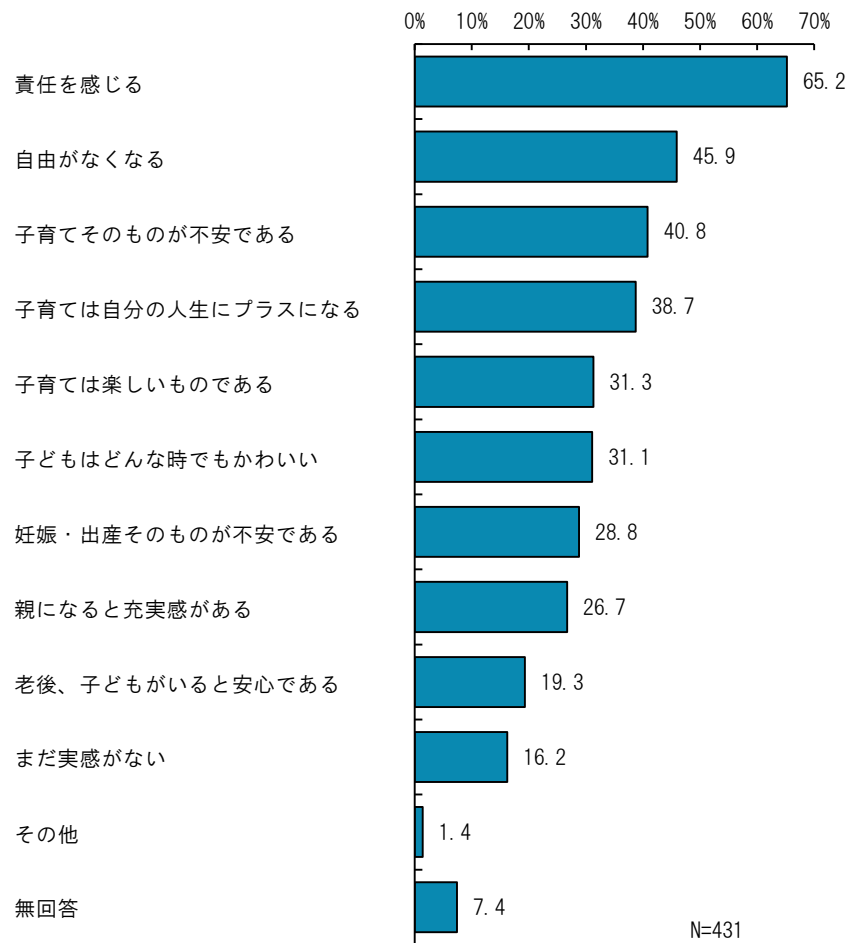
(MA) Q37 次のことがどのくらい当てはまりますか。



当てはまると思うものは、「親（保護者）から愛されていると思う」が47.6%と最も多く、次いで「自分らしさというものがあると思う」が42.9%、「今の自分を変えたいと思う」が39.9%などとなっています。

### (38) 子どもや子育てについてイメージに近いもの

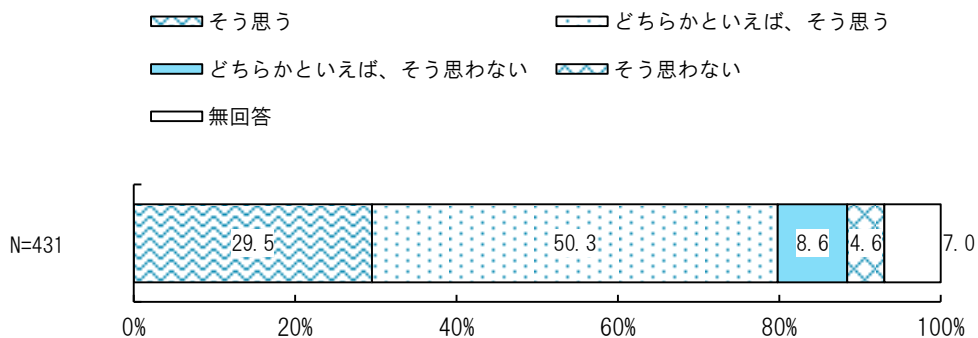
(MA) Q38 子どもや子育てについて、イメージに近いものは何ですか。



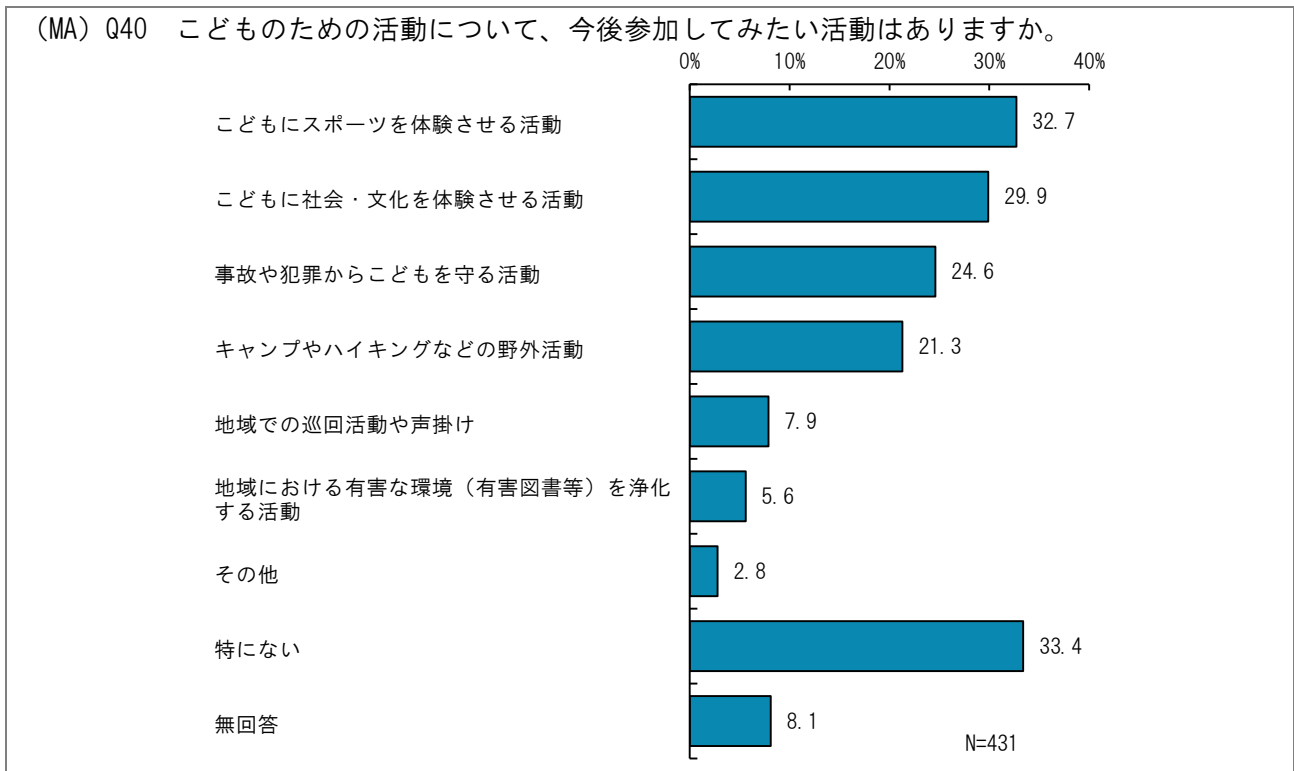
子どもや子育てについてイメージに近いものは、「責任を感じる」が65.2%と最も多く、次いで「自由がなくなる」が45.9%、「子育てそのものが不安である」が40.8%などとなっています。

### (39) 社会のために役立つことをしたいと思うか

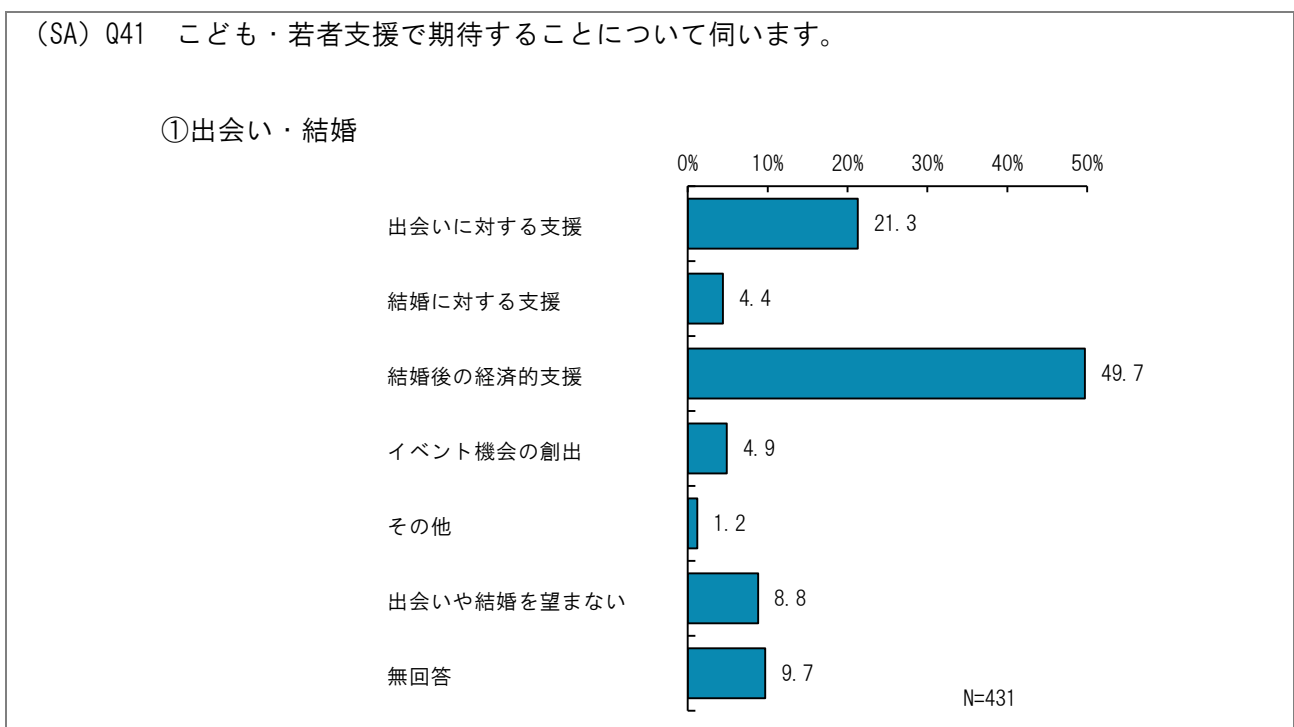
(SA) Q39 社会のために役立つことをしたいと思いますか。



社会のために役立つことをしたいと思うかは、「そう思う」が29.5%、「どちらかといえば、そう思う」が50.3%、「どちらかといえば、そう思わない」が8.6%、「そう思わない」が4.6%となっています。

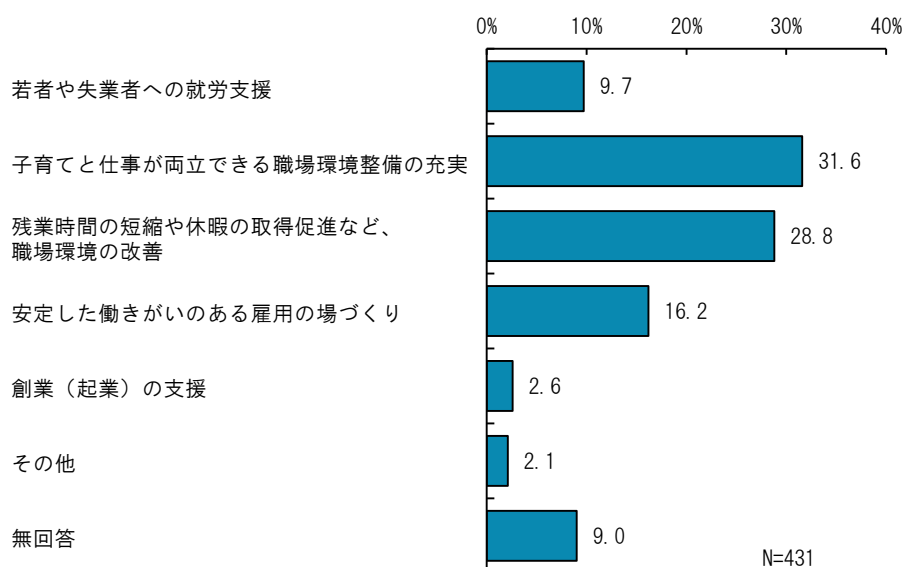
**(40) 今後参加してみたい子どものための活動**

今後参加してみたい子どものための活動は、「子どもにスポーツを体験させる活動」が32.7%と最も多く、次いで「子どもに社会・文化を体験させる活動」が29.9%、「事故や犯罪から子どもを守る活動」が24.6%などとなっています。また、「特にない」が33.4%となっています。

**(41) 子ども・若者支援で期待すること**

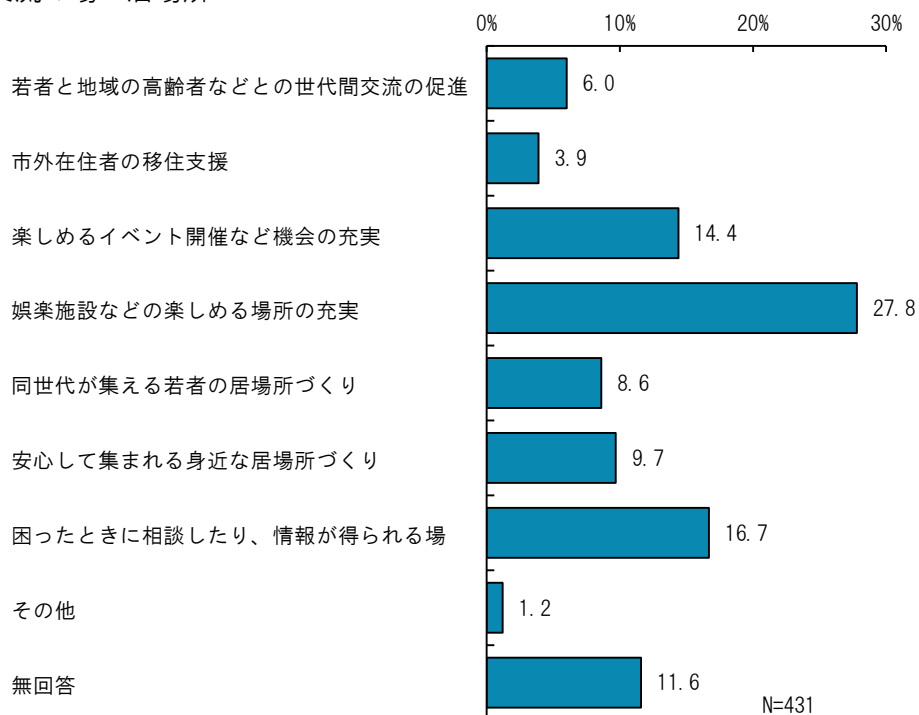
出会い・結婚は、「結婚後の経済的支援」が49.7%と最も多く、次いで「出会いに対する支援」が21.3%、「出会いや結婚を望まない」が8.8%となっています。

## ②ワークライフバランス

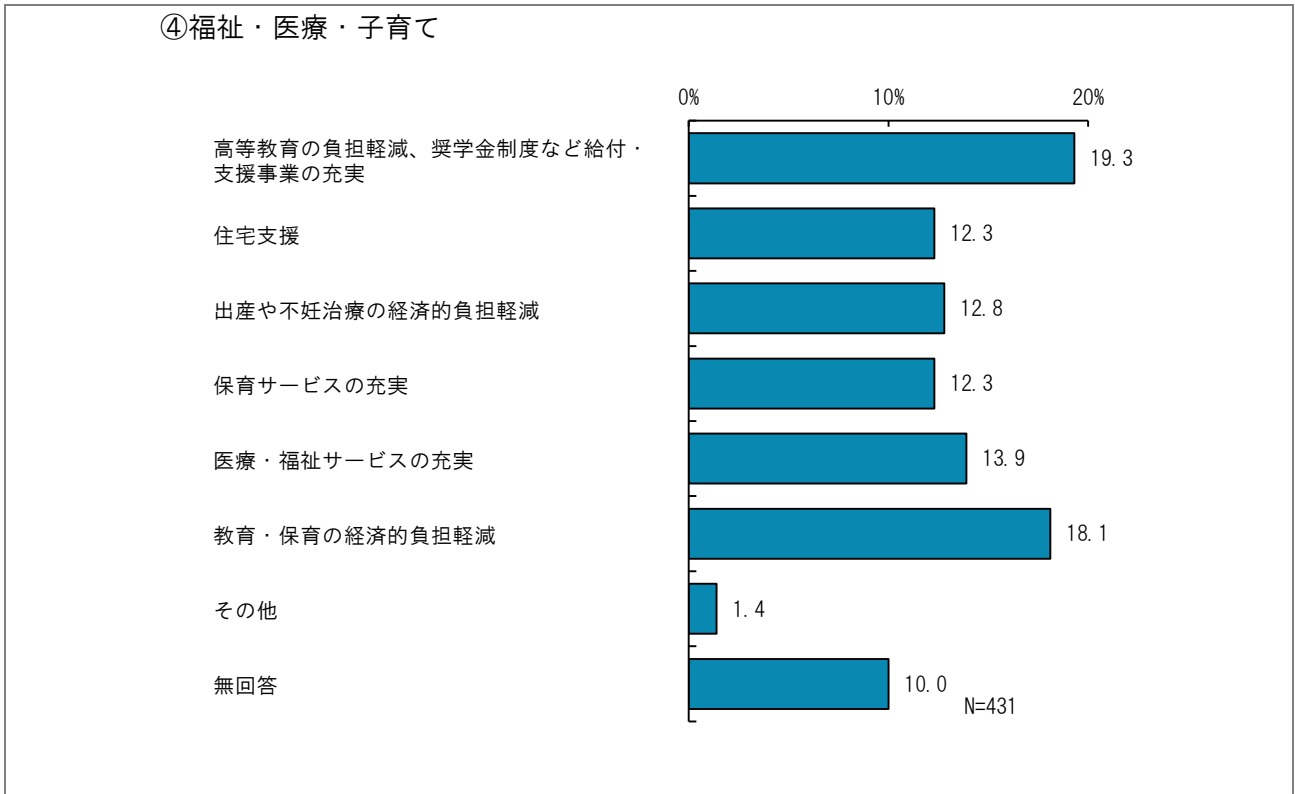


ワークライフバランスは、「子育てと仕事が両立できる職場環境整備の充実」が31.6%と最も多く、次いで「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、職場環境の改善」が28.8%、「安定した働きがいのある雇用の場づくり」が16.2%などとなっています。

## ③交流の場・居場所



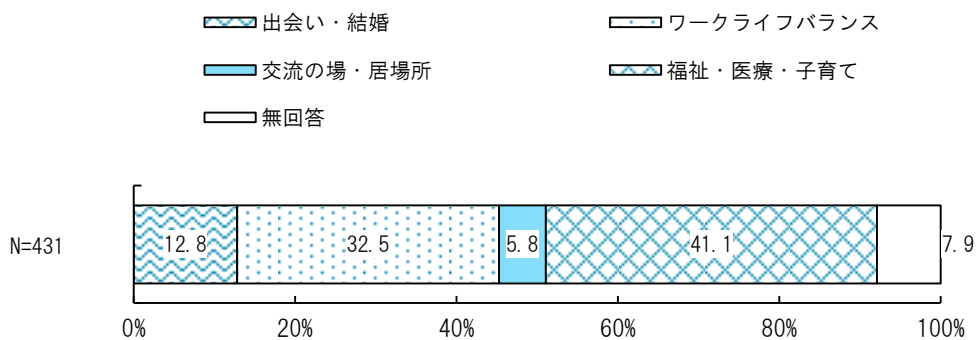
交流の場・居場所は、「娯楽施設などの楽しめる場所の充実」が27.8%と最も多く、次いで「困ったときに相談したり、情報が得られる場」が16.7%、「楽しめるイベント開催など機会の充実」が14.4%などとなっています。



福祉・医療・子育ては、「高等教育の負担軽減、奨学金制度など給付・支援事業の充実」が19.3%と最も多く、次いで「教育・保育の経済的負担軽減」が18.1%、「医療・福祉サービスの充実」が13.9%などとなっています。

Q41-1 こども・若者支援で最も必要だと思うこと

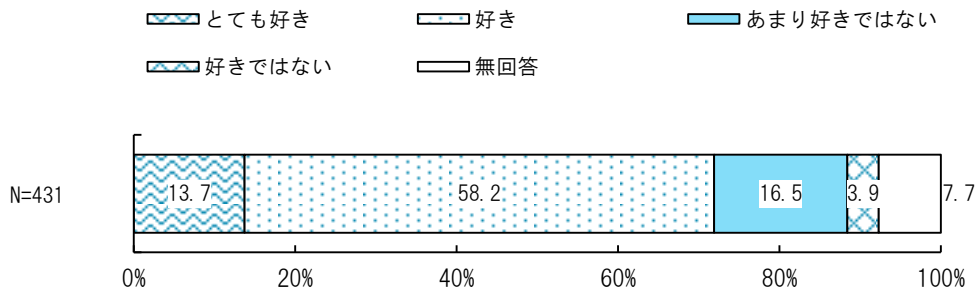
(SA) Q41-1 Q41の各項目の中で、最も必要と思う項目を1つ選択してください。



こども・若者支援で最も必要だと思うことは、「出会い・結婚」が12.8%、「ワークライフバランス」が32.5%、「交流の場・居場所」が5.8%、「福祉・医療・子育て」が41.1%となっています。

## (42) 掛川市が好きか

(SA) Q42 あなたは、掛川市が好きですか。



掛川市が好きかは、「とても好き」が13.7%、「好き」が58.2%、「あまり好きではない」が16.5%、「好きではない」が3.9%となっています。



子ども・子育てに関するアンケート調査

令和5年度

掛川市

子ども希望部 子ども政策課 子ども政策係  
〒436-8650 静岡県掛川市長谷一丁目1番地の1  
TEL 0537-21-1211 / FAX 0537-21-1163